『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造』 拠点計画ロードマップ

将来の社会ニーズ:ファブ地球社会

個人のニーズや課題に対応したモノづくりがあらゆるところで当たり前になる 「一人ひとりのデザインが普及した社会」

<現状>

- 生活者の関心は、あふれんばかりの既製品が作り 出す物質的豊かさから、より自分らしいものを選び 作り出すことへと変化しつつある。しかし、産業や消 費活動の大部分は未だ大量生産を前提とした仕組 みの上に成り立っている。
 3Dプリンタなどの個別ー品製造を可能にするデジタ
- ル製造機械は、好事家向けの道具の域を脱し、産業 用途への導入が進み、大量生産と個別ー品製作の 間を埋める装置としての期待は高まりつつある。 ・ 一方で、デジタル製造のためのデータ作成や情報処
- 一方で、デジタル製造のためのデータ作成や情報処理、製造活動を支援するソフトウェア技術は十分に整備されていない。また、デジタル製造技術を使いこなす技術者の育成も遅れている。

設定した将来の社会ニーズに基づく課題(研究開発テーマ)

ニーズ:大量製造と個別一品のモノづくりの間を連続的に扱うことを可能にするマス・カスタマイゼーションの仕組み

研究開発テーマ1:感性と物性をつなぐ中間表現

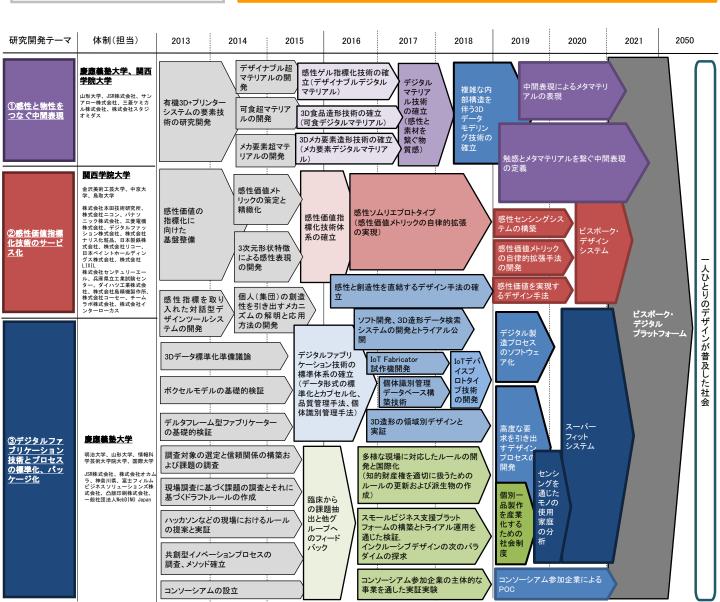
感性価値メトリックとデジタルファブリケーション技術を統合し、形や触感(物性)を慣性を通じてデザインできるようにする

研究開発テーマ2:感性価値指標化技術のサービス化

- 人間の多様な感性と、価値を生み出す創造性とをモデル化、インデックス化し、産業から個人までが利用可能な社会資源としてのメトリックを策定する感性価値指標化技術
- メトリックに基づいて、個人に根差した価値を具現化、創造するための仕組みと、新たな感性を蓄積、共有し、利活用するための仕組み(情報サービス)

研究開発テーマ3:デジタルファブリケーション技術とプロセスの標準化、パッケージ化

- 個別性の高い課題を解決するためのデジタルファブリケーション技術
 - 創意工夫を蓄積、共有、利活用するための仕組み(情報サービス、もの、ものづくりに関する社会制度)



拠点名V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

	項目		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	フェーズ1 (H25-H27)	フェーズ2 (H28-H30)	フェーズ3 (R1-R3)	計 (H25-R3)	単位
① プロトタイプ			0	0	0	0	6	6	1	3	2	0	12	6	18 件	ŧ
② 実用化			0	0	0	0	3	3	2	2	1	0	6	5	11 件	ŧ
③ 事業化(製品・サービ	ごス等の提供)		0	0	0	0	2	1	2	2	1	0	3	5	8 件	ŧ
④ 起業(ベンチャー企	業等の設立)		0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	2 作	ŧ
⑤ 知的財産権の状況	登録 拠点全体	国内	0	0	0	0	0	1	4	1	1	0	1	6	7 代	
		外国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件	ŧ
	うちバイゲール適用	国内		0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	3	4 化	
		外国		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 作	
	ライセンス		直接人力	直接人力	0	0	0	0	0	2	3	0	0	5	5 件	ŧ
	ライセンス収入	件数	直接人力	直接人力	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3	3 化	ŧ
⑥ 成果の発信	プレス発表(イベント告知	は除く)	0	0	0	2	7	5	6	11	5	0	14	22	36 件	ŧ
	成果発信イベントの開催			0	0	0	8	17	21	15	5	0	25	41	66 件	ŧ
	展示会への出展	国内	0	0	0	0	13	12	11	7	2	0	25	20	45 件	ŧ
		外国	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	4	1	5 件	ŧ
⑦ 掲載・放映	雑誌掲載(WEB含む)		直接大力	直接人力	0	0	11	11	12	11	5	0	22	28	50 件	
	新聞掲載(WEB含む)		直接人力	直接人力	0	0	11	21	24	36	4	0	32	64	96 件	ŧ
	テレビ放映		直接人力	直接人力	0	3	1	5	3	8	0	0	9	11	20 件	ŧ
⑪論文	原著論文(発行済み)		50	87	31	48	36	46	35	45	25	168	130	105	403 化	ŧ
	その他著作物(総説、書籍	いなど)	5	8	2	4	5	28	33	32	8	15	37	73	125 件	ŧ
① 発表	口頭発表		51	156	0	90	80	77	73	75	53	207	247	201	655 件	ŧ
	ポスター発表		18	49	2	36	42	63	35	12	12	69	141	59	269 件	ŧ
	招待講演		28	70	4	41	55	43	47	34	28	102	139	109	350 件	
	その他		6	11	0	12	27	60	45	63	23	17	99	131	247 化	ŧ
③ 受賞			2	2	0	7	11	8	5	9	20	4	26	34	64 化	ŧ

活動実績一覧R(集計)

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

① プロトタイプ

No	成果名称	発表等時期	担当機関 (企業・大学等)	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	3Dプリンタ・カーナビを統合した乗用 車システム	2017/12/21	明治大学	カーナビに行き先を設定すると、その行き先に応じた物品(山なら山用品、海なら海用品)を検索し、インタフェース上にカテゴリー覧として表示します。物品を選択後、その物品を3Dプリントして到着までに入手するか、店舗を経由し購入するかを選択できます。3Dプリントする場合は、到着時間に合わせて精度を調整し、最良の品質で到着までに造形完了します。この乗用車による旅行体験の変化についても調査分析しました。https://www.meiji.ac.jp/koho/press/2017/6t5h7p00000q1dfm.html		H29
2	高密度な「毛」を3Dプリント	2017/12/5	明治大学・株式 会社エポック・ミ ツイワ株式会社	https://www.meiji.ac.jp/koho/press/2017/6t5h7p00000pwmqe.h tml		H29
3	3次元折紙式プリンター	2017/6/12	(株)インター ローカス	積層型の3次元プリンターが3大製法の中の鍛造、鋳造に対応するのに対し圧造に対応するプリンターの開発		H29
4	デジタル質感生成システム		関西学院大学	樹脂表面の質感に関する感性的印象と物理統計量の関係を機械学習でモデル化し、ユーザが所望の質感を自動生成できるシステムを開発した。		H29
5	ライダタイプ推定エンジン	2017/5/15	関西学院大学· (株)本田技術研 究所	二輪ライダーの感情評定からタイプ推定をするエンジンを開発した。コアアフェクト(感情)モデルに基づき、二輪画像に対する感情評定パターンをクラスタ分析からアタイプに分類した。さらに決定木分析を用いて低い時間的コストでタイプ推定可能なシステムを構築した。		H29
6	デザイン行為インデックスエンジン	2017/9/13	金沢美術工芸大 学·関西学院大 学	デザインの初心者に、印象評価を促進するためのプロデザイナーのノウハウを提供する、デザイン行為インデックスを開発した。		H29
7	感性評価プラットフォーム	2018/3/31	関西学院大学	アンケート形式の主観評価実験を、様々な対象(メディア)に対して評価可能かつ実験毎にカスタマイズ可能な汎用プラットフォームを開発した。		H30
8	2軸回転装置の試作		山形大学	3Dプリント製作物の表面平滑化に有用な2軸回転装置を試作した。		H30
9	福祉用具「パワーアシストチェア」	2018/12/22	株式会社アイケ アラボ	https://icarelab.co.jp/		H30
10	Fabricator	2018/8/30	慶應義塾大学	汎用工作装置FABRICATOR		H30
11	Pynquino	2018/8/30	慶應義塾大学	汎用工作装置FABRICATORファミリー		H30
12	感性AIによる柄の検索	2018	株式会社ラッ シュアワー	http://lushhour.jp/news/2019-02-04-2.html		H30
13	触感計測装置のプロトタイプ制作	2019/10/15		触感計測装置のプロトタイプ制作(フジプリグループ・アポロ技研)、および計測ソフトウェアのライセンス(関西学院大学)		R1
14	3Dプリントチェア	2020./10/1 0	慶應義塾大学	「ハイブリッド・クラフト展 一クラフトの新たな未来」展において公 表した。株式会社オカムラにて実用化、製品化を行う		R2
15	価値構造可視化システム(ESV)	2020/9/9	関西学院大学 (株)住化分析セ ンター			R2
16	感性データマイニングシステム(KMS)	2020/6/9	関西学院大学	その他数社の分析で利用(C社 D社 F社他) 感性指標の自動構築技術。階層構造(2018)および全体部分関係の分析・構築を可能にした。企業への技術移転完了(F社)。	人工知能学会全国大会 (第34回) JSAI2020、第16 回日本感性工学会春季大 会で発表	R2
17	デザインナビ		学·関西学院大学(熊本学園大学)	デザイナから収集したデザイン行為約3000を体系化し、誰しもが目的のデザインを自ら作成するための支援を行う枠組みをシステム化したデザインナビ β が完成した		R3
18	UXプロトタイプ	2021/12/15	関西学院大学· 本田技術研究所	感性指標化技術を応用したUXのプロトタイプが作成された	2-b	R3

①プロトタイプ 2/125

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

② 実用化

No	成果名称	発表等時期	担当企業等	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	折紙式プリンターによる紙おむつ	2017/12/18	(株)インター ローカス	装着時に体の形状に沿った立体になり、装着後の体の動きによる立体形状変化に追従できる量産化可能性のある用紙オムツ吸収体の型紙を見出すこと、すなわち「足伸ばす・座る」の2種の体勢について、最適な立体形状となる1枚の連続したオムツ吸収体型紙をそれぞれ作成するシステムを開発した。		H29
2	複数対象者の脳波計測と顔表情 のマッチングシステム	2017/7/14	(株)インター ローカス	先に脳波計測で集中度や疲労度が把握されるようになっている。脳波計測と顔表情の画像取得を同期させることにより、顔表情だけで集中度や疲労度を把握するためのシステムを構築した。		H29
3	触覚定量化技術とその応用によるプロダクトデザイン	2017/3/28		関西学院大学で開発した触覚定量化技術により、触覚感性価値 と対応する物理特徴量(相互作用力)を指標化し、その指標に基 づき所望の触覚感性価値を実現する製品開発を行った。		H29
4	パターンソムリエ(感性デジタルビス ポーク柄バージョン)	2018/8/29	デジタルファッ ション(株)	衣服の柄をイメージで検索する感性AIを開発し、ファッションデザインアブリケーション「COUTURE」に実装した		H30
5	輸送箱	国内				H30
6	FAV File Format Specification, JIS B 9641	国内			JIS化	H30
7	感性AIソムリエ(感性デジタルビス ポークサービス)	2019/9/1	デジタルファッ ション(株)・(株) センチュリーエー		https://www.takashimaya. co.jp/base/corp/topics/1 90805a.pdf	R1
8	感性価値分析事業	2020/3月末	住化分析センター	感性価値分析事業の開始(2020.4~)の社内上市		R1
9	eLabo	2020/10/15	JSR(株)	義肢装具士向け設計支援サービス		R2
10	受注システム「Pito®」	2020/10/19	(株)センチュリー エール	「感性デジタルビスポーク」を組み合わせた次世代型オーダーに 応える生販一体型受注システム		R2
11	3DAIスマートオーダー	(試験リリー ス)		紳士オーダースーツの店舗において、自分の好みを入力するとお薦めのスーツが出力されるレコメンドシステムが、イトーヨーカドーやイオンにおいてサービスを開始した。		R3

②実用化 3/125

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

③ 事業化(製品・サービス等の提供)

No	製品・サービス等の名称	発売等時期	担当企業等	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	見たもの全て紙で実物製造	2017/5/12	(株)インター ローカス	作りたいものがあれば写真を撮りその画像から3次元データを作り、3次元積層型ブリンターあるいは折紙式3次元プリンターで実物モデルを作る。		H29
2	顔画像から疲労度計測	2017/7/10	(株)インター ローカス	現在の生活に満足しているかを集中度や疲労度を求め判断		H29
3	スキンケア製法の"肌どけ"パウダー ファンデーション	2018/3/16	株式会社コーセー	株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林一俊)は、「透明感」に関するワード解析から得られた知見に基づき、高い「透明感」と「なめらかな肌触り」を併せもつパウダーファンデーションを開発。この研究成果を活かした商品は、3月16日発売の「雪肌精 スノー CC パウダー」から展開。	http://www.kose.co.jp/s ekkisei/hadadoke/story /	H30
4	月のクラゲ (エサのいらない人工海 月で癒し空間を)	2020/4/1	NDソフトウェア株 式会社	3Dプリンタで出力した型をつかってゲル材料を成形し、水流をつかったゲルクラゲロボット		R2
5	JIS規格制定 3Dモデル用FAV フォーマットの仕様 B9442	2019/11/20	ファブ地球社会 コンソーシア	デジタルモノづくりの変革をもたらす3Dデータ基盤を構築		R1
6	感性AIソムリエ(感性デジタルビスポークサービス)	2019/9/1	デジタルファッ ション株式会社・ 株式会社セン チュリーエール	高島屋「タカシマヤ スタイルオーダー サロン」〜人工知能による、生地のレコメンドシステム		R1
7	「感性評価」サービス	2020/4/1	(株)住化分析センター	ちや感じ方(感性)を、感性工学・心理学・統計学などの科学に基づき評価し、新たな価値を付与します。 https://www.scas.co.jp/services/lifescience/cosmetics/analysis/Kansei.html	release/nm0m8a000000eo	
8	GelPiPer貸し出し	2021/2/1	株式会社ディラ イトマター	3Dゲルプリンターの有償貸し出しを始めた。		R3

③事業化 4/125

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

④ 起業(ベンチャー企業等の設立)

No	法人名称	設立時期	シーズ	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	株式会社アイケアラボ	2017/8/30	関西学院大学長 田教授の成果		1-1-4 http://www.creative- hyogo.jp/contest/	H29
2	株式会社Softroid	2020/7/1	中教授の成果	https://www.softroid.jp ロボットを活用した建築現場の生産性向上を目的とする。ロボットのキャタピラ部分に慶應義塾大学のメタマテリアル技術等が活用されている		R2

④起業 5/125

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

⑤-2 知的財産権(登録) A特許 | Bその他の知的財産権

A 特許

No	知財の名称	登録年月	出願番号	登録番号	ハ゛イ・ト゛ール 適用	出願人	国内/外国	備考	年度
1	透明形状記憶ゲルとそれを用いたレンズおよびレンズの焦点調節方法			特許第 6068050号		山形大学	国内		R1
2	三次元構造物の製造方法、三次元構造物の製造装置、及び、プログラム特許第6198107号(2017年9月1日)			特願2013- 080862	0	明治大学	国内		H30
	筒状折り畳み構造物の製造方法、筒状折り畳み構造物の製造装置、及び、筒状折り畳み構造物許第 6256867号(2018年1月16日)			2013 — 164614	0	明治大学	国内		R1
4	「優れた機械的特性を有する導電性複合材料」			特願2018- 137635		山形大学	国内		R1
5	「耐放射線性ハイドロゲル材およびその製造方法」			秘匿		山形大学	国内		R1
6	化粧料の価値評価法	2020/7		特許第 6742006号	0	学校法人関西学院、(株)ナリス化 粧品	国内		R2
7	快適性解析装置、環境制御用指令装置、および快適性解析方法	2021/8		特許第 6925564号	0	学校法人関西学院、三菱電機株式 会社	国内		R3

⑤-2知財登録 6/125

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧 拠点名 V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核: 慶應義塾大学) ⑥-1 成果の発信(プレス発表)※イベント告知は除く

	発表	/レス完表) ※1ヘント音知は除く 				備考	
No	年月日	発表タイトル	発表機関	主な研究者	URL	(課題番号等)	年度
1		「富士ゼロックスと慶應義塾大学が複雑な情報を保持する世界初の3Dブリント用データフォーマット「FAV(ファブ)」を共同研究、仕様を公開」、記者発表、2016年7月12日	慶應義塾大学SFO研究所	田中浩也(慶應義塾大学)中澤仁(慶應義塾 大学)			H28
2	2018.1.16	慶應義塾大学SFC研究所ファブ地球社会コンソーシアム参画企業と協業し、高度情報社会で求められる実学としての情報教育を通して創造的人材育成を促進する「授業レシピ」の提供を開始	慶應義塾大学SFC研究所	田中浩也(慶應義塾大学)中澤仁(慶應義塾 大学)	http://coi.sfc.keio.ac.jp/conso/		H29
3	2017/12/21	理工学研究科 秋山耀さん・総合数理学部 宮下芳明教授 3Dプリンタ・カーナビを統合した乗用車システムを開発 ~行き先に応じて物品を推薦し3Dプリント~	明治大学	秋山耀·宮下芳明(明 治大学)	https://www.meiji.ac.jp/koho/pres s/2017/6t5h7p00000q1dfm.html		H29
4	2017/12/5	先端数理科学研究科 高橋治輝さん、3Dプリンタの新たな造形方法を開発 ~高密度な「毛」を3Dプリント~	明治大学・株式会社エ ポック・ミツイワ株式会 社		https://www.meiji.ac.jp/koho/pres s/2017/6t5h7p00000pwmqe.html		H29
5	2018/1/18	~「視覚」と「触覚」でつくる「透明 感」の実現 ~ スキンケア製法の"肌どけ"パウ ダーファンデーションを開発	株式会社コーセー	谿雄祐、飛谷謙介、長 田典子(関西学院大 学)	http://www.kose.co.jp/company/j a/news/		H29
6	2018/2/22	山形大学の考えるソフトマターロボティクスの概念とロボットの試作	山形大学	古川英光	https://www.yamagata- u.ac.jp/jp/information/press/2018 0222_01/		H29
7	2018/3/7	食品ブロックをロボットアームで自動的に立体に積み上げる食品プリンターを開発	山形大学	古川英光	https://www.yamagata- u.ac.jp/jp/information/press/2017 0307_011/		H29
8	2016/10/20	ナリス化粧品、関西学院大学と化業	関西学院大学	長田典子			H28
9		化粧品技術者のオリンピックと呼ばれる IFSCC 2018 CONGRESS で発表『ふきとり化粧水使用時の「心地よさ」を数値化する手法を確立」 曖昧な「感性」を数値化することで、ユーザー満足度の高い製品開発へ	株式会社ナリス化粧品	長田典子(関西学院大学)	http://www.naris.co.jp/wp- content/uploads/90775506f1e593 06e7d70dc06f8c0669.pdf		H30
10	2018/9/25	ナリス化粧品、ふきとり化粧水使 用時の「心地よさ」を数値化する手 法を確立したことを発表	日本経済新聞	長田典子(関西学院大学)	https://www.nikkei.com/article/D GXLRSP491365_V20C18A900000 0/		H30
11	2018/9/25	ふきとり化粧水使用時の「心地よ さ」を数値化する手法を確立	PR TIMES	長田典子(関西学院大学)	https://prtimes.jp/main/html/rd/p /000000030.000025614.html		H30
12	2018/9/12	欧州の国際学会 ECVP2018で、「塗膜の印象評価における光沢の 影響」について研究成果を発表しました	日本ペイントホール ディングス株式会社	長田典子(関西学院大学)	https://www.nipponpaint- holdings.com/ir/document/pdf/ne ws_japanese_20180912_5b9863de0 c95b.pdf		H30
13	2018/6/29	世界でひとつのオリジナルファッションアイテムが作れる〜ファッションデザインアプリケーション 『COUTURE』	デジタルファッション株 式会社	長田典子(関西学院大学)	http://couture.id		H30
14	2019/4/18	COIファブ地球社会創造拠点が日本科学未来館にて開催されるメディアラボ第21期展示「ぴったりファクトリ」に出展	慶應義塾大学SFC研究所	田中浩也, 相部範之. 仲谷正史, 增田恒夫、 淺野義弘(慶應義塾大 学)林田大造, 上田雄 一小松敏, 光部貴士, 川瀬領治(JSR株式会 社)	https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/news/fabearth190418/		R1
15	2019/6/25	「第一回ファクトリー・サイエンティスト育成講座」を開催	慶應義塾大学SFC研究所	田中浩也(慶應義塾大 学)	https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/news/factoryscientist/		R1

⑥−1プレス 7/125

16		JSR、東名ブレースとデジタル装 具製造支援サービスを提供する 合弁会社を設立	JSR株式会社	田中浩也, 仲谷正史, 増田恒夫, 淺野義弘 (慶應義塾大学) 林田 大造, 上田雄一(JSR 株式会社)	https://www.jsr.co.jp/news/2019/ 20191120.html	F	R1
17	2019/11/21	富士ゼロックスと慶應義塾大学が デジタルモノづくりの変革をもたら す3Dデータ基盤を構築、世界3D データフォーマット「FAV」がJISIC 制定	富士ゼロックス株式会 社、慶應義塾大学SFC 研究所		https://www.fujixerox.co.jp/compa ny/news/release/2019/67655 https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/n ews/20191121_favjis/	F	₹1
18	2019/8/5	「感性AIソムリエ」高島屋5店舗でスタート	高島屋	長田典子(関西学院大学)	https://www.takashimaya.co.jp/base/corp/topics/190805a.pdf	F	R1
19	2019/4/18	メディアラボ第21期展示「ぴった りファクトリ」	日本科学未来館	長田典子(関西学院大学)	https://www.miraikan.jst.go.jp/press/docs/20190418a.pdf	F	R1
20	2020/5	慶應義塾大学と神奈川大学が連携し、3Dブリンタ製フェイスシールドを看護現場等に安全に届ける手順書と取扱説明書を公開	慶應義塾大学、神奈 川大学	田中浩也(慶應義塾大学)、宮川祥子(慶應 義塾大学)	https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/news/fabnurse_3dprinter/	F	₹2
21	2020/7	慶應義塾大学SFC研究所ソーシャルファブリケーションラボが、3Dプリンタ製・子供向けフェイスシールドの新モデルを公開 ~P&G/エス、ラボ/丹青社/テラサイクル/ナノダックスと連携し、全国の聾学校等へ約1万個を寄贈~	慶應義塾大学	田中浩也(慶應義塾大 学)	https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/n ews/慶應義塾大学sfc研究所ソー シャルファブリケーシ/	F	₹2
22	2020/10	慶應義塾大学田中浩也研究室がコロナ対策用3Dプリント製ドアオーブナーをエス.ラボ株式会社と共同開発、湘南藤沢キャンパスの教室群に設置 ーファブキャンパスとしてのニューノーマルを発信	慶應義塾大学	田中浩也(慶應義塾大学)	https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/n ews/20201019_3dprint_dooropener _tanakahiroya/	F	₹2
23	2020/11	創造みらい都市の実現に関する 包括連携協定を締結	慶應義塾大学	田中浩也(慶應義塾大学)	https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/n ews/mou_betwwen_kamakura/	F	₹2
24	2020/12	慶應義塾大学SFC研究所と藤沢市・鎌倉市・茅ヶ崎市・逗子市・寒川町が連携し、産官学金民連携で未来を共創する『湘南みらい都市研究機構』を発足します	慶應義塾大学	田中浩也(慶應義塾大学)	https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/n ews/20201204_shonanmiraitoshike nkyukiko/	F	₹2
25	2021/3/26	慶應義塾大学SFC研究所ソーシャル・ファブリケーション・ラボと 株式会社no new folk studioは、3Dスキャンと3Dプリントによる「フェイズフリー個別化フットウェア」を共同開発 ~災害時にもつながる日常の新たな歩行体験を実現~	慶應義塾大学	田中浩也(慶應義塾大 学)	https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/ja/n ews/20210326_nnf_social_fab_lab/	F	₹2
26	2020/9/16	【関西学院大学と共同調査を実施】新型コロナウイルス感染症流行下における天然アロマの心理的効果を実証	アットアロマ(株)	竹澤智美・片平建史・ 神吉佑菜・杉本匡史・ 渋田一夫・長田典子 (関西学院大学)	https://www.at- aroma.com/jp/pdf_news/246.pdf	F	₹2
27	2020/4/1	「感性評価」サービス開始のお知らせ	(株)住化分析センター	長田典子(関西学院大学)	https://www.scas.co.jp/latest- updates/news- release/nm0m8a000000eoak- att/20200424_kansei_evaluation.pd f		₹2
28	2020/8/19	「室内の快適感は心理状態が影響していた!三菱電機が空調分野のサービス開発に生かす」	三菱電機(株)	杉本匡史·長田典子 (関西学院大学)	https://newswitch.jp/p/23455	F	₹2
29	2020/9/9	「「室内適温でも不快」実証 三菱 電機・関西学院大が新モデル、体 調や眠気、内的要因も」	三菱電機(株)	杉本匡史·長田典子 (関西学院大学)	https://www.chemicaldaily.cojp/% E3%80%8C%E5%AE%A4%E5%86%85% E9%81%A9%E6%B8%A9%E3%81%A7% E3%82%82%E4%B8%8DME5%BF%AB %E3%80%8D%E5%AE%9F%E8%A8%B C%E3%80%80%E4%B8%99%E8%8F%B 1%E9%9B%BB%E6%A9%9F%E3%83% BB%E9%96%A2%E8%A5%BF%E5%AD %A6%E9%99%A2/	F	₹2
30	2020/12/28	「三菱電機と関西学院大 室内環境で快適感の認知構造を解明」	三菱電機(株)	杉本匡史·長田典子 (関西学院大学)	https://dempa- digital.com/article/144122	F	₹2
			•	•	•	L	

⑥-1プレス 8/125

- 1			Inn v. 1 av	l	I	1
31		総合数理学部 宮下芳明教授・先端数理科学研究科 加藤邦拓さん らインタラクティブな化粧品パッケージを開発 ~スマートフォンと組み合わせるメイク支援システム~ 明治大学	明治大学	宮下芳明	https://www.meiji.ac.jp/koho/pres s/2017/6t5h7p00000qml8e.html	H29
32		環境情報学部・田中浩也研究室が 東京 2020 オリンピック・パラリン ビック競技大会 表彰台の 3D プリ ンタによる製造設計を担当	慶應義塾大学	田中浩也		R3
33	2021/7/12	COI ファブ地球社会創造拠点が、 3D プリンタで製造できる 筋肉注 射練習モデルを開発、公開	慶應義塾大学	宮川祥子		R3
34	2021/5/31	慶應義塾大学SFC研究所ソーシャル・ファブリケーション・ラボと鎌倉市、株式会社no new folk studio、ラピセラ株式会社は市民参加型実験「データウォーク@かまくら」を実施。産学官民が連携し、市民生活や自治体のまちづくりにおける歩容データの活用法を検させ	慶應義塾大学	田中浩也		R3
35	2022/3/28	デント内で作業すると創造力が高まる可能性を示唆 ~Camping Campus の教育効果を初めて実証~	関西学院大学、(㈱ス ノーピーク	大塚栄輔, 破田野智己, 張帆, 杉本匡史, 山崎陽一, 長田典子	https://www.kwansei.ac.jp/cms/top_univ/media/2021/%E3%83%86%E 3%83%B3%E3%83%86%E5%86%85%E 3%81%A7%E4%BD%9C%E6%A5%AD% 53%81%99%E3%82%86%E5%86 48.48% E5%89%B5%E9%86%A0%E5%8A%9B% E3%81%8C%E9%AB%98%E3%81%BE% E3%82%8B%E5%8F%AF%E8%83%BD %E6%80%A7.pdf	R3
36	2021/12/17	緊張するとパフォーマンスが低下するのはなぜ?~聴覚と運動を統合する機能の異常を発見~		古屋晋一, 石丸伶子, 長田典子	***************************************	R3

⑥-1プレス 9/125

拠点名 V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

⑥-2 成果の発信(成果発信イベントの開催)

No	開催年月日	名称	開催地	参加人数 (人)	概要	備考 (主催、共催等)	年度
1	43062	慶應義塾大学SFC Open Rearch Forum 2017 ファブ地球社 会コンソーシアム 2017年活動報 告	港区	80名	成果発表	主催:慶應義塾大学 SFC研究所	H29
2	43062	慶應義塾大学SFC Open Rearch Forum 2017 ファブ地球社 会コンソーシアム 高大連携教育 ワーキンググループ研究報告	港区	80名	成果発表	主催:慶應義塾大学 SFC研究所	H29
3	43062	慶應義塾大学SFC Open Rearch Forum 2017 ファブ地球社 会コンソーシアム ファブ3Dコンテ スト2017 2次審査・授賞式	港区	100名	成果発表	主催:慶應義塾大学 SFC研究所	H29
4	20179/9-10	第22回日本顔学会大会(フォーラム顔学2017)大会	兵庫県西宮市	275人	企画セッション	主催:日本顔学会 共催:関西学院大学	H29
5	43158	やわらか3D共創コンソーシアム設立事前説明会(京都)	京都市	30人	事業概要説明	主催:山形大学古川研究室	H29
6	43145	やわらか3D共創コンソーシアム設立事前説明会(東京)	江東区	30人	事業概要説明	主催:山形大学古川 研究室	H29
7	43185	やわらか3D共創コンソーシアム設立事前説明会(山形)	山形市	30人	事業概要説明	主催:山形大学古川 研究室	H29
8	2018/3/15- 17	IoT時代のインタラクションデザイン	中野区	456人	明治大学総合数理学部先端メディアサイエン ス学科渡邊恵太研究室共同研究成果発表会		H29
9	43196	やわらか3D共創コンソーシアム キックオフシンポジウム	田町	200人	設立イベント	主催:古川英光研究 室	H30
10		文部科学省「情報ひろば」企画展 示室展示	千代田区	不明	成果発表	主催: 関西学院大学	H30
11	43281	YMN役員等会議	米沢市	20人	情報交換会	主催: やまがたメイ カーズネットワーク	H30
12	43286	やわらか3D共創コンソーシアム第 1回合同部会 シンポジウム	米沢市	40人	勉強会	主催:古川英光研究 室	H30
13	43287	やわらか3D共創コンソーシアム第 1回合同部会 ワークショップ	上山市	40人	ワークショップ	主催:古川英光研究 室	H30
14	43288	おしょうしなマルシェ	米沢市	100人	体験イベントブース出展	主催:公益社団法人 日本青年会議所東北 地区山形ブロック協議 会	H30
15	2018/7/25,8 /10	文部科学省ワークショップ「感覚の 不思議を体験しよう!」	千代田区	30人	体験型ワークショップ	主催: 関西学院大学	H30
16	2018/8/26~8	4DMS国際会議	米沢市	295人	国際会議	主催:アメリカ電気化学会 後援:山形大学協力:米沢市、SWEL(古川英光研究室)、OPERA、高分子ゲル研究会、来沢工業会、荘内銀行、米沢コンベンションビューロー	
17	2018/9/1-2	フォーラム顔学2018	東京都	211人	日本顔学会の年次大会で、顔はインタラクションというテーマでシンポジウムを実施した。明治大学COIの感性とモノづくりについてのセッションを設け、研究発表を行った。	主催:日本顔学会、明 治大学	H30
18	43358	サイエンスジャンボリー	米沢市	20人	高校生向け体験イベント	主催:山形県高等学校文化連盟科学専門部	H30

⑥-2成果発信イベント 10/125

19	43384	4D and Functional Printing 2018	港区	200人	成果発表	主催:慶應義塾大学、 日本画像学会	H30
20	43392	第3回 ファブ地球社会 創造的生活	江東区	200人	成果発表	主催:COI「感性とデジタル製造を直結し、 生活者の創造性を拡張するファブ地球社会 創造拠点」	H30
21	43427	ファブ地球社会コンソーシアム活 動報告会	港区	100人	成果発表	主催:慶應義塾大学 SFC研究所	H30
22	43427	ファブ3Dコンテスト2018最終審査・ 表彰式	港区	100人	成果発表	主催:慶應義塾大学 SFC研究所ファブ地球 社会コンソーシアム	H30
23	43451	KSC(関学)・SFC(慶應)連携記念 シンポジウム	兵庫県三田市	約500人	成果発表	主催:関西学院大学	H30
24	2019/1/24 [~] 1/26	LPIC一C NVFAB国際会議	米沢市	28人	国際会議	主催:LPIC(古川英光 研究室)協力:山形 大学、SWEL、 OPERA、CNVFAB、 IPOMY	H30
25	43491	三田市社会福祉大会「福祉を自 分ごと」体験コーナー・VR(バー チャルリアリティ)体験	兵庫県三田市	30人	体験型デモ	主催: 社会福祉法人 三田市社会福祉協議 会	H30
26	43697	メディアラボ第21期展示「ぴったり ファクトリ」	日本科学未来館	100	成果発表	主催:慶應COI	R1
27	43656	研究室見学 福島県立安達高等学 校	米沢市	50	活動発信	主催:山形大学	R1
28	43851	指導と講評、山形県立鶴岡工業 高等学校主催「研究発表会」	荘銀タクト鶴岡(鶴岡 市文化会館)大ホール 山形県鶴岡市	50	活動発信	主催:鶴岡工業高等学校	R1
29	43876	「長井市旧長井小学校第一校舎 の面白エ場ではんだづけ&プロ グラミング体験!」	長井市旧長井小学校 第一校舎(山形県長 井市	20	活動発信	主催:山形大学	R1
30	43617	Moving LAB@ 大阪大学	大阪府 大阪大学 サイエンス コモンズ スタジオA	50	活動発信	主催:高分子未来塾 @高分子学会	R1
31		『やわらか3D共創コンソーシアム 合同部会@鶴岡』	鶴岡市先端研究産業 支援センター、山形大 学農学部	50	活動発信	主催:山形大学	R1
32	43678	ひらめきときめきサイエンス	米 沢市	40	活動発信	主催:山形大学	R1
33	43704	CNVFAB米沢シンポジウム	米沢市	40	活動発信	主催:山形大学	R1
34	43720	ソフトロボット創世シンポジウム第 二回@米沢	米沢市	50	活動発信	主催:山形大学、ソフトロボット学	R1
35		やわらか3D共創コンソーシアムアメリカNASA、ニューヨーク州立大学、ジョンズホプキンス大学視察	米国	20	活動発信	主催:山形大学	R1
36	43789	やわらかものづくり研究会・ゲル 部会	滋賀県立大学	50	活動発信	主催:山形大学	R1
37	43888	コンソーシアムカフェ「やわらかも のづくりでの表現」	幕張メッセ	20	活動発信	主催:山形大学	R1
38	43736	わせたま ワークショップ	 多摩美術大学 	40	活動発信	主催:早稲田大学、多 摩美術大学	R1
39	43735	Moving LAB@仁愛女子高等学校		40	活動発信	主催:高分子未来塾 @高分子学会	R1
40	43743	 わせたま ワークショップ	多摩美術大学	40	活動発信	主催:早稲田大学、多摩美術大学	R1
41	43802	OPERA(sofumo) サイトビジット	山形大学米沢キャン パス	40	活動発信	主催:山形大学	R1

⑥-2成果発信イベント 11/125

42	43748	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学三田 キャンパス	160	成果発表	共催:4DFF研究会(日本画像学会), 慶應義塾大学SFC研究所ファブ地球社会コンソーシアム	,
43	43791	慶應義塾大学SFC Open Rearch Forum 2019 セッションS-07 ケアとFabの融合による新しいヘ ルスエコシステムの創造	東京ミッドタウン	50	成果発表	主催: 慶應義塾大学 SFC研究所	R1
44	43791	慶應義塾大学SFC Open Rearch Forum 2019 セッションS-13 ファブ3Dコンテスト2019 表彰式~ モハ・コトづくりでまちの未来をより 良くするファブ市民(Fab Citizen) の創造に向けて~	東京ミッドタウン	50	成果発表	主催:慶應義塾大学 SFC研究所	R1
45	43817	イノベーションストリームKANSAI 『感性価値創造シンポジウム』(大阪)	大阪市北区	100	成果発表	共催:大阪市(大阪イ ノベーションハブ	R1
46	44254	データウォーク@かまくら シンポ ジウム	鎌倉市(オンライン)	80	鎌倉市と実施した実証実験の報告会	慶應義塾大学、鎌倉 市	R2
47	2021/3/22- 24	ICMMA2020	中野区	50	成果発表	主催:明治大学MIMS	R2
48	43924	2周年記念シンポジウム、やわら か3D共創コンソーシアム	オンライン	100	アウトリーチ活動	山形大学	R2
49	2020/12/2-12/4	やわらか3D共創コンソーシアム合 同部会	オンライン	30	アウトリーチ活動	山形大学	R2
50		「スマートプロフェッショナルエンジニア最先端研修」	米沢市	6	「3Dゲルプリンターを活用したやわらかものづ くり」	山形県立鶴岡工業高 等学校	R2
51	44093	 日本科学未来館研究エリア公開 ミーティングvol.3、オンライントーク イベント		1027	「"触りたい気持ち"をテクノロジーで満たすことはできるのか?」	日本科学未来館	R2
52	44129	日本科学未来館化学の日オンラ イントークイベント	オンライン	537	「やわらか材料の可能性をさぐれ!」	日本科学未来館	R2
53	44132	「3Dプリンターが切り開く未来」	米沢市	50	模擬講義	山形県立鶴岡工業高 等学校	R2
54		「海洋プラ問題を解決するのは君だ!高校生×研究×社会問題解決プログラム」	オンライン	88	アドバイザー	IHRP実行委員会、協 賛読売新聞ほか	R2
55	44150	しいらめきときめきサイエンス~よう こそ大学の研究室へ	長井市	14	3Dゲルプリンターで「やわらか」ロボットの魅力 に迫る	JSPS	R2
56	44178	「高分子未来塾ユースacademiaゼ ミ」	オンライン	48	アドバイザー	高分子未来塾	R2
57	44156	県内工業高校教員技能実習	米沢市	11	アドバイザー	山形県工業高校教員 の会	R2
58	44159	「教材開発のための先進研究」	山形市	15	アドバイザー	山形大学主催·男女 共同参画	R2
59	44215	第13回鶴工研究発表会	鶴岡市	300	講評	山形県立鶴岡工業高 等学校	R2
60	44127	「GOVERNANCE INNOVATION: Society5.0の実現に向けた法と アーキテクチャのリ・デザイン」を 読み解く	オンライン		政府の役割や政策のあり方としてファブとPL 法について発表	国際大学GLOCOM	R2
61	44075	『なぜ、それは儲かるのか』出版 記念オンラインセミナー	オンライン		ブラットフォームのビジネスモデルに関するセ ミナ	国際大学GLOCOM	R1

⑥-2成果発信イベント 12/125

62	44484	COI「感性とデジタル製造を直結 し、生活者の創造性を拡張する ファブ地球社会創造拠点」 最終成果発表シンポジウム	オンライン		成果発表	主催: COI「感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点」	R3
63	44514	ひらめき☆ときめきサイエンス〜ようこそ大学の研究室へ〜やわらかアニマロイドってなに?「ゲル」×「A」、ロボットの未来の話をしよう	長井市	10	アウトリーチ活動 少・中・高校生のためのプログラム	主催: JSPS、古川英 光 後援: 長井市、長井市 教育委員会 共催: 長井市旧長井 小学校第一校舎	R3
64	2021/10/9-	日本科学未来館体験型イベント 「体験しよう! やわらかい材料が ひらく未来」	江東区	80	日本科学未来館内おやっこ広場にて成果発信イベント	主催:日本科学未来館、山形大学「知的やわらかものづくり革命」プロジェクト	R3
65	44337	日本科学未来館トークイベント「研究者と考えよう! やわらかいゲルがひらく未来の生活」	江東区	1060	アウトリーチ活動	主催:日本科学未来 館	R3
66	2021/7/13- 10/3	国立科学博物館企画展「加速器 ーとてつもなく大きな実験施設で 宇宙と物質と生命の謎に挑んでみ たー」	台東区		アウトリーチ活動 川上准教授考案のタンパク 質分子模型「川上モデル」展示	主催:国立科学博物館、高エネルギー加速器研究機構、日本原子力研究開発機構	R3

⑥-2成果発信イベント 13/125

拠点名 V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

⑥-3 成果の発信(展示会への出展)

No							
	開催年月日	名称	開催地	国内/外国	概要	備考	年度
1	2017/8/31- 9/1	JSTフェア2017	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示	慶應義塾大学	H29
2	2017/10/6	第4回創業・新事業進出フォーラム	藤沢市	国内	市民参加型まちづくりのためのファブリケー ション技術開発成果展示	慶應義塾大学	H29
3	2018/1/22-23	パリ・オートクチュールコレクション	フランス・パリ	外国	デジタルファブリケーション技術及びマス・カス タマイゼーションを前提とした衣服製造プロセ スの設計研究の成果発表・展示	慶應義塾大学	H29
4	2017/8/31- 9/1	JSTイノベーションジャパン2017	東京ビッグサイト	国内	折り紙ロボット&折紙式プリンターを中心とする折紙工学~新たな工法による折紙工学の新展開~	明治大学	H29
5	2017/10/31 -11/28	折 紙 エ 学 の 今一 折紙工学と 折紙式プリンターで産業イノベー ションを! ー	明治大学生田キャンパス	国内	折り紙ロボット&折紙式プリンターを中心とする折紙工学	明治大学	H29
6	2017/7/15	明治大学ーナ聖マリアンナ医科大 学共同研究発表会	明治大学生田キャン パス	国内	深層学習を用いた感性空間の創出	明治大学	H29
7	2017/9/27- 10/3	K.G.Month 実世界とあなたの間を 取り持つ情報科学技術	大阪市	国内	デモ展示「あなたの感性を推測する」	関西学院大学	H29
8	2017/8/31- 9/1	イノベーション・ジャパン2017~大 学見本市&ビジネスマッチング~	東京都江東区	国内	東京ビッグサイト/ プロダクトデザインにおける感性指標化、及び 感覚シミュレーション技術	関西学院大学	H29
9	2017/4/28- 6/23	文部科学省エントランス企画展示	東京都千代田区	国内	【企画展示:関西学院大学】「感性のものさしを みんなでつくってみよう!」	関西学院大学	H29
10	2017/11/8-	池田泉州銀行/ビジネス・エンカ レッジ・フェア2017	大阪市	国内	感性デジタルビスポークに関する展示	関西学院大学	H29
11	2017/8/31-	イノベーションジャパン	東京	国内	COIゾーンへの成果展示	山形大学	H29
12		サイエンスアゴラ	東京	国内	COIゾーンへの成果展示	山形大学	H29
13	2017/11/29	国際ロボット展	東京	国内	ソフトロボティクスの紹介	山形大学	H29
14	2018/2/14- 16	3Dプリンティング展	東京	国内	3Dゲルプリンター紹介、ベンチャー企業紹介、 コンソーシアム紹介	山形大学	H29
15	2018/3/4-8	SPIE Smart Structure	アメリカ・デンバー	外国	3Dゲルプリンターに関する発表、デモセッショ	山形大学	H29
16	2018/3/9- 18	sxsw	アメリカ・オースチン	外国	食品3Dプリンター(ピクセルフードプリンタ)に 関する発表	山形大学	H30
17	2018/12/18 -19	イノベーションストリームKANSAI	グランフロント大阪	国内	新技術展示: 感性価値創造〜感性メトリック× AI技術で拓くヒューマンセンタードデザイン〜 (感性価値創造研究センター)	関学	H30
18	2018/9/25-	K.G.Month	大阪市	国内	感性メトリック×AI技術によるデザイン支援	関学	H30
19	10/1 2018/8/30- 31	JSTフェア2018/ イノベーション・ジャパン2018〜大 学組織展示〜大型共同研究を目 指した本気の産学連携マッチング	東京都江東区	国内	東京ビッグサイト/感性価値創造 感性メトリック×AI技術で拓くヒューマンセン タードデザイン(感性価値創造研究センター)	関学	H30
20	2018/8/30- 31	~ イノベーション・ジャパン2018(大 学等シーズ展示)	東京都江東区	国内	次世代視線インタラクション技術(山本倫也研究室)	関学	H30
21	2018/4/18-	JP2018・ICTと印刷展	大阪市	国内	視線追跡応用技術	関学	H30
22	2018/08/30	イノベーション・ジャパン2018	江東区	国内		明治	H30
23	2018/7/6	第34回 産学官交流のつどい, ザ・セレクトン福島	福島市太田町13-73	国内	コンソーシアムの紹介		H30
24	2018/8/30-	JSTフェア2018	東京ビックサイト	国内	COIゾーンへの成果展示		H30
25	2018/8/30-	JSTフェア2018	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示		H30
26	2019/2/6~ 2/8	次世代3Dプリンタ展	東京ビックサイト	国内	コンソーシアムの紹介	やわらか3D共創コン ソーシアム	H30
27	2019/3/10 ~3/13	SXSW2019	アメリカ・オースチン	外国	COI成果の展示	電通×山形大学×や わらか3D共創コンソー シアム×その他	H30
28	2018/08/04 -05	看護FAB - 慶應義塾大学 田中· 宮川研究室	東京ビックサイト	国内	研究成果発信		H30
29	-08	リテールテック ジャパン2019	東京ビックサイト	国内	個体識別管理技術のアプリケーションの展示		H30
30	2019/9/3- 2019/9/9	超福祉展	渋谷区	国内	渋谷ヒカリエ8階での成果展示		R1
31	2019/9/13- 2019/10/8	鶴岡市役所内	鶴岡市	国内	鶴岡市役所内での成果展示		R1

⑥-3展示会 14/125

32	2019/12/15	神奈川県共生社会実現フォーラム	神奈川県	国内	神奈川県庁施設内での成果展示		R1
33	2019/12/18	国際ロボット展2019	東京ビッグサイト	国内	山形大学ブース内での展示		R1
34	2020/1/29- 2020/1/31	TCT JAPAN	東京ビッグサイト	国内	山形大学ブース内での展示		R1
35	2019/12/26 -2020/1/27	長井市旧長井小学校第一校舎	山形県長井市	国内	共有スペースでの成果展示		R1
36	2020/3/26- 2020/3-28	ものづくりワールド2020	幕張メッセ	国内	次世代3Dプリンタ展への成果展示		R1
37	2019/10/23 - 2019/10/25	第二回医療と介護の総合展(メ ディカルジャパン東京)	幕張メッセ	国内	地域包括ケアEXPONDソフトウェア社内での 成果展示		R1
38	2020/1/7- 2020/1/10	CES2020	米国ラスベガス	外国	EurekaPark J-Startupパビリオン(ジェトロ) Yume Cloud Inc社内での成果展示		R1
39	2019/5/16- 9/1	日本科学未来館 メディアラボ第21 期展示「ぴったりファクトリ」	日本科学未来館(東京 都江東区)	国内	COI研究成果の展示		R1
40	2019/9/28	K.G. mini Fes. ~来て, 見て, 触っ て. 関西学院大学の研究の魅力を		国内	デモ展示『ぴったり』をさぐる		R1
41	2019/9/5- 12	K.G.Month - AI時代の人とシステムとの関わり方を探ろう	ナレッジキャピタル(大 阪市北区)	国内	デモ展示『ぴったり』をさぐる		R1
42		「ハイブリット・クラフト展 - クラフト の新たな未来」企画展	AXISギャラリー(東京)	国内	廃プラスチックを材料とし大型3Dプリンタにより作られる家具のデザイン"Circular Printed Furniture"シリーズの展示		R2
43		イノベーションストリーム KANSAI2020	web展示		【デジタルオーダーメイド】「感性価値指標化技術のサービス化 -感性価値指標化技術をベースとした、個人・産業のものづくり支援-」		R2
44	2020/9/28 -11/30	イノベーションジャパン2020-大学 見本市Online-	web展示		JST事業成果展示:「共創の場形成支援」事業センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム「感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点」		R2
45	2020/11/19 -20	JP2020・ICTと印刷展「印刷から飛 び出す印刷展」	インテックス大阪5号 館	国内	感性価値創造インスティート「感性価値指標化 技術」	デジタルドキュメント サービス研究会ブー スで展示	R2
46	2020/2/4	ひょうご神戸チャレンジマーケット	神戸市産業振興セン ター9階会議室	国内	「パワーアシストチェア」	株式会社アイケアラボ	R2
47		大阪イノベーションハブ テック ミーティング〜関西の研究シーズ マッチング会〜	Web展示	国内	感性価値指標化技術のサービス化~感性価値指標化技術をベースとした、個人・産業のものづくり支援~	主催:大阪市	R2
48	20201/3/7 ~2021/3/8	第16回日本感性工学会春季大会	オンライン開催	国内	感性評価サービス広告展示	株式会社住化分析セ ンター	R2
49	2021/1/20- 1/22	第5回ロボデックス ロボット開発・活用展	東京ビッグサイト	国内	研究成果展示	山形大学	R2
50	2021/2/3- 2/5	第3回次世代3Dプリンタ展	幕張メッセ	国内	コンソーシアム成果展示	山形大学	R2
51	2021/8/23- 9/17	イノベーション・ジャパン2021~大 学見本市Online	オンライン開催	国内	「大学等技術シーズ」ブース展示「超スマート社会」		R3
52	2021/9/23	やまがたSDGsフェスタ2021	山形市	国内	AI・ビッグデータによる感性価値創造 山形大学ゾーン 古川英光研究室 での成果 展示	山形大学	R3
53	2022/3/9-	蔦屋家電+	二子玉川	国内	味わうテレビ TTTV	明治大学	
54	2021/11/17 -19	ディジタルコンテンツEXPO2021	幕張メッセ	国内	味覚ディスプレイ4	明治大学	

⑥-3展示会 15/125

No	原 著論文(発行済み) 論文表題	著者名	記載誌名	論文のDOI	発行年月	巻	号		掲載ページ	本誌右無	国際共著	発表機関	備考	年度
NO I	聞えな題 プロジェクションマッピングによる電子工作体験支援			調文のDOI	2015年	20	2	(始)	(終)	有	国际共省	(参画機関のみ) 明治大学	(課題番号等)	千及 H27
!	トラスコアの設計自由度を高めるための	グエン・タイ・	日本械学会論文集		2014年	80	819			有		明治大学		H26
	折紙工法の開発	タット・ホアン, 寺田 耕輔, 戸倉 直, 萩原 一郎												
3	"Interactive Evolutionary System for Synthesizing Facial Caricature with	T. Ugai, K. Sato, K. Arakawa, and	Fundamentals		Nov. 2014	E85-				有		明治大学		H26
	Cubic Expression"	H. Harashima、	FUNDAMENTALS/COMM UN./ELECTRON./INF. & SYST., VOL.											
•	"Interactive Color Scheme System for People with Color Deficiencies Considering Color Combination"	K. Yamashita, T. Mikamo, K. Arakawa	Proc. SISA 2014		Oct. 2014.					有		明治大学		H26
5	Calligraphy Expressions Based On Electronic Musical Instruments Metaphor	Homei Miyashita, Hiroki Uchihira	AIDIA Journal (Asia Interior Design Institute Association)		2014年		14	66	73	有		明治大学		H26
6	Analysis Kansei from Facial Expressions by CSRBF Mapping	L. A. Diago J. Romero, J. Shinoda and I. Hagiwara	Proc. International Conference on Kansei Engineering & Emotion Research, KEER 2014, Linkoping University, Sweden		June 11–13, 2014					有		明治大学		H26
7	「対話型進化計算でディジタルエステ」	荒川 薫	シミュレーション		2014/6/15	33	2	133	137	有		明治大学		H26
8	"Evaluation of Genetic Algorithm for Interactive Evolutionary Face Image Beautifying System", Proc. ISCCSP 2014	J. Oinuma, K. Arakawa, and H. Harashima	Proc. ISCCSP 2014		May, 2014.					有		明治大学		H26
9	"An Interactive Method for Color Scheme Considering Difference of Luminance"	K. Yamashita, T. Mikamo, K. Arakawa, and H. Harashima	Proc. IEEE ISPACS 2013		Nov. 2013.					有		明治大学		H25
10	塩分を用いない塩味味覚感度制御 - 陰極刺激の提示と停止による飲食物の味質変化における評価-	中村裕美. 宮下 芳明	情報処理学会論文誌.		2013年					有		明治大学		H25
11	明治大学 先端メディアサイエンス学科 (FMS学科)の教育	宮下芳明	ヒューマンインタフェース学 会誌, vol.15, No.4, pp.15- 2		2013年	15	4	49	52	有		明治大学		H25
12	CHIの変遷とCHI勉強会	宮下芳明, 中村裕美	ヒューマンインタフェース学会誌		2013年	15	4	15		有		明治大学		H25
13	身体部位とインタラクション	宮下芳明	ヒューマンインタフェース学 会学会誌		2013年	15				有		明治大学		H25
14	重なりあったウィンドウ間を移動可能な マウスカーソル操作手法とその評価	山中祥太, 宮下 芳明	ヒューマンインタフェース学 会論文誌		2013年	15	3	313	326	有		明治大学		H25
15	注視していないことを利用したポインティ ング高速化手法とその評価		日本ソフトウェア科学会論 文誌 コンピュータソフト ウェア		2013年	30	3	53	63	有		明治大学、独立行 政法人産業技術 総合研究所		H25
16	A color mapping method for decimated model	Bo Yu , Maria Savchenko, Luis Diago, Junichi Shinoda, Ichiro Hagiwara	Asia Simulation Conference		2014/10.					有		明治大学		H26
17	「統計的時系列解析2:状態空間モデ ル」	中村和幸	応用数理		2014年	24	2	26	31	有		明治大学		H26
18	「統計的時系列解析3:非線形・非ガウス 状態空間モデル」	中村和幸	応用数理		2014年	24	3			有		明治大学		H26
19	"A Pattern Language for an Open Academic Society with Non-professional Users"	Eto, K., Hope, T., Takeda, H.	Proceedings of the 21st Conference on Pattern Languages of Programs		2014/9.					有		明治大学		H26
20	「ニコニコ学会 β 委員長 江渡浩一郎氏 インタビュー」、	江渡浩一郎	ヒューマンインタフェース学会誌		2015年	17	1	6	10	有		産業技術総合研 究所		H27
21	「ニコニコ学会βに影響を与えたもの」	江渡浩一郎	ヒューマンインタフェース学会誌		2015年	17	1	11	14	有		産業技術総合研 究所		H27
22	「月刊ニコニコ学会β:電子書籍版ニコニコ学会βの展開」	江渡浩一郎	ヒューマンインタフェース学会誌		2015年	17	1	15	22	有		産業技術総合研 究所		H27
23	「ニコニコ学会β――ユーザ参加型研究 の最前線――」	江渡浩一郎	月刊ニコニコ学会 β:電子 書籍版ニコニコ学会 β の 展開、電子情報通信学 会、Vol.98、No.1、pp.19-27		2015年	98	1	19	27	有		産業技術総合研 究所		H27
24	「二次元的セルフアセンブリシステムに おける形・パターンの相互作用に関する 実験的考察」		日本バーチャルリアリティ学会論文誌		2015年	18	3	431	439	有		産業技術総合研 究所		H27
25	「インターネット前提社会におけるデザイン支援環境と社会的包摂の考察」	水野大二郎、青 木 優莉、川崎 和也、渡辺祐 奈、伊集院琢磨	社会デザイン学会学会誌		2015年	6				有		慶應義塾大学		H27
26	「FabLabでの3Dプリンターの活用」	田中浩也	高分子 POLYMERS		2015年	63	7			有		慶應義塾大学		H27
27	"3Dディザリング法に基づく、3Dプリンティング出力物の内部組成設計手法"	冨中裕介,六鹿 泰顕,增田恒夫, 田中浩也	バーチャルリアリティー学 会論文誌		2015年	20				有		慶應義塾大学		H27
28	"デジタル・マテリアルを用いた分解組立 可能な立体形状試作システム"	関島慶太,増田 恒夫,田中浩也			2015年	20				有		慶應義塾大学		H27

⑪-1論文(発行済) 16/125

29	"3Dペンを用いた空中線画のスキル共有・支援システム"	金崎健治,淺野 義弘,渡辺仁史, 田中浩也	バーチャルリアリティー学 会論文誌	2015年	20				有	慶應義塾大学	H27
30	真珠の輝く原理を応用したベースメイク 料開発のための3DCG技術の活用.	岡田明大・飛谷 謙介・石田適 志・朴理沙・長 田典子	日本化粧品学会誌	2015年	49	1	22	31	有	慶應義塾大学	H27
31	Age estimation bias based on facial images of others.	Fujisawa, T.X., Azuma, Y., Miyamoto, N., Konishi, M., & Nagata, N.	JARMAC.	2015年					有	関西学院大学	H27
32	モチベーティブ・コミュニケーションモデル における動機の内在化.	白岩史・片平里 史・饗庭絵課 子・飛谷謙介・ 長田典子・藤 志保・吉田功・ 小村規夫	電子情報通信学会D	2015年	J98	D2			有	関西学院大学	H27
33	手指の左右非対称動作における局所脳 内酸素化動態.	服部由季夫•長 田典子	運動とスポーツの科学	2014年	20	1	41	48	有	関西学院大学	H26
34	Multi-band BTDFモデルによる総布の蛍 光特性の表現.	飛谷謙介·水嶋 彬貴·長田典子	精密工学会誌	2014年	80	12	1213	1218	有	関西学院大学	H26
35	主観年齢推定における自己若年視要因の検討:関係流動性尺度を用いた社会 心理的要因に関する考察	北岡勇紀·片平 建史·長田典子	日本顔学会誌	2014年	14	1	123	128	有	関西学院大学	H26
36	Acquisition of individuated finger movements through musical practice.	Furuya, S., Nakamura, A., & Nagata, N.	Neuroscience	2014/6.	2014	6			有	関西学院大学	H26
37	Extraction of practice-dependent and practice-independent finger movement patterns,	Furuya, S., Nakamura, A., & Nagata, N.	Neuroscience letters	2014年	577	С	38	44	有	関西学院大学	H26
38	バーチャル夜光虫:水の流れを媒介とした光と音のメディアアート表現.	飛谷謙介·饗庭 絵里子·東裕 介·相田恭兵· 長田典子	映像情報メディア学会誌	2014年	68	7	276	284	有	関西学院大学	H26
39	心理尺度を用いた微細気泡浴の入浴効果の検討.	片平建史・饗庭 絵里子・矢野浩 範・松浦周平長田 飛谷謙介・普・ カー川誠司	人間工学	2014年	50	1	29	34	有	関西学院大学	H26
40	モーションキャブチャと表面筋電図を用いたピアノ学習効果の評価.	中村あゆみ・合 田竜志・古屋晋 一・長田典子	計測自動制御学会論文集	2013年	50	2	162	169	有	関西学院大学	H25
41	Microfacet BSDFモデルを用いた機布の表現ーカーテンアニメーションカタログの制作ー,		精密工学会誌論文集	2013年	79	11	1165	1170	有	関西学院大学	H25
42		白岩史・飛谷謙 介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	精密工学会誌論文集	2013年	79	11	1159	1167	有	関西学院大学	H25
43	Transfer of piano practice in fast performance of skilled finger movements	Furuya, S., Nakamura, A., & Nagata, N.	BMC Neuroscience	2013年	14	133			有	関西学院大学	H25
44	主観年齢推定における自己若年視要因の検討-旧知の顔に見られる蓄積記憶の牽引効果	片平建史·小西 正人·飛谷謙 介·長田典子	日本顔学会論文誌	2013年	13	1	85	95	有	関西学院大学	H25
45	Age estimation based on facial images of others: the effects of the accumulated memory of a known face on the overestimation of others.	Kitaoka, Y., Katahira, K., & Nagata, N.	Cognitive Neuroscience Society 2015 Program Book	2015年	D	74			有	関西学院大学	H27
46	Visual Impression: The Factorial Structure of Subjective Evaluation of Generic 3-Dimensional Shape.	Katahira, K., Muto, K., Lee, N., Tobitani, K., Shiraiwa, A., Nakajima, K., Nagata, N., Kishino, F., Yamamoto, M., Kawasaki, K., Nikata, K., & Asano, T.	International Convention of Psychological Science (ICPS) Program Book	2015年	X- 030				有	関西学院大学	H27
47	Product Value: Modeling the Relationship between "High-class Feeling" And A Product' S Physical Parameters.	Lee, N., Muto, K., Shiraiwa, A., Tobitani, K., Nakajima, K., Katahira, K., Nagata, N., Kishino, F., Nikata, N., Arakawa, K., Ishii, K., Tsukiyama, F., & Kobayashi, S.	International Convention of Psychological Science (ICPS) Program Book	2015年	V- 031				有	関西学院大学	H27
48	Analysis of BRDF/BTDF for the texture representation of woven fabrics based on the impression–evaluation model	Park, L., Tobitani, K., Katahira, K., Nagata, N.	Proc. 21th Korea-Japan Joint Workshop on Frontiers of Computer Vision (FCV2015), We2_4.	2015年					有	関西学院大学	H27
49	Lace Curtain: Interactive Animation of Transparent Woven Fabric Based on Microfacet BSDF Model	Matsumoto, T., Tobitani, K., Kaji, S., & Nagata, N.	Proceedings of the 19th Symposium on Interactive 3D Graphics and Games (i3D 2015)	2015年			133		有	関西学院大学	H27

⑪-1論文(発行済) 17/125

50		Inoue, A., Tobitani, K., Osawa, Y., Fujiwara, M., Park, L., Nishimoto, K., Nagata, N., & Okada, A.	Proc. International Federation of Societies of Cosmetic Chemists 28th CONGRESS (IFSCC2014),	2014年			201	213	有	F	関西学院大学	H26
51			Proc. 7th Forum Acusticum 2014	2014年			50		有	E L	関西学院大学	H26
52	Emotion of colors: synesthetic cross- modal key modulation.	Cai, D., Asai, N., & Nagata, N.	Proc. SIGGRAPH '14 ACM SIGGRAPH 2014	2014年	Studi o, Articl	3			有	Ī	関西学院大学	H26
53	The relevance of the interest value as intrinsic motivation and flow experience during piano playing.	Nakagawa, S., Kazai, K., Katahira, K., Miyake, Y., & Nagata, N.	Poster session presented at 7th European Conference on Positive Psychology	2014年	æ		55		有	Į.	関西学院大学	H26
54	Facilitating the internalization of motivation with the Motivative Communication Model.	Shiraiwa, A., Katahira, K., Aiba, E., Tobitani, K., Nagata, N., Fujimaki, S., Yoshida, I., & Komura, N.	Proc. 7th European Conference on Positive Psychology (ECPP)	2014年			289		有	Ī	関西学院大学	H26
55	Acquisition of dexterous finger movements through piano practice.	Nakamura, A., Nagata, N., & Furuya, S.	Proc. Conference Neuroscience and Music- V.	2014年					有	EL	関西学院大学	H26
56	Automatic generation of piano CG animation: real-time rendering of human skin appearance and humanizing playing motion.	Muramatsu, S., Tobitani, K., Hirata, J., Miwa, H., & Nagata, N.	Proc. 20th Korea-Japan Joint Workshop on Frontiers of Computer Vision (FCV2014)	2014年			22	26	有	I.	関西学院大学	H26
57	Quantification of human comfort – multilateral study with subjective evaluation and neurophysiological signals.	Yano, H., Katahira, K., Aiba, E., Matsuura, S., Tobitani, K., Nagata, N., Miya, K., &	Proc. the 43nd Annual Meeting of Society for Neuroscience (Neuroscience2013)	2013年	849		21		有	a.	関西学院大学	H25
58	for degrees of synesthetic perception.	Makajima, D., Mazaki, H., Yayama, R., Katahira, K., Shiraiwa, A., Aiba, E. & Nagata, N.	Proc. the 43nd Annual Meeting of Society for Neuroscience (Neuroscience2013)	2013年	550		18		有	Ī	関西学院大学	H25
59	The infl uence of fl ow on learning,	Miyake, Y., Yano, H., Nakamura, A., Katahira, K., Furuya, S. & Nagata, N.	Proc. the 43nd Annual Meeting of Society for Neuroscience (Neuroscience2013)	2013年	283	2			有	F	関西学院大学	H25
60		Katahira, K., Aiba, E., Yano, H., Matsuura, S., Tobitani, K., Nagata, N., Miya, K., & Furukawa, S.	Proc. the 43nd Annual Meeting of Society for Neuroscience (Neuroscience2013)	2013年	184	6			有	F	関西学院大学	H25
61	simulation to develop base makeup for pearly skin.	Nishiyama, K., Tobitani, K., Ishida, A., Park, L., Nagata, N., & Okada, A.	Proc. 22nd International Federation of Societies of Cosmetic Chemists (IFSCC2013)	2013年			190	191	有	F	関西学院大学	H25
62	Estimating Arrival Time of Pedestrian Using Walking Logs,	Yui Okuda and Yasuhiko Kitamura	PRIMA2013, Lecture Notes in Artificial Intelligence	2013年	8291		494	501	有		関西学院大学	H25
63	Virtual Marathon System Where Humans and Agents Compete	Hirofumi Kishino and Yasuhiko Kitamura	Proc. 4th Workshop on Applications of Software Agents	2014年					有	E.	関西学院大学	H26
64	KiroPi: A Life-Log Robot by Installing Embodied Hardware on a Tablet,	Michiya Yamamoto, Saizo Aoyagi, Satoshi Fukumori, Tomio	IEEE RO-MAN 2015	2015年					有	East .	関西学院大学	H27
65		Watanaha Takanori Tatsumi, Saizo Aoyagi, Satoshi Fukumori, Michiya Yamamoto, Tomio Watanabe	STSS 2015	2015年					有	10.0	関西学院大学	H27
66	Hand-raising Robot for Promoting Active Participation in Classrooms	Saizo Aoyagi, Ryuji Kawabe, Michiya Yamamoto, Tomio Watanabe	HCII 2015	2015年					有	E	関西学院大学	H27
67	Framework for Realizing a Free-Target Eye-tracking System.	Daiki Sakai, Michiya Yamamoto, Takashi Nagamatsu	Proceedings of the 20th International Conference on Intelligent User Interfaces Companion	2015年			73	76	有	Bas	関西学院大学	H27
68	Environment using Corneal Reflection— based Remote Gaze Tracker	Takashi Nagamatsu, Michiya Yamamoto, Gerhard Rigoll	Proceedings of the 2nd ACM symposium on Spatial user interaction	2014年			142		有	E	関西学院大学	H26
69	リュームシミュレータの開発とマルチユー	江川 晃一,高居 宏彰,山本倫也,長松隆	情報処理学会論文誌	2014年	55	11	2476	2486	有	F	関西学院大学	H26

⑪-1論文(発行済) 18/125

70	Measurement of Hand Raising Actions to Support Active Participation in Classes for Students	Ryuji Kawabe, Michiya Yamamoto,	Proceedings of the 16th International Conference on Human-Computer	2014年	1	LNCS 8521	199	207	有	関西学院大学	H26
		Saizo Aoyagi, and Tomio Watanabe	Interaction								
71	Development of Corneal Reflection- based Gaze Tracking System for Public Use	Takashi Nagamatsu, Kaoruko Fukuda, Michiya Yamamoto	Proceedings of the 3rd International Symposium on Pervasive Displays (PerDis 2014)	2014年			194	195	有	関西学院大学	H26
72	PPTouch: 携帯型タッチスクリーンデバイスを用いた身体拡張型プレゼンテーション支援システム		ヒューマンインタフェース学 会論文誌	2014年	16	2			有	関西学院大学	H26
73	タイピング駆動型身体引き込みキャラク タチャットシステムInterChat	服部 憲治, 渡辺富夫, 山本 倫也	ヒューマンインタフェース学会論文誌	2013年	15	4	53	62	有	関西学院大学	H25
74	Effect of decision confidence on the evaluation of conflicting decisions in a social context	Kimura, K., Murayama, A., Miura, A., & Katayama, J.	Neuroscience Letters	2013年	556		176	180	有	関西学院大学	H25
75	集団討議における葛藤と主観的パ フォーマンスーマルチレベル分析による 検討ー	村山綾·三浦麻 子	実験社会心理学研究	2014年	53	2	81	92	有	関西学院大学	H26
76	高齢者の利他的行動場面における世代間相互作用の実験的検討	田渕恵·三浦 麻 子	心理学研究	2014年	84	6	632	638	有	関西学院大学	H26
77	Generativity and interaction between the old and young: The role of perceived respect and perceived reject.	Tabuchi, M., Nakagawa, T., Miura, A., & Gondo, Y	The Gerontologist.	2014年					有	関西学院大学	H26
78	Development of a support group using a virtual space for cancer patients.	Kusumi, T., Ogura, K., & Miura, A.	International Journal of Web Based Communities	2014年	10	4	445	465	有	関西学院大学	H26
79	高齢者の利他的行動としての「語り」に 与える世代間相互作用の影響:実験場 面を用いた検討	田渕恵·三浦麻 子	発達心理学研究	2014年	25	3	251	259	有	関西学院大学	H26
80	"マルチタッチディスプレイを用いた複数 人によるプランニングができるデジタル サイネージシステムの提案"	遠藤隆介, 伊藤雄一, 中島康祐,藤田和之, 岸野文郎	情報処理学会論文誌	2014/4.	55	4			有	関西学院大学	H26
81	"Furry Haptic Display with Changeable Softness Distribution,"	Yuichi Itoh, Kosuke Nakajima, Fumio Kishino	ASIAGRAPH Forum 2014 PROCEEDINGS	2014/4.					有	関西学院大学	H26
82	"複合商業施設での複数人によるタイム スロット考慮型プランニングを実現する デジタルサイネージシステム"			2014/3.			92	99	有	関西学院大学	H26
83	特定領域の硬軟触感を変化できる毛状触覚ディスプレイ	伊藤雄一, 中島康祐, 岸野文郎		2014年					有	関西学院大学	H26
84	特徴的3-Dベクトルペアを用いたばら積 み部品の高速位置姿勢認識	秋月秀一, 橋本学	電気学会論文誌C(レ ター),	2013年	133	9	1853	1854	有	関西学院大学	H25
85	最適配置された画素群の濃度共起発生 確率に着目した画像のテクスチャ量にロ パストな照合手法	秋月秀一, 橋本学	電気学会論文誌C	2013年	133	10	1943	1949	有	中京大学	H25
86	誤照合を最小化する3-D特徴点を用い た高信頼な物体認識手法	永瀬誠信, 秋月 秀一, 橋本学	精密工学会論文誌	2013年	79	11	1058	1062	有	中京大学	H25
87	ロボットモーションプランニングの自動化 に向けてのロボットモーション実行基盤 の開発	加藤央昌,石原 裕平,清水優, 橋本学	精密工学会誌	2014/1.	80	1	99	106	有	中京大学	H25
88	集団的評価に基づいて最適化されたサ ブトラッカ群を用いた部分的遮蔽に頑健 な剛体追跡	西山乘, 橋本学	電子情報通信学会論文誌 D	2014/2.	J97- D	2	341	342	有	中京大学	H25
89	Robust Object Detection in Severe Imaging Conditions using Co-occurrence Background Model	Dong Liang, Shun'ichi Kaneko, Manabu Hashimoto, Kenji Iwata, Xinyue Zhao, Yutaka Satoh	International Journal of Optomechatronics	2014/3.					有	中京大学	H25
90	Gabor特徴を用いた顔画像からの微妙な 表情変化の推定	松久ひとみ, 橋本学	映像情報メディア学会誌	2014年	68	6	252	255	有	中京大学	H26
91	Co-occurrence Probability-based Pixel Pairs Background Model for Robust Object Detection in Dynamic Scenes	Dong Liang, Shun'ichi Kaneko, Manabu Hashimoto, Kenji Iwata, Xinyue Zhao	Pattern Recognition	2014/10/	24				有	中京大学	H26
92	5指の指先の同時追跡に基づくピアノ運 指認識手法	有賀治樹, 西山乘, 橋本学, 長 田典子	電子情報通信学会論文誌 D	2015年	98-D	2	328	330	有	中京大学	H27
93	識別性能の予測に基づく選択的特徴量 を用いたばら積み部品の認識	武井翔一, 秋月秀一, 橋本学	精密工学会誌	2015年	81	4	363	367	有	中京大学	H27
94	Stable Position and Pose Estimation of Industrial Parts using Evaluation of Observability of 3D Vector Pairs	Shuichi Akizuki, Manabu Hashimoto	Journal of Robotics and Mechatronics	2015/4.	27	2	174	181	有	中京大学	H27
95	対象物と類似物の識別に有効な画素群を用いたテンプレートマッチング	櫻本泰憲, 橋本 学	精密工学会誌	2015年					有	中京大学	H27

⑪-1論文(発行済) 19/125

96	Coded Multi Flash Imaging による3次元 凹凸構造特徴マッチング	櫻本泰憲, 兼松 裕一, 大野広 揮, 秋月秀一, 橋本学, 渡邊清 高, 関真規人	精密工学会誌。	2015年					有	中京大学	H27
97	Fast and Reliable 3-D Object Recognition based on Surface Normal Distributions,	Shuichi Akizuki, Manabu Hashimoto	Proceeding of International Symposium on Optomechatronic Technologies (ISOT)	2013/10.	T1A-				有	中京大学	H25
98	Fast Object Recognition System for Complicated Scene in the Presence of Similar Objects	Yasunori Sakuramoto, Masataka Saito, Manabu Hashimoto	Proceeding of 19th Korea- Japan Joint Workshop on Frontiers of Computer Vision(FCV2014)	2014/2/4			370	374	有	中京大学	H25
99	Robust Object Detection in Severe Imaging Conditions using Co-occurrence Background Model	Dong Liang, Shun'ichi Kaneko, Manabu Hashimoto, Kenji Iwata, Xinyue Zhao, Yutaka Satoh	Proceeding of International Symposium on Optomechatronic Technologies (ISOT)	2013/10/29.					有	中京大学	H25
100	Fast Object Recognition System for Complicated Scene in the Presence of Similar Objects	Yasunori Sakuramoto, Masataka Saito and Manabu Hashimoto	Proceeding of 19th Korea– Japan Joint Workshop on Frontiers of Computer Vision(FCV2014)	2014/2/6			370	374	有	中京大学	H25
101	Position and Pose Recognition of Randomly Stacked Objects using Highly Observable 3D Vector Pair,	Shuichi Akizuki, Manabu Hashimoto	Proceedings of the 40th Annual Conference of the IEEE Industrial Electronics Society (IECON)	2014/10/30			5266	5271	有	中京大学	H26
102	A Proposal of the Global Reference Frame for Surface Flatness- independent 3D Object Detection	Shuichi Akizuki, Manabu Hashimoto	Proceedings of Joint Conference of the International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT) and the International Forum on Medical Imaging in Asia (IFMIA)	2015/1/13					有	中京大学	H26
103	Piano Fingering Recognition based on Simultaneous Tracking of Fingertips using Particle Filter	Haruki Aruga, Manabu Hashimoto, Noriko Nagata	Proceedings of Joint Conference of the International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT) and the International Forum on Medical Imaging in Asia (IFMIA)	2015/1/13					有	中京大学	H26
104	Reliable Image Matching using Binarized Gradient Features Obtained with Multi- flash Camera	Yasunori Sakuramoto, Yuichi Kanematsu, Shuichi Akizuki, Manabu Hashimoto, Kiyotaka Watanabe, and Makito Seki	Proceeding of VISAPP2015 10th International Conference on Computer Vision Theory and Applications	2015/3/13	2		260	264	有	中京大学	H26
105	Improvement of HMM-based Action Classification by using State Transition Probability,	Yuka Kitamura, Haruki Aruga, Manabu Hashimoto	Proceedings of 12th International Conference on Quality Control by Artificial Vision (QCAV)	2015/6.					有	中京大学	H27
106	High-speed and Reliable Object Recognition based on Low-dimensional Local Shape Features,	Masanobu Nagase, Shuichi Akizuki, Manabu Hashimoto	Proceedings of the 13th International Conference on Control, Automation, Robotics and Vision (ICARCV)	2014/12/10			82	87	有	中京大学	H26
107	3D Object Recognition using Effective Features Selected by Evaluating Performance of Discrimination	Shoichi Takei, Shuichi Akizuki, Manabu Hashimoto	Proceedings of the 13th International Conference on Control, Automation, Robotics and Vision (ICARCV)	2014/12/10			70	75	有	中京大学	H26
108	CCDoN: ばら積み部品の高速・高信頼な 6自由度位置姿勢推定のための局所特 徴量	永瀬誠信, 秋月 秀一, 橋本学	精密工学会誌	2014年	80	12	1138	1143	有	中京大学	H26
109	Global Reference Frameを用いた対象物 の見えに依存しない3次元位置姿勢認識	秋月秀一, 橋本学	精密工学会誌	2014年	80	12	1176	1181	有	中京大学	H26
110	3-D Printable Smart Systems Benefit From Hard-to-Soft Transition of Transparent Tough Shape Memory Gels"	H Furukawa, S Harada, Y Amano, J Gong, M Makino, M H Kabir, "Gel Robotics	THERMEG' 2013	2013/12/2-6					有	中京大学	H25
111	"Structural analysis of Shape memory gels"	M. Hasnat Kabir, Yosuke Watanabe, Jin Gong, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa	THERMEC'2013	2013年					有	山形大学	H25
112	"3D printing of soft and wet systems benefit from hard-to-soft transition of transparent shape memory gels"	Hidemitsu Furukawa, Jin Gong, Masato Makino	2014SPIE Smart Structures/NDE	2014/3/9-13					有	山形大学	 H25
113	"Beta-phase poly(vinylidene fluoride) fabrication under droplet drying process"	Go Murasawa, Noriyasu Yamada, Ken Miyata, Akihiro Nishioka, Hidemitsu Furukawa	2014SPIE Smart Structures/NDE	2014/3/9-13					有	山形大学	H25

①—1論文(発行済) 20/125

114	"Transparency-switching shape memory gels",	Masanori Arai, Shota Murata, Md. Hasnat Kabir, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa	2014SPIE Smart Structures/NDE		2014/3/9-13					有	山形大学	H25
115	"Lateral migration of particles in the Newtonian fluid"	Masato Makino, Md. Hasnat Kabir, Jin Gong, Hidemitsu Furukawa	2014SPIE Smart Structures/NDE		2014/3/9-13					有	山形大学	H25
116	"Frictional properties of high functional gel materials"	Masato Wada, Kohei Yamada, Naoya Yamada, Masato Makino, Jin Gong, Hidemitsu Furukawa	2014SPIE Smart Structures/NDE		2014/3/9-13					有	山形大学	H25
117	"Frictional properties of gel engineering materials with laser surface texturing"	Naoya Yamada, Jin Gong, Masato Makino, Md. Hasnat Kabir, Keisuke, Maekawa, Masato Wada, Hidemitsu Furukawa	2014SPIE Smart Structures/NDE		2014/3/9-13					有	山形大学	H25
118	"3D scanning of internal structure in gel engineering materials with visual scanning microscopic light scattering"	Yosuke Watanabe, Jin Gong, Masato Makino, Md. Hasnat Kabir, Hidemitsu Furukawa	2014SPIE Smart Structures/NDE		2014/3/9-13					有	山形大学	H25
119	"Development of a standard method to observe the surface friction of highstrength gels".	Kouhei Yamada, Naoya Yamada, Yosuke Watanabe, Masato Wada, Jin Gong, Masato Makino, Md. Hasnat Kabir, Hidemitsu Furukawa	Structures/NDE		2014/3/9-13					有	山形大学	H25
120	"Non-destructive examination system of vitreous body"	Takuma Shibata, Jin Gong, Yosuke Watanabe, Md. Hasnat Kabir, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa	2014SPIE Smart Structures/NDE		2014/3/9-13					有	山形大学	H25
121	"3D jet printer of edible gels for food creation"	Ryo Serizawa, Mariko Shitara, Kouki Yamamoto, Jin Gong, Masato Makino, Md. Hasnat Kabir, Hidemitsu Furukawa	2014SPIE Smart Structures/NDE		2014/3/9-13					有	山形大学	H25
122	" Bacterial cellulose gels with high mechanical strength"	Yukari Numata, Tadanori Sakata, Hidemitsu Furukawa, Kenji Tajima	Materials Science and Engineering		2015年	С	47	57	62	有	山形大学	H26
123		星靖, 淹渡幸治, 七尾英孝, 八代 仁, 和田真人, 古川英光, 森誠 之			2015年	60	1	68	74	有	山形大学	H27
124	「カンテンゲルおよびキサンタンガム - ローカストビーンガム混合ゲルの網目構造と薬物放出特性」	古川英光	高分子論文集		2015年	72	2	57	63	有	山形大学	H27
125	"3-D Gel Printing for Soft-matter System Innovation",	Hidemitsu Furukawa	SPIE 2015	doi:10.1117/12.2084472	2015/3/11					有	山形大学	H26
126	"The effect of cross linker concentration in the Physical properties of Shape Memory Gel"	M. Hasnat Kabir, Kumkum Ahmed, Jin Gong, Hidemitsu Furukawa	SPIE 2015	doi:10.1117/12.2084181	2015/3/10					有	山形大学	H26
127	"The friction measurement of functional gel mechanical materials using mechanical fixation"	Masato Wada, Hidemitsu Furukawa	SPIE 2015		2015年					有	山形大学	H26
128	"3D Gel Pronter for Creating Order- made Meals"	Jin Gong, Ryo Serizawa, Chika Sasaki, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa	SPIE 2015		2015年					有	山形大学	H26
129	"Free forming of the gel by 3D gel pronter AWIM-ER"	Koji Okada, Hidemitsu Furukawa, Masaru Kawakami, Jin Gong, Masato Makino, Azusa Saitou	SPIE 2015		2015年					有	山形大学	H26
130	"Ionic liquid based multifunctional double network gel"	Kumkum Ahmed, Tomoya Higashihara, Hiroyuki Arafune, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Takaya Sato, Hidemitsu Furukawa	SPIE 2015		2015年					有	山形大学	H26

①—1論文(発行済) 21/125

131	"Observation of the Characteristic Properties in Soft and Wet Friction of Gel Engineering Materials"	Naoya Yamada, Hidemitsu Furukawa	SPIE 2015	2015年					有	山形大学		H26
132	"Gel Chemical Transistor"	Masanori Arai, Jin Gong, Masato Makino, M, Hasnat Kabir, Hidemitsu Furukawa	SPIE 2015	2015年					有	山形大学		H26
133	Ordering Simulation of High Thermal Conductivity Epoxy Resins	Tomonori Koda, Toshiyuki Toyoshima, Tokutaro Komatsu, Yoshitaka Takezawa, Akihiro Nishioka, and Ken Miyata	Polymer Journal	2013年	45		444	448	有	山形大学		H25
134	The relationships between crystallization characteristics and heat sealing properties of high-density polyethylene films	Ken Miyata, Taku Ozama, Akihiro Nishioka, Tomonori Koda, and Go Murasawa	Journal of Plastic Film and Sheeting	2014年	30		28	47	有	山形大学		H26
135		Ryoichiro Shimura, Akihiro Nishioka, Ichiro Kano,Tomonori Koda,Taichi Nishio,Tomonori Koda,Taichi Nishio	Carbohydrate Polymers	2014年	102		645	648	有	山形大学		H26
136	Surface Rheology of Rubbed Polyimide Film in Liquid Crystal Display	Yuichi Momoi, Osamu Sato Tomonori Koda, Akihiro Nishioka, Osamu Haba, Koichiro Yonetake	Optical Material Express	2014/5.	4	5	1057	1066	有	山形大学		H26
137	Effect of PTFE Addition on Rheological and Mechanical Properties of PP/Corn Starch Composites	Hiroki Tadano, Ken Miyata, Tomonori Koda, Tiachi Nishio, Makoto Shimada, Akihiro Nishioka	Journal of the Japan Society of Polymer Processing	2014年					有	山形大学		H26
138	"Fabrication of narrow-gapped dual Si AFM tips by mechanically polishing-back for selective trench sidewalls protection"	K. Kawashima, E. Makino, T. Mineta	Trans. IEEJ	2014年	134	4	74	78	有	山形大学		H26
139	"SIトレンチのSOG埋込による近接デュア ルAFM探針とNI積層デュアルカンチレ バーの作製	川島 健太、峯 田 貴、牧野 英 司、川島 貴弘、 柴田隆行	電気学会論文誌E	2014年	134	4	90	95	有	山形大学		H26
140	"Biochemical and atomic force microscopy characterization 1 of salmon nasal cartilage proteoglycan"	I Kakizaki, T. Mineta, M. Sasaki, Y. Tatara, E. Makino, Y. Kato	Carbohydrate Polymers	2014年	103	538	549		有	山形大学		H26
141	人工皮膚表面の水の触感と摩擦特性	齋藤里奈, 鈴 木誠, 前野隆 司, 眞山博幸, 野々村美宗	計測自動制御学会論文集	2014年	50		2	8	有	山形大学		H26
142	化粧用スポンジの摩擦と触感	山口梓,高橋 央,王宗洋,今 井由美,野々 村美宗	Journal of Japan Society of Colour Material	2014年	87		192	196	有	山形大学		H26
143	Wetting dynamics of colloidal dispersions on agar gel surfaces	Eri Seino, Shigeki Chida, Hiroyuki Mayama, Jun- ichi Hotta, Yoshimune	Colloids and Surfaces	2014年	В	122	1	6	有	山形大学		H26
144	Theoretical explanation for the photoswitchable superhydrophobicity of diarylethene microcrystalline surface,	Nanomura Naoki Nishikawa , Hiroyuki Mayama , Yoshimune Nonomura , Noriko Fujinaga , Satoshi Yokojima , Shinichiro Nakamura , and	Langmuir	2014年					有	山形大学		H26
145	Friction between two finger models: effects of fingerprints on friction dynamics	Akira Takahashi, Azusa Yamaguchi, and Yoshimune	Chemistry Letters	2014年					有	山形大学		H26
146	Precise Evaluation of Angstrom- Ordered Mixed Interfaces in Solution- Processed OLEDs by Neutron Reflectometry	Nonomura Ohisa S. Matsuba G, Yamada LN, Pu YJ, Sasabe H, Kido J	Adv. Mater. Interfaces	2014年					有	山形大学		H26
147	Correlation between interlamellar amorphous structure and gas permeability in poly(lactic acid) films	Sato S, Nyuui T, Matsuba G, Nagai K	J. Appl. Polym. Sci.	2014年	136				有	山形大学		H26
148	Precursors in Sterocomplex Crystals of Poly(L-Lactic Acid)/Poly (D-Lactic Acid) Blends under Shear Flow	Matsuba G, Tsuji H, Kawai T, Kanaya T, Toyohara K, Oda A, Endou K	J. Appl. Cryst.	2014年	47	14	21		有	山形大学		H26
149	Inhomogeneous Deformation Twinning Measurement Using Digital Image Correlation and Acoustic Emission	G. MURASAWA, R. TAKAHASHI, T. MORIMOTO and S.	Experimental Mechanics	2014年					有	山形大学	_	H26

①—1論文(発行済) 22/125

	properties of high-density polyethylene films	K. MIYATA, T. OZAMA, A. NISHIOKA, T. KODA and G. MURASAWA	Journal of Plastic Film and Sheeting		2013年					有		山形大学	H25
	Chain Branched Poly(ether sulfone)s by Self-Polycondensation of AB2 Type Macromonomers"	Mitsutoshi Jikei, Daisuke Uchida, Kazuya Matsumoto, Ryohei Komuro, Masataka Sugimoto	Journal of Polymer Science, Part A: Polymer Chemistry		2014年	52		1825	1831	有	1	山形大学	H26
	Immiscible Polymer Melts II:Capillary Flow of Polymers with Unequal Viscosities"	Ryohei Komuro, Sathish K. Sukumaran, Masataka Sugimoto, Kiyohito Koyama	Nihon Reoroji Gakkaishi		2014年					有	1	山形大学	H26
153	polypropylene"	HATADA, Kouichi, SUGIMOTO, Masataka, ISHIKAWA, Masaru	Seikei-kakou		2014年					有	Ī	山形大学	H26
	Three Component (Acrylic Polymer/Epoxy/SiO2) Composites in the Glass Transition Region"	Hideyuki Uematsu, Takashi Nishimoto, Shuichi Tanoue, Yoshiyuki Iemoto, Yuji Aoki, Masataka Sugimoto, Kiyohito	Journal of Applied Polymer Science		2014年					有	I	山形大学	H26
155	immiscible polymer melts I:method to measure slip"	Ryohei Komuro · Sathish K. Sukumaran · Masataka Sugimoto · Kiyohito Koyama	Rheologica Acta		2014年	53		23	30	有	I	山形大学	H26
	HDPE Polymerized by Standard Phillips Cr/silica Catalyst"	Takaaki Hattori, Masataka Sugimoto, Kiyohito Koyama	Nihon Reoroji Gakkaishi		2014年	42	1	25	31	有		山形大学	H26
	配場におけるポリエチレン溶融体の熱拡 散の観測」				2013年	25		438	441	有		山形大学	H25
	Kinetic Constants of the UV-Radical Photopolymerization of Diurethane Dimethacrylate/Photoinitiator Systems,	Taki, Kentaro, Yoshihito Watanabe, Hiroshi Ito, Masahiro Ohshima	Macromolecules		2014年	47	6	1906	1913	有		山形大学	H26
	Al single crystals for manipulation of every single γ lamella	DX. Wei, Y. Koizumi, H. Nishiyama, A. Yamanaka, M. Yoshino, S. Miyamoto, K. Yoshimi, and A. Chiba	Acta Materialia	doi:10. 1016/j. actamat. 2014, 05.031	2014年	76		331	341	有	I	山形大学	H26
160	"ゲルでレンズをつくる─透明形状記憶ゲルを用いた眼内レンズ"	宮瑾	応用物理		2014年	83	9	57	80	有		山形大学	H26
161	"3Dゲルプリンター"	宮瑾	高分子		2014年	51	8	532	533	有	1	山形大学	H26
162	"3D プリンターとサイエンスディスカッショ ン"	川上勝	高分子		2014年	51	8	524	526	有		山形大学	H26
	Head		IEEE Transactions on Device and Materials Reliability		2012/3.	12		24	31	有	I	山形大学	H25
	1-オクタデカンチオール自己組織化単分 子膜による無電解Au/Ni-Pめっき皮膜の 耐食性向上	小野和秀、倉科 匡、名取勇太、 高橋幸司、野長 瀬裕二、兒玉直 樹	表面技術		2012/9.	63	9	47	52	有	Ī	山形大学	H25
		斎藤温, 釘屋文雄, 兒玉直樹	電子情報通信学会技術報 告, IEICE Technical MR- 2012-36		2012年	2012	36	25	30	有		山形大学	H25
		小野和秀、倉科 匡、高橋幸司、 兒玉直樹	表面技術		2013/2.	64	2	140	145	有	I	山形大学	H25
		Atsushi Saitou, Fumio Kugiya and Naoki Kodama	IEICE TRANS. ELECTRON.		1905/7/5	E96- C	12	1508	1514	有	I	山形大学	H25
	検証	斎藤温, 冨川忠昭, 釘屋文雄, 兒玉直樹	公益社団法人 日本設計 工学会, JSDE		2014年	49	10			有	I	山形大学	H26
169	「個人の身体に関する3Dスキャンデータと、その3Dプリント品の扱いを問うためのアート作品「iam」の制作"	福田香子,田中 浩也	バーチャルリアリティー学 会論文誌		2016年	21		437	445	有	J	慶應義塾大学	H28
170	"高齢農家用野菜運搬支援システムの 開発とその評価に関する研究"	西山敏樹,常盤 拓司	イノベーション融合ジャー ナル		2016年	1	1	47	55	有	J	慶應義塾大学	H28
171	「デジタルファブリケーション:設計しきら (れ)ない設計」	水野大二郎、渡 辺智暁	一橋ビジネスレビュー		2016年	64	2	68	81	有	I	慶應義塾大学	H28
			Ī	i			1	1	1				H28

①—1論文(発行済) 23/125

173	"新技術と社会を架橋する一ファブラボ の文化一"	田中 浩也	電子通信情報学会誌	2016年	99	4	303	309	有	慶應義塾大学	H28
	(Fabricatable Voxel)" Printing for	Tomonari Takahashi, Masahiko Fujii, Atsushi Masumori, Hiroya Tanaka	NIP32 Technical Program and Proceedings	2016年			124	128	有	慶應義塾大学	H28
175	「3Dデータ、3D作品に関する著作権を 考える」	渡辺智暁	Imaging Conference Japan 論文集	2016年			83	86	有	慶應義塾大学	H28
		K. Yamashita and K. Arakawa,	IEICE Trans. Fundamentals	2016/11.	E990 A	11	1981	1989	有	明治大学	H28
	オーバーエクストルージョンを用いた熱 溶解積層方式3Dプリンタのための造形 手法.	高橋 治輝, 宮下 芳明.	芸術科学会論文誌	2016年	15	5	194	207	有	明治大学	H28
	水平面の造形を用いて3Dプリンタの造 形領域を拡張する手法の提案。	高橋 治輝, 宮下 芳明.	ヒューマンインタフェース学 会論文誌	2017年	19	1	77	86	有	明治大学	H28
179	3D Printed Physical Interfaces that can Extend Touch Devices,	Kunihiro Kato and Homei Miyashita.	In Adjunct Proc. of UIST'	2016年			47	49	有	明治大学	H28
	Thickness Control Technique for Printing Tactile Sheets with Fused Deposition Modeling,	Haruki Takahashi and Homei Miyashita.	In Adjunct Proc. of UIST'	2016年			51	53	有	明治大学	H28
	A Tangible Interface to Realize Touch Operations on the Face of a Physical Object.	Saraha Ueno, Kunihiro Kato and Homei Miyashita.	In Adjunct Proc. of UIST'	2016年			81	83	有	明治大学	H28
	Fitter: A System for Easily Printing	Yoh Akiyama and Homei Miyashita.	In Adjunct Proc. of UIST'	2016年			129	131	有	明治大学	H28
	Scale Effects in the Steering Time Difference between Narrowing and Widening Linear Tunnels.	Shota Yamanaka and Homei Miyashita.	In Proceedings of NordiCHI 2016, Article No. 12, 2016.	2016年	12				有	明治大学	H28
	3DプリンタのためのPaper User Interface.	秋山耀, 宮下芳明.	第24回インタラクティブシ ステムとソフトウェアに関 するワークショップ論文集 (WISS2016)	2016年			185	191	有	明治大学	H28
	造形高さと樹脂量の設定による熱溶解 積層方式3Dプリンタの表現力拡張。	高橋 治輝, 宮 下 芳明.	第24回インタラクティブシ ステムとソフトウェアに関 するワークショップ論文集 (WISS2016)	2016年			193	199	有	明治大学	H28
186		五十嵐悠紀, 檜山翼, 荒川薫.	画像電子学会誌	2016年	45	3	350	358	有	明治大学	H28
187	Producing Physical Copies of the Digital Models via Generating 2D Patterns for "Origami 3D Printer"	Bo Yu, Maria Savchenko, Junichi Shinoda, Luis Diago, Ichiro Hagiwara, V. Savchenko,	system	2016/9/8	3	1	58	77	有	明治大学	H28
	効性~視覚フィードバック有無の観点から~,	和氣早苗·今井 将太·西崎敦 美·光本恵·長 田典子.	ヒューマンインタフェース学会論文誌	2016年	19	1	61	68	有	関西学院大学	H28
		猪股健太郎·李 奈栄·荷方邦 夫·長田典子.	ヒューマンインタフェース学会論文誌	2016年	19	1	61	68	有	関西学院大学	H28
190	-,	饗庭絵里子·高晃 佐・伊田子、田 佐・柳田・悠・佐 鈴暢・長田典 子・高田勝啓	日本感性工学会論文誌	2016年	15	7	677	685	有	関西学院大学	H28
191	における感情抽出の試み,	田中一晶·山本 倫也·青柳西 蔵·長田典子	ヒューマンインタフェース 学会論文誌	2016年	18	4	363	372	有	関西学院大学	H28
	仏像の微笑はアルカイックスマイルか? 一古代ギリシャ・クーロス像表情造形に 基づく比較数量解析.	小林茂樹·長田 典子.	日本顔学会論文誌	2016年	16	2	55	68	有	関西学院大学	H28
		片平建字字・ 中理字字・ 中で、 中で、 中で、 中の、 中の、 中の、 中の、 中の、 中の、 中の、 中の	日本感性工学会論文誌	2016年	15	4	563	570	有	関西学院大学	H28
194		Imai, S., Wake, S., Mitsumoto, M., Noguchi, M., Uchida, Y., & Nagata, N.	HCI International 2016 - Posters' Extended Abstracts, Proceedings(Part I)	2016年			334	339	有	関西学院大学	H28
	An affect extraction method in personal fabrication based on laban movement analysis.	Tanaka, K., Yamamoto, M., Aoyagi, S., & Nagata, N.	HCI International 2016 - Posters' Extended Abstracts, Proceedings(Part II)	2016年			188	183	有	関西学院大学	H28
196	ボットの開発。	青柳 西蔵, 河辺 隆司, 山本 倫 也, 福森 聡	情報処理学会論文誌	2017年	58	5			有	関西学院大学	H28
197	CGキャラクタによるごっこ遊びを取り入	青柳西蔵·山本	情報処理学会論文誌	2016年	57	12	2859	2869	有	関西学院大学	H28

⑪─1論文(発行済) 24/125

198	of Assembly Work in a Practical Training	Kai Okamoto, Koh Kakusho, Michiya Yamamoto, Takatsugu Kojima, and Masayuki Murakami	Journal of Advances in Information Technology		2016年	7	3	186	193	有	関西学院大学	H28
199	Analysis of Hand Raising Actions for Group Interaction Enhancement,	Saizo Aoyagi, Michiya Yamamoto, Satoshi Fukumori	Proceedings of the 18th International Conference on Human-Computer Interaction (HCII 2016)		2016年	LNC S 9734		321	328	有	関西学院大学	H28
200	Person Invariant Classification of Subtle Facial Expressions Using Coded Movement Direction of Keypoints.	Sasaki, K., Hashimoto, M., & Nagata, N.	In International Workshop on Face and Facial Expression Recognition from Real World Videos		2016/12.			61	72	有	関西学院大学	H28
201	振動提示により筆記感を再現するペン 型インタフェース,	大菅誠弥, 井村 誠孝, 伊藤雄一, 岸野文郎,	日本バーチャルリアリティ 学会論文誌		2016年					有	関西学院大学	H28
202	ベースメイク評価に関わる肌意識の年代間差.	谿雄祐・飛谷謙 介・村松慎介・ 小林伸次・長田 典子.	心理学研究		2016年					有	関西学院大学	H28
203	"Synthesis and properties of organic- inorganic hybrid liquid crystal gels".	Naofumi Naga, Ayaka Okada, Yuka Satoh, Hidemitsu Furukawa & Takahiro Yamamoto,	Liquid Crystals	doi.org/10.1080/02678292.2 016.1191684	2016/6/5	43	11	1616	1625	有	山形大学	H28
204		Masato Makino, Daisuke Fukuzawa, Takahiro Murashima, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	Microsystem Technologies	DOI: 10.1007/s00542-016- 3047-4	27 June 2016	22		1	5	有	山形大学	H28
205	"Sensor Based Low Cost Agriculture Monitoring System Using Polymeric Hydrogel".	M. H. Kabir, K. Ahmed, H. Furukawa,	ECS Trans. 2016	doi: 10.1149/07517.0049ecst	2016/9.	75	17	49	56	有	山形大学	H28
206		Naofumi Naga, Saki Hashimoto, Tomoharu Miyanaga, Hidemitsu Furukawa,	Macromolecular Chemistry and Physics	DOI: 10.1002/macp.201600272	2016/10/6			2671	2678	有	山形大学	H28
207	高分子ゲルの内部構造解析」.	酒井和幸,熊谷, 大慧,阿部五月, 波邊洋輔,山田 直也,拓,南袭里 克,光上義明, 足立芳史,	高分子論文集	doi.org/10.1295/koron.2016- 0036	2016/11/07	73	6	593	546	有	山形大学	H28
208	"Development of ionic gels using thiol- based monomers in ionic liquid",	Kumkum Ahmed, Naofumi Naga, Shibaura, Hidemitsu Furukawa,	SPIE Smart Structures and Materials + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring	doi:10.1117/12.2219240	2016/4.					有	山形大学	H28
209	"Internal structure analysis of particle- double network gels used in a gel organ replica",	Mei Abe, Masanori Arai, Azusa Saito, Kazuyuki Sakai, Masaru, Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	SPIE Smart Structures and Materials + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring	doi:10.1117/12.2218235	2016/4.					有	山形大学	H28
210	transparency and mechanical strength for use with a 3D gel printer "SWIM- ER"".	Taishi Tase, Koji Okada, Kyuichiro, Takamatsu, Azusa Saito, Masaru, Kawakami, Husukawa	SPIE Smart Structures and Materials + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring	doi:10.1117/12.2218054	2016/4.					有	山形大学	H28
211	"Modeling the transparent shape memory gels by 3D printer Acculas",	Hiroaki Kumagai, Masanori, Arai, Kazuyuki Sakai, Gong Jin, Masaru Kawakami, Hidemitsu	SPIE Smart Structures and Materials + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring	doi:10.1117/12.2218236	2016/4.					有	山形大学	H28
212		Takafumi Ota, Taishi Tase, Koji Okada, Kyuichiro Takamatsu, Azusa Saito, Masaru Kawakami, Hidemitsu	SPIE Smart Structures and Materials + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring	doi:10.1117/12.2218247	2016/4.					有	山形大学	H28
213	study of y-polyglutamic acid by using	Parbhej Ahamed, Masaru Kawakami, Hidemitsu	SPIE Smart Structures and Materials + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring	doi:10.1117/12.2218040	2016/4.					有	 山形大学	H28
214		Eurukawa Toshiki Kameyama, Masato Wada, Masato Makino, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	SPIE Smart Structures and Materials + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring	doi:10.1117/12.2218117	2016/4.					有	山形大学	H28

①—1論文(発行済) 25/125

215	"Imaging of the nano-structure of soft and wet materials by new type of DLS method"	Kazuyuki Sakai, Hiroaki Kumagai, Mei Abe, Yuta Watanabe, Masaru Kawakami, Hidemitsu	SPIE Smart Structures and Materials + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring	doi:10.1117/12.2219858	2016/4.					有	山形大学	H28
216	上 共創型イノベーションを創出する: ニコニ コ学会 β の活動を通じて.	江渡浩一郎, 土井裕人.	情報管理		2016年	59	19	665	675	有	産業技術総合研 究所	H28
217	"プロトタイピングを中心としたデザインプロセスにおける「推進力」と「展開力」の諸問題 ~「Cultural Exciter」概念を参考として~"	田中浩也, 益山 詠夢, 青木翔平	SFGジャーナル		2017年	17	1	30	50	有	慶應義塾大学	H29
218	『アクターネットワーク理論のFabへの援用"	淺野義弘, 田中 浩也, 若杉亮介	SFCジャーナル		2017年	17	1	260	275	有	慶應義塾大学	H29
219	"3Dプリンティングにまつわる情報学的研究課題"	田中浩也, 齋藤 和行, 守矢拓海	情報管理		2017/9.	60		403	411	有	慶應義塾大学	H29
220	「異質な存在としての AI とその社会的受容」	渡辺智暁	人工知能		2017年	32	5	678	685	有	慶應義塾大学	H29
221	水平面の造形を用いて3Dプリンタの造 形領域を拡張する手法の提案	高橋 治輝, 宮下 芳明	ヒューマンインタフェース学 会論文誌		2017年	19	1	77	86	有	明治大学	H29
222	Paper-cutting operations using scissors in Drury's law tasks	Shota Yamanaka, Homei Miyashita	Applied Ergonomics	https://doi.org/10.1016/j.ap ergo.2017.12.018	2018年	69		32	39	有	明治大学	H29
223	The deformation mechanism on origami- based foldable structures	Kousuke Terada, Kota Kadoi, Sunao Tokura, Takamichi Sushida and Ichiro Hagiwara	Int. J. Vehicle Performance		2018年	3	4	334	346	有	明治大学	H29
224	A text mining approach for automatic modeling of Kansei evaluation from review texts	Yamada, A., Hashimoto, S., & Nagata, N.	In Proceedings of the 7th International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research 2018(KEER2018)		2018年	379		319	328	有	関西学院大学	H29
225	EEG correlates of the flow state: A combination of increased frontal theta and moderate frontocentral alpha rhythm in the mental arithmetic task	Katahira, K., Yamazaki, Y., Yamaoka, C., Ozaki, H., Nakagawa, S., & Nagata, N.	Frontiers in Psychology	10.3389/fpsyg.	2018年	9	300			有	関西学院大学	H29
226	An estimation method of human impression factors for objects from their 3D shapes using a deep neural network	Taguchi, K., Hashimoto, M., Tobitani, K., & Nagata, N.	Proceedings of the IS&T International Symposium on Electronic Imaging 2018 (Image Processing: Algorithms and Systems XVI)		2018年	IPAS -194				有	中京大学·関西学 院大学	H29
227	Estimating work situations from videos of practical training classes with assembly tasks.	Okamoto, K., Kakusho, K., Yamamoto, M., Kojima, T., and Murakami, M.	International Journal of Information and Education Technology	10.18178/IJIET	2018年	8	1	38	45	有	関西学院大学	H29
228	素肌の質感表現における印象と物理特性の関係性のモデル化	飛谷謙介·松本 達也·谿雄祐· 藤井宏樹·長田 典子	映像情報メディア学会誌	10.3169/itej.71.J259	2017年	71	11	259	268	有	関西学院大学	H29
229	Analysis of emotional motion based on laban movement analysis	Yamazaki, Y., Yamamoto, M., & Nagata, N.	2017 International Conference on Culture and Computing		2017年			71	74	有	関西学院大学	H29
230	A study on extracting attractive regions from one-point perspective paintings	Matsuo, R., Sugimoto, H., Sakata, M., & Yamamoto, M.	Proceedings of HCI 2017 International		2017年	LNC S102 71		496	505	有	関西学院大学	H29
231	Development of a communication robot for forwarding a user's presence to a partner during video communication	Yamamoto, M., Aoyagi, S., Fukumori, S., & Watanabe, T.	Proceedings of HCI 2017 International,		2017年	LNC S102 73		640	649	有	関西学院大学	H29
232	The effects of group size in the furniture assembly task.	Suzuki, N., Imashiro, M., Sakata, M., & Yamamoto, M.	Proceedings of HCI 2017 International		2017年	LNC S102 74		623	632	有	関西学院大学	H29
233	積極的な挙手動作を代行する挙手ロボットの開発。	青柳西蔵・河辺 隆司・山本倫 也・福森聡	情報処理学会論文誌		2017年	58	5	994	1002	有	関西学院大学	H29
234	Current status and future trends on robot vision technology	Hashimoto, M., Domae, Y., & Kaneko, S.	Journal of Robotics and Mechatronics,		2017年	29	2	275	286	有	中京大学	H29
235	Oil bubble display. 油を投影面とした変形・結合・分裂が可能なディスプレイ	井手口裕太・川 口純輝・浦西友 樹・吉元俊輔・ 黒田嘉宏・井村 誠孝・大城理	芸術科学会論文誌		2017年	16	3	15	28	有	関西学院大学	H29
236	Finger joint angle estimation from electrical contact resistance	Kawaguchi, J., Yoshimoto, S., Imura, M., & Oshiro, O.	Electronics and Communications in Japan		2017年	100	6	35	44	有	関西学院大学	H29
237	刺激と独立な個人の傾向を考慮した新たな三相データの分析法、行動計量学.	橋本翔·田中一 晶·片平建史· 長田典子	行動計量学		2017年	45	1	27	38	有	関西学院大学	H29
238	"3Dプリンタで造形したゲルとプラスチックの機械的特性の積層方向依存性"	太田崇文, 岡田耕治, 齊藤梓, 吉田一也, 村澤剛, 川上勝, 古川英光	日本機械学会論文集	10.1299/transjsme.16-00567	2017年	83	850	16		有	山形大学	H29

①—1論文(発行済) 26/125

	Manager of the control of the contro		I			1	1	T		-		
239	料"	田勢泰士,太田崇文,岡田耕治,高松久一郎,齊藤梓,川上勝,古川英光	日本機械学会論文集	10.1299/transjsme.17-00003	2017年	83	849	17		有	山形大学	H29
240	"3D printing of police whistles for STEM education"	Masato Makino, Kodai Suzuki, Kyuichiro Takamatsu, Atsuki Shiratori, Azusa Saito, Kazuyuki Sakai & Hidemitsu Furukawa	Microsystem Technologies, Microsystem Technologies	10.1007/s00542-017-3393- x	2017年	23	1	1	4	有	山形大学	H29
241	価"	田勢 泰士,齊藤 梓,太田 崇文, 佐藤 慧,高松 久一郎,吉田 一 也,川上 勝,古 川 英光	日本機械学会論文集	10.1117/12.2257628	2018年	84	858	17		有	山形大学	H29
242	Producing Fractal Structure"	Kana Kikegawa, Kyuuichirou Takamatsu, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa, Hiroyuki Mayama, Yoshimune	Journal of Oleo Science	10.5650/jos.ess16151	2017年	66	4	383	389	有	山形大学	H29
243		Takafumi OTA, Kazunari YOSHIDA, Taishi TASE, Kei SATO, Masanobu TANAKA, Azusa SAITO, Kyuuichiro TAKAMATSU, Masaru KAWAKAMI, Hidemitsu FURUKAWA	Mechanical Engineering Journal	https://doi.org/10.1299/mej. 17-00538	2018年	5	1	17		有	山形大学	H29
244	gels and application of T-SMG to develop gel devices"	Hiroaki Kumagai, Kazuyuki Sakai, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa, Kyoko Murase,	Microsystem Technologies	10.1007/s00542-017-3386-9	2017年	24	1	725	731	有	山形大学	H29
245	"微粒子調製ダブルネットワークゲルの カ学特性と走査型顕微光散乱による内 部構造解析"	下。此。 阿部五月,酒井 和幸,玉虫紘德, 川上勝,古川英 光	高分子論文集	https://doi.org/10.1295/koro n.2017-0013	2017年	74	6	594	602	有	山形大学	H29
246	"Design of the mechanical properties of the gel by the 3D gel printer "SWIM- ER"	Azusa Saito , Takafumi Ota , Taishi Tase , Kyuichiro Takamatsu , Masaru Kawakami , Hidemitsu Furukawa	Proc. SPIE 10167, 101670E	10.1117/12.2261705	2017年					有	山形大学	H29
247		Masato Makino, Azusa Saito, Mai Kodama, Kyuuichiro Takamatsu, Hideaki Tamate, Kazuyuki Sakai, Masato Wada, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu	Proc. SPIE 10167, 101670W	10.1117/12.2265037	2017年					有	山形大学	H29
248		Masato Makino, Daisuke Fukuzawa, Takahiro Murashima, Hidemitsu Furukawa	Proc. SPIE 10167, 1016717	10.1117/12.2261409	2017年					有	山形大学	H29
249		Kumkum Ahmed, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Proc. SPIE 10167, 101670L	10.1117/12.2261407	2017年					有	山形大学	H29
250		Md. Allama Ikbal, Faidur Rahman, Md. Ripon Ali, M. Hasnat Kabir, Hidemitsu Furukawa	Proc. SPIE 10167, 101670T	10.1117/12.2265023	2017年					有	山形大学	H29
251	"Single molecule dynamics of polyproline by using AFM",	Tamamushi, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Proc. SPIE 10167, 101671R	10.1117/12.2257629	2017年					有	山形大学	H29
252		Kei Sato, Samiul Basher, Takafumi Ota, Taishi Tase, Kyuichiro Takamatsu, Azusa Saito, Ajit Khosla, Masaru Kawakami,	Proc. SPIE 10167, 101670B-1-101670B-1	10.1117/12.2257628	2017年					有	山形大学	H29

①—1論文(発行済) 27/125

	Details of the state of the sta		List to be among a same at						1		mark 1 M	Torra
253	連結した直線経路をステアリングする動作の分析とモデル化	山中祥太, Wolfgang Stuerzlinger, 宮 下芳明	情報処理学会論文誌		2018年	59	2			有	明治大学	H30
254	2次元のタッチ操作が可能な3Dオブジェ クト	加藤邦拓, 山中 祥太, 宮下芳明	情報処理学会論文誌		2018年	59	2			有	明治大学	H30
	Road単位の造形に着目した熱溶解積層 方式3Dブリンタでの質感表現、情報処理 学会論文誌、Vol.59、No.2、2018、(採録決 定)		情報処理学会論文誌		2018年	59	2			有	明治大学	H30
256		Shreyas Shah, MD Nahin Islam Shiblee, Sajjad Husain Mir, Larry Akio Nagahara, Thomas Thundat, Praveen Kumar Sekhar, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa, Ajit	Microsystem Technologies	10.1007/s00542-017-3694- 0	2018年					有	山形大学	H30
257	"3D printing of electrically conductive hybrid organic-inorganic composite materials"	Shreyas Shah, MD Nahin Islam Shiblee, Julkarnyne M. Habibur Rahman, Samiul Basher, Sajjad Husain Mir, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa, Ajit	Microsystem Technologies	https://doi.org/10.1007/s00 542-018-3781-x	2018年					有	山形大学	H30
258		Mamun Jamal, Email author, Sumon Chakrabarty, Han Shao, David McNulty, Mohammad A. Yousuf, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla, Kafil M. Razeeb	Microsystem Technologies	https://doi.org/10.1007/s00 542-018-3724-6	2018年					有	山形大学	H30
259	"Stereolithographic and molding fabrications of hydroxyapatite-polymer gels applicable to bone regeneration materials"	Mekuriaw A Kebede, Karen Sabrina Asiku, Toyoko Imae, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa, Chang Mou Wu,	Journal of the Taiwan Institute of Chemical Engineers	https://doi.org/10.1299/mej. 17-00538	2018年	27				有	山形大学	H30
260		杉本匡史·山本 倫也·長田典子	ヒューマンインタフェース 学会論文誌		2019年	21	1	85	96	有	関西学院大学	H30
261		Hashimoto, S., Yamada, A., & Nagata, N.	International Journal of Affective Engineering	https://doi.org/10.5057/ijae. IJAE-D-18-00020	2019年	18	2	59	65	有	関西学院大学	H30
262	ベースメイクの自己評価に関わる肌質感に対する心理的な評価構造(肌意識)の 年代間差		日本顔学会論文誌		2018年	18	2	37	45	有	関西学院大学・ 株式会社コーセー 化粧品	H30
263	Interaction of visual and haptic impressions in visuo-haptic texture cognition	Fujiwara, T., Tani, Y., Takemoto, A., Tobitani, K., & Nagata, N.	2019 IEEE International Conference on Consumer Electronics (ICCE),		2019年			673	674	有	関西学院大学	H30
264	Texture synthesis with desired visual impressions using deep correlation feature	Takemoto, A., Tobitani, K., Tani, Y., Fujiwara, T., Yamazaki, Y., & Nagata, N.	2019 IEEE International Conference on Consumer Electronics (ICCE)		2019年			739	740	有	関西学院大学	H30
265	レビューデータを用いた評価表現辞書に 基づく印象の自動指標化	山田篤拓·橋本 翔·長田典子	日本感性工学会論文誌		2018年	17	5	567	576	有	関西学院大学	H30
266	統合様式に関する検討	谿雄祐・藤原大 志・竹本敦・飛 谷謙介・井村誠 孝・長田典子	日本バーチャルリアリティ 学会論文誌		2018年	23	3	115	118	有	関西学院大学	H30
267	Modeling the relation between skin attractiveness and physical characteristics	Tobitani, K., Matsumoto, T., Tani, Y., & Nagata, N.	Proc. the 2018 International Joint Workshop on Multimedia Artworks Analysis and Attractiveness Computing in Multimedia (MMArt&ACM'18)		2018年			30	35	有	関西学院大学	H30
268	顔キーポイントの移動方向コードに基づく個人差の影響を受けにくい表情認識, 138(5), 611-618.	佐々木康輔・渡 邉健斗・橋本 学・長田典子	電気学会論文誌C		2018年	138	5	611	618	有	中京大学·関西学 院大学	H30
269		片平建史・武藤 和仁・橋本翔・ 飛谷謙介・長田 典子	感性工学会論文誌		2018年	17	4	453	463	有	関西学院大学	H30
270	人工物のデザイン評価における審美的 情報と内省的情報	荷方邦夫	金沢美術工芸大学紀要	info:doi/10.15103/00000572	2018年	62		143	149	有	金沢美術工芸大学	H30
271	メディア理解としての芸術と芸術教育 - 感性の情報処理とリテラシ-	荷方邦夫	読書科学	https://doi.org/10.19011/sor .60.1_1	2018年	60	1	1	12	有	金沢美術工芸大学	H30
272	"Evaluation of User's Impression of 3D Object Design System with Interactive Evolutionary Computing by EEG Analysis" 2018	Natsuki Higashida, Tsubasa Hiyama, Kaoru Arakawa	Proc. ISPACS 2018		2018年	TA1 A-1				有	明治大学	 H30

⑪-1論文(発行済) 28/125

273	"Kernel Correlation Filter Tracker via Adaptive Model"	Tang Zhaoqian, Kaoru Arakawa	Proc. ISPACS2018		2018年	TM1 A-1				有	明治大学	H30
274	"Double-sided Printed Tactile Display with Electro Stimuli and Electrostatic Forces and its Assessment"	Kunihiro Kato, Hiroki Ishizuka,Hiroyuk i Kajimoto,Homei Miyashita	CHI '18 Proceedings of the 2018 CHI Conference on Human Factors in Computing Systems Paper	10.1145/3173574.3174024	2018年			450		有	明治大学	H30
275	"Steering through Successive Objects"	ang Stuerzlinger,Ho mei Miyashita	CHI '18 Proceedings of the 2018 CHI Conference on Human Factors in Computing Systems	10.1145/3173574.3174177	2018年			603		有	明治大学	H30
276	User Performance by the Difference between Motor and Visual Widths for Small Target Pointing	Hiroki Usuba, Shota Yamanaka, Homei Miyashita	Proceedings of the 10th Nordic Conference on Human-Computer Interaction	10.1145/3240167.3240171	2018年			161	169	有	明治大学	H30
277	Unlimited Electric Gum: A Piezo-based Electric Taste Apparatus Activated by Chewing	Naoshi Ooba , Kazuma Aoyama, Hiromi Nakamura, Homei Miyashita	The 31st Annual ACM Symposium on User Interface Software and Technology Adjunct Proceedings	10.1145/3266037.3271635	2018年			157	159	有	明治大学	H30
278	Pointing to Targets with Difference between Motor and Visual Widths	Hiroki Usuba, Shota Yamanaka, Homei Miyashita	Proceedings of the 30th Australian Conference on Computer-Human Interaction		2018年					有	明治大学	H30
279	レドックス重合による微粒子調製ダブル ネットワークゲルの合成	菊地 克也, 平野克彦, 黒澤 孝一, 飯島 哲朗, 玉手 英明, 川上勝, 古川 英光	高分子論文集, ISSN 1881-5685, Print ISSN 0386-2186	10.1295/2018-0018	2018/6/12					有	山形大学	H30
280	"Deformation of ontacting interface between polymer hydrogel and silica sphere studied by resonance shear measurement"	Masashi Mizukami, Huai- Yin Ren, Hidemitsu Furukawa, and Kazue Kurihara,	The Journal of Chemical Physics	10.1063/1.5037326	2018/7/20	149	16			有	山形大学	H30
281	"3D printing of Shape Memory Hydrogels with Tunable Mechanical Properties"	MD Nahin Islam Shiblee, Kumkum Ahmed, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, and Hidemitsu Furukawa	Soft Matter	10.1039/C8SM01156G	2018/7/25					有	山形大学	H30
282	"Carbon fiber doped thermosetting elastomer for flexible sensors; physical properties and microfabrication"	Ajit Khosla, Shreyas Shah, MD Nahin Islam, Shiblee, Sajjad Mir, Larry Nagahara, Thomas Thundat, Praveen Kumar, Shekar, Masaru Kawakami, and Hidemitsu Furukawa	Springer Nature	10.1038/s41598-018- 30846-3	2018/8.					有	山形大学	H30
283	"Enormously Low Frictional Surface on Tough Hydrogels Simply Created by Laser-Cutting Process"	K. Yoshida, H. Yahagi, M. Wada, T. Kameyama, M. Kawakami, H. Furukawa and K. Adachi	Technologies	10.3390/technologies603008 2	2018/6.			82		有	山形大学	H30
284	"Extremely Soft, Conductive, and Transparent Ionic Gels by 3D Optical Printing"	K. Ahmed, N. Naga, M. Kawakami, and H. Furukawa	Macromol. Chem. Phys	10.1002/macp.201800216	2018年					有	山形大学	H30
285		T. OTA, K. YOSHIDA, T. TASE, K. SATO, M. TANAKA, A. SAITO, K. TAKAMATSU, M. KAWAKAMI and H. FURUKAWA	Mechanical Engineering Journal	10.1299/mej.17-00538	5 February, 2018					有	山形大学	H30
286	Electric control of friction on surface of high-strength hydrogels	M. Wada, K. Yamada, T. Kameyama, N. Yamada, K. Yoshida, A. Saito, M. Makino, A. Khosla, M. Kawakami, H, Furukawa	Microsystem Technolgies	10.1007/s00542-017-3417-6	·	24		639	646	有	山形大学	H30
287	porous polymers by addition reactions of multi-functional thiol and alkyl diacrylate, disocyanate compounds"	Shuntaro Kudo, Yosuke Nagami, Kazumasa Moriyama, Hassan Nageh, Hidemitsu Furukawa, Tamaki Nakano	Materials Today Communications	10.1016/j.mtcomm.2018.11.0 13		18		153	162	有	山形大学	H30
288	"Identification of novel protein domain for sialyloligosaccharide binding essential to Mycoplasma mobile gliding"	Tasuku Hamaguchi, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa, Makoto Miyata	FEMS microbiology letters,		2018年					有	山形大学	H30

①—1論文(発行済) 29/125

289	"Soft, conductive nanocomposites based on ionic liquids/carbon nanotubes for 3D printing of flexible electronic devices"	Kumkum Ahmed, Masaru Kawakami, Ajit Khosla, Hidemitsu	Polymer Journal	10.1038/s41428-018-0166- z	2018年					有		山形大学	H30
		Furukawa											
290	"Deformation of contacting interface between polymer hydrogel and silica sphere studied by resonance shear measurement"	Masashi Mizukami, Huai- Yin Ren, Hidemitsu Furukawa, Kazue Kurihara	J. Chem. Phys	10.1063/1.5037326	2018年	149				有		山形大学	H30
291		Kumkum Ahmed, Naoya Yamada, Masato Wada, Toshiki Kameyama, Masaru Kawakami, Ajit Khosla, Hidemitsu	Microsystem Technologies	10.1007/s00542-018-3853- у	2018年	24	10	4383	4388	有		山形大学	H30
292		Shreyas Shah, MD Nahin Islam Shiblee, Julkarnyne M Habibur Rahman, Samiul Basher, Sajjad Husain Mir, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa, Ajit	Microsystem Technologies	×	2018年	24	10	4341	4345	有		山形大学	H30
293		Mamun Jamal, Sumon Chakrabarty, Han Shao, David McNulty, Mohammad A Yousuf, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla, Kafil M Razeeb,	Microsystem Technologies	10.1007/s00542-018-3724-6	2018年	24	10	4217	4223	有		山形大学	H30
294	平成時代における参加型デザインリ サーチの変容に関する分析 - 社会福祉 政策と共振する市民参加・包摂型デザイ ンにおけるユーザの位相の変容を中心 に	瀬 花衣, 木許	KEIO SFC JOURNAL		2018年	18	1			有		慶應義塾大学	H30
295	看護xFab:ケアに活かす「ものづくり」の 実践と課題	宮川祥子	KEIO SFC JOURNAL		2019/3.	18	2			有		慶應義塾大学	H30
296	emotional expression type based on laban movement analysis to design creation,		Human Computer Interaction International 2019		2019年					有		関西学院大学	H30
297	チタン酸化被膜の色表現	藤井宏樹·飛谷 謙介·谿雄祐· 亀井光仁·長田 典子·赤木俊 夫·高橋一浩· 山村咲弥	信学論D.		2019年					有	1	関西学院大学	H30
298	3D Pen + 3D Printer : Exploring the Role of Humans and Fabrication Machines in Creative Making.		In Proceedings of CHI 2019		2019年			12		有		関西学院大学	H30
299	オープンソースハードウェアと知財	小林茂	月刊パテント		2019/8	72	9	27	33	有		情報科学芸術大 学院大学	R1
300	Visual Tracking via Correlation Filter using Luminance Histogram and Adaptive Model	Zhaoqian Tang and Kaoru Arakawa	Proc. SISA, 電子情報通信 学会		2019/9			155	160	有		明治大学	R1
301	Motor WidthとVisual Widthが異なる状況 下でのポインティング性能	薄羽大樹, 山中 祥太, 宮下芳明	情報処理学会論文誌		2019/1	60	4	1184	1199	有		明治大学	R1
302	導電性インクの両面印刷を用いた電気 刺激と静電吸着の複合触覚ディスプレイ		情報処理学会論文誌		2019/10.	60	11	1915	1928	有	Ī	明治大学	R1
303		MD Nahin Islam Shiblee, Kumkum Ahmed, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	Adv. Mater. Technol.	10.1002/admt.201900071	2019/5.					有		山形大学	R1
304	robot	Minoru Takagi, Kazunari Yoshida, Hirokuki Hoshino, Riichiro Tadakuma, Yoshiyuki Suzuri and Hidemitsu	Front. Mech. Eng.	10.3389/fmech.2019.00044	2019年					有		山形大学	R1
305		Yosuke Watanabe, Shota Inoue, Azusa Saito, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Microsyst. Technol.	10.1007/s00542-019- 04550-9	2019年					有		山形大学	R1
306	frictional interface between high strength gels and a glass ball by ball- on-disk method	Naoya Yamada, Masato Wada, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Microsyst Technol .	10.1007/s00542-019- 04559-0	2019年					有		山形大学	R1

①—1論文(発行済) 30/125

307		Takafumi Ota, Azusa Saito, Taishi Tase, Masanobu Tanaka, Kei Sato, Kazunari Yoshida, Kyuuichiro Takamatsu, Masaru Kawakami, and Hidemitsu	Macromolecular Chemistry and Physics		2019/5.	220		1800498		有	山形大学	RI
308	Sliding walk with friction control of double-network gel on feet of inchworm robot	Minoru Takagi, Kazunari Yoshida, Hiroyuki Hoshino, Riichiro Tadakuma, Yoshiyuki Suzuri and Hidemitsu	Frontiers in Mechanical Engineering		2019/7.	5		44		有	山形大学	RI
309	Architected Materialを用いた感性ベースの構造デザイン手法	森田淳*, 小松 敏, 光部貴士, 中村和洋, 川瀬 領治, 仲谷正史, 田中浩也	デジタルプラクティス		2020/4.	11 :	2			有		R1
310	ラバン行動分析と感度分析に基づくモノ づくりの場における身体感情表現タイプ の抽出	青柳西蔵・山﨑 陽一・小野友 己・山本倫也・ 長田典子	ヒューマンインタフェース学 会論文誌	10.11184/his.22.1_1	2020/2.	22	1	1	12	有	関西学院大学	R1
311	グローブポックス開き挙動における好まれる印象再現の検討	楠見昌司・飛谷 謙介・山﨑陽 一・谿雄祐・長 田典子	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.51.374	2020/2.	51	2	374	378	有	(株)本田技術研究所、 関西学院大学	R1
312	習によるプロダクトの感性指標構築	鈴木秀通・飛谷 謙介・橋本翔・ 山田篤拓・長田 典子	精密工学会誌	10.2493/jjspe.85.1143	2019/12.	85	12	1143	1150	有	関西学院大学	R1
313	チタン酸化皮膜の色表現	藤井宏樹・飛谷 謙介・谿仁・発田 亀井光・赤木一長田 典子・高橋一浩・ 山村咲弥	D	10.14923/transinfj.2018JDP7 030		J102 -D	6	464	472	有	関西学院大学、 日本製鉄(株)	R1
314	model in the bespoke tailoring using	Obata, K., Sugimoto, M., Miyai, S., Yamazaki, Y., Zhang, F., Yamamoto, M., & Nagata, N.	2020 IEEE International Conference on Consumer Electronics (ICCE)		2020/1.					有	関西学院大学	R1
315	Facial-expressionrecognition from video using enhanced convolutional LSTM	Miyoshi, R., Nagata, N., & Hashimoto, M.	2019 Digital Image Computing: Techniques and Applications (DICTA)	10.1109/DICTA47822.2019.8 946025	2019/12.			1	6	有	中京大学、 関西学院大学	R1
316	Development of measurement and simulation scheme for digitalization of tactile perception	Yamazaki, Y., Imura, M., Tobitani, K., Tani, Y., & Nagata, N.	the Seventh Asia International Symposium on Mechatronics (AISM2019)	10.1007/978-981-32-9441- 7_101	2019/9.	589		981	986	有	関西学院大学	RI
317	Application of classification method of emotional expression type based on laban movement analysis to design creation	Ono, Y., Aoyagi, S., Sugimoto,M., Yamazaki, Y., Yamamoto, M., & Nagata, N.	Human-Computer Interaction, Recognition and Interaction Technologies Part II (HCII 2019)	10.1007/978-3-030-22643- 5_11	2019/7.	####		143	145	有	関西学院大学	R1
318	Differences in customers' interactions with expert/novice salesclerks in a bespoke tailoring situation. A case study on the utterances of salesclerks	Yamazaki, Y.,	Posters Part III (HCII	10.1007/978-3-030-23525- 3_17	2019/7.	1034		131	137	有	関西学院大学	R1
319	Hierarchical structuring of the impressions of 3D shapes targeting for art and non-art university students	Miyai, S., Katahira, K., Sugimoto, M., Nagata, N., Nikata, K., & Kawasaki, K.	HCI International 2019 – Posters Part I (HCII 2019)	10.1007/978-3-030-23522- 2.50		1032		385	393	有	関西学院大学	R1
320	Tactile presentation scheme based on physiological characteristics of the fingertip	Yamazaki, Y., Imura, M., & Nagata, N.	HCI International 2019 - Posters Part I (HCII 2019)	10.1007/978-3-030-23522- 2_22	2019/7.	1032		172	179	有	関西学院大学	R1
321	An automatic modeling method of Kansei evaluation from product data using a CNN model expressing the relationship between impressions and physical features. Stephanidis	Suzuki, H., Yamada, A., Tobitani, K., Hashimoto, S., & Nagata, N.	HCI International 2019 Posters - Part I (HCII 2019)	10.1007/978-3-030-23522- 2_12	2019/7.	1032		86	94	有	関西学院大学	RI
322	"放射線照射による微粒子調製ダブルネットワークゲルへの影響と耐放射線性 の向上"	菊地克也, 平野克彦, 黒澤孝一, 川上勝, 古川英 光,	高分子論文集	https://doi.org/10.1295/koro n.2019-0007	2019/4.	79	3	241	247	有	山形大学、日立 GEニュークリア・エ ナジー株式会社	R1
323	and Parkinson disease"	Indu Pandey, Jai Deo Tiwari, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla, Praveen K Sekhar,	Microsystem Technologies	https://doi.org/10.1007/s00 542-019-04468-2	2019/5.			1	11	有有	インドバンガロー ルホワイトフィール ドMVJカレッジオブ エンジニアリング、 ワシントン州立大 学バンケーバー 校、山形大学	RI
324	"4D Printing of Shape-Memory Hydrogels for Soft-Robotic Functions"	MD Nahin Islam Shiblee, Kumkum Ahmed, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	Adv. Mater. Technol	https://doi.org/10.1002/adm t.201900071	12019/5.	4	8	1900071		有	山形大学	R1

⑪-1論文(発行済) 31/125

325	Pre-Gel Solution"	Takafumi Ota, Azusa Saito, Taishi Tase, Kei Sato, Masanobu Tanaka, Kazunari Yoshida, Kyuuichiro Takamatsu, Masaru Kawakami, Hidemitsu	Macromolecular Chemistry and Physics,	https://doi.org/10.1002/mac p.201800498	2019/6.	220	12	1800498		有		山形大学	R1
326	zinc oxide hybrid organic-inorganic nanofiller on the physical properties of polycaprolactone nanocomposite films"	Magdi E Gibril, KumKum Ahmed, Prabashni Lekha, Bruce Sithole, Ajit Khosla, Hidemitsu	Microsystem Technologies	https://doi.org/10.1007/s00 542-019-04497-x	2019/6.			1	10	有	有	山形大学、芝浦工業大学、クワズールナタール大学、バイナリファイナリー産業開発施設センター、ルーエ科大学	R1
327	官能エポキシ化合物の開環重合による IPNゲルの合成と力学的特性解析",	永 直文,藤岡 駿,小林 恵,森 山 和正,古川 英光,	高分子論文集	https://doi.org/10.1295/koro n.2019-0016	2019/6.	76	4	319	329	有		芝浦工業大学、山 形大学	R1
328	double-network gel on feet of inchworm robot"	Minoru Takagi, Kazunari Yoshida, Hirokuki Hoshino, Riichiro Tadakuma, Yoshiyuki Suzuri and Hidemitsu	Front. Mech. Eng.	DOI: 10.3389/fmech.2019.00044	2019/7.	5		44		有		山形大学	R1
	network (ICN) gels for reversible transparency control with water content"	Yosuke Watanabe, Shota Inoue, Azusa Saito, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	Microsyst. Technol.	DOI: https://doi.org/10.1007/s00 542-019-04550-9	2019/7.			1	5	有		山形大学	R1
330	frictional interface between high strength gels and a glass ball by ball- on-disk method"	Naoya Yamada, Masato Wada, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	Microsyst. Technol.	DOI: https://doi.org/10.1007/s00 542-019-04559-0	2019/9.			1	5	有		山形大学	R1
331		Kumkum Ahmed, MD Nahin Islam Shiblee, Ajit Khosla, Larry Nagahara, Thomas Thundat, Hidemitsu	Journal of The Electrochemical Society	https://doi.org/10.1149/194 5-7111/ab6e60	2020年	167	3	37563-1	37563-12	有	有	山形大学、ジョン ズホプキンス大 学、ニューヨーク州 立大学バッファ ロー校	R1
	スの構造デザイン手法"-医療用イン ソールの3Dデジタル設計に向けて-	森田 淳, 小松 線, 光部 漳土, 中村 和洋,川瀬 領治, 仲谷 正史, 田中 浩	情報処理学会デジタルプ ラクティス		2019/6.	11	2			有		慶應義塾大学、 JSR株式会社	R1
	好の関係性に基づく個人の類型化	猪股健太郎·藤 井豪·橋本翔· 片平建史·美野隆· 典子·浅野崎 河寿	日本感性工学会論文誌	10.5057/jjske.TJSKE-D-19- 00059	2019/6.	19	2	223	233	有		関西学院大学、 金沢美術工芸大 学	R1
334	『さあ涙を拭いてその顔上げな』で意欲が上がる?"励ましメッセージを含むラップ曲が大学生の気分に与える影響"	森川貴嗣・彦次 佳・亀島信也・ 長田典子	音楽知覚認知研究							有		関西学院大学	R2
		Sugimoto, M., Zhang, F., Nagata, N., Kurihara, K., Yuge, Y., Takata, M., Ota, K.,Furukawa, S.	Proceedings in the 14th International Symposium on Medical Information and Communication Technology		2020/5.					有		関西学院大学、 三菱電機株式会 社	R2
336	What affects comfort varies by person	Sugimoto, M., Zhang, F., Nagata, N., Kurihara, K., Yuge, Y., Takata, M., Ota, K.,Furukawa, S.	Proceedings in the 22nd International Conference on Human-Computer Interaction		2020/7.					有		関西学院大学、 三菱電機株式会 社	R2
337	Parametrically Designed Architected Materials Using Urethane Elastomers.	Morita J, Ando Y, Komatsu S, Matsumura K, Okazaki T, Asano Y, Nakatani M, Tanaka H.	Polymers	https://doi.org/10.3390/poly m13050842						有		慶應義塾大学、 JSR	R2
	の有用性検証	林園子,田中 浩也,濱中直 樹,中村若菜,中 谷雄俊,	The Journal of 4D and Functional Fabrication	https://doi.org/10.34498/4df f.1.27	2020/9/14	1	1	27	36	有		慶應義塾大学	R2
	スの構造デ ザイン手法 一カスタムイン ソールの3Dディジタル設計に向けて —	森田 淳, 小松 敏, 光部 貴士, 中村 和洋, 川瀬 領治, 仲谷 正 史, 田中 浩也	デジタルプラクティス		2020/4.	11	2			有		慶應義塾大学、 JSR	 R2
340	musicians	Furuya S, Ishimaru R, Nagata N	PLoS One.	10.1371/journal.pone.024408 2	2021/1.					有		関西学院大学、上 智大学	R2
		史·片平建史· 長田典子·荷方 邦夫·荒川薫	精密工学会誌	10.2493/jjspe.87.134	2021/1.	87	1	134	139	有		関西学院大学、鳥取大学、金沢美術工芸大学、明治大学、明治大学、明治大学、明治大学、明治大学、明治大学、明治大学	R2
342	spatial and temporal skip connections	Miyoshi R, Nagata N, Hashimoto M	Neural Comput & Applic.	10.1007/s00521-020- 05557-4	2021/1.					有		関西学院大学、中 京大学	R2

⑪─1論文(発行済) 32/125

343	Comparative verification of design	Shibuta K, Higa	International Journal of		2020/12.	42	2	19	33	有	関西学院大学	R2
	ordering methods using reader's feeling for document production out-sourcing services	К	Service and Knowledge Management									
344	S(a ou)ndbox: Sound Augmentation to Sand Sculptures Using Parametric Speakers	Ohta K, Imura M	SIGGRAPH Asia 2020 XR	10.1145/3415256.3421500	2020/12.		5	1	2	有	関西学院大学	R2
345	カラー画像解析に基づく薄膜干渉色を有するチタンのマイクロファセット法線分布 モデル	藤本翔·飛谷謙 介·亀井光仁· 長田典子·赤木 俊夫·高橋一 浩·山村咲弥	精密工学会誌	10.2493/jjspe.86.1051	2020/12.	86	12	1051	1056	有	関西学院大学、日 本製鉄(株)	R2
346			バイオフィードバック研究	10.20595/jjbf.47.2_33	2020/11.	47	2	33	42	有	関西学院大学	R2
347	多視点画像群を用いたDNNによる3次元 物体の印象推定		信学論D		2020/11.	J103 -D	11	844	848	有	関西学院大学、中京大学	R2
348	perceptual sensitivity on face	Tobitani K, Nishijima K, Katahira K, Nagata N	Cogent Engineering	10.1080/23311916.2020.183 4934	2020/10.	7	1			有	関西学院大学	R2
349		森川貴嗣・彦次 佳・亀島信也・ 長田典子	音楽知覚認知研究	https://ci.nii.ac.jp/naid/4002 2325466/	2020年	25	2	75	86	有	関西学院大学	R2
350	視野外VR空間操作による認知症疑似体験システム	上田悠人·井村 誠孝	日本バーチャルリアリティ 学会論文誌	10.18974/tvrsj.25.3_236	2020/9.	25	3	236	244	有	関西学院大学	R2
351	ユーザタイプ推定モデルの構築	小幡浩大·杉本 匡史·長田典子	日本感性工学会論文誌	10.5057/jjske.TJSKE-D-20- 00002	2020/8.	19	3	275	279	有	関西学院大学	R2
352	Modeling the relationship between the impressions and image features of crinkle finish of DSLR camera	Goto T, Sone T, Tani Y, Tobitani K, Nagata N	J. Percept. Imaging		2020/7.	3	2	020503-1	020503-10	有	関西学院大学、(株)リコー	R2
353	Volitional control of piloerection: objective evidence and its potential utility in neuroscience research	Katahira K, Kawakami A, Tomita A, Nagata N	Front. Neurosci.	10.3389/fnins.2020.00590	2020/6.	14	590			有	関西学院大学	R2
354		Sugimoto M, Zhang F, Nagata N, Kurihara K, Yuge S, Takata M, Ota K, Furukawa S	Digital Human Modeling and Applications in Health, Safety, Ergonomics and Risk Management. Posture, Motion and Health (HCII 2020)	10.1007/978-3-030-49904- 4_19	2020/7.	LNC S	12198	264	275	有	関西学院大学、三 菱電機(株)	R2
355	Extracting Kansei evaluation index using time series text data: Examining universality and Temporality	Yamada R, Hashimoto S, Nagata N	HCI International 2020 - Posters (HCII2020)	10.1007/978-3-030-50732- 9_92	2020/7.	CCIS	1226	722	729	有	関西学院大学	R2
356	Impression estimation model for clothing patterns using neural style features	Sunda N, Tobitani K, Tani I, Tani Y, Nagata N, Morita N	HCI International 2020 – Posters (HCII2020)	10.1007/978-3-030-50732- 9.88	2020/7.	CCIS	1226	689	697	有	関西学院大学、ク チュールデジタル (株)	R2
357		Sugimoto M, Zhang F, Nagata N, Kurihara K, Yuge S, Takata M, Ota K, Furukawa S	ISMICT2020, Regular Session I	10.1109/ISMICT48699.2020. 9152673	2020/5.			1	6	有	関西学院大学、三 菱電機(株)	R2
358	Visual Tracking via Spatial-Temporal Regularized Correlation Filters with Advanced State Estimation	Zhaoqian Tang, Kaoru Arakawa	APSIPA ASC 2020, IEEE		2020/10.			1145	1149	有	明治大学	R2
359	Generation of Color Palettes with Deep Neural Networks Considering Human Perception	Beiying Liu, Kaoru Arakawa	SISA2020		2020/12.			24	29	有	明治大学	R2
360	Correlation Filter-Based Visual Tracking Using Confidence Map and Adaptive Model	Zhaoqian Tang, Kaoru Arakawa	IEICE TRANSACTIONS on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	https://doi.org/10.1587/tran sfun.2020SMP0007	2020/12.	E103 -A	12	1512	1519	有	明治大学	R2
361	Rethinking the Dual Gaussian Distribution Model for Predicting Touch Accuracy in On-screen-start Pointing Tasks	Shota Yamanaka, Hiroki Usuba	Proceedings of the ACM on Human-Computer InteractionPACMHCI	https://doi.org/10.1145/342 7333	2020/11.		205			有	明治大学	R2
362	"Behaviors of 3D-printed objects made of thermo-responsive hydrogels: motion in flow and molecule release ability"	Kazunari Yoshida*, Kyosuke Nezu, Ajit Khosla, Masato Makino, Masaru Kawakami, and Hidemitsu Furukawa,	Microsyst. Technol.	10.1007/s00542-020- 04904-8	2020/6/5					有	山形大学	R2
363	"Very Wide Sensing Range and Hysteresis Behaviors of Tactile Sensor Developed by Embedding Soft Ionic Gels in Soft Silicone Elastomers"	Yuta Hara, Kazunari Yoshida*, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Koh Hosoda, and Hidemitsu Furukawa,	ECS J. Solid State Sci. Technol.	10.1149/ 2162-8777/aba913	2020/8/3	9	6	61024		有	山形大学、大阪大 学	R2

①—1論文(発行済) 33/125

	Electrolytes"	Md Sazzadur Rahman, MD Nahin Islam Shiblee, Kumkum Ahmed, Ajit Khosla, Jun Ogawa, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	Macromolecular Materials and Engineering,	10.1002/mame.202000262	2020/9.	305	9	2000262		有		山形大学	R2
	"Effect of the constituent networks of double-network gels on their mechanical properties and energy dissipation process"	Tasuku Nakajima, Takayuki Kurokawa, Hidemitsu Furukawa, Jian Ping Gong,	Soft Matter	10.1002/polb.22293	2020/8/7	16	37	8618	8627	有		山形大学、北海道 大学	R2
366		Sheng-Joue Young, Yi-Hsing Liu, MD Nahin Islam Shiblee, Kumkum Ahmed, Lin-Tzu Lai, Larry Nagahara, Thomas Thundat, Tsukasa Yoshida, Sandeep Arya, Hidemitsu	ACS Appl. Electron. Mater.	10.1021/acsaelm.0c00556	2020/11/11	2	11	3522	3529	有	有	國立聯合大学、東京 立成功大学、天皇 大学、芝油、 学、ジョンズ、 大学、ジョンズ 大学、グランズ 大学、グラン 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グランズ 大学、グラン 大学、 大学、 大学、 大学、 大学、 大学、 大学、 大学、	R2
		Sheng-Joue Young, Yi-Hsing Liu, Zheng- Dong Lin, Kumkum Ahmed, MD Nahin Islam Shiblee, Sean Romanuik, Praveen Kumar Sekhar, Thomas Thundat, Larry Nagahara, Sandeep Arya, Rafiq Ahmed, Hidemitsu Furukawa, Ajit	Journal of The Electrochemical Society,	10.1149/ 1945-7111/abd1be	2020/12/16	167	16	167519		有	有	国立連令・イマン・ロション・ロション・ロション・ロション・ロション・ロション・ロション・ロショ	R2
368		David M Stevens, Bonnie L Gray, Daniel B Leznoff, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla,	J. Electrochem. Soc.,	10.1149/ 1945- 7111/abc99e	2020/11/24	167	16	167503		有	有	サイモンフレーザー大学、山形大学	R2
369	of edible gel materials for 3D food printing technology"	Julkarnyne M. Habibur Rahmana, MD Nahin Islam Shiblee, Kumkum Ahmed, Ajit Khoslaa, Masaru Kawakamia, Hidemitsu	Heliyon	10.1016/j.heliyon.2020.e0585 9	2020/12/1	6	12	e0585		有		山形大学、芝浦工 業大学	R2
370	"Light Scattering and Rheological Studies of 3D/4D Printable Shape Memory Gels Based on Poly (N,N- Dimethylacrylamide-co-Stearyl Acrylate and/or Lauryl Acrylates)",	MD Shiblee, Kumkum Ahmed, Yuta Yamazaki, Masaru Kawakami, Hidemitsu	Polymers	10.3390/polym13010128	2020/12/30	13	1	128		有		山形大学、芝浦工 業大学	R2
371		Rafiq Ahmad, Marya Khan, Prabhash Mishra, Nushrat Jahan, Md Aquib Ahsan, Imran Ahmad, Mohammad Rizwan Khan, Yosuke Watanabe, Mansoor Ali Syed, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla,	J. Electrochem. Soc.,	10.1149/ 1945- 7111/abd515	2021/1/6	168	1	17501		有	有	ジャミラ・ミリア・イ スラミア中央大学 モスクワ物理技 病研究所、仁川大 学校、山形大学	R2
372	"Dynamic X-ray elastography: A new tool for characterizing soft materials",	Chika Kamezawa, Tomokazu Numano, Yoshihiko Kawabata, Shota Inoue, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa, Kazuyuki	MRS Communications	10.1557/ ₉ 43579-020- 00004-w	2021/1/19					有		東北大学、総舎、高宏大学、総合、高宏大学、総合、高宏大学、高大学院大学、高大学、高大学、高大学、高島、山形大学、会社、山形大学	R2
	"Performance Analysis, Challenges and Future Perspectives of Nickel Based Nanostructured Electrodes for Electrochemical Supercapacitors"	Sandeep Arya, Vinay Gupta, Sarika Mahajan, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla,	J. Mater. Res. Tech	10.1016/j.jmrt.2021.01.027	2021/1/20	11		564	599	有	有	ジャンムJJK大 学、カリファ科技大 学 、ジャンムJKカレッ ジ、山形大学	R2
374	"Fully 3D-Printed Hydrogel Actuator for Jellyfish Soft Robots"	Yuki Takishima, Kazunari Yoshida,z Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	J. Sol. State. Sci. Tech.,	10.1149/2162-8777/abea5f	2021/2/26					有		山形大学	R2
375	消費者による情報銀行への評価決定要 因の実証分析	山口真一、谷原 吏、大島英隆、 渡辺智暁、菊地 映輝、庄司昌 彦、高口鉄平	情報通信政策研究	https://doi.org/10.24798/jic p.4.1_125	2020/11/26	4	1			有		国際大学 GLOCOM	R2

①—1論文(発行済) 34/125

376	直角に連結された幅の異なる経路をス	薄羽大樹 山中	情報処理学会論文誌	https://ci.nii.ac.jp/naid/1700	2021/3	62	2		1	有	明治大学	R2
370		祥太, 宮下芳明	阿 森龙柱于云端入岭	00184366/	2021/ 3.	02	2			19	97月八子	NZ
377		薄羽大樹, 山中祥太, 宮下芳明	情報処理学会論文誌	https://ci.nii.ac.jp/naid/1700 00184365/	2021/3.	62	2			有	明治大学	R2
378		浅井健史・山崎 陽一・谿雄祐・ 飛谷謙介・山元 裕美・長田典子	日本化粧品技術者会誌	https://doi.org/10.5107/sccj .55.36	2021/03/20	55	1	36	44	有	関西学院大学、 (株)ナリス化粧品	R2
379		浅川香, 矢野敦 仁, 木村勝, 片 平建史, 山﨑陽 一, 長田典子	日本音響学会誌	10.20697/jasj.77.11_694	2021/11.	77	11	694	697	有	関西学院大学、三 菱電機(株)	R3
380	smartphone map use impairs spatial memory	Sugimoto M, Kusumi T, Nagata N, Ishikawa T	Spatial Cognition & Computation	10.1080/13875868.2021.196 9401	2021/8.	22	1-2	161	183	有	関西学院大学	R3
381	COVID-19流行下の外出制限期間のストレス構造と芳香浴による緩和効果	竹澤史, 片平菜, 片平菜, 片在菜, 上,片花里中, 上,上,上,一种里,一种里,一种里,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,	ヒューマンインタフェース学 会論文誌	10.11184/his.23.3_337	2021/8.	23	3	337	348	有	関西学院大学、アットアロマ(株)	R3
382		小野友己, 青柳 西蔵, 杉本匡史, 山本倫也, 長田 典子	ヒューマンインタフェース学会論文誌	10.11184/his.23.3_359	2021/8.	23	3	359	372	有	関西学院大学	R3
383		浅井健史·山崎 陽一·谿雄祐· 飛谷謙介·山元 裕美·長田典子	日本化粧品技術者会誌	10.5107/sccj.55.36	2021/3.	55	1	36	44	有	関西学院大学、 (株)ナリス化粧品	R3
384	"Object Design System by Interactive Evolutionary Computation Using GAN with Contour Images"	Chen Xin, Kaoru Arakawa	KES-HCIS 2021		2021/6			66	75	有	明治大学	R3
385	" Visual Tracking via Robust and Efficient Temporal Regularized Correlation Filters"	Zhao-Qian Tang, Kaoru Arakawa	ISCIT2021		2021/10			1	5	有	明治大学	R3
386	めのAshby Mapに基づくArchitected Materialデータベースの構築	岡崎 太祐, 淺野 義弘, 櫻井 智子, 佐倉 玲, 島田 旭緒, 仲谷 正史, 田中浩也	The Journal of 4D and Functional Fabrication, No.2 pp. 13–22 (2021)		2021/10/16					有	慶應義塾大学	R3
387	視線を用いた 1 次元ポインティングにおける 1 次サッカードエラー率のモデル化		情報処理学会論文誌	10.20729/00216248	2022/2.	63	2	413	423	有	明治大学	R3
388	Interactive Evolutionary Design Method of Tile Shape by GAN Reflecting Adjectives	Mao Takegishi; Kaoru Arakawa	2021 ISPACS	10.1109/ISPACS51563.2021. 9651018	2021/11.					有	明治大学	R3
389	Interactive Poster Design System for Movies with StyleGAN	Siwei Liao; Kaoru Arakawa	2021 ISPACS	10.1109/ISPACS51563.2021. 9651023	2021/11.					有	明治大学	R3
390		Vandana Nagal, Virendra Kumar, Rafiq Ahmad, Marya Khan, Zishan H Khan, Kedar Singh, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla, Yoon Bong Hahn, Aurangzeb Khurram Hafiz	J. Sol. State. Sci. Tech., (2021)		2021/5/21	10	6			有	Centre for Nanoscience and Nanotechnology, Jamis Milia Islamia New Delhi, India,山 形大学	R3
391	"4D printing: Fundamentals, materials, applications and challenges"	Aamir Ahmed, Sandeep Arya, Vinay Gupta, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla,	Polymer(2021)	10.1016/j.polymer.2021.1239 26	2021/6/6	228		123926-1	123926-25	有	University of Jammuハリファ科 学技術大学機械 エ学科、山形大学	R3
392		Ikuma Sudo, Jun Ogawa, Yosuke Watanabe, MD Nahin Islam Shiblee, Ajit, Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	Journal of Robotics and Mechatronics		2022年	34	2			有	山形大学	R3
393	"Recent Advances in Electrochemical Biosensors: Applications, Challenges, and Future Scope",	Anoop Singh, Asha Sharma, Aamir Ahmed, Ashok K Sundramoorthy, Hidemitsu Furukawa, Sandeep Arya, Ajit Khosla,	Biosensors336 (2021)	10.3390/bios11090336	2021/9/14	11	9			有	University of Jammu.山形大学	R3
394		堀内真美,赤 地利幸,川上 勝,古川英光、	日本食品工学会誌(2021)	10.11301/jsfe.21599	2021/12/15	22	4	119	134	有	山形大学·大和製 罐株式会社	R3
395		Jun Ogawa, Tomoharu Mori, Yosuke Watanabe, Masaru Kawakami, Md Nahin Islam Shiblee, Hidemitsu Furukawa,	IEEE Robotios and Automation Letters,	10.1109/LRA.2022.3144789	2022年	7	2	2495	2502	有	山形大学	R3

①—1論文(発行済) 35/125

396	Decorated ZnO Nanorods Based Electrolyte-Gated Transistor"	Sakeena Masrat, Talia Tuba, Nirmalya Tripathy, Mohammad K Parvez, Mohammed S Al-Dosari, Ajit Khosla, Hidemitsu Furukawa, AK Hafiz, Rafiq	Journal of The Electrochemical Society		2022/2/4	169	2			有	Jamia Millia Islamia university、ワシン トン大学、山形大 学、Jamia Millia Islamia Faculty of Natural Sciences	R3
397	CNT-PDMS-Gel to Estimate Contact Force"	Muhammad Hisyam Rosle, Zhongkui Wang, Md Nahin Islam Shiblee, Kumkum Ahmed, Hidemitsu Furukawa,	IEEE Sensors Letters	10.1109 / LSENS.2022.3151659	2022/2/16	6	3			有	マレーシア大学ペルリス・合物を対象である。 学、支浦工業大学、山形大学	R3
398	BTF prediction model using unsupervised learning	Kimura S, Tobitani K, Nagata N	Computer Science & Information Technology (CS & IT)	10.5121/csit.2022.120505	2022/3.	12	5	45	53	有	関西学院大学	R3
399	微小な顔表情変化を捉えるための Recurrent Attention Module の提案	三好遼, 長田典 子, 橋本学	精密工学会誌	10.2493/jjspe.88.168	2022/2.	88	2	168	173	有	中京大学、関西学院大学	R3
400	Back to feedback: aberrant sensorimotor control in music performance under pressure	Furuya S, Ishimaru R, Oku T, Nagata N	Communications Biology	10.1038/s42003-021- 02879-4	2021/12	4	1367	1	8	有	関西学院大学	R3
401		Xu K, Katahira K, Yamazaki Y, Zhang F, Nishida N, Tamai Y, Matsuzaki N, Nagata N	APSIPA ASC 2021		2021/12		1344		372	有	関西学院大学	R3
402		Xu K, Nagata N, Matsuka T	APSIPA ASC 2021		2021/12		1343	359	365	有	関西学院大学	R3
403	Measuring attractiveness of tourism resources by focusing on Kansei value structure: Possibility of inviting visitors using the Japanese heritage "Ako salt."	Hatano T, Takezawa T, Sugimoto M, Xu K, Morikawa T, Azuma Y, Shibuta K, Nagata N	APSIPA ASC 2021		2021/12		1431	373	379	有	関西学院大学	R3

①—1論文(発行済) 36/125

 COLT

 拠点
 V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核・慶應義塾大学)

AT	-3

10−3 No	著作物の種別	論文表題	著者名	記載誌名	DOI	発行年月	巻	号	掲載ページ (始)	掲載ページ (終)	査読有無	国際共著	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	書籍	「コンテンツは民主化をめざす 表現のた めのメディア技術」	宮下芳明.	明治大学出版会, 2015. (ISBN 978-4-906811-12-0 C0040)		2015年			458	462	無		明治大学		H27
2	総説	『月刊ニコニコ学会 β 創刊準備号』	江渡浩一郎	ブックウォーカー、2013-11-14.		2013/11/14					無		産業技術総合研		H25
3	総説	『ニコニコ学会 β が栄誉賞を受賞した	江渡浩一郎	ブックウォーカー、2013-12-20.		2013/12/20					無		究所 産業技術総合研		H25
		2013アルス・エレクトロニカに行ってみた 月刊ニコニコ学会β 01』											究所		
4	総説	『「つくる」とニコニコ学会 β 月刊ニコニコ 学会 β 02』	江渡浩一郎	ブックウォーカー、2014-01-30.		2014/1/30					無		産業技術総合研 究所		H25
5	総説	『ニコニコ学会βと生命の小宇宙 月刊 ニコニコ学会β 03』	江渡浩一郎	ブックウォーカー、2014-03-13.		2014/3/13					無		産業技術総合研 究所		H25
6	総説		汀湾浩一郎	ブックウォーカー、2014-04-24.		2014/4/24					ter		産業技術総合研		H26
_		号 この登壇者に注目! 月刊ニコニコ 学会 β 04』									,,,,		究所		
7	総説	『第6回ニコニコ学会βシンポジウム速報 レポート ~魔術師たちの楽園で起こったこ	江渡浩一郎	ブックウォーカー、2014-06-12.		2014/6/12					無		産業技術総合研 究所		H26
		と 月刊ニコニコ学会 β 05』													
8	総説	『落雷・竜巻・ゲリラ豪雨から身を守れ! 気象学者たちが語る 本当にヤバい「夏 の天気」 月刊ニコニコ学会 β 06』	江渡浩一郎	ブックウォーカー、2014-07-17.		2014/7/17					無		産業技術総合研 究所		H26
9	総説	『生活に、研究を。 ユーザー参加型研究	江渡浩一郎	ブックウォーカー、2015-01-29.		2015/1/29					無		産業技術総合研		H26
		の現在とこれから 第7回シンポジウム アーカイブ&登壇直後インタビュー 月 刊ニコニコ学会β 07』											究所		
10	書籍	第3の科学『計算力学』の現状と課題	萩原 一郎	学術の動向、19(10),7,2014-10.		2014/10/1					無		明治大学		H26
11	書籍	計算科学における夢・ロードマップ	萩原 一郎	12-17, 619(10),3,2014-10		2014/10/1					無		明治大学		H26
12	書籍	折紙技術の工学への応用	萩原一郎	三村昌泰編"現象数理学の冒険"、明治大学出版会		2015/1/1					無		明治大学		H26
13	書籍	「対話型顔画像美観化システムの研究」	学川 茶	(2015.1月)、pp.180-220. 岩波ジュニア新書「人を幸せにする目からウロコ! 研究」萩		2014/1/1					無		明治大学		H26
13	香箱	「対品至級画隊天観ルンペテムの研究」	元川 黒	石版ンユーノ 新書・人を辛せに9 の日からプロコ: 研光』秋 原一郎・編著、岩波書店、pp.37-54、2014年1月。		2014/1/1					**		明冶入子		H20
14	書籍	「パターン・ランゲージ: 創造的な未来を つくるための言語」	江渡浩一郎、井 庭崇	編著、慶應義塾大学出版会、pp.115-180、2013.		2013年					無		産業技術総合研 究所		H25
15		「ユーザー参加型芸術の歴史と集合知研究」	江渡浩一郎	『角川インターネット講座(6) ユーザーがつくる知のかたち 集合知の深化』西垣通監修、角川学芸出版		2015/3/25			63	96	無		産業技術総合研 究所		H27
16			常盤拓司, 宮川	ヒューマンインタフェース学会誌, Vol.18, No.3, pp191-194,							無		慶應義塾大学		H28
			祥子.	2016.											
17	総説	巻頭言/折り紙の数理的・バイオ未メ テックス的転回と産業への応用	萩原一郎	日本機械学会誌			119	1175	539	539	無		明治大学		H28
18	総説		篠田淳一、ディ アゴ ルイス、サ ブチェンコ マリ ア・ロメロ ジュリ アン、萩原一	日本機械学会誌			119	1175	562	563	無		明治大学		H28
19	総説	"ファブラボから見る「ソーシャル・ファブリ	郎、	サービソロジー第13号		2017年	4	1	21	24	無		慶應義塾大学		H28
	10.00	ケーション」の可能性"									,,,,				
20	総説	"音を聞くと色が見えてくる"	長田 典子	一般財団法人建築保全センター機関誌「Rej, No.197(2018 年1月)		2018年	197		18	21	無		関西学院大学		H29
21	書籍		浦西友樹, 青砥 海性, 并村, 大倉, 大倉, 生, 大倉, 生, 大倉, 生, 大倉, 大倉, 大倉, 大倉, 大倉, 大倉, 大倉, 大倉	"画像処理・機械学習プログラミング OpenCV 3対応"、マイナビ出版、2017.		2017年					無		関西学院大学		H29
22	書籍		M. Kodama, Y. Takita, H.	Future Foods, Chapter 9 (2017)		2017年					無		山形大学		H29
			Tamate, A. Saito, J. Gong, M. Makino, A.												
			Khosla, M. Kawakami and H. Furukawa												
23	書籍	学習科学ハンドブック第3巻: 領域専門知	佐川早季子・荷	北大路書房.		2017年					無		金沢美術工芸大		H29
			芸術教育と学習 科学, R.K. ソーヤー(編), 秋田 専代夫島純・森敏 の水始(監訳), 1 月俊男・益川弘										子		
24	総説	人が見た目で感じる加齢への印象と化 粧品開発への応用.	如(編訳). 谿雄祐·飛谷謙 介·長田典子	COSMETIC STAGE, 11(4), 6-10		2017年	11	4	6	10	無		関西学院大学		H29
25	総説	「3D ゲルプリンタと高強度ゲルの開発.	齊藤梓、佐藤	Plastics age 63(6), 80-82, 2017-06		2017年	63	6	80	82	無				H30
		オープンソース化の展望 (3D プリンタ)」	慧、川上勝、古川英光												
26	総説	「ゲル・ソフトマターの3Dプリンタとその応用」	玉手 英明、牧 野 真人、川上 勝、古川 英光	応用物理 第87巻 第2号 p.111 (2018)		2018年	87	2	111		無		山形大学		H30
27	総説	「3Dプリンターとソフトマター・ロボティクス」	吉田一也、古川 英光	月刊Sooft Matter, 2018年創刊準備号pp.15-17		2018年			15	17	無		山形大学		H30
28	総説	色と共感覚.	長田典子	日本色彩学会誌, 43(3).		2019年	43	3			無		関西学院大学		H30
29	書籍	(一部翻訳) 一様実験計画/一様乱数生成器/統計学における一様分布/単変量離散分布: 概観	橋本翔	統計科学百科事典 MiodragLovric (Ed.) 日本統計学会 (翻 訳)、丸善出版.		2018年					無		金沢美術工芸大学		H30
30	書籍	感性と魅力的デザイン 行場次朗(編)シ リーズ心理学と仕事1	荷方邦夫			2018年			181	198	無		関西学院大学		H30

⑪-3その他著作物 37/125

31	書籍			心理学概論-ヒューマン・サイエンスへの招待- (pp. 29-	2018年	1	I	29	41	無	関西学院大学	H30
				41) ナカニシヤ出版.								
32	総説		飛谷謙介·長田 典子	光アライアンス, 2019(1), 23-27.	2019年			23	27	無	関西学院大学	H30
33		多視点観察可能なインタラクティブフォグ ディスプレイの開発		空中ディスプレイの開発と応用展開 (pp.167-176) シーエムシー出版.	2018年			167	176	無	関西学院大学	H30
34			井村誠孝·山崎 陽—	ケミカルエンジニヤリング, 63(8), 567-573.	2018年	63	8	567	573	無	明治大学	H30
35		新しい発想の「折り紙ロボット」誕生一あ		朝日新聞WEBRONZA(2018.12月18日	2018年					無	山形大学	H30
		らゆる立体が折り紙で再現可能になる										
				月刊ソフトマター、No.003、6月号、26頁、2018年	2018年	3		26		無	山形大学	H30
				月刊ソフトマター、No.004、7月号、25頁、2018年	2018年	4		25		無	山形大学	H30
38				月刊ソフトマター、No.005、8月号、26頁、2018年 月刊ソフトマター、No.006、9月号、26頁、2018年	2018年	5		26		無	山形大学	H30
40				月刊ソフトマター、No.007、10月号、26頁、2018年	 2018年	7		26		無	山形大学	 H30
41				月刊ソフトマター、No.008、11月号、26頁、2018年	2018年	8		26		無	山形大学	H30
				月刊ソフトマター、No.009、12月号、26頁、2018年	2018年	9		26		無	山形大学	H30
43				月刊ソフトマター、No.010、1月号、26頁、2018年	2018年	10		26		無	山形大学	H30
44				までりあ第57巻第4号(2018)	2018年	57	4			無	山形大学	H30
		祉のためのデザイナブル材料科学	川上 勝. 古川 英光									
45			宏治, 川上	博物館研究 Vol.53 No.8(No.602)	2018年	53	8			無	山形大学	H30
46	# #5		勝. 古川 英光	PANISTE - MOST OF OF OCC.	2010年	11		26		無	山影士学	Duv.
46				月刊ソフトマター、No.011、2月号、26頁、2018年	2018年	11		26	255	#	山形大学	H30
41	総説	ジー.	吉田 一也, 和田 真人, 川上 勝, 古川 英光	トライポロジスト, 2018, 63 巻, 5 号, p. 350-355	2018年	63	5	350	355	ж	やまがたメイカー ズネットワーク	H30
48	書籍	3Dプリンター活用事例集~3Dプリンター の輪を広げよう~3Dプリンター活用事例	古川英光、川上	やまがたメイカーズネットワーク	2018年					無	山形大学	H30
		集~3Dプリンターの輪を広げよう~	齊藤梓、吉田一 也、高松久一 郎、小玉麻衣									
49	書籍			月刊ソフトマター、No.012、3月号、23頁-24頁、2019年	2019/3.	12		23	24	無	慶應義塾大学	H30
50		3Dモデル用FAVフォーマットの仕様 JIS			2018年					無	慶應義塾大学	H30
		B 9641解説書										
51		[解説]loT・ビッグデータ・AI・ロボットの活用が看護にどう影響するか.	宮川 祥子	看護協会出版 月刊 看護4月号(2018) (Vol.70, No.5)	2018年	70	5			無	慶應義塾大学	H30
52		デジタルファブリケーションを活用し看 護・介護の現場の「困った」を解決する	宮川 祥子	看護展望 2019年1月号	2019/1.					無		H30
53	その他	ソフトマターの豆知識-第11回人工筋肉	古川英光	月刊ソフトマター	2452/10/15		13	26	26	無	山形大学	R1
54		特集3Dプリンティングなど成形・材料技 術『3Dゲルプリンティングは「ものシン	古川英光	月刊ソフトマター	2452/10/15		13	10	12	無	山形大学	R1
		ギュラリティ」へ向かう』										
55		ソフトマターの豆知識-第12回不均一ゲル		月刊ソフトマター	2452/10/16				26	無	山形大学	R1
56		ソフトマターの豆知識-第13回摩擦を低く する ソフトマターの豆知識-第14回アメとガム		月刊ソフトマター	2452/10/17 2452/10/18			26	26	無	山形大学	R1
58		『特別企画 光・レーザーが創る未来「3D			2452/10/18		451		137	## ##	山形大学	R1
		プリンター技術と食の未来」』	勝、古川英光						_			
59		ソフトマターの豆知識-第15回パーコレー ション	古川英光	月刊ソフトマター	 2452/10/19		17	26	26	無	山形大学	R1
60	その他	「3Dゲルプリンターから進展するソフトマ ターの共創イノベーション」	貝沼友紀·古川 英光	公益社団法人石油学会 PETROTECH	2452/10/20		42	63	68	無	山形大学	R1
61	その他	ソフトマターの豆知識-第16回導電性プラ	古川英光	月刊ソフトマター	2452/10/20		18	26	26	無	山形大学	R1
62		スチック ソフトマターの豆知識 - 第17回相分離	古川英光	月刊ソフトマター	2452/10/01		10	26	26	fm:	山形大学	D1
62		ソフトマターの豆知識-第17回相分雕ソフトマターの豆知識-第18回分子量分		月刊ソフトマター	2452/10/21 2452/10/22		19		26	無	山形大学	R1
64		布		月刊ソフトマター	2452/10/22				26	無	山形大学	R1
65		「3Dプリンティングによる食へのアプロー			2453/1/20			36	41	無	山形大学	R1
		チ」	紀、古川英光									
66		ソフトマターの豆知識-第20回繊維強化 樹脂		月刊ソフトマター	 2453/1/20				26	無	山形大学	 R1
67		ソフトマターの豆知識・第21回クラゲの動き		月刊ソフトマター	2453/1/21				26	無	山形大学	R1
68				基礎高分子科学	2453/1/20				374	無	山形大学	R1
69		ソフトマターの豆知識-第22回レオロジー と食品	占川 英光	月刊ソフトマター	2453/1/22		24	26	26	無	山形大学	R1
70	その他		也, 川上勝, 古	ナノファイバー学会誌	2452/10/18		10	29	34	無	山形大学	R1
71	書籍	わたしたちのウェルビーイングをつくりあ	川英光, 高木朗		2020/3/16					無		R1
		うために一その思想、実践、技術	著)							AIN.		
72	書籍	身体性メディア技術	山本倫也	文化情報学辞典	2452/10/23			541	548	無	関西学院大学	R1

①-3その他著作物 38/125

73	総説	における印象推定モデルの構築	飛谷謙介·谷伊 織·谿雄祐·長 田典子·森田修	画像ラボ		2452/10/20	30	9	21	29	無		関西学院大学、 クチュールデジタ ル(株)	R	ti
74	総説	感性の指標化とプロダクトデザインへの 応用	長田典子	電子情報通信学会誌		2452/10/20	102	9	873	880	有		関西学院大学	R	₹1
75	総説	誰にでもわかるデザイン活用術 安全衛生の広場	荷方邦夫	中央労働災害防止協会		2452/10/17			8	14			金沢美術工芸大学	R	₹1
76	総説	色と共感覚	長田典子	日本色彩学会誌		2452/10/16	43	2	111	114	有		関西学院大学	R	R1
77	その他	"4D Printing時代の3Dデータ処理一ボク	高橋智也. 藤井	日本画像学会誌		2019/4	58	4	21	28	有		慶應義塾大学、富	R	R1
70	7.00	セルフォーマットFAVの活用"	雅彦, 田中浩也	aray, I u aaa		2040/4	10			0.1	tor.		士ゼロックス株式 会社		
78	その他	"デジタルファブリケーションとSDGs~ ファブシティ概念を中心として"	田中浩也、渡辺 ゆうか	SFCジャーナル 2019		2019/4	19		28	61	 		慶應義塾大学	K	₹1
79	その他	"オープンデザインのこれまでとこれから"	田中浩也. 渡辺恵太. 島影圭祐	ヒューマンインターフェイス学会誌		2020/2	22	1	4	7	無		慶應義塾大学.明 治大学	R	₹1
80	その他	"共創型ものづくりにおけるパラメトリック モデリングの導入"	淺野義弘, 增田 恒夫, 田中浩也	ヒューマンインターフェイス学会誌		2020/2	22	1	8	11	無		慶應義塾大学	R	₹1
81	その他	"ケアの見える化は何をオープンにする	宮川祥子	ヒューマンインターフェイス学会誌		2020/2	22	1	16	19	無		慶應義塾大学	R	₹1
82	その他	"再構成可能集積回路と著作物の個数"		ヒューマンインターフェイス学会誌		2020/2	22	1	24	27	無		慶應義塾大学	R	₹1
00	7. D lib	"インターフェイス学においてオープンデ	節之	L_ 7). /). /s 7_ /7 # Add		0000/0	00	1	00	31	#		慶應義塾大学		31
83	その他	ザインを研究するということ"	敏樹	にユーマンインターノエイス子去応		2020/2	22		28	31	**		废 隐载垒入子	r	₹1
84	その他	"看護ケアを基盤とした個別性に応じた ケアツールの評価手法の提案"	吉岡純希、宮川 祥子	SFCジャーナル 2019		2019/4	19	1	162	178	無		慶應義塾大学	R	₹1
85	総説	デジタルクラフト- デジタルファブリケー ションを通じたプロトタイピングによる建	益山 詠夢	建築士		2020/9/1		68	30	33	無		慶應義塾大学	R	R1
		築デザイン教育													
86	総説	林 園子 .田中 浩也 .濱中 直樹.上原 亮介	自助具製作の 試み [~] 当事者と	東北作業療法学会誌		2020/5/31		29	55		無		慶應義塾大学	R	₹2
			ともに3Dプリント などのデジタル 工作を活用して												
87	書籍	コンピュテーショナル・ファブリケーション 〜折る・積むからはじまる計算と造形	つくる [~] 田中浩也、舘知 宏	彰国社		2020/6/30					無		慶應義塾大学	R	₹2
88	総説			3Dプリンタ用新規材料開発(株)エヌ・ティー・エス		2021/1/1					無		慶應義塾大学	P	₹2
00	eo ar	/ / DECENTION OF THE PROPERTY	雅彦	007)7 7 / 13 M / 15 M		2021/1/1					ATK.		返 您報至八子	ľ	2
89	書籍	デジタルファブリケーションから、「情報体」としての建築へ	田中浩也	建築情報学へ		2020/12/25					無		慶應義塾大学	R	₹2
90	その他	ファブラボのすべて	田中浩也	ビー・エヌ・エヌ新社		2020/2/10					無		慶應義塾大学	R	₹2
91	総説	音にかかわる共感覚の世界	長田典子	日本音響学会誌		2021/3/1	77	3					関西学院大学	R	₹2
92	書籍		飛谷謙介·長田 典子	高級感を表現する要素技術と評価法		2021/2/1							関西学院大学	R	₹2
93	総説	感性指標化技術によるテクスチャの質感 制御	飛谷謙介·山崎 陽一·長田典子	光アライアンス		2020/12/1	31	12	27	33			関西学院大学	R	₹2
94	総説	AI・ビッグデータによる感性価値創造	長田典子	映像情報メディア学会技術報告		2020/9/1	44	20	47	52			関西学院大学	R	₹2
95	書籍	要点で学ぶ、色と形の法則150	名取和幸·竹澤	要点で学ぶ、色と形の法則150		2020/7/1							関西学院大学	R	₹2
	400 EM		智美	DEPARTMENT OF THE PARTMENT OF		0000 (7 (4							HR TET AMA Deby LL AMA		
96	総説	AI・ビッグデータによる感性価値創造	長田典子	WEBジャーナル「センサイト」7月号特集『シリーズ「感覚センサ」その4一期待が高まる感性計測一』		2020/7/1							関西学院大学	H	₹2
97	総説	スタイル特徴を利用したDNNによる印象 推定に寄与する画像領域の可視化	飛谷謙介·谷伊 織·橋本翔·長 田典子	画像ラボ		2020/7/1	31	7	38	44			関西学院大学	R	₹2
98	総説			OplusE : Optics+electronics, 特集 QoL向上のためのヒュー		2020/5/1	42	3	354	361			関西学院大学、	R	₹2
-			陽一·谿雄祐· 浅井健史·山元 裕美·長田典子	マンセンシング技術の最先端			-						(株)ナリス化粧品		
99	総説	「3Dゲルプリンターで加速するハイドロゲ	古川英光、貝沼	C & I commun		2020年	45	2	19	22			山形大学	R	₹2
		ル研究の広がり」	友紀、小川純、 渡邉洋輔、川上 勝												
100	その他	ソフトマターの豆知識-第23回高分子電 解質	古川英光	月刊ソフトマター		2020/4/1		25	26				山形大学	R	₹2
101	総説	素描 やわらかロボット	古川英光	高分子		2020/5/1	69						山形大学	R	₹2
102		目	古川英光	月刊ソフトマター		2020/5/1			26				山形大学		₹2
103	その他	ソフトマターの豆知識-第25回ゲルの体 積相転移	古川英光	月刊ソフトマター		2020/6/1		27	26				山形大学	R	₹2
104	総説	やわらか材料の活用が3Dプリンターの 効果を高める	古川英光、山崎裕太、金井柊	工業材料		2020/7/1	68	7					山形大学	R	R2
105	2.00	VIDLOR OF FASH MICHOLOGY	馬、亀山貴顕	Bally and		0000 /7 ::		oc	00				II.EA + AM		20
105	その他	ソフトマターの豆知識-第26回スライディング効果	口川央光	月刊ソフトマター		2020/7/1		28	26				山形大学	R	₹2
106	その他	ソフトマターの豆知識-第27回ゲルの接着	古川英光	月刊ソフトマター		2020/8/1		29	26				山形大学	R	₹2
107	その他	ソフトマターの豆知識-第28回相互架橋 網目ゲル	古川英光	月刊ソフトマター		2020/9/1		30	26				山形大学	R	₹2
108	その他	ソフトマターの豆知識-第29回有機-無機 ナノコンポジットゲル(NCゲル)	古川英光	月刊ソフトマター		2020/10/1		31	26				山形大学	R	₹2
109	総説		古川英光、貝沼	食品と開発		2020/11/1	55	11	10	13			山形大学	R	R2
110	60) mil	[on 42 =\$115 4 4 5	友紀、川上勝	S.J. Sel L. dell State		0000 /4 : 11	EC	1.					II.EA + AM		20
110	総説	「3Dゲルプリンターからソフトロボティクスへ」	渡邉洋輔、小川 純、古川英光	aT.例C.制御		2020/11/1	59	11					山形大学	R	₹2
	1	I .	i	1	i .			-	1	1	1	1			

111	総説		小川純、須藤郁 馬、古川英光	月刊ソフトマター	2020/11/1		32	10	13		山形大	*	R2
112	その他	ソフトマターの豆知識-第30回形状記憶 ゲル	古川英光	月刊ソフトマター	2020/11/1		32	26			山形大:	*	R2
113	その他	ソフトマターの豆知識-第31回ジャングル ジムゲル	古川英光	月刊ソフトマター	2020/12/1		33	26			山形大	*	R2
114	その他	ソフトマターの豆知識 - 第32回光で曲がるゲル	古川英光	月刊ソフトマター	2021/1/1		34	26			山形大	*	R2
115	総説	ソフトマター3Dブリンティング研究の社会 実装〜GelPiper(ゲルパイパー)プログラ ムによる競争ブラットホーム構築〜		月刊ソフトマター	2021/2/1		35	10	15		山形大	学	R2
116	その他	ソフトマターの豆知識-第33回イオンゲル とソフトセンサー	古川英光	月刊ソフトマター	2021/2/1		35	26			山形大	*	R2
117	その他	ル時代への対応		インプレスR&D.(付録2(デジタル時代の文化の豊かさから 考える著作権制度の未来」)	2021/3/19	1	1				国際大 ⁴ GLOCO		R2
118	書籍	ビトの態性に寄り添った製品開発とその 計測、評価技術 ◇ 第8章 書り、化粧品分野における開 発車例と使用感、快/不快の評価◇ 第2節 アロマオイルの心理的効果とその 評価	建史・杉本匡 史・長田典子・ 千葉正貴・濱岡	(株)技術情報協会	2453/5/10			471	485		関西学(完大学	R3
119	総説		長田典子·飛谷 謙介·亀井光 仁·赤木俊夫· 高橋一浩·山村 咲弥	一般社団法人日本チタン協会季刊機関誌「チタン・ Titanium Japan」	2453/8/8	70	1	70	77		関西学	完大学	R3
120	総説	チタン陽極酸化干渉色のシミュレーション 技術	長田典子·飛谷 謙介·亀井光 仁·赤木俊夫· 高橋一浩·山村 咲弥	日本製鉄技報	2021/8/1	418		68	76		関西学! 本製鉄	完大学、日 「株)	R3
121	総説	提言 感性工学と価値創造	長田典子	技術広報誌 (SCAS NEWS)	2021/8/1	54		1	2		関西学! (株)ア:	完大学、 小アロマ	R3
122	総説	香浴によるストレス緩和効果の検証	竹澤智美·片平 建史·杉本匡 史·長田貴·濱東 千瀬輝 和岡郷	クリーンテクノロジー	2021/7/1	31	7	49	54	無	関西学	完大学	R3
123	総説	何気ない日常を科学する楽しみ	長田典子	兵庫教育	2021/7/1	73	4	24	27		関西学	完大学	R3
124	総説	人の感性と協調したAIが感動を生み出す!?	長田典子	中高生向け科学冊子『someone』	2021/6/1	55		18	19		関西学院	完大学	R3
125	総説	室内環境における快適感の認知構造と 個人特性	長田典子	建築と社会	2021/5/1	102	1190	16	17		関西学	完大学	R3
	L	1	l		1	1	1	1	1	1			1

①-3その他著作物 40/125

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧 拠点 V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
	三宅祐美, 中村あゆみ, 片平建史, 中川小耶加, 長田典子	ピアノ演奏学習における動機付け要因の影響.	第30回ファジイシステムシンポジウム講演論文集, 268-273.		2014年	関西学院大学	18682 H - 7 H /	H26
	飛谷謙介·斎 藤拓哉·長田 典子	顔に対する知覚的鋭敏さを利用した視認性の高いLED警光灯配置パターンの検討.	電気学会研究会資料,知覚情報・次世代産業システム合同研究会,IIS-14-56, 53-57.		2014年	関西学院大学		H26
	飛谷謙介·水 嶋彬貴·長田 典子	Multi-band BRDF/BTDFによる繊布の蛍光特性の表現.	動的画像処理実利用化ワーク ショップ2014 (DIA2014) 講演論 文集, IS8-8, 139-140.		2014年	関西学院大学		H26
	松浦周平·片 平建史·矢野 浩範·長田典 子·宮一普·古 川誠司	微細気泡と入浴剤の併用による入浴の快適性 評価.	平成25年度日本人間工学会関 西支部大会講演論文集, 93-96.		2013年	関西学院大学		H26
	岡田明大·飛谷謙介·西山 久美子·石田 適志·朴理沙 長田典子	3DCGシミュレーションを用いた真珠肌ベースメーク料開発への取り組み。	IFSCC2013 ブラジル中間大会・ 国内報告会資料, 67.		2013/11/27	関西学院大学		H26
	野坂俊介, 木 野陽介, 二木 亮多, 北村泰 彦	すれ違い通信を用いた登山者情報共有システム ム	電子情報通信学会総合大会, DS-2-8, 2014.		2014年	関西学院大学		H26
	木野陽介, 間 瀬心博, 北村 泰彦	Bluetoothを用いたすれ違い通信の実装	電子情報通信学会総合大会, DS-2-9, 2014.		2014年	関西学院大学		H26
	佐藤克弥, 北村泰彦.	劣通信環境下におけるマルチエージェント捜索 手法,	電子情報通信学会総合大会, DS-2-10, 2014.		2014年	関西学院大学		H26
)	廣瀬翔太, 北村泰彦.	ストリートビューを用いたパーチャルサイクリングの開発.	電子情報通信学会総合大会, A-16-9, 2014.		2014年	関西学院大学		H26
0	清水 大誠, 青柳 西蔵, 山本倫也, 渡辺 富夫	ライフログロボット「きろぴー」を用いたライフロ グコミュニケーションの評価.	ヒューマンインタフェースシンポ ジウム2014論文集, pp.463-468, (2014).		2014年	関西学院大学		H26
1		身体性に着目した授業参加支援システム開発 のための挙手動作パターンの分析。	ヒューマンインタフェースシンポ ジウム2014論文集, pp.457-462, (2014).		2014年	関西学院大学		H26
2	酒井 大貴,山本倫也,長松隆,長田典子	3次元空間を対象とする視線計測のためのボリュームシミュレータの開発	, ヒューマンインタフェースシンポ ジウム2014論文集, pp.441-444, (2014).		2014年	関西学院大学		H26
13	青柳 西蔵,河 辺隆司,澤 菜々美,山本 倫也,渡辺富 夫	積極的な授業参加を支援する挙手ロボットの 開発と評価。	ヒューマンインタフェース学会研 究報告集, Vol.16, No.3, pp.237- 242, (2014).		2014年	関西学院大学		H26
4	澤 菜々美,河辺隆司,山本倫也,渡辺富夫	積極的な授業参加を支援する挙手ロボットの 開発	情報処理学会第76回全国大会 講演論文集, pp.4-257-4-458, (2014)、〈大会奨励賞〉		2014年	関西学院大学		H26
15	谷村真依子, 江川晃一,高 居宏彰,山本 倫也,長松 隆	視線でスケルヒトン:注視点にスケルトン映像を マッピングするインタラクションシステムの開発.	情報処理学会第76回全国大会 講演論文集, pp.4-21-4-22, (2014).		2014年	関西学院大学		H26
16	辰巳 貴則, 鐘ヶ江 宏樹, 山本 倫也,渡 辺 富夫	グループコミュニケーションにおけるなりきり支援のための自分ロボットの開発.	第14回公益社団法人計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会論文集, pp.2002-2003, (2013).		2013年	関西学院大学		H25
17		アンビエントに1点キャリブレーションを行う視線 計測手法の検討	ヒューマンインタフェース学会研 究報告集, Vol.15, No.12, pp.27- 30, (2013).		2013年	関西学院大学		H25
8	村林 卓, 江澤 正裕, 河辺 隆 司, 山本 倫也	複数の情報機器を用いるシステムのUXデザインを実現するためのプロセスと手法の提案。	ヒューマンインタフェース学会研 究報告集, Vol.15, No.12, pp.21- 26, (2013).		2013年	関西学院大学		H25
19		ライフログロボットきろび一を用いた初対面グ ループコミュニケーションの評価。	ヒューマンインタフェース学会研究報告集, Vol.15, No.9, pp.43-46, (2013).		2013年	関西学院大学		H25
20	三浦麻子·楠 見孝·小倉加 奈代	情報メディアに対する信頼と高次リテラシーー 震災後のパネル調査データによる検討(3)ー	日本社会心理学会第54回大会 (2013.11.3 沖縄国際大学).		2013年	関西学院大学		H25
21	楠見孝·三浦 麻子	有権者の批判的思考態度が政治リテラシーと 投票行動に及ぼす影響―2012年衆議院選挙と 2013年参議院選挙の分析―	日本社会心理学会第54回大会 (2013.11.2 沖縄国際大学).		2013年	関西学院大学		H25

⑫-1口頭発表 41/125

22	村山綾·三浦 麻子	日本語版公正世界信念尺度の作成と多次元性 の検討	日本社会心理学会第54回大会 (2013.11.2 沖縄国際大学).	2013年	関西学院大学	H25
23	末吉南美·三 浦麻子	投票意図と投票結果の対応パターンと選挙関 心の関連―投票日前後パネルデータを用いて ―	日本社会心理学会第54回大会 (2013.11.3 沖縄国際大学).	2013年	関西学院大学	H25
24	田渕恵・三浦 麻子	高齢者の利他的行動場面における世代間相互 作用の実験的検討	日本社会心理学会第54回大会 (2013.11.2沖縄国際大学).	2013年	関西学院大学	H25
25	寺島圭·三浦 麻子	低パフォーマンスの政府に対する評価と正統性 との関連―平時シナリオを用いたオンライン調査による検討―	日本社会心理学会第54回大会 (2013.11.3 沖縄国際大学).	2013年	関西学院大学	H25
26	田渕恵・上有 谷もえこ・成田 健一・三浦麻 子	世代間コミュニケーション場面での感謝生起と制御適合	電子情報通信学会ヒューマンコ ミュニケーション基礎研究会 (HCS) (2014.2.1-2 鹿児島大学 郡元キャンパス).	2014年	関西学院大学	H25
27	津田高宏,岸野文郎,宮崎陽平,中島康祐,伊藤雄一	"SenseChairを用いたグループ会話の活性度計 測に関する一検討。"	電子情報通信学会2014年総合 大会講演論文集, A-14-1, p.167, Mar. 2014.	2014/3.	関西学院大学	H25
28	菊地佑介, 津 川翔, 岸野文郎, 中島康祐, 伊藤雄一, 大 崎博之	"Twitterにおけるユーザの単語使用頻度を用いたうつ傾向の推定。"	電子情報通信学会2014年総合 大会講演論文集, A-14-2, p.168, Mar. 2014.	2014/3.	関西学院大学	H25
29	親泊広直, 菊地佑介, 岸野文郎, 中島康祐, 伊藤雄一	"表紙の好みに基づく書籍推薦システムに関する検討。"	電子情報通信学会2014年総合 大会講演論文集, A-14-3, p.169, Mar. 2014.	2014/3.	関西学院大学	H25
30	毛利直樹, 中 西祐貴, 岸野 文郎, 中島康 祐, 伊藤雄一:	"筋電位計測による表情検出に関する一検討,"	電子情報通信学会2014年総合 大会講演論文集, A-15-23, p.194, Mar. 2014.	2014/3.	関西学院大学	H25
31	出口理沙, 中 西祐貴, 岸野 文郎, 中島康 祐, 伊藤雄一	"振動を用いた音楽の印象評価に関する検討,"	電子情報通信学会2014年総合 大会講演論文集, A-15-29, p.200, Mar. 2014.	2014/3.	関西学院大学	H25
32	浅井駿, 岸野文郎	 "グラフィカルキャラクターを用いたファイル削除 支援システム。"	電子情報通信学会2014年総合 大会講演論文集, A-16-7, p.210, Mar. 2014.	2014/3.	関西学院大学	H25
33	福井晋伍,中西祐貴,岸野文郎:	"ライブ感再現のためのウェアラブル身体振動デバイスの提案."	電子情報通信学会2014年総合 大会講演論文集, A-16-10, p.213, Mar. 2014.	2014/3.	関西学院大学	H25
34	井藤佑哉,岸 野文郎,中島 康祐,伊藤雄	"毛状ディスプレイの特定領域内での触感変化制御機構に関する検討。"	電子情報通信学会2014年総合 大会講演論文集, A-16-13, p.216, Mar. 2014.	2014/3.	関西学院大学	H25
35	菊地佑介, 津 川翔, 岸野文郎, 中島康祐, 伊藤雄一, 大 崎博之	"ココロスコア: Twitter 解析によるココロの状態 推測."	電子情報通信学会 通信行動工 学時限研専 第5回研究会予稿 集, pp. 17-24, Nov. 2013.	2013/11.	関西学院大学	H25
36	秋月秀一, 橋本学	可観測性を考慮した3Dベクトルベア選択による ばら積み部品の位置姿勢認識。	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ(ViEW2013), OS5-O2, 2013/12/6.	2013/12/6	中京大学	H25
37	橋本学	テンプレートマッチングの高度化技術.	計測自動制御学会(SICE)北陸 支部講演会, 2013/12/9.	2013/12/9	中京大学	H25
38	橋本学	戦略的に削減された少数データによる物体検 出、	科学技術交流財団多次元セン シング技術の実社会システムへ の適用に関する研究会(第6 回), 2014/2/11.	2014/2/11	中京大学	H25
39	斎藤正孝, 橋 本学	濃度変動分析を用いた外乱画素の確率的推定 に基づくロバスト画像照合。	パターン認識・メディア理解研究 会 (PRMU), Vol.113, No.346,pp.43-48, 2013/12/12	2013/12/12	中京大学	H25
40	大野広揮, 櫻 本泰憲, 斎藤 正孝, 橋本学	一枚のテンプレートで位置検出とマルチクラス 識別を同時に実現するマッチング手法。	動的画像処理実利用化ワーク ショップ(DIA2014), OS1-3, pp.11-16, 2014/3/5.	2014/3/5	中京大学	H26
41	北村友香, 岡明也, 有賀治樹, 橋本学	状態遷移に応じた適応型動作識別器とトイレ内 行動認識への応用。	動的画像処理実利用化ワーク ショップ(DIA2014), IS6-5, pp.260-265, 2014/3/6.	2014/3/6	中京大学	H26
42	永瀬誠信, 秋 月秀一, 橋本 学	法線差分ベクトルに基づく低次元特徴量を用いた高速3次元物体認識。	世代産業システム合同研究 会), PI-14-2 IIS-14-47, pp.7- 12, 2014/3.	2014/3.	中京大学	H26
43	月秀一, 橋本学	特徴空間における識別性能が高いキーポイントを用いた3次元物体認識。	電気学会研究会(知覚情報/次世代産業システム合同研究会), PI-14-1 IIS-14-46, pp.1-6, 2014/3.	2014/3.	中京大学	H26
44	橋本学	物体認識技術の進化 画素ベース×特徴量 ベース,	精密工学会画像応用技術専門 委員会定例研究会, pp.11-18, 2014/5/16.	2014/5/16	中京大学	H26

⑫-1口頭発表 42/125

45	秋月秀一, 橋本学	セグメント分析による照合戦略選択を導入した 3次元位置姿勢認識。	第20回画像センシングシンポジ ウム(SSII2014), IS2-03, pp. 1-5, 2014/6.	2014/6/1	中京大学	H26
46	大野広揮, 櫻本泰憲, 秋月 秀一, 橋本学	マルチクラス識別機能を有するテンプレートマッチング。	第20回画像センシングシンポジ ウム(SSII2014), IS1-07,pp.1-7, 2014/6.	2014/6/1	中京大学	H26
47	武井翔一, 秋月秀一, 橋本学	識別性能の予測評価に基づく選択的特徴量を 用いた物体認識。	第20回画像センシングシンポジ ウム(SSII2014), IS2-06, pp.1-6, 2014/6/12.	2014/6/12	中京大学	H26
48	樱本泰憲,兼 松裕一,渡邊 清高,関真規 人,橋本学	照明方向制御カメラを用いたバイナリ勾配特徴 量マッチング,	第20回画像センシングシンポジウム(SSII2014), IS2-09, pp.1-4, 2014/6.	2014/6/1	中京大学	H26
49	秋月秀一, 橋本学,	Global Reference Frame: 平面的な形状のための3Dオリエンテーションを用いた表面凹凸密度に依存しない位置姿勢推定。	第19回知能メカトロニクスワー クショップ (iMec2014), A2-4, pp.82-86, 2014/7.	2014/7/1	中京大学	H26
50	渡邉瞭太,橋本学,	動作プロセスと注視点に着目した習熟度分析のための組み立て作業の自動記述,	IAIPサマーセミナー予稿集, pp.13-14, 2014/8/19-20.	2014/8/19-20	中京大学	H26
51	秋月秀一,橋本学	Global Reference Frameを用いた形状データの 凹凸に依存しない3次元位置姿勢認識。	画像の認識・理解シンポジウム (MIRU), SS2-27, pp.1-2, 2014/7.	2014/7/1	中京大学	H26
52	佐々木康輔, 有賀治樹,橋 本学	選択された顔キーポイント特徴に基づく個人依存しにくい喜び表情認識。	映像情報メディア学会年次大 会、(2014年9月2日)	2014/9/2	中京大学	H26
53	秋月秀一,橋本学	凹凸密度に依存しない3D姿勢推定のための Global Reference Frameの提案,	平成26年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会, H2-2, 2014/9/8.	2014/9/8	中京大学	H26
54	櫻本泰憲,兼 松裕一,渡邊 清高,関真規 人,橋本学	マルチフラッシュカメラを用いたパイナリ勾配特 徴量マッチング,	平成26年度電気·電子·情報関係学会東海支部連合大会, H2-5, 2014/9/8.	2014/9/8	中京大学	H26
55	有賀治樹, 橋 本学, 長田典 子	Particle Filterを用いた指先追跡に基づくピアノ 運指認識。	平成26年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会, L1-2, 2014/9/8.	2014/9/8	中京大学	H26
56	永瀬誠信, 秋月秀一, 橋本学	CCDoN特徴量を用いた高速・高信頼3次元物体認識。	平成26年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会, A4-4, 2014/9/9.	2014/9/9	中京大学	H26
57	秋月秀一, 橋本学	安定的な3D特徴量記述のための点群の密度 変化にロバストなLocal Reference Frame,	ビジョン技術の実利用ワーク ビジョップ(ViEW2014), IS1-31, 神 条川県横浜市パシフィコ横浜, 2014/12/4.	2014/12/4	中京大学	H26
58	櫻本泰憲,兼 松裕一,秋月 秀一,橋本 学,渡邊清 高,関真規人	Coded Multi Flash Imagingによる3次元凹凸構 造特徴マッチング,	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ(ViEW2014), IS2-5 (OS4-H1), 神奈川県横 浜市パ シフィコ横浜, 2014/12/5.	2014/12/5	中京大学	H26
59	高橋祥平, 武 井翔一, 永瀬 誠信, 秋月秀 一, 橋本学	点群の粗さに依存しない物体認識のための RPD(Relative Point Density)特徴量の提案	動的画像処理実利用化ワーク ショップ(DIA2015), OS3-1, pp1-5, 広島県広島市広島工業 大学, 2015/3/5.	2015/3/5	中京大学	H26
60	H. Nishiyama, Y. Abe, T. Ichimura, Y. Ohzeki, Y. Saito,	Tunable plasmonic filters using laser- polymerized 3D micro-springs,	JSME/ASME 2014 International Conference on Materials and Processing, Detroit, Michigan, USA, June. 10, 2014.	2014/6/12	Yamagata University	H26
61	ロメロ フリア ン, ディアゴ ル イス, 篠田 淳 一, 萩原 一 郎,	Control of a Robot Manipulator Based on Human Brain Models for Paper Folding Applications-1st Report-,	日本応用数理学会2015年 研究 部会連合発表会,明治大学, 2015.3.6	2015/3/6	明治大学	H26
62	タイ タオ, ディ アゴ ルイス, グエン ホアン, 萩原 一郎,	Development of Robot for Folding Origami ,	日本応用数理学会2015年 研究 部会連合発表会、明治大学、 2015.3.6	2015/3/6	明治大学	H26
63	Eri Nakayama,	Safety verification for foldable tsunami pod by numerical simulation,	The 6th Japan-Taiwan Joint Workshop for Young Scholars in Applied Mathematics, 2015.2.28, Meiji University	2015/2/28	明治大学	H26
64	Julian Andres Romero,	Simulation and Control Design of a Robotic Manipulator for a sheet of paper	The 6th Japan-Taiwan Joint Workshop for Young Scholars in Applied Mathematics, 2015.2.28, Meiji University	2015/2/28	明治大学	H26
65	Phuong Thao Thai,	Folding origami by two robotic fingers	The 6thJapan-Taiwan Joint Workshop for Young Scholars in Applied Mathematics, 2015.2.29, Meiji University	2015/2/29	明治大学	H26

⑫-1口頭発表 43/125

66	Hoan Nguyen,	Bending sheet metal of aluminium alloy by grooving for origami robot	The 6th Japan-Taiwan Joint Workshop for Young Scholars in Applied Mathematics, 2015.2.29, Meiji University	2015/2/29	明治大学	H26
67	大島裕樹, 宮下芳明.	操作の気持ちよさを再現するためのインタラク ティブアニメーション分析ツール.	第22回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ論文集(WISS2014), pp.31-36, 2014.	2014年	明治大学	H26
68	山中祥太, 宮 下芳明.	Cross-drag: 細長いターゲットのドラッグを容易にする操作手法.	WISS2014 第22回インタラクティ ブシステムとソフトウェアに関す るワークショップ論文集, pp.97- 102, 2014.	2014年	明治大学	H26
69	Shota Yamanaka and Homei Miyashita.	Vibkinesis: Notification by Direct Tap and 'Dying Message' Using Vibronic Movement Controllable Smartphones.	In Proceedings of UIST 2014. pp.535-540.	2014年	明治大学	H26
70	Yujing Liao、 Xilu Zhao、 Fang Xu, Hagiwara Ichiro,	A Point Cloud Registration Method Based on Point Cloud Region and application samples,	JSST Simulation Technology Conference, Oct. 26–30, 2014 Kitakyushu Japan	Oct. 26-30, 2014	明治大学	H26
71	T. Tian, L. Rodriguez, L. A. Diago and I. Hagiwara,	"Development of color reproduction system by CSRBF – comparison with ANN"	JSST Simulation Technology Conference, Oct. 26-30, 2014 Kitakyushu Japan	Oct. 26-30, 2014	明治大学	H26
72	J. Romero, L. A. Diago, and I. Hagiwara,	Verification of Models of Personal Perception of Faces by Closed-eye Classifier using Histogram Correlation,	JSST Simulation Technology Conference, Oct. 26–30, 2014 Kitakyushu Japan.	Oct. 26-30, 2014	明治大学	H26
73	Thai Phuong Thao, Ichiro Hagiwara,	Folding robot model,	Mathematical Society of Japan different files and different industries research exchange meeting, October 25, 2014,6.	2014/10/25	明治大学	H26
74	Nguyen Thai Tat Hoan, Kousuke Terada, Sunao Tokura, Ichiro Hagiwara.	Appication o Metal Bending to Truss Core Panel's forming process	Mathematical Society of Japan different files and different industries research exchange meeting 2014.	2014年	明治大学	H26
75	中村翼,宮下	日本初3Dプリンター屋オーブン 変遷とこれから.	エンタテインメントコンピューティ ング 2014, pp.162-167. 2014.	2014年	明治大学	H26
76	宮代理弘, 宮 下芳明.	140文字Processingプログラミング.	エンタテインメントコンピューティ ング2014, pp.182-185. 2014.	2014年	明治大学	H26
77	大島裕樹,宮下芳明.	インタラクティブアニメーションの分析・再利用のためのツール	エンタテインメントコンピューティ ング2014, pp.199-204. 2014.	2014年	明治大学	H26
78	Nguyen Thai Tat Hoan, Kousuke, Terada, Sunao Tokura, Ichiro Hagiwara,	Application of new origami forming to truss core panel,	MINES, Saint-Etienne, France, 2014/9, International conference on computational methods in manufacturing processes 2014	2014/9/1	明治大学	H26
79	グエン・タイ・ タット・ホアン, 戸倉 直, 萩原 一郎,	折り紙工法を実現するための双腕ロボットの曲 げ加工解析,	政策研究大学院大学政策研究 大学院大学,2014/9,JSIAM 2014	2014/9/1	明治大学	H26
80	Thai Phuong Thao, Nguyen Thai Tat Hoan, Sunao Tokura, Ichiro Hagiwara	Folding robot simulation,	政策研究大学院大学政策研究 大学院大学,2014/9,JSIAM 2014	2014/9/1	明治大学	H26
81	Bo Yu, Maria Savchenko, Ichiro Hagiwara,	Approach for unfolding 3D meshes for crafting paper models,	The 6th International Meeting on Origami inScience,2014/8,University of Tokyo	2014/8/1	明治大学	H26
82	楊 陽, サブ チェンコ マリ ア, 萩原一 郎,	ペーパーファブリケーションモデルを利用した固 有振動モードの把握検討,	上智大学, 2014/8, Dynamics and Design conference 2014.	2014/8/1	明治大学	H26
83	廖 于靖, サブ チェンコ マリ ア, 萩原一 郎,	2次元画像からペーパーファブリケーションモデルの開発、	上智大学, 2014/8, Dynamics and Design conference 2014	2014/8/1	明治大学	H26
84	Thai Phuong Thao, Nguyen Thai Tat Hoan, Sunao Tokura, Ichiro Hagiwara,	Model of folding robot,	上智大学, 2014/8, Dynamics and Design conference 2014	2014/8/1	明治大学	H26
85	H. Abe, L. A. Diago and I. Hagiwara,	Research on extracting critical factors influencing the Kansei evaluation of facial expression,	JSME Dynamics & Design Conference, Aug. 26–29, 2014 Tokyo, Japan	Aug. 26-29, 2014	明治大学	H26
86	Yu Bo,Savcheko Maria,Ichiro Hagiwara,	Simulation, Development of system for paper fabrication,	上智大学, 2014/8, Dynamics and Design conference 2014	2014年	明治大学	H26

⑫-1口頭発表 44/125

87	J. Romero, L. A. Diago J. Shinoda and I. Hagiwara,	Kansei Evaluation of Color Differences using Brain Signals ,	JSME Dynamics & Design Conference, Aug. 26–29, 2014 Tokyo, Japan	Aug. 26–29, 2014	明治大学	H26
88	加藤邦拓, 宮下芳明,	導電性インク複合機を用いたマルチタッチパターン生成手法,	研究報告 ヒューマンコンピュー タインタラクション (HCI), Vol.2014-HCI-157 No.29, pp. 1- 6, 2014.	2014年	明治大学	H26
89	川名勇気, 宮下芳明,	自由なテンポで演奏した複数の録音データから 楽曲を生成するシステム,	研究報告 ヒューマンコンピュー タインタラクション(HCI), Vol.2014-HCI-157 No.17, pp. 1- 8, 2014.	2014年	明治大学	H26
90	Hiromi Nakamura and Homei Miyashita.	Controlling saltiness without salt: evaluation of taste change by applying and releasing cathodal current.	In Proceedings of the 5th international workshop on Multimedia for cooking & eating activities (CEA '13),pp.9–14, 2013.	2013年	明治大学	H26
91	Shota Yamanaka and Homei Miyashita.	Switchback Cursor: Mouse Cursor Operation for Overlapped Windowing. I	FIP INTERACT 2013. Lecture Notes in Computer Science Volume 8117, pp.746-753, Springer, 2013.	2013年	明治大学	H26
92	Yusuke Tominaka, Hiroya Tanaka,	"Voxel based material distribution with probability for 3D printing",	The NIP 30 and Digital Fabrication 2014	2014年	慶應義塾大学	H26
93	, Ken Fujiyoshi, Chihiro Fukai, Hiroya Tanaka, Jin Mitsugi, Jun Murai	RFID 3D Printer Printing Objects that Connote Information"	The NIP 30 and Digital Fabrication 2014	2014年	慶應義塾大学	H26
94	Masayoshi Mitsui, Atsushi Masumori, Hiroya Tanaka	"Self-Assembly Printer"	The NIP 30 and Digital Fabrication 2014	2014年	慶應義塾大学	H26
95	Masayoshi Mitsui, Ryo Asakura, Hiroya Tanaka,	"Applying Self-Assembly and Self- Reconfigurable Systems for Printer"	ALIFE2014	2014年	慶應義塾大学	H26
96	Atsushi Masumori, Masayoshi Mitsui, Hiroya Tanaka,	"Designing a passive folding string robot with an electromagnet"	ALIFE2014	2014年	慶應義塾大学	H26
97	K. Akiyoshi, H. TanakaO	"Local-reconfigurable Freeform surface withplywood: From the perspective of Japanese Tsugite-Shiguchi",	eCAADe 2014, 9/10-9/12, New Castle,	2014, 9/10-9/12	慶應義塾大学	H26
98	Yuki Igarashi, Yuki Sato, Yuusuke Kawakita, Jin Mitsugi, Haruhisa Ichikawa	"A Feasibility Study on Simultaneous Data Collection from Multiple Sensor RF Tags with Multiple Subcarriers".	IEEE RFID 2014, April 8–10, (2014)	April 8-10,2014	慶應義塾大学	H26
99	HABI calendar	インクルーシブデザインによるパーソナルなカ レンダー型リハビリテーションツールの開発と実 践,	西原由実, 筧 康明, 荒井 邦彦, 笠井 史人, 日本パーチャルリア リティ学会大会, (2014)	2014年	慶應義塾大学	H26
100	Masayoshi Mitsui, Hiroya Tanaka	Design of Self-Assembly for Manufacturing Process,	FAB10: The Tenth International Fab Lab Forum and Symposium on Digital Fabrication, July.2-8, Barcelona, Spain.	July.2-8,2014	慶應義墊大学	H26
101	Koki Akiyoshi, Hiroya Tanaka	Self-assembly Freeeform Timber,	FAB10: The Tenth International Fab Lab Forum and Symposium on Digital Fabrication Oral Presentation, Barcelona July.2- 8, Barcelona, Spain.	July.2-8,2014	慶應義塾大学	H26
102	Hiroya Tanaka,Youka Watanabe, Mio Kato, Daisuke Akatsuka	GitFAB and FabTable -Two ways of How to Share (Almost) Anything-	FAB10: The Tenth International Fab Lab Forum and Symposium on Digital Fabrication, Oral Presentation. July.2–8, Barcelona, Spain.	July.2-8,2014	慶應義塾大学	H26
103	Koji Tsukada ,	FabNavi: A support system to assemble physical objects using visual instruction	FAB10: The Tenth International Fab Lab Forum and Symposium on Digital Fabrication, Poster Presentation. July.2–8, Barcelona, Spain.	July.2-8,2014	慶應義塾大学	H26
104	Shohei Aoki,	Prototyping Spiral in FabLab to Solve Local Problems,	FAB10: The Tenth International Fab Lab Forum and Symposium on Digital Fabrication, Poster Presentation. July.2–8, Barcelona, Spain.	July.2-8,2014	慶應義塾大学	H26
105	馬場 匠見, 橋本 翔, 増井俊之.	実世界プログラミングのための分散人力処理 環境.	DEIM2014. March 2014	2014/3/1	慶應義塾大学	H26

⑫-1口頭発表 45/125

106	飛谷謙介, 西	顔に対する知覚的鋭敏さを利用した視認性の	電気学会研究会資料,知覚情	2015/3/26	関西学院大学	H26
		高いテールランプデザインに関する検討.	報・次世代産業システム合同研究会,IIS-15-039, 13-18.	3.13.3.23		
107	中川小耶加, 三宅祐美,片 平建史,長田 典子.	ビアノ演奏における興味価値とフロー体験の関連性,	情報処理学会第77回全国大会 講演論文集, 4G-06.	2015年	関西学院大学	H26
108		ピアノ演奏学習における動機づけ要因の影響.	情報処理学会第77回全国大会, 講演論文集,4G-07.	2015年	関西学院大学	H26
109	藤和仁・李奈	パーソナルファブリケーションを促進する感性 指標化技術 3次元形状の感性評価因子と物 理特徴量との関係 .	ViEW2014 ビジョン技術の実利 用ワークショップ、IS2-16.	2014年	関西学院大学	H26
110	今井将太,和 氣早苗,光本 恵,長田典子	タッチパネルにおける操作反応音の有効性の 検証.	平成26年度日本人間工学会 中 国·四国支部, 関西支部合同大 会講演論文集, 148-149.	2014年	関西学院大学	H26
111	李和、京本、京本、京本、京东、京东、京东、京东、京东、京东、京东、京东、京东、京东、京东、京东、东东、东	パッケージデザインにおける高級感と物理特徴 量に関するモデル構築.	平成26年度日本人間工学会 中国·四国支部、関西支部合同大会講演論文集,56-57.	2014年	関西学院大学	H26
112	縄模一郎, 片平建史, 長田典子, 平田清子, 安永望	浴室空調による送風が入浴時の快適性に及ぼ す効果.	平成26年度日本人間工学会 中 国-四国支部. 関西支部合同大 会講演論文集, 136-137.	2014年	関西学院大学	H26
113	池田遼·飛谷 謙介·長田典 子·早藤貴範	クォーターパックの熟練度に関わる投球フォームの特徴量の分析.	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ, IS1-A2.	2013年	関西学院大学	H26
114	青柳 西蔵, 山本 倫也, 福森聡, 長田 典子	モノづくりの楽しさを共有する映像制作のため の感性情報の抽出手法.	ヒューマンインタフェース学会研 究報告集	2015年	関西学院大学	H26
115	河辺隆司,青柳西蔵,山本倫也:	集団コミュニケーション支援のための挙手動作 の解析,	情報処理学会第77回全国大会 講演論文集, pp.4-235-4-236, (2015).	2015年	関西学院大学	H26
116	大管誠弥, 中 西祐貴, 岸野 文郎, 伊藤雄	ペン型インタフェースにおける入力特性に関する一検討,	日本バーチャルリアリティ学会第 19回大会論文集, Sep.2014	Sep,2014	関西学院大学	H26
117	今井貴宏, 岸 野文郎, 長田 典子, 伊藤雄	を表示している。 ま状ディスプレイへの色彩提示による触感の変化に関する検討。	日本バーチャルリアリティ学会第 19回大会論文集, Sep. 2014	Sep,2014	関西学院大学	H26
118	中西祐貴,岸野文郎,伊藤雄一	学習者の理解度を推定する電子ペン開発に関する一検討.	電子情報通信学会マルチメディア・仮想環境基礎研究会(MVE), Oct.2014	Oct.2014	関西学院大学	H26
119	M. Hasnat Kabir, Yosuke Watanabe, Jin Gong, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"Structural analysis of Shape memory gels",	THERMEC'2013, Rio All-Suite Hotel & Casino, Las Vegas, USA, December 3, 2013	2013/12/3	山形大学	H25
120	Hidemitsu Furukawa, Jin Gong, Masato Makino,	"3D printing of soft and wet systems benefit from hard-to-soft transition of transparent shape memory gels,"	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9060-33, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 12, 2014	2014/3/12	山形大学	H25
121	Jin Gong, Masanori Arai, Shota Murata, Md. Hasnat Kabir, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"Transparency-switching shape memory gels",	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9056-56, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 12, 2014	2014/3/12	山形大学	H25
122	Masato Wada, Kohei Yamada, Naoya Yamada, Masato Makino, Jin Gong, Hidemitsu	"Frictional properties of high functional gel materials",	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9058-13, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 10, 2014	2014/3/10	山形大学	H25

⑫-1口頭発表 46/125

123	Naoya Yamada, Jin Gong, Masato Makino, Md. Hasnat Kabir, Keisuke, Maekawa, Masato Wada, Hidemitsu Furukawa,	"Frictional properties of gel engineering materials with laser surface texturing",	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9058-12, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 10, 2014	2014/3/10	山形大学	H25
124	Yosuke Watanabe, Jin Gong, Masato Makino, Md. Hasnat Kabir, Hidemitsu Furukawa,	"3D scanning of internal structure in gel engineering materials with visual scanning microscopic light scattering",	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9060-45, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 12, 2014	2014/3/12	山形大学	H25
125	Kouhei Yamada, Naoya Yamada, Yosuke Watanabe, Masato Wada, Jin Gong, Masato Makino, Md. Hasnat Kabir,	"Development of a standard method to observe the surface friction of high-strength gels",	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9058-16, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 10, 2014	2014/3/10	山形大学	H25
126	Takuma Shibata, Jin Gong, Yosuke Watanabe, Md. Hasnat Kabir, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"Non-destructive examination system of vitreous body".	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9060-21, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 11, 2014	2014/3/11	山形大学	H25
127	Ryo Serizawa, Mariko Shitara, Kouki Yamamoto, Jin Gong, Masato Makino, Md. Hasnat Kabir, Hidemitsu Furukawa,	"3D jet printer of edible gels for food creation",	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9058-10, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 10, 2014	2014/3/10	山形大学	H25
128	設樂真理子, 宮瑾, 芹澤 凌, 牧野真 人, Md.Hasnat Kabir, 古川英 光.	「食品ゲルブリンタで用いるfood inkの創成」	第21回機械材料・材料加工技術 講演会(M&P2013)、首都大学東 京南大沢キャンパス、(2013年11 月9日)	2013/11/9	山形大学	H25
129	山田克弥, 山 田直也, 山田 航平, 和田真 人, 宮瑾, 牧 野真人, Md.Hasnat Kabir, 古川英 光,	「機能性ゲルのトライボロジー」	第21回機械材料・材料加工技術 講演会(M&P2013) 首都大学東 京南大沢キャンパス、(2013年11 月9日)	2013/11/9	山形大学	H25
130	新井正徳, 宮 瑾, 山本晃 己, 牧野真 人, Md.Hasnat Kabir, 古川英 光.	「透明形状記憶ゲルによるスマートデバイスの開発」.	第21回機械材料・材料加工技術 講演会(M&P2013)、首都大学東 京南大沢キャンパス、(2013年11 月10日)	2013/11/10	山形大学	H25
131	岡田耕治, 山 田直也, 牧野 真人, Md.Hasnat Kabir, 宮 瑾, 古川英光,	 「3DゲルプリンターSWIM-ERICよるゲル素材の 人工血管の開発」。	第21回機械材料・材料加工技術 講演会(M&P2013) 首都大学東 京南大沢キャンパス, (2013年11 月10日)	2013/11/10	山形大学	H25
132	狭間貴博, 渡 邊洋輔, Md.Hasnat Kabir, 牧野真 人, 宮瑾, 古川 英光,	「眼球ロボット」	第21回機械材料・材料加工技術 講演会(M&P2013) 首都大学東 京南大沢キャンパス, (2013年11 月10日)	2013/11/10	山形大学	H25
133	M. Hasnat Kabir, Yosuke Watanabe, Jin Gong, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"Soft gel engineering material: Synthesize and Characterization",	第25回 高分子ゲル研究討論会 東京大学 山上会館 (2014年1 月22日)	2014/1/22	山形大学	H25
134	和田真人,山田值也,山田前平,山田克弥,牧野真人,宫瑾,古川英光,	「機能性ゲル機械材料の界面摩擦」	第25回 高分子ゲル研究討論会 東京大学 山上会館 (2014年1 月22日)	2014/1/22	山形大学	H25
135	山田 直也, 宮 瑾, カビルム ハマドハス ナット, 牧野 真人 大川 英光,	「ゲル機械材料の摩擦界面観察・摩擦測定装置」.	第25回 高分子ゲル研究討論会, 東京大学 山上会館,(2014年1 月22日)	2014/1/22	山形大学	H25

⑫-1口頭発表 47/125

136	渡邉 洋輔, 宮	「ゲルスキャナーを用いたSoft&Wet材料の内部	第25回 喜公子ゲル研究討論会	2014/1/22	山形大学	H25
130		構造イメージング」、	東京大学 山上会館,(2014年1月22日)	2014/1/22	штоДТ	nzo
137		 S-swichゲルによるスマートゲルデバイスの開発」。	日本機械学会2014年次大会 (社)日本機械学会、東京電機大学東京千住キャンパス、(2014年9月8日)	2014/9/8	山形大学	H26
138	M. Hasnat Kabir, Yusuke Watanabe, Makino masato, GongJin, Hidemitsu Furukawa,	「外部刺激応答性ハイドロゲル」,	日本機械学会2014年次大会。 (社)日本機械学会、東京電機大学東京千住キャンパス。(2014年9月8日)	2014/9/8	山形大学	H26
139	岡田耕治, 古 川英光, 宮 瑾, M. Hasnat Kabir, 牧野 真 人,	「3DゲルブリンターSWIMーERの開発とゲル人工血管の研究」、	日本機械学会2014年次大会。 (社)日本機械学会、東京電機大学東京千住キャンパス、(2014年9月8日)	2014/9/8	山形大学	H26
140	Hidemitsu Furukawa,	"3-D Gel Printing for Soft-matter System Innovation",	SPIE 2015, Tracking No.SS15- SSN06-27, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, 11 March 2015	2015/3/11	山形大学	H26
141	M. Hasnat Kabir, Kumkum Ahmed, Jin Gong, Hidemitsu Furukawa,	"The effect of cross linker concentration in the Physical properties of Shape Memory Gel",	SPIE 2015, Tracking No.SS15- SSN04-13, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, 10 March 2015	2015/3/10	山形大学	H26
142	Masato Wada, Hidemitsu Furukawa,	"The friction measurement of functional gel mechanical materials using mechanical fixation",	"The friction measurement of functional gel mechanical materials using mechanical fixation", SPIE 2015, Tracking No.SS15-SSN04-28, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, 10 March 2015	2015/3/10	山形大学	H26
143	Jin Gong, Ryo Serizawa, Chika Sasaki, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"3D Gel Pronter for Creating Order-made Meals",	SPIE 2015, Tracking No.SS15- SSN04-32, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, 10 March 2015	2015/3/10	山形大学	H26
144	Koji Okada, Hidemitsu Furukawa, Masaru Kawakami, Jin Gong, Masato Makino, Azusa Saitou,	"Free forming of the gel by 3D gel pronter SWIM-ER", SPIE 2015,	Tracking No.SS15-SSN05-7, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, 10 March 2015	2015/3/10	山形大学	H26
145	Kumkum Ahmed, Tomoya Higashihara, Hiroyuki Arafune, Toshio Kamijo, Takashi Morinaga, Takaya Sato, Hidemitsu	"Ionic liquid based multifunctional double network gel",	SPIE 2015, Tracking No.SS15- SSN04-11, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, 11 March 2015	2015/3/11	山形大学	H26
146	Naoya Yamada, Hidemitsu Furukawa,	"Observation of the Characteristic Properties in Soft and Wet Friction of Gel Engineering Materials",	"Observation of the Characteristic Properties in Soft and Wet Friction of Gel Engineering Materials", SPIE 2015, Tracking No.SS15-SSN04- 25, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, 11 March 2015	2015/3/11	山形大学	H26
147	Masanori Arai, Jin Gong, Masato Makino, M, Hasnat Kabir, Hidemitsu Furukawa,	"Gel Chemical Transistor",	SPIE 2015, Tracking No.SS15- SSN02-50, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, 13 March 2015	2015/3/13	山形大学	H26
148	和田真人, 古川英光,	「機能性ゲルの摩擦挙動」	トライボロジー会議2014, アイーナいわて県民情報交流センター, (2014年11月5日)	2014/11/5	山形大学	H26
149	柴田琢磨, 宫 瑾, 渡邉洋輔, 齊藤梓, M. Hasnat Kabir, 牧野真人, 川 上勝, 古川英 光, 西塚弘一,	「硝子体ゲル非破壊診断システムの開発」	第26回高分子ゲル研究討論会、 東京大学山上会館大会議室、 (2015年1月19日)	2015/1/19	山形大学	H26
150	亀山敏大,和 田真,山田 航平,山田直 也,M.Hasnat Kabir,斎野兵 宮瑾,牧勝, 古川英光,	「DNゲルの摩擦界面顕微と摩擦挙動」	第26回高分子ゲル研究討論会、 東京大学山上会館大会議室。 (2015年1月19日)	2015/1/19	山形大学	H26

⑫-1口頭発表 48/125

151	阿部五月, 新 井正徳, 齋藤 梓, 宮瑾, 牧野 正人, M· Hasnat Kabir, 川上 勝, 古川 英光,	「パーティクルダブルネットワークゲルを用いた 臓器モデルの開発」。	第26回高分子ゲル研究討論会, 東京大学山上会館大会議室, (2015年1月19日)	2015/1/19	山形大学	H26
152	田田真 東土和藤 東土和藤 東土和藤 東亜 東亜 東亜 東亜 東亜 東亜 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力		第26回高分子ゲル研究討論会, 東京大学山上会館大会議室, (2015年1月19日)	2015/1/19	山形大学	H26
153	田勢泰士,岡田耕治,新井正徳,齊人,縣 本藝,齊人,M Hasnat Kabir,宮瑾,川上 勝,古川英光,	「3DゲルブリンターSWIM-ERで使用可能な高透明・高強度ゲル材料の開発」.	第26回高分子ゲル研究討論会. 東京大学山上会館大会議室. (2015年1月19日)	2015/1/19	山形大学	H26
154	佐々木 千佳, 芹澤 凌, 宮 瑾, 牧野 真人, 古川 英光,	「3Dブリンタを用いたゼリー食品の開発」。	第26回高分子ゲル研究討論会. 東京大学山上会館大会議室. (2015年1月19日)	2015/1/19	山形大学	H26
155	熊谷 大慧,新井 正徳,宮瑾,古川 英光,	「ゲルの屈折率制御」,	第26回高分子ゲル研究討論会、 東京大学山上会館大会議室、 (2015年1月19日)	2015/1/19	山形大学	H26
156	芹澤 凌, 佐々 木 生野 産, 佐宮 八 大子ット カビ ル, 川上 勝, 古川 英光,	「3D可食ゲルブリンタE-CHEFによる食のイノベーション」、	第26回高分子ゲル研究討論会, 東京大学山上会館大会議室, (2015年1月20日)	2015/1/20	山形大学	H26
157	宮瑾, 熊谷 大 慧, 新井 正徳, 齋藤 梓, M. Hasnat Kabir, 牧野 真人, 川 上 勝, 古川 英 光,	「高強度透明形状記憶ゲルの構造」	第26回高分子ゲル研究討論会, 東京大学山上会館大会議室, (2015年1月20日)	2015/1/20	山形大学	H26
158	山田 航平,和 田 真人, 亀井, 東, 渡縣 梓, 宮達, 牧野, 人, M.Hasnat kabir, 川上, 古川, 英光,	「電場によるゲル機械材料の表面摩擦コントロール」.	第26回高分子ゲル研究討論会. 東京大学山上会館大会議室. (2015年1月20日)	2015/1/20	山形大学	H26
159	蜂谷 崇, 〇瀧 健太郎, 伊藤 浩志, 古川 英 光,	「自由曲面への造形が可能な3Dプリンター (3DAPAS)の開発」。	化学工学会第80年会, 芝浦工業 大学豊洲キャンパス, (2015年3 月21日)	2015/3/21	山形大学	H26
160	氏家健司, 秋 葉直樹, 山野 光裕, 宮瑾, 古 川英光, 多田 隈理一郎, 妻 木勇一,	「形状記憶ゲル製ロボットハンドの双腕ロボット アームによる変形実験」	2014年度日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会講演論文集	2014年	山形大学	H26
161	氏家健司,山野光裕,多田园理,古川英光,妻木勇一,八十十二年,	「プレス機型装置を用いた形状記憶ゲルハンドの変形実験」,	2014年度ロボット学会学術講演会予稿集	2014年	山形大学	H26
162	山野光裕,氏 家健司,多田 理一川英光, 古川英光,妻 木勇一,	「形状記憶ゲル製ロボットハンドのための変形 システムの開発」,	2014年度日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会講演論文集	2014年	山形大学	H26
163	山野光裕,後藤大典,氏瑾,氏明英光,宫瑾,出英光,多田限理一郎,妻木勇一,	「形状記憶ゲル製ロボットハンドによる画鋲抜き刺し実験」,	2014年度ロボット学会学術講演会予稿集	2014年	山形大学	H26
164	山野光裕, 氏 家健司, 多, 限理一郎, 宫 瑾, 古川英光, 妻木勇一, 八 鍬一史,	「プレス機型装置による形状記憶ゲル製ロボットハンドの複数形状への変化」	第20回口ボティクスシンボジア講演論文集	2015年	山形大学	H26
165	N. YAMADA, A. SHIRATORI, A. NISHIOKA and G.	Fabrication of Poly(vinylidene fluoride) Film Using Drop & Dry Method and Application to Printing Technology,	Proceedings of 5th JSME/ASME 2014 International Conference on Materials and Processing (ICM&P), Detroit in USA, 2014–6.	2014/ 6.	山形大学	H26

⑫-1口頭発表 49/125

166	Go Murasawa, Viktor Pinneker, Sandra Kauffmann- Weiss, Anja Backen, Sebastian Fä hler and Manfred Kohl,	Intermittent Deformation Behavior in Epitaxial Ni-Mn-Ga Films,	Proceedings of 2014 SEM annual conference, Greenbille in USA, 2014–6.	2014/ 6.	山形大学	H26
167	G. MURASAWA, N. YAMADA, K. MIYATA and A.	"Beta-phase Poly(vinylidene fluoride) Fabrication under Droplet Drying process",	2014 SPIE Smart Structures/NDE (only abstract), San Diego in USA, 2014-3.	2014/3.	山形大学	H26
168	DISHIOKA 白鳥篤樹, 村 澤剛,	圧電PVDFフィルムプリンタの開発	日本機械学会2014年度年次大会,東京電気大学(東京),2014年9月.	2014/9.	山形大学	H26
169	堀内友貴,北 上恵理香,干 場隆志,水野 秀昭,田中賢, 堀田純一,	超解像蛍光顕微鏡による培養細胞の観察	第47回 日本生体医工学会 東北 支部大会, 山形, 2013年11月2 日	2013/11/2	山形大学	H26
170	堀田純一, 鴇 田浩明, 堀内 友貴, 佐藤瑞 樹, 木村賢章,	超解像蛍光顕微鏡による珪藻のバイオナノイ メージング.	日本薬類学会第38回大会,東邦 大学,船橋,2014年3月16日	2014/3/16	山形大学	H26
171	Yuki Horiuchi,	Imaging living gels in nanometer resolution,	LPIC BIG BANG!, 山形大学, 米 沢, 2014年5月9日	2014/5/9	山形大学	H26
172	Jun-ichi Hotta,	3D nanoprinting of glass in diatoms,	LPIC BIG BANG!, 山形大学, 米 沢, 2014年5月9日	2014/5/9	山形大学	H26
173	Masataka Sugimotoa, Ryohei Komuro, Sathish K. Sukumarana, Kiyohito Koyama	"Interfacial Slip between Immiscible Polymer Melts undergoing Capillary Flow"	6th Pacific Rim Conference on Rheology, 20-25 July 2014 The University of Melbourne, Australia	20-25 July 2014	山形大学	H26
174	Masataka Sugimoto, Yuji Aoki, Takuya Suzuki, Kentaro Hirayama, Sathish K. Sukumaran and Kiyohito Koyama,	"Effect of Physical Crosslinking of PVC/DOP Gel on Shear and Elongational Flow: Universality of Elasticity",	Asian Workshop on Polymer Processing (AWPP) in India (Goa) 2013, December 8-11	2013, December 8-11	山形大学	H26
175	Tongsai Jamnongkan, Sathish K. Sukumaran, Masataka Sugimoto and Kiyohito Koyama,	Effect of particles size on viscosity of nanofluids containing ZnO nanoparticles suspended in poly(vinyl alcohol) aqueous solution,	The 9th International Workshop for East Asian Young Rheologists (IWEAYR-9), 2014年2月5日 18日, Seoul National University, Seoul, Korea	2014/2/5-8	山形大学	H26
176	Keiko Takeda, Sathish K. Sukumaran, Yuichi Masubuchi, Masataka Sugimoto, Kiyohito Koyama,	Uniaxial and Equibiaxial Elongations of Polymer Melts: Molecular Origin of the Differences under Start-up Deformation,	6th Pacific Rim Conference on Rheology, 2014年6月20日 [*] 25, Melbourne, Australia	2014/6/20-25	山形大学	H26
177	城田諒、 Tongsai Jamnongkan、 杉本昌隆、 Sathish K. Sukumaran、	PU プレポリマー / PVA 水溶液 エマルジョンを 用いた静電紡糸において架橋剤添加が繊維形成に及ぼす影響。		2013/11/7~8	山形大学	H25
178	S. K. Sukumaran, R. Komuro, M. Sugimoto, K. Koyama,	SLIP AT THE INTERFACE BETWEEN IMMISCIBLE POLYMER MELTS: EFFECT OF VISCOSITY RATIO,	Asian Workshop on Polymer Processing (AWPP 2013), 2013 年12月9日(月)~10日(火), Hotel Cidade de Goa, Goa, India	2013/12/9~10	山形大学	H25
179	Taki, Kentaro, Yoshihito Watanabe, Hiroshi Ito, Masahiro Ohshima,	Numerical simulation of UV additive printing system,	Asian Coating Workshop 2014 (ACW2014), Kobe, Japan, 9, May 8 (2014).	2014/5/8	山形大学	H26
180	Taki, Kentaro, Yoshihito Watanabe, Hiroshi Ito, Masahiro Ohshima,	Numerical simulation of UV additive printing system,	Proceedings of the Polymer Processing Society 30th Annual Meeting, Cleveland: Society of Polymer Processing, S15– 256(pp.1514), June 9-12 (2014).	2014/6/9-12	山形大学	H26

⑫-1口頭発表 50/125

181	東海林菜穂子,高山哲生,瀧健太郎,伊藤浩志,小林正俊,	現場重合型ポリアミドの重合過程における重合 発熱と結晶化発熱挙動の測定。	第25回プラスチック成形加工学 会年次大会, 船堀タワーホール, E-101,pp.191-192,	2014/6/3	山形大学	H26
182	Jin Gong, Yoshitaka Amano, M. Hasnat Kabir, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"Thermal-mechanical Gels for Optical Devices",	Proceedings of the ASME 2014 Smart Materials, Adaptive Structures and Intelligent Systems,SMASIS2014, September 8-10, 2014, Newport, Rhode Island, USA.	2014/9/8-10	山形大学	H26
183	Jin Gong, Mariko Shitara, Ryo Serizawa, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"Creation of the Food Ink Applicable in a 3D Food Printer",	Proceedings of the JSME/ASME 2014 International Conference on Materials and Processing, ICMP2014, June 9-13, 2014, Detroit, Michigan, USA.	June 9–13, 2014	山形大学	H26
184	Jin Gong, Yoshitaka Amano, M. Hasnat Kabir, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"Shape Memory Gel Having Inter-Crosslinking Network Structure",	Proceedings of the JSME/ASME 2014 International Conference on Materials and Processing, ICMP2014, June 9-13, 2014, Detroit, Michigan, USA.	June 9-13, 2014	山形大学	H26
185	Jin Gong, Masanori Arai, Shota Murata, Md. Hasnat Kabir, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"Transparenct shape memory gels",	"Transparenct shape memory gels", Proc. SPIE 9056, Electroactive Polymer Actuators and Devices (EAPAD) 2014, 90561K (8 March 2014), doi:10.1117/12.2044831.	2014/3/8	山形大学	H26
186	川上勝,	3Dプリンタの 科学、医療への応用.	次世代3Dプリンティング研究会 第3回研究会, 2014年8月18日, 山形大学	2014/8/18	山形大学	H26
187	川上勝,	3Dプリンタによる分子、科学模型の作成	プラスチック成形加工学会第14 3回講演会、2014年9月12日、山 形大学	2014/9/12	山形大学	H26
188	齊藤梓 西尾泉 藤井康裕,	NIPAゲルの体積相転移における架橋剤の役割。	日本機械学会2014年度年次大会,2014年9月8日,東京電機大学	2014/9/8	山形大学	H26
189	Eri Seino, Shigeki Chida, Hiroyuki Mayama, Jun- ichi Hotta, Yoshimune Nonomura	Wetting dynamics of colloidal dispersions on biomimetic surfaces,	1st Asian Conference on Oleo Science, Sapporo, September 8- 9, 2014.	September 8-9, 2014	山形大学	H26
190	森谷真美、香田智則、宮田剣、西岡昭博,	昇温過程における生地のレオロジー特性と ベーキングパウダーの分解挙動がスポンジ成 形性に与える影響。	日本食品科学工学会第60回記 念大会,日本食品科学工学 会,Aug,29-3,2013.	Aug.29-3,2013	山形大学	H25
191	村上誓吾、藤田直子、宮田剣、香田智則、西岡昭博,	加熱・せん断型粉砕装置によって作製される非晶性米澱粉の非晶化メカニズム解明,	日本応用糖質科学会平成25年 度大会(第61回),日本応用糖質 科学会,Sep.25-27,2013.	Sep.25-27,2013	山形大学	H25
192		レオロジー制御が米粉スポンジ生地の成形性 に与える影響。	第25回ブラスチック成形加工年 次大会、ブラスチック成形加工学 会、Jun.3-4,2014.	Jun.3-4,2014.	山形大学	H26
193	村上誓吾、森谷真美、香田智則、宮田剣、西尾太一、西岡昭博,	昇温過程における生地のレオロジー特性と発 泡剤の分解挙動がスポンジ成形性に与える影響。	日本レオロジー学会第41年会、 日本レオロジー学会,May15- 16,2014.	May15-16,2014	山形大学	H26
194	村上誓吾、倉持麻衣、香田智則、宮田剣、西尾太一、西岡昭博,	 米粉粒度が米粉100%パンの発泡に及ぼす影響。	日本応用糖質科学会東北支部 講演会日本応用糖質科学会東 北支部,Jul.7,2014.	Jul.7,2014.	山形大学	H26
195	村上誓吾、香田智則、宮田剣、西尾太一、藤田直子、西岡昭博,	加熱・せん断粉砕がアミロペクチン分子鎖の構造に与える影響.	加熱・せん断粉砕がアミロペクチン分子鎖の構造に与える影響。 日本食品科学工学会第61回大 会日本食品科学工学 会人日本食品科学工学	Aug.28-30,2014.	山形大学	H26
196	佐藤由香、鈴木秀茂、香田智則、宮田 剣、西尾太 一、西岡昭博,	 米粉生地の発酵及び焼成中における発泡率の 経時変化の評価。		Aug.28-30,2014.	山形大学	H26
197	村上誓吾、香田智則、宮田剣、西尾太一、藤田直子、西岡昭博,	加熱・せん断粉砕がアミロペクチン分子鎖の構造に与える影響。	日本食品科学工学会第61回大会、日本食品科学工学会系Aug.28-30,2014.	Aug.28-30,2014.	山形大学	H26

①—1口頭発表 51/125

198	峯田 貴, 長澤 崇弘, 柏崎 浩 史, 小林 誠也,	"可変マイクロ凹凸表面をもつ濡れ性可変デバイスの形成"	第30回センサマイクロマシンと応 用システム、5PM3-PSS-017 (pp.1-4) (2013)		2013/11/5-7	山形大学	H25
199		"SIトレンチのSOG埋込による近接デュアル AFM探針とNi積層デュアルカンチレバーの作製",	第30回センサマイクロマシンと応 用システム6PM3-PSS-042 (pp.1-4) (2013)		2013/11/5-7	山形大学	H25
200	鎌田隆宏, 峯田貴,	"形状記憶合金厚膜形成のための高真空フラッシュ蒸着装置の開発"	第5回マイクロナノ工学シンポジ ウムpp.71-72 (2013)		2013年	山形大学	H25
201	笹渕貴史, 峯 田貴,	"MEMSカンチレバーアレイを用いたコンビナトリアル法によるFe-Pd合金膜の磁歪特性評価"。	第5回マイクロナノ工学シンポジ ウム, pp.201-202 (2013)		2013年	山形大学	H25
202	西方孝志, 峯 田貴, 田口涼 雅, 川島健太,	"シリコンMEMSカンチレバー上に成膜した高配 向磁歪薄膜の特性評価",	第5回マイクロナノエ学シンポジウム, pp. 73-74 (2013)		2013年	山形大学	H25
203	田口涼雅,川島健太,西方孝志,峯田貴,	"磁歪薄膜積層MEMSカンチレバーの形成と デュアルAFMプローブへの応用",	第44回機械学会東北支部学生 会, pp. 127-128 (2014)		2014年	山形大学	H26
204	小林 翔太、小 林 誠也、峯田 貴,	"マイクロ可変凹凸デバイスの形成と動的な濡れ特性評価",	第44回機械学会東北支部学生 会, pp. 121-122 (2014)		2014年	山形大学	H26
205	小村謙一(山形大),多田隈理一郎(山形大),多田隈建二郎(大阪大),	全方向駆動歯車を利用した力覚提示装置の開発.	日本機械学会東北支部 第 50 期秋季講演会,東北学院大学工 学部,宮城県多賀城市, Sep. 5, 2014.		Sep. 5, 2014	山形大学	H26
206	松井岳(山形大),多田隈理一郎(山形大),多田隈建二郎(大阪大),	全方向駆動歯車による物体搬送テーブルの研究。	日本機械学会東北支部 第 50 期秋季講演会,東北学院大学工 学部,宮城県多賀城市,Sep. 5, 2014.		Sep. 5, 2014.	山形大学	H26
207	モヤ・エリック (山形大),多 田隈理一郎 (山形大),多 田隈建二郎 (大阪大),	Study on a Lightweight Robotic Arm for Physical Assist of Human with the Omnidirectional Table,	日本機械学会東北支部 第 50 期秋季講演会,東北学院大学工 学部,宮城県多賀城市,Sep. 5, 2014.		Sep. 5, 2014.	山形大学	H26
208	高橋智也, 升 森敦士, 藤井 雅彦, 田中浩 也	"ボクセルベース3DデータフォーマットFAV(Fab- able Voxel)による内部構造と属性の表現"	第117回日本画像学会年次大会 A-16, pp.33-36		2016年	慶應義塾大学	H28
209	高橋智也,升森敦士,藤井雅彦,田中浩也	 "ボクセルベース3DデータフォーマットFAV(Fab- able Voxel) による内部構造と属性の表現"	第117回日本画像学会年次大会 A-16, pp.33-36		2016年	慶應義塾大学	H28
210	Hiroya Tanaka	"Volume 3D-model based on Voxel Formats"	第8回ISO/TC261 国際会議	東京(産総研臨 海副都心セン ター別館)	July 11-14, 2016	慶應義塾大学	H28
211	Tomonari Takahashi, Masahiko Fujii, Atsushi Masumori, Hiroya Tanaka	"Intensive 3D Structure Modeling and Seamless Data Flow to 3D Printers Using Voxel-based Data Format FAV (Fabricatable Voxel)"	Printing for Fabrication, NIP32 Technical Program and Proceedings pp.124–128		2016年	慶應義塾大学	H28
212	Yoshihiro Asano, Hiroya Tanaka, Shoko Miyagawa, Junki Yoshioka	"3D printing and IoT for personalized everyday objects in nursing and healthcare"	3D Printing and Applications I, Smart Structures/NDE [10167– 9] S3	Portland U.S.A.	2017/3/26	慶應義塾大学	H28
213	Soko Koda, Hiroya Tanaka	"Direct G-code manipulation for 3D material weaving"	3D Printing and Applications III, Smart Structures/NDE [10167- 48] S14	Portland U.S.A.	2017/3/28	慶應義塾大学	H28
214	Jianyou Li, Hiroya Tanaka	"The flexibility controlling study for 3D printed splint"	3D Printing and Applications III, Smart Structures/NDE [10167– 49] S14,	Portland U.S.A.	March 28, 2017,	慶應義塾大学	H28
215	Yinghsiu Huang, Hiroya Tanaka	"The generative system of combinable natural structure"	3D Printing and Applications III, Smart Structures/NDE [10167– 50] S14	Portland U.S.A.	2017/3/28	慶應義塾大学	H28
216	Tomoaki Watanabe	"Promoting an Innovation Economy."	Slingshot PH summit, MAKER Edition	Harold Hotel & University of Philippines Cebu.	Jan. 25–27, 2017	慶應義塾大学	H28
217	渡辺智暁	オープンデータの制度・方針・実務からの示唆	大阪市オープンデータ研修		2016/12/16	慶應義塾大学	H28
218	Tomoaki Watanabe	Business and social enterprise with FabLab Bhutan		Chamber of Commerce and Industries, Thimphu, Bhutan	Nov. 10, 2016.	慶應義塾大学	H28
219	Tomoaki Watanabe	"Major R&D potentials for FabLab Bhutan,"	Department of Employment, Ministry of Labor and Human Resources	Thimphu, Bhutan	Nov. 10, 2016.	慶應義塾大学	H28

⑫-1口頭発表 52/125

				1			
220	Tomoaki Watanabe	"Major R&D potentials for FabLab Bhutan," Private Residence of Prime Minister Tshering Tobgay	Thimphu, Bhutan		Nov. 9, 2016.	慶應義塾大学	H28
221	Tomoaki Watanabe	"Increasing value of public domain in the digital society and conditions for value extraction"	Korea Copyright Comission "Public Domain Creative Recycling International Conference: The Sharing Economy, Present and Future of Public Domain,"	Korea National Library, Seoul	Nov. 3, 2016,	慶應義塾大学	H28
222	渡辺智暁	「情報通信政策論議の不易と変容」	ICPC	湘南国際村	2016/10/29-30	慶應義塾大学	H28
223	渡辺智暁	「教育とオープンライセンス」	AXIES緊急シンポジウム	国立情報学研究 所	2014/12.	慶應義塾大学	H28
224	渡辺智暁	「研究データ共有:著作権とライセンシング」	筑波大学		2016/8/3	慶應義塾大学	H28
225	野口・渡辺	「デジタル情報資源とコモンズ - クリエイティブ・コモンズとその仲間たちを通じての考察」	サントリー文化財団コモンズ研 究会	東京	2016/7/6	慶應義塾大学	H28
226	常盤 拓司	「看護×Fabにおける「わかる力」の検討」	第135回ヒューマンインター フェース学会研究会(SIG-HC- 13)	金沢	2016/8/27	慶應義塾大学	H28
227	枡野優輝・ 佐々木海斗・ 坂本龍海・加 藤輔舟・荒川 薫	「利用者の描画入力に基づく対話型進化計算による三次元物体デザインシステム」	A15-15、電子情報通信学会総合大会		2017/3/1	明治大学	H28
228	半藤健太·荒 川 薫	「利用者の作成図案に基づく対話型進化計算 によるグラフィックデザインシステム」	A15-16	電子情報通信学会総合大会	2017/3/1	明治大学	H28
229	K. Arakawa	"Color Scheme Design for Visually Handicapped PeopleConsidering Contrast of Luminance"	AASSA Regional Workshop	Tokyo	March. 1, 2017	明治大学	H28
230		2次元のタッチ操作を可能とする3Dオブジェクト のプロトタイピング手法	インタラクション2017 論文集, pp.77-86		2017年	明治大学	H28
231	薄羽大樹, 山 中祥太, 宮下 芳明	投げなわ選択と途中省略型投げなわ選択の性 能評価	情報処理学会研究報告, Vol. 2017-HCI-172 No. 22, pp.1-6		2017年	明治大学	H28
232	渡邊恵太,原健太	Physical UI Componentの検討と試作	インタラクション2016論文集. pp509-510		2016年	明治大学	H28
233	原健太,渡邊 恵太	Physical Notification: 通知に着目したPhysical UI Componentの試作と検討	インタラクション2016論文集		2017年	明治大学	H28
234	安部博枝、 ディアゴ ルイ ス、萩原 一郎	癒し構造の深層学習による検討~ビックデータからの特徴点抽出~	日本機械学会[No.16-4]第29回 計算力学部門講演会CD-ROM 論文集	名古屋	2016/9/22-24	明治大学	H28
235	Luis Diago, Hiroe Abe and Ichiro Hagiwara	Emotion simulation using emoticons	The 35th JSST Annual Conference "International Conference on Simulation Technology"		October 27-29, 2016	明治大学	H28
236		トログラフィックニューラルネットワークによる癒し構造の深層学習による検討	日本機械学会第29回計算力学 講演会(CMD2016)		2016/9/22-24	明治大学	H28
237	ディアゴ ルイ ス, ロメロ フリ アン, 篠田 淳 一, 奈良 知 惠, 萩原一郎		日本機械学会Dynamics and Design Conference 2016 (D&D2016)		2016/8/23-26	明治大学	H28
238	Julian Romero, Luis Diago, Ichiro Hagiwara	Consideration on Control Method for Folding and Gluing Machine	日本応用数理学会第13回研究 部会連合発表会		2017/3/6—7	明治大学	H28
239	ロメロ・ジュリ アン,ディアゴ・ ルイス, 奈良 知惠, 萩原一 郎	ハニカムパターン設計のための切紙モデル	日本応用数理学会日本応用数理学会 2016年度 年会		2016/9/12-14	明治大学	H28
240	山﨑陽一, 尾 崎宏晃, 杉本 匡史, 片平健 史, 長田典子	暗算課題におけるフロー体験時の脳波活動	2017年電子情報通信学会総合 大会	名古屋	2017年	関西学院大学	H28
241	山﨑陽一,飛谷謙介,谿雄祐,井村誠孝,長田典子	触感と摩擦力の経時的特徴の関係	知覚情報・次世代産業システム 合同研究会	宮崎	2017年	関西学院大学	H28
242	白岩史・猪股田 健綾子・邦吾・長田 ・大田 ・大田 ・大田 ・大古田 ・大古田 ・大古田 ・大古田 ・大古田 ・	対象物観察時の視線方向と評価内容の関係	電子情報通信学会技術研究報 告, 116(229), 25-28.		2016年	関西学院大学	H28

⑫-1口頭発表 53/125

243	檜山翼・中村 美恵・宮下 芳明・飛田典子・ 荒川薫	感性評価値を用いた対話型進化計算による三次元物体デザイン手法	電子情報通信学会技術研究報 告, 115(505), 1-6.		2016年	関西学院大学	H28
244	橋本翔·片平 建史·長田典 子	個人の平均値差を考慮した拡張parafac	日本計算機統計学会第30回大 会講演論文集, 49-50		2016年	関西学院大学	H28
245	田口皓一, 佐々木 康輔, 橋本 学, 飛谷謙介, 長田 典子	3D特徴量に基づく感性推定手法を用いたモデル検索・設計支援システムの試作	サマーセミナー2016	北潟湖畔荘.福 井県あわら市	September. 1, 2016.	関西学院大学	H28
246	川口 雅浩, 佐藤 吉将, 佐々木 康輔, 橋本学, 長田 典子	満足度推定を実現するための注目度・笑顔度 センシング手法の開発	サマーセミナー2016	北潟湖畔荘,福 井県あわら市	August. 31, 2016.	関西学院大学	H28
247	田口皓一, 佐々木康輔, 橋本学, 飛谷謙介, 長田典子	対象物に関する人の感性を表現するための3 次元特徴量の提案	平成28年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	豊田工業高等専門学校,愛知県 豊田市	September. 12, 2016.	関西学院大学	H28
248	佐々木 康輔, 橋本 学, 長田 典子	顔キーポイント特徴を用いたユーザの笑顔度 合い評価手法の提案	第21回日本顔学会(フォーラム 顔学2016)	東京藝術大学、東京都大東区	November. 19, 2016.	関西学院大学	H28
249	櫻井 亜彩子, 福森 聡, 山本 倫也	遠隔ミーティングにおける発話権取得のための 挙手動作ロボットの開発	情報処理学会第79回全国大会 講演論文集, pp.4-199-4-200		2017年	関西学院大学	H28
250	杉本 はるか, 阪田 真己子, 松尾 良磨,山 本 倫也	一点透視図法の絵画における注目領域の抽 出一遠近法導入時に着目して	情報処理学会第79回全国大会 講演論文集, pp.4-951-4-952		2017年	関西学院大学	H28
251		モノづくりの場における感情抽出を目的としたラ バン特徴量の自己組織化マップに基づく評価	情報処理学会研究報告, Vol.2017-HCI-171, No.32, pp.1-4		2016年	関西学院大学	H28
252	酒井 大貴, 山 本 倫也, 長松 隆, 福森 聡	光軸と視軸のズレを用いた個人認証システム の開発	ヒューマンインタフェースシンポ ジウム2016DVD-ROM論文集, pp.519-522		2016年	関西学院大学	H28
253	松尾 良磨, 酒井 大貴, 福森聡, 山本 倫也, 長松 隆	笑いの表情に対応した視線計測のためのgaze coneの計測	ヒューマンインタフェース学会研 究報告集, Vol.18, No.2, pp.179- 182		2016年	関西学院大学	H28
254		音声とタッチパネルで操作可能なパートナーロボットとのインタラクション手法の検討	ヒューマンインタフェース学会研 究報告集, Vol.18, No.2, pp.63-66		2016年	関西学院大学	H28
255	荒井 悠, 亀山 真由子, 長松 隆, 山本 倫也	眼球の光軸中心回転体モデルに基づく視線計 測手法による強膜反射時の視線推定	ヒューマンインタフェースシンポ ジウム2016DVD-ROM論文集, pp.509-514		2016年	関西学院大学	H28
256	山本 倫也	感情を表出するメディアとしての身体動作	ヒューマンインタフェース学会コミュニケーション支援専門研究会第13回研究談話会		2016年	関西学院大学	H28
257	高田大樹 井村誠孝	踏みつけ感覚提示のための硬度制御による路 面再現の検討	第21回日本バーチャルリアリティ 学会大会論文集, 11A-04		2016年	関西学院大学	H28
258	井村誠孝	凝着モデルに基づく指腹部と対象物表面との 接触シミュレーション	第21回日本バーチャルリアリティ 学会大会論文集, 14A-02		2016年	関西学院大学	H28
259	Kumkum Ahmed	"Mechanically Robust and Conductive Hydrogel having Shape Memory Behavior"	IRC2016	Kitakyushu International Conference Center, Kitakyushu, Japan	2016/10/26	山形大学	H28
260	Hidemitsu Furukawa	"Development of System to Visualize Internal 3-D Fluctuation of Soft & Wet Materials with Scanning Microscopic Light Scattering"	IRC2016	Kitakyushu International Conference Center, Kitakyushu, Japan	2016/10/26	山形大学	H28
261	Ajit Khosla, Hidemitsu Furukawa	"GMP+LPIC Vision: 3D Printer of Green Materials will be Your Personal Assistant Robot for Science and Engineering"	GMAP/LPIC 2017	The 100 th Anniversary Hall, Yamagata University	2017/1/27	山形大学	H28
262	Ajit Khosla	"Carbon nanoparticle doped micro-patternable nano-composites for wearable sensing applications"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/26	山形大学	H28
263	Hidemitsu Furukawa	"3D printing of soft-matter to open a new era of soft-matter MEMS/robotics"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/26	山形大学	H28

⑫-1口頭発表 54/125

264	Kei Sato, Ajit Khosla, Azusa Saito, Samiul Basher, Takafumi Ota, Taishi Tase, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"Development of low-cost open source 3D gel printer "RepRap SWIMER"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/26	山形大学	H28
265	Kumkum Ahmed, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"Poly ionic liquid based nano composites for smart electro-mechanical devices"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
266	Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"3D printing of protein molecules"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
267	Faidur Rahman, Md. Allama Ikbal, Univ. of Rajshahi (Bangladesh); Md. Hasnat Kabir, Hidemitsu	"Smart walking stick for blind people: an application of 3D printer"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
268	Kazuyuki Sakai, Masato Wada, Kyuuichiro Takamatsu, Azusa Saito, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"3D gel printing and applications"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
	Masato Makino, Azusa Saito, Mai Kodama, Kyuuichiro Takamatsu, Hideaki Tamate, Kazuyuki Sakai, Masato Wada, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu	"3D printing in social education: Eki-Fab and student PBL"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
	Mai Kodama, Azusa Saito, Masato Makino, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"3D printing for food	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
271	Hironori Tamamushi, Masaru Kawakami, Ajit khosla, Hidemitsu Furukawa	"Single molecule dynamics of polyproline by using AFM"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
272	Masato Wada, Naoya Yamada, Ajit Khosla, Masato Makino, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"Creation of the gel low friction surface with surface machining"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
	Mai Kodama, Azusa Saito, Ajit Khosla, Masato Makino, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"Application of 3D printer to food"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/27	山形大学	H28
274	Ajit Khosla	"Micro-nano sensors, systems, and devices for precision medicine"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/28	山形大学	H28
275	Ajit Khosla	"Review 3D printing technologies for micro- nano systems"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/28	山形大学	H28

⑫-1口頭発表 55/125

276	Masato Makino, Daisuke Fukuzawa, Takahiro Murashima, Hidemitsu Furukawa	"Simulation of 3D food printing extrusion and deposition"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/28	山形大学	H28
277	Kazuyuki Sakai	"Development of gel dosimeter with 3D printer"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/28	山形大学	H28
278	Azusa Saito, Takafumi Ota, Taishi Tase, Kyuichiro Takamatsu, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"Design of the mechanical properties of the gel by the 3D gel printer "SWIM-ER"	2017 Smart Structures/NDE	Portland Marriott Downtown Waterfront Hotel Portland, Oregon, United States	2017/3/28	山形大学	H28
279	太田崇文,田勢泰士,高松久一郎,齋藤,川上勝,古川英光	「3D ゲルブリンタ「SWIM-ER」によるゲル臓器・血管モデルの開発」	日本機械学会2016年度年次大 会	九州大学伊都キャンパス	2016/9/12	山形大学	H28
280	阿部五月,酒 井和幸,古川 英光	「走査型顕微光散乱SMILSによる微粒子調製 ダブルネットワークゲルの内部構造解析とその 応用」	第65回高分子討論会	神奈川大学横浜キャンパス	2016/9/14	山形大学	H28
281	熊谷大慧,酒 井和幸,古川 英光	「走査型顕微光散乱(SMILS)を用いたゲルの 内部構造解析」	,第65回高分子討論会	神奈川大学横浜キャンパス	2016/9/14	山形大学	H28
282	佐藤慧, 齋藤 梓, パシャール サミウル, 太田 崇文, 田勢泰 士, 高松久一郎, 川上勝, 古 川英光		第65回高分子討論会	神奈川大学横浜キャンパス	2016/9/15	山形大学	H28
283	田勢泰士,太田崇文,佐藤慧,高松久一郎,齊藤梓,川上勝,古川英光	「3DゲルブリンタSWIM-ER用ゲル材料の開発と 評価」	第65回高分子討論会	神奈川大学横浜キャンパス	2016/9/15	山形大学	H28
284	齊藤梓,太田 崇文,田勢泰 士,高松久一郎,川上勝,古 川英光	「3Dゲルブリンタ「SWIM-ER」によるゲルの力学 特性のデザイン」	第65回高分子討論会	神奈川大学横浜キャンパス	2016/9/15	山形大学	H28
285	面川一畝,赤 松正人,古川 英光,山野光 裕	「形状記憶ゲルの熱物性測定」	第37回日本熱物性シンポジウム	岡山国際交流センター	2016/11/28	山形大学	H28
286	酒井杜惠, 熊部洋也, 熊部洋也, 藤田光, 絵画 田光, 絵画 山田光, 絵画 山田光, 絵義 里, 山田光, 本美, 北芳史	「走査型顕微光散乱装置による吸水性高分子 ゲルの内部構造解析」	第28回高分子ゲル研究討論会	東京大学山上会館大会議室	2017/1/16	山形大学	H28
287	阿部五月,酒 井和幸,古川 英光	「走査型顕微光散乱(SMILS)を用いた微粒子調製ダブルネットワークゲルの内部構造解析」	第28回高分子ゲル研究討論会	東京大学山上会館大会議室	2017/1/16	山形大学	H28
288		「3D ゲルブリンタ SWIM-ER 用ゲル材料の改良 と評価」	第28回高分子ゲル研究討論会	東京大学山上会館大会議室	2017/1/16	山形大学	H28
289	熊谷大慧,酒 井和幸,古川 英光	「透明形状記憶ゲル眼内レンズの製作」	第28回高分子ゲル研究討論会	東京大学山上会 館大会議室	2017/1/16	山形大学	H28
290	齊藤梓, 佐藤 慧, バシャール サミウル, 太田 崇文, 田勢泰 士, 高松久一郎, 川上勝, 古 川英光	「ゲル研究者のための低コストオープンソース3 Dゲルプリンターの開発」	第28回高分子ゲル研究討論会	東京大学山上会館大会議室	2017/1/17	山形大学	H28
291		「3D ゲルブリンタ「SWIM-ER」の活用・応用に向けて」	第28回高分子ゲル研究討論会	東京大学山上会館大会議室	2017/1/17	山形大学	H28
292	井上翔太,酒 井和幸,川上 勝,古川英光	「3D ゲルブリンターで作る高強度ゲル線量」	東北学生会 第47回学生員卒業 研究発表講演会	東北学院大学工学部	2017/3/8	山形大学	H28
293	瀧田裕美子, 小玉麻衣,玉 手英明,齊藤 梓,川上勝,古 川英光	「食品 3D ブリンター用可食材料のテクスチャー 及び粘弾性」	東北学生会 第47回学生員卒業 研究発表講演会	東北学院大学工学部	2017/3/8	山形大学	H28

⑫-1口頭発表 56/125

294	矢萩光,和田真人,吉田一也,川上勝,古川英光	「高分子ゲルリングの摩擦特性」	東北学生会 第47回学生員卒業 研究発表講演会	東北学院大学工学部	2017/3/8	山形大学	H28
295	田中政直, 田勢泰士, 太田崇文, 齊藤梓, 川上勝, 古川英光	「3D ゲルブリンター用のカラーゲル材料の開発」	東北学生会 第47回学生員卒業 研究発表講演会	東北学院大学工学部	2017/3/8	山形大学	H28
296	安藤優貴,齊藤梓,川上勝,古川英光	「3D ブリンターに用いる新しい機能性フィラメントの開発」	東北学生会第47回学生員卒業 研究発表講演会	東北学院大学工学部	2017/3/8	山形大学	H28
297	ムハマド フィ ルダウス ビン ダウド, 牧野真 人, 高松久一 郎, 川上勝, 古 川英光	「液滴の蒸発:液滴間相互作用と障害物の影響」	東北学生会 第47回学生員卒業 研究発表講演会	東北学院大学工学部	2017/3/8	山形大学	H28
298	渡辺智暁	ウィキペディアと翻訳を振り返る:コミュニティの 形成という観点から	IRC設立20周年・ウィキペディア 日本語版始動15周年記念ワー クショップ『世界の知識を翻訳し よう』	東京外国語大学 アジア・アフリカ 言語文化研究所 情報資源利用研 究センター	2017/10/28	慶應義塾大学	H29
299	Terada, Shinichiro and Tomoaki Watanabe	TV broadcasters' trials for simultaneous TV programs distribution online: Case of Japan.	International Telecommunications Society Regional Meeting	Passau, Germany	2017/7/30-8/2	慶應義塾大学	H29
300	Watanabe, Tomoaki	Trade deals and copyright policy.	Creative Commons Summit	Toronto, Canada	2017/4/27—30	慶應義塾大学	H29
301	Watanabe, Tomoaki	Survey design for global open policy research.	Creative Commons Summit	Toronto, Canada	2017/4/27—30	慶應義塾大学	H29
302	半藤健太・荒 川 薫	描画入力を伴う対話型進化計算による物体デザインシステムの多様性向上	電子情報通信学会ソサイエティ大会	東京都市大学 (東京)	2017/9/14	明治大学	H29
303	東田夏妃·荒 川 薫	脳波解析による対話型進化計算デザインシステムの使用感評価	電子情報通信学会ソサイエティ大会	東京電機大学 (東京)	2018/3/22	明治大学	H29
304	宮代理弘, 宮下芳明	オープンアクセスを見据えた研究室論文データ ベースの構築	研究報告ヒューマンコンピュータ インタラクション (HCI)	八洲学園大学 (神奈川県横浜 市	2017/8/16	明治大学	H29
305	石塚裕己, 加藤邦拓, 宮下芳明, 梶本裕之	摩擦力と振動刺激による複合触惑呈示の基礎 検討	第22回日本バーチャルリアリティ 学会大会論文集, 2017.	徳島大学 常三島キャンパス	2017/9/27-29	明治大学	H29
306	加藤邦拓,石 塚裕己,梶本 裕之,宮下芳 明	導電性インクの両面印刷による電気刺激と静電吸着を用いた複合触覚ディスプレイの作成 手法	第25回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ(WISS2017)論文集, pp.53-58, 2017	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2017/12/6-8	明治大学	H29
307	秋山耀, 宮下 芳明	3DPrinCar: 行き先に応じた物品を推薦・提供する乗用車	研究報告ヒューマンコンピュータ インタラクション(HCI), Vol.2018-HCI-176, No.12, pp.1- 8, 2018.	琉球大学 50周 年記念館	2018/1/22-23	明治大学	H29
308	Shota Yamanaka, Wolfgang Stuerzlinger and Homei Miyashita.	Steering Through Sequential Linear Path Segments.	In Proceedings of CHI 2017, pp.232–243, 2017.	Denver, CO, USA	2017/5/6-11	明治大学	H29
309	Haruki Takahashi and Homei Miyashita.	Expressive Fused Deposition Modeling by Controlling Extruder Height and Extrusion Amount.	In Proceedings of CHI 2017, pp.5065–5074, 2017.	Denver, CO, USA	2017/5/6-11	明治大学	H29
310	Jeeeun Kim, Haruki Takahashi, Homei Miyashita, Michelle Annett and Tom Yeh.	Machines as Co-Designers: A Fiction on the Future of Human-Fabrication Machine Interaction.	In Proceedings of CHI 2017 Extended Abstracts, pp.790–805, 2017.	Denver, CO, USA	2017/5/6-11	明治大学	H29
311	幸野朋美,渡邊恵太	Filum: 環境やユーザに即して既存のテキスタイル製品を動的に変形させる糸と縫い方	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2017論文集	東北大学電気通 信研究所	2017/9/16	明治大学	H29
312	西條 瞳, 渡邊 恵太	StorageCanvas:日用品をはめ込むことでコラージュアートになる収納手法の提案とその設計手法	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2017論文集	東北大学電気通信研究所	2017/9/16	明治大学	H29
313	Tomomi Kono, Keita Watanabe	Filum : A Sewing Technique to Alter Textile Shapes	UIST '17: Adjunct Publication of the 30th Annual ACM Symposium on User Interface Software and Technology	Quebec City, Canada	2017/10/22-25	明治大学	H29
314	片倉 翔平, 渡邊 恵太	ProtoHole: 穴と音響センシングを用いたインタ ラクティブな3Dプリントオブジェクトの提案	第25回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ(WISS2017)論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2017/12/6-8	明治大学	H29

⑫-1口頭発表 57/125

315	中屋 裕登, 渡邊 惠太	nullize: 深度取得可能なスマートフォンを用いた デバイスの透明化・擬態化手法	第25回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ(WISS2017)論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2017/12/6-8	明治大学	H29
316		AmbientLetter:わからないスペルをこっそり知るための筆記検出および文字提示手法	第25回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ(WISS2017)論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2017/12/6-8	明治大学	H29
317	安部博枝、ルイス・ディアゴ、萩原一郎	自動運転のための深層学習による 負の顔表情分析	日本機械学会、計算力学部門講演会	近畿大学 東大 阪キャンパス(大 阪府東大阪市)	2017/9/16-18	明治大学	H29
318	安部博枝、ルイス・ディアゴ、楊陽、萩原一郎	自動運転のための深層学習による画像認識に 関する一考察	日本機械学会、計算力学部門講演会	近畿大学 東大 阪キャンパス(大 阪府東大阪市)	2017/9/16-18	明治大学	H29
319	Yang Yang,Kuis Diago,Hiroe Abe,Ichiro HAGIWARA	Analysis of FE for autonomous cars by deep learning	日本機械学会、計算力学部門講演会	近畿大学 東大阪キャンパス(大阪府東大阪市)	2017/9/16-18	明治大学	H29
320	Julian ROMERO, Luis DIAGO,I. HAGIWARA	Origami Machine for Building 3D Origami based on Rotational Sweep	JSST2017 International Conference on Simulation Technology	Tokyo Denki University	2017/10/25-27	明治大学	H29
321	竹本敦·飛谷 謙介·谿雄祐· 藤原大志·山 﨑陽一·長田 典子	Deep Correlation Featureを用いた感性的質感を制御可能なテクスチャ生成手法.	第13回日本感性工学会春季大 会	名古屋大学	2018/3/27-28	関西学院大学	H29
322	山田篤拓·橋 本翔·長田典 子	テキストマイニングを用いた感性評価モデルの 構築.	第13回日本感性工学会春季大会	名古屋大学	2018/3/27-28	関西学院大学	H29
323	田口皓一·橋 本学·飛谷謙 介·長田典子	DNNを用いた直感的な3Dモデル設計システムのための感性的印象推定.	動的画像処理実利用化ワーク ショップ(DIA2018)	愛知県名古屋市 中京大学	2018/3/8-9	中京大学 関西学院大学	H29
324	佐藤暢·猪股 健太郎·荷方 邦夫·長田典 子	印象を実現するデザイン行為インデックスを用いたオンラインパーソナライゼーションの支援.	メディア工学研究会	関東学院大学関 内メディアセン ター	2018/2/24	関西学院大学 金沢美術工芸大 学	H29
325	荷方邦夫	ヒトの感性を反映したモノづくり支援。	犬山認知行動研究会議	京都大学霊長類研究所	2018/1/6	金沢美術工芸大学	H29
326	藤井宏樹・飛 谷謙介・発 祐・亀井子・高 田典子・高 大一浩・山村 弥	ハーフベクトルベースの薄膜干渉モデルによる チタンの色表現.	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ(VIEW2017)	パシフィコ横浜	2017/12/7-8	関西学院大学·新 日鐵住金(株)	H29
327	橋本翔·長田 典子	Subspace K-means Clusteringの三相データへ の拡張	日本分類学会第 36回大会	札幌コンベンショ ンセンター	2017/12/3-4	関西学院大学	H29
328	道上和杜·杉 本匡史·山本 倫也·長田典 子	モノづくりを行う人の感情の抽出と喚起要因の 分析.	第148回ヒューマンインタフェース学会研究会	名古屋大学 ナ ショナルイノベー ションコンプレッ クス	2017/11/16	関西学院大学	H29
329	細谷怜央·山 崎陽一·山本 倫也·長田典 子	ラバン行動分析に基づくモノづくりの場における感情の行動表出型に関する検討.	第148回ヒューマンインタフェース学会研究会	名古屋大学 ナ ショナルイノベー ションコンプレッ クス	2017/11/16	関西学院大学	H29
330	荷方邦夫	ヒトの感性を高めるものづくり ―感性価値創造 とデザイン支援システムの構築―.	北陸心理学会・日本心理学会認定心理士の会公開シンポジウム「北陸の心理学の諸領域―研究と社会をつなぐ―」	金沢工業大学	2017/11/13	金沢美術工芸大学	H29
331	佐藤正章·井 村誠孝	深層学習を用いたCG画像のリアリティの定量評価フレームワーク.	第22回日本バーチャルリアリティ 学会大会	徳島大学常三島 キャンパス	2017/9/27-29	関西学院大学	H29
332	谿雄祐・飛谷 謙介・山崎陽 ー・井村誠孝・ 長田典子	デジタル質感生成ンステム.	日本認知科学会第34回大会	金沢大学角間キャンパス	2017/9/13-15	関西学院大学	H29
333	猪股健太郎· 荷方邦夫·佐 藤暢·河崎圭 吾·長田典子	デザイン行為のインデックスによるデザイン支援。	日本認知科学会第34回大会	金沢大学角間キャンパス	2017/9/13-15	関西学院大学 金沢美術工芸大 学	H29
334	長野球李, 中村倫介 的 中	(COI STREAM) 感性とデジタル製造を直結し、 生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点.	第22回日本顔学会大会フォーラ ム顔学2017	関西学院大学西宮上ケ原キャンパス	2017/9/9–10	関西学院大学 中京大学 金沢美術工芸大 学	H29
335	浅井健史·谿 雄祐·飛谷謙 介·山元裕美· 長田典子	ふきとり化粧水使用における消費者心理構造 の把握	第22回日本顔学会大会フォーラ ム顔学2017	関西学院大学西 宮上ケ原キャン パス	2017/9/9–10	関西学院大学・ (株)ナリス化粧 品	H29

⑫-1口頭発表 58/125

336	田口皓一·橋 本学·長田典 子	観察対象に対する満足度推定のための1人称 視点カメラを用いた3次元位置姿勢推定	第22回日本顔学会大会フォーラム顔学2017	関西学院大学西 宮上ケ原キャン パス	2017/9/9-10	中京大学 関西学院大学	H29
337	谿雄祐・村松 慎介・小林伸 次・増渕祐二・ 長田典子	素肌とメイク肌の透明感構成要素の比較.	第22回日本顔学会大会フォーラ ム顔学2017	関西学院大学西宮上ケ原キャン パス	2017/9/9-10	関西学院大学・ (株)コーセー化 粧品	H29
338		形状特徴量を用いた物体と感性的印象のマッ ピング.	平成29年度電気·電子·情報関係学会東海支部連合大会	愛知県名古屋市 名古屋大学	2017/9/8	中京大学 関西学院大学	H29
339		DNNを用いた物体形状と感性的印象のマッピングー形状データのみを用いた感性推定手法ー.	精密工学会IAIPサマーセミナー 2017	北海道札幌市定山渓ホテル	2017/9/5	中京大学 関西学院大学	H29
340	片平建史·長 田典子	「鳥肌が立つ」のはどのような感情か.	日本感情心理学会第25回大会	同志社大学 今 出川キャンパス	2017/6/23-25	関西学院大学	H29
341	佐藤正章·井 村誠孝	ディープラーニングを用いたCG画像のリアリティの定量評価手法.	メディアエクスペリエンス・バー チャル環境基礎研究会 (IEICE- MVE)	東京大学弥生講 堂アネックスセイ ホクギャラリー	2017/6/1-2	関西学院大学	H29
342	本匡史・片平	コアアフェクトモデルに基づいた二輪乗車時に 喚起される感情の指標化~感情語の収集と分類~.		沖縄産業支援センター	2017/5/16-17	関西学院大学・ (株)本田技術研 究所	H29
343	杉本匡史·今 井将太·片崎 建史·山明典 一·長綾子· 益田小笛·内山	コアアフェクトモデルに基づいた二輪乗車時に 喚起される感情の指標化~画像に対する感情 評定を通したライダのタイプ分類~		沖縄産業支援センター	2017/5/16-17	関西学院大学· (株)本田技術研究所	H29
344	古川英光	「3D ゲルプリンターの生物学への応用」	第69回日本細胞生物学会大会	仙台国際セン ター	2017/6/14	山形大学	H29
345	川上勝	科学、医療、教育における3Dプリンター応用の 現状と将来の展望	フォトポリマー懇話会第223回講 演会	東京理科大森戸記念館	2017/10/12	山形大学	H29
346	齊藤 梓, 佐崇 蒙、田高川 京、川 京、川 京、川 、川 、川 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	3Dゲルブリンタによる異方性ゲルの造形	日本機械学会2017年度年次大会	埼玉大学(2017/9/4	山形大学	H29
347		微粒子調製ダブルネットワークゲルの粘弾性測定と走 査型顕微光散乱による内部構造解析…	第66回高分子討論会	愛媛大学 城北 キャンパス	2017/9/20-22	山形大学	H29
348	矢萩 光 1・和田田 大萩 美人 2・吉田 一勝 1・川 英光 1 1)山形 大院理工、2)鶴岡高	高分子シール材ゲル O リングの開発…	第66回高分子討論会	愛媛大学 城北 キャンパス	2017/9/20-22	山形大学	H29
349	吉田一也1・川上勝1・古川英光11)山形大院理工		第66回高分子討論会	愛媛大学 城北 キャンパス	2017/9/20-22	山形大学	H29
350		3Dブリンタで、分かる、使える、楽しめる、学習を 目指して…	第66回高分子討論会	愛媛大学 城北 キャンパス	2017/9/20-22	山形大学	H29
351		オープンソース 3D ゲルブリンター"RepRap SWIMER"開発…	第66回高分子討論会	愛媛大学 城北 キャンパス	2017/9/20-22	山形大学	H29
352	齊縣 梓 1 · 本田 勢 恭 1 · 本田 勢 泰 慧 1 · 田吉川 川 勝 1 · 古 上 英 光 1	3D ゲルブリンタで造形されたゲルの力学特性	第66回高分子討論会	愛媛大学 城北 キャンパス	2017/9/20-22	山形大学	H29

⑫-1口頭発表 59/125

353	コースライン・スース・スース・スース・スース・スース・スース・スース・スース・スース・スー	3D ゲルブリンターによるソフトマターロボティクスの開 拓		愛媛大学 城北 キャンパス		山形大学	H29
354	小玉 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	高粘度食材の造形に対応した食品 3D ブリンタの開発	第66回高分子討論会	愛媛大学 城北キャンパス	2017/9/20-22	山形大学	H29
355		抵価格オープンソース 3D ゲルブリンター "RepRap SWIM-ER"の開発/	2017 年度日本機械学会年次大 会	埼玉大学	2017/9/3-6	山形大学	H29
356	玉虫 紘徳(山 形大院), 川上 勝, 古川 英光	PolyProline 単一分子の動的力学測定/	2017 年度日本機械学会年次大 会	埼玉大学	2017/9/3-6	山形大学	H29
357	森 篤史(徳島 大), 高橋 弘紀 (東北 大), 山 登 正文(首都 大), 古川 英光		2017 年度日本機械学会年次大会	埼玉大学	2017/9/3-6	山形大学	H29
358	安部に、名 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	画像処理を用いた PVAハイドロゲルの光弾性 応 力測定/	2017 年度日本機械学会年次大会	埼玉大学	2017/9/3-6	山形大学	H29
359	条野 勇貴(名 大阪) 東京	光弾性法によるデザイナブルゲルの応力測定 /	2017 年度日本機械学会年次大 会	埼玉大学	2017/9/3-6	山形大学	H29
360	齊藤 梓(山形 大院), 佐藤 慧. 太田 崇文, 田 勢 泰士, 高 松 久一郎, 川 上 勝, 古川 英 光	3D ゲルブリンタによる異方性ゲルの造形	2017 年度日本機械学会年次大 会	埼玉大学	2017/9/3-6	山形大学	H29
361	吉田 一也(山形大院理工),川上勝,古川英光	生体親和性柔軟素材による球体造形	2017 年度日本機械学会年次大会	埼玉大学	2017/9/3-6	山形大学	H29
362	矢萩 光(山形大院理工),和田 真人(山形大工),吉田一也,川上勝,古川 英光	高分子ゲルリングの開発及びその摩擦特性評価/	2017 年度日本機械学会年次大 会	埼玉大学	2017/9/3-6	山形大学	H29
363	Shota Inoue, Hidemitsu Furukawa, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Kazuyuki Sakai	Development of high-strength gel dosimeter made by 3D gel printer	SPIE Smart Structures and Materials	アメリカ・デンバー	2018/3/4-8	山形大学	H29
364	Kazunari Yoshida, Yuki Takishima, Yuta Hara, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	3D printing for gel robotics	SPIE Smart Structures and Materials	アメリカ・デンバー	2018/3/4-8	山形大学	H29
365	Azusa Saito, Kei Sato, Samiul Basher, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	RepRap SWIM-ER: low cost open-source 3D gel printer	SPIE Smart Structures and Materials	アメリカ・デンバー	2018/3/4-8	山形大学	H29

⑫-1口頭発表 60/125

366	Samiul Basher, Ajit Khosla, Hidemitsu Furukawa, Masaru Kawakami, Kumkum Ahmed, Azusa Saito	Development of multi-material 3D printer	SPIE Smart Structures and Materials	アメリカ・デンバー	2018/3/4-8	山形大学	H29
367	Kumkum Ahmed, Naofumi Naga, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Ionic liquid in 3D printing	SPIE Smart Structures and Materials	アメリカ・デンバー	2018/3/4-8	山形大学	H29
368	MD Nahin Islam Shiblee, Kumkum Ahmed, Azusa Saito, Hidemitsu Furukawa	Fabrication of shape memory gels using 3D printer	SPIE Smart Structures and Materials	アメリカ・デン バー	2018/3/4-8	山形大学	H29
369	Mai Kodama, Ryo Ishigaki, Samiul Basher, Hiroyuki Sasaki, Azusa Saito, Masato Makino, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	3D printing of foods	SPIE Smart Structures and Materials	アメリカ・デン バー	2018/3/4-8	山形大学	H29
370	Hikaru Yahagi, Kazunari Yoshida, Masato Wada, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Development of double network gel ring and evaluation of friction properties	SPIE Smart Structures and Materials	アメリカ・デン バー	2018/3/4-8	山形大学	H29
371	原裕太、吉田 一也、川上 勝、古川英光	イオンゲルを用いたセンサーの開発	日本機械学会第48回学生員卒 業研究発表講演会	日本大学工学部	3/7/2018	山形大学	H29
372	滝島勇希、川 上勝、古川英 光	クラゲ型自律無人潜水機の作成及び駆動評価	日本機械学会第48回学生員卒 業研究発表講演会	日本大学工学部	3/7/2018	山形大学	H29
373	根津京介、牧 野真人、堀田 純一、高松久一 正、高松大 正、高松ters Eamon、川上 勝、古川英光	マイクロ流体デバイスを用いたミドリムシの運動性能分離	日本機械学会第48回学生員卒 業研究発表講演会	日本大学工学部	3/7/2018	山形大学	H29
374		フルカラー3Dゲルブリンター用カラーゲルの作 製	日本機械学会第48回学生員卒 業研究発表講演会	日本大学工学部	3/7/2018	山形大学	H29
375	石垣亮、小玉 麻衣、齊藤 梓、川上勝、 古川英光	食品3Dプリンターによる介護食の造形	日本機械学会第48回学生員卒 業研究発表講演会	日本大学工学部	3/7/2018	山形大学	H29
	佐藤慧、 Samiul Basher、高橋 瑞樹、齊縣 梓、高松久一 郎、川上光	オープンソース3Dゲルブリンター "RepRapSWIM-ER"の開発	日本機械学会東北支部第53期 総会·講演会	東北大学工学部青葉記念会館	3/15/2018	山形大学	H29
377	玉虫 紘徳, 川 上 勝, 古川 英 光	PolyProline単一分子のヘリックス遷移による剛 直性の変化	日本機械学会東北支部第53期 総会·講演会	東北大学工学部 青葉記念会館	3/15/2018	山形大学	H29
378	杉本匡史·大 図佳子·長田 典子	介護椅子使用場面における感情喚起パターン -領域固有の感情の指標化とそれらの感情を 用いた製品評価-	ヒューマン情報処理研究会 (HIP)	高知工科大学	2019/3/9-10	関西学院大学・ 株式会社住化分 析センター	H30
379	大図佳子·杉 本匡史·長田 典子	高齢者を対象にした介護椅子の評価尺度の作成とそれを用いた評価	第14回日本感性工学会春季大 会	信州大学	2019/3/7-8	株式会社住化分 析センター・ 関西学院大学	H30
	都築潤・田口 皓一・橋本学・ 飛谷謙介・長 田典子	感性的印象値からの3Dモデル自動生成手法に 関する基礎検討	2019年電子情報通信学会総合 大会	早稲田大学	2019/3/19-22	中京大学	H30
	高橋綾·神藤	画像の色調補正がInstagramにおける"いいね!"の獲得に及ぼす影響 — 画像のカテゴリ分類を考慮した検討	HCGシンポジウム2018	シンフォニアテク ノロジー響ホー ル伊勢(三重県 伊勢市)	2018/12/12-14	関西学院大学・株 式会社ニコン	H30

⑫-1口頭発表 61/125

382	寺澤杏奈・猪 股健太郎・長 田典子・大串 あゆみ・小山 俊隆	気分による創造性課題成績への影響の個人差 に関する検討	HCGシンポジウム2018	シンフォニアテク ノロジー響ホー ル伊勢(三重県 伊勢市)	2018/12/12–14	関西学院大学・日本ペイントホール ディングス株式会 社	H30
383	酒匂大輝·山 﨑陽一·井村 誠孝	周期的な変動を付与した空気噴流による力触覚の同時提示	第23回日本バーチャルリアリティ 学会大会	東北大学	2018/9/19-21	関西学院大学	H30
384	船引大輝·山 﨑陽一·井村 誠孝	MR流体を用いた関節剛性可変機構による力 覚提示	第23回日本バーチャルリアリティ 学会大会	東北大学	2018/9/19-21	関西学院大学	H30
385	石丸怜子·古 屋晋一·長田 典子	ピアノ演奏におけるあがり要因 ~ 記憶の混乱 に着目して ~	ヒューマン情報処理研究会 (HIP)	東京女子大学	2018/8/2-3	関西学院大学	H30
386	杉原美貴・山 﨑陽一・片平 建史・長田・ 子・浅川崎 野仁・山崎 司・木村勝	擬似重低音がもたらす心理的・生理的影響の 分析	日本音楽知覚認知学会平成30 年度春季研究発表会	あいぽーと佐渡	2018/5/26-27	関西学院大学	H30
387	飛谷謙介·谿 雄祐·山﨑陽 一·井村誠孝· 長田典子·楠 見昌司	感性に響く質感創生手法の検討	公益財団法人自動車技術会 2018年春季大会学術講演会	パシフィコ横浜	2018/5/23-25	関西学院大学	H30
388	山﨑陽一·谿雄祐·飛谷謙介·井村誠孝· 長田典子·楠見昌司	感性に響く触感創生手法の検討	公益財団法人自動車技術会 2018年春季大会学術講演会	パシフィコ横浜	2018/5/23-25	関西学院大学	H30
389	半藤健太·荒 川 薫	画像検索を用いたカラーパレット生成に基づく 対話型配色支援システム	電子情報通信学会ソサイエティ大会	金沢大学	2018/9/12	明治大学	H30
390	唐 兆前·荒川 薫	適応モデルを導入した KCF 移動物体追跡の一 方式	電子情報通信学会ソサイエティ大会	金沢大学	2018/9/12	明治大学	H30
391	関川 慧・荒川	ヘッドマウントディスプレイによる部屋空間色調 デザインの一方式	電子情報通信学会SIS研究会	東京理科大	2019/3/6	明治大学	H30
392	唐 兆前・荒川	物体の状態解析による適応型KCF移動物体追跡	電子情報通信学会SIS研究会	東京理科大	2019/3/7	明治大学	H30
393	宮下芳明	「表現の道具」としての3Dプリンタ開発	日本顔学会 フォーラム顔学 2018	明治大学	2018/09/01-02	明治大学	H30
394	山田開斗、薄 羽大樹,宮下 芳明	ドローン操縦におけるポインティングの評価	HCI研究会	聖護院(京都市)	2018/08/20-21	明治大学	H30
395	塩出研史, 宮 下芳明	リニアメニューにおける開閉ボタンの位置が探索に与える影響。	研究報告ヒューマンコンピュータ インタラクション (HCI)	大濱信泉記念館 (沖縄県石垣市)	2019/1/21-22	明治大学	H30
396	山田開斗,薄羽大樹,宮下 芳明	ドローン操縦におけるクロッシング評価	研究報告ヒューマンコンピュータ インタラクション(HCI)	大濱信泉記念館 (沖縄県石垣市)	2019/1/21-23	明治大学	H30
397	Hiroki Usuba, Shota Yamanaka, Homei Miyashita	Pointing to Targets with Difference between Motor and Visual Widths,	OzCHI2018	ビクトリア州立図 書館(メルボル ン.オーストラリ ア)	2018/12/5-7	明治大学	H30
398	土屋知朗、五十嵐悠紀	感性言語を考慮した三次元シーンの生成	日本顔学会 フォーラム顔学 2019	明治大学	2018/09/01-02	明治大学	H30
399	安部博枝, ル イス・ディア ゴ, 萩原一郎	顔表情による集中度計測	日本顔学会 フォーラム顔学 2020	明治大学	2018/09/01-02	明治大学	H30
400	楊陽、ルイス・ ディアゴ、安部 博枝、萩原一郎	COI深層学習による顔表情の同定	日本顔学会 フォーラム顔学 2021	明治大学	2018/09/01-02	明治大学	H30
401	1. 根津 京介, 牧野 真人, 高 松 久一郎, Ajit Khosla, 川 上 勝, 古川 英光		2018年度日本機会学会年次大会	関西大学千里山 キャンパス	2018/9/9-12	山形大学	H30
402	2. 高松 久一郎, 牧野 真人, 川上勝, 古川 英光	「樟脳を含んだヒドロゲルの形状と運動との関係性」	2018年度日本機会学会年次大会	関西大学千里山 キャンパス	2018/9/9–12	山形大学	H30
403	3. 齊藤 梓(山 形大), 佐藤 慧, Samiul Bashar, 川上 勝, 古川 英光	「低コストオープンソース3D ゲルプリンタにより 造形されたゲルの物性」	2018年度日本機会学会年次大 会	関西大学千里山 キャンパス	2018/9/9-12	山形大学	H30
404	永直文, 森山 和正, Hassan Nageh, 中野 環, Ahmed Kumkum, 古 川英光	「多官能チオールとPEG ジアクリレートとのチオール・エン反応による多孔質高分子の合成と特性解析」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30

⑫-1口頭発表 62/125

405	飯島哲朗, 玉手英明,齋藤梓,村澤剛,川上勝, 古川英光	「柔軟な疲労検出デバイスの開発」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
406		「共振ずり測定法による高分子ハイドロゲルー 石英球間の接触力学評価」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
407		「ソフトマターの3Dブリンティングによるやわらかものづくりイノベーション」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
408		「低コストな3Dゲルブリンター"RepRap SWIM- ER"」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
409	古川英光	「Introductry Remarks S24」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
410	古川 英光, 加藤 隆史	「高分子学会からの魅力的な情報発信を目指 して」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
411	古川 英光	「高分子未来塾の始まりと未来」	第67回高分子討論会	北海道大学 札 幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
412		「高分子材料を造形する3Dブリンター — 3Dブリ ンターのしくみ」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
413		「高分子材料を造形する3Dブリンター — 3Dブリンターの動き」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
414	玉手英明, 古 川 英光	「レオロジーって何?- 身近なレオロジー」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
415	玉手英明, 古 川 英光	「レオロジーって何? - 研究でのレオロジー」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
416	高橋瑞樹, 田中 政直, 佐藤慧, 斎藤 梓, 川上 勝, 古川英光	「カラーゲルレサイブ決定システムの開発」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
417	石垣 亮, 小玉麻衣, 川上勝, 古川 英光	「同心円法を用いた食品3Dプリンター材料の簡易物性測定装置の開発」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌キャンパス	2018/9/12-14	山形大学	H30
418	K. Ahmed, M. N. I. Shiblee, A. Khosla, and H. Furukawa	"Conductive Shape Memory Gels for Sensing Application"	233rd ECS Meeting	Seattle Sheraton and Washington State Convention Center, Seattle, US	2018/5/13-17	山形大学	H30
419	M. N. I. Shiblee, K. Ahmed, A. Khosla, and H. Furukawa	"3D Printed Shape Memory Hydrogels for Soft Robotics"	233rd ECS Meeting	Seattle Sheraton and Washington State Convention Center, Seattle, US	2018/5/13-17	山形大学	H30
420	S. Shah, M. N. I. Shiblee, S. Basher, J. M. H. Rahman , L. A. Nagahara, T. Thundat, P. K. Sekhar, M. Kawakami, H. Furukawa, and A. Khosla	"3D Printing of Electrically Conductive Hybrid Organic-Inorganic Materials"	233rd ECS Meeting	Seattle Sheraton and Washington State Convention Center, Seattle, US	2018/5/13-17	山形大学	Н30
421	M. N. I. Shiblee, K. Ahmed, A. Saito, K. Takamatsu, K. Yoshida, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"3D Printing of Smart Gels"	First International Conference or 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	H30
422	K. Ahmed, N. Naga, and H. Furukawa	"Development of Ion Conductive Monolithic Polymers"	First International Conference or 4D Materials and Systems	n Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	H30
423	H. Tamate, A. Khosla, M. H. Kabir, M. Kawakami, and H. Furukawa,	"3D Printable Particle-Type Double Network Gels Studied with Scanning Microscopic Light Scattering"	First International Conference or 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	H30

⑫-1口頭発表 63/125

424	J. Sakurai, S. Abe, Y. Kumeno, S. Hori, S. Hata (Nagoya University), S. Ikeda , A. Saito, M. Kawakami, and H. Furukawa,	"Development of Stress Measurable Vessel Model using Photoelastic Materials"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	H30
425	K. Ahmed, N. Naga, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Structural Analysis of Multifunctional Ionic Gels"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	H30
426	A. Khosla, K. Ahmed, M. N. I. Shiblee, T. Thundat, L. A. Nagahara, and H. Furukawa	"Shape Conformable Flexible Sensors for Internet of Things (IoT): A Perspective"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	H30
427	T. Thundat, A. Khosla, and H. Furukawa	"4D Printing for Sensors and Energy Applications"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	H30
428	牧野 真人	 「希薄分散系における一般形状をした粒子の動力学」	第 66 回レオロジー討論会	リファレンス駅東 ビル(福岡市博多 区)	2018/10/17-19	山形大学	H30
429	Julkarnyne M. Habibur Rahman, Hideaki Tamate, Mai Kodama, Masaru Kawakami, Hidemitsu	"Edible soft gel by 3D printing"	第 66 回レオロジー討論会	リファレンス駅東 ビル(福岡市博多 区)	2018/10/17-19	山形大学	H30
430	Samiul Basher, Kumkum Ahamed, Azusa Saito, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"Development of Novel 3D Printing for Multi- Materials"	第 66 回レオロジー討論会	リファレンス駅東 ビル(福岡市博多 区)	2018/10/17-19	山形大学	Н30
431	Md. Sazzadur Rahman, Md. Hasnat Kabir, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	"Development of 2nd generation of scanning microscopic light scattering (SMILS) for 4D materials"	第 66 回レオロジー討論会	リファレンス駅東 ビル(福岡市博多 区)	2018/10/17-19	山形大学	Н30
432	石垣 亮, 鈴木 舜介, 川上 勝, 古川 英光	「食品3D ブリンター材料の粘度測定および簡易物性測定装置の開発」	機械材料·材料加工部門 第 26 回機械材料·材料加工技術講演 会 (M&P2018)	山形大学米沢 キャンパス	2018/11/2-4	山形大学	H30
433	飯島 哲朗, 齊藤 梓, 村澤剛, 川上 勝,古川 英光	「柔軟な疲労モニタリングゲルの開発」	機械材料・材料加工部門 第 26 回機械材料・材料加工技術講演 会 (M&P2018)		2018/11/2-4	山形大学	H30
434		「ソフト材料を用いた圧力センシングシステムの 構築」	機械材料·材料加工部門第 26 回機械材料·材料加工技術講演 会 (M&P2018)		2018/11/2-4	山形大学	H30
435	高橋 瑞樹, 佐藤慧, 斎藤梓, 川上勝, 古川 英光	「カラーゲルデータベースを基にしたレサイブ決 定システムの開発」	機械材料·材料加工部門 第 26 回機械材料·材料加工技術講演会 (M&P2018)		2018/11/2-4	山形大学	H30
436	流島 勇希, 吉田 一也, 齊藤梓, 川上 勝, 古川 英光	「空圧駆動海洋探査クラゲ型ロボットの作製」	機械材料·材料加工部門第 26 回機械材料·材料加工技術講演 会 (M&P2018)		2018/11/2-4	山形大学	H30
437	K. Yoshida, H. Yahagi, M. Wada, T. Kameyama, M. Kawakami, H. Furukawa and K. Adachi	"Low Frictional Surface on High-Strength Hydrogels Created by Laser Processing"	第 28 回日本 MRS 年次大会	北九州国際会議 場·西日本総合 展示場	2018/12/18-20	山形大学	Н30
438	H. Yahagi, K. Yoshida, M. Wada, M. Kawakami, H. Furukawa	"Development of sealant using low friction gel"	第 28 回日本 MRS 年次大会	北九州国際会議場·西日本総合展示場	2018/12/18-20	山形大学	H30
439	安達香奈子、 根津京介、吉 田一也、牧野 真人、川上 勝、古川英光	マイクロ流体デバイス内におけるリン脂質二重 膜小胞のサイズと軸集中の関係	東北学生会第49回学生員卒業 研究発表会	秋田工業高等専 門学校	2019/3/5	山形大学	H30

⑫-1口頭発表 64/125

440	金井柊馬、川	皮膚機能模倣ゲルの開発とその水分蒸発能の	東北学生会第49回学生員卒業	秋田工業高等専	2019/3/5	山形大学	H30
		評価	研究発表会	門学校			
441		ハイドロゲルを用いた3Dプリンタブルなゲルロ ボットの作製	東北学生会第49回学生員卒業 研究発表会	秋田工業高等専 門学校	2019/3/5	山形大学	H30
442	佐藤洋輔、齊 藤梓、川上 勝、古川英光	3Dゲルプリントによる固さのコントロール	東北学生会第49回学生員卒業 研究発表会	秋田工業高等専 門学校	2019/3/5	山形大学	H30
443	鈴木舜介、石 垣亮、川上 勝、古川英光	食品3Dプリンターに適する食品の物性と物性の違いによる造形精度への影響	東北学生会第49回学生員卒業 研究発表会	秋田工業高等専 門学校	2019/3/5	山形大学	H30
444	山﨑裕太、佐藤洋輔、齋藤 梓、川上勝、 古川英光	3Dゲルブリンターを用いたゲルの二色造形法の開発	東北学生会第49回学生員卒業 研究発表会	秋田工業高等専 門学校	2019/3/5	山形大学	H30
445	吉田一也, 矢萩光, 和田東人, 亀山敏貴, 川上勝, 古川英光, 足立幸志	高強度ハイドロゲルのレーザー切断面における摩擦挙動	日本物理学会 第74回年次大会(2019年)	九州大学(伊都 キャンパス)	2019/3/14-17	山形大学	H30
446	Aiko Monoi, Hiromi Kimoto, Hinako Kawai, Kae Hirose, Daijiro Mizuno	Designing alternative disability employment system through usage of digital fabrication machines in Japanese welfare facilities	Participatory Design Conference 2018	HASSELT & GENK, BELGIUM	2018/8/20-24	慶應義塾大学	H30
447	DAJIRO MIZUNO, KAZUYA KAWASAKI, KOTARO SANO and KYE SHIMIZU	SPECULATING THE FUTURE HAUTE COUTURE - DESIGNING MASS- CUSTOMISABLE GARMENTS FOR THE SUSTAINABLE FUTURE	6th GLOBAL FASHION CONFERENCE	London	2018/10/31	慶應義塾大学	H30
448	KAZUYA KAWASAKI and DAJIRO MIZUNO	BIOLOGICAL TAILOR-MADE - A STUDY ON 2.5 DIMENSIONAL PATTERN CUTTING AS A ZERO WASTE METHOD	6th GLOBAL FASHION CONFERENCE	London	2018/10/31	慶應義塾大学	H30
449	DAJIRO MIZUNO and KAZUYO KAWASAKI	SPECULATIVE, FASHIONABLE, WEARABLE – ENGAGING FASHION DESIGN WITH WEARABLE TECHNOLOGY FOR THE SUSTAINABLE FUTURE	6th GLOBAL FASHION CONFERENCE	London	2018/10/31	慶應義塾大学	H30
450	Jianyou Li, Hiroya Tanaka and Shoko Miyagawa	Applying the programmable modeling tool to support the hospital infection control staff in customizing the filtering face-piece respirators for health care worker	AMMSP 96,Novel Research and Applications for 3D Printing I , 9th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics	Orland Florida USA	2018/7/24	慶應義塾大学	H30
451	Soko Koda and Hiroya Tanaka	Novel way to design the 3D printing path and its applications	AMMSP 96,Novel Research and Applications for 3D Printing I , 9th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics	Orland Florida USA	2018/7/24	慶應義塾大学	H30
452		トラントルール から	第19回日本医療情報学会看護 学術大会		2018/07/06-07	慶應義塾大学	H30
453	菅原 将, 佐藤 かおり, 宮川 祥子,	3Dプリンターで介護に役立つ物、個人に合った物を	第29回全国介護老人保健施設 大会		2019/10/19	慶應義塾大学	H30
454		CT画像データをもとにした吸引練習用ツールの 開発	看護理工学会学術集会		2018/10/13-14	慶應義塾大学	H30
455	唐兆前,荒川 薫	物体の状況変化を考慮した時空間正則化相関フィルタ追跡の一改良法	電子情報通信学会総会大会	広島大学(東広 島キャンパス)	2020/3/17	明治大学	R1
456	山田悠雅、荒川 薫	音楽に癒し効果を与える音響信号処理の一方式	電子情報通信学会、信学技報 SIS2019-56	埼玉会館	2020/3/16	明治大学	R1
457	Kaito Yamada, Hiroki Usuba, Homei Miyashita.	Modeling Drone Crossing Movement with Fitts' Law	2019CHI	グラスゴー、イギ リス	2019/5/4-9	明治大学	R1
458	Hiroki Usuba, Shota Yamanaka, Homei Miyashita.	Touch Pointing Performance for Uncertain Touchable Sizes of 1D Targets	MobileHCI '19	台北、台湾	2019/10/1-4	明治大学	R1
459	Hiroki Usuba, Shota Yamanaka, and Homei Miyashita.	Comparing Lassoing Criteria and Modeling Straight-line and One-loop Lassoing Motions Considering Criteria	Interactive Surfaces and Spaces (ISS '19)	大田、韓国	2019/11/10-13	明治大学	R1

⑫-1口頭発表 65/125

460	Shota Yamanaka, Hiroaki Shimono, and Homei Miyashita.	Towards More Practical Spacing for Smartphone Touch GUI Objects Accompanied by Distractors.	Interactive Surfaces and Spaces (ISS '19)	大田、韓国	2019/11/10-13	明治大学	R1
461	Shota Yamanaka and Homei Miyashita.	Modeling Pen Steering Performance in a Single Constant-width Curved Path.	Interactive Surfaces and Spaces (ISS '19)	大田、韓国	2019/11/10-13	明治大学	R1
462	Mayumi Nakanishi, Hiroki Usuba, Homei Miyashita.	Effects of Delboeuf Illusion on Pointing Performance	AUSTRALIAN CONFERENCE ON HUMAN-COMPUTER- INTERACTION (OZCHI' 19)	フリーマントル、 オーストラリア	2019/12/3-5	明治大学	R1
463	鍜治慶亘, 宮 下芳明	あらゆる金属製食器を電気味覚提示に用いる 手袋型デバイスの試作	第1回神経刺激インタフェース研究会2019	東京大学工学部 2号館(文京区本 郷)	2019/6/12	明治大学	R1
464		飲料の時系列的な味変化をデザインするシステムの提案	第1回神経刺激インタフェース研究会2019	東京大学工学部 2号館(文京区本 郷)	2019/6/12	明治大学	R1
465	宮下芳明	インタラクション研究でのシングルケース実験 についての考察	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2019論文集	九州大学大橋 キャンパス(福岡 市)	2019/9/20-22	明治大学	R1
466	金杉季実果, 宮下芳明	演奏者と楽曲に合わせて変形可能なソフトウェア鍵盤楽器による演奏支援の検討	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2019論文集	九州大学大橋 キャンパス(福岡市)	2019/9/20-22	明治大学	R1
467		Valve Icon: オーバーシュート後に生成される壁を用いたポインティング高速化手法の提案	185回研究報告ヒューマンコン ピュータインタラクション (HCI)	淡路夢舞台国際 会議場(兵庫県 淡路島)	2019/12/10-11	明治大学	R1
468	野崎玲那,宮下芳明	繊維3Dプリンタのオーバーハングに対応する 造形手法	186回研究報告ヒューマンコン ピュータインタラクション(HCI)	大浜信泉記念館 (沖縄県石垣市)	2020/1/15-16	明治大学	R1
469	薄羽大樹, 山中祥太, 宮下芳明	幅の異なる経路が連結されたコーナリングタス クのモデル化	インタラクション2020論文集	オンライン会議 (学術総合セン ター内ー橋講堂)	2020/3/9-11	明治大学	R1
470	Hiroki Usuba, Shota Yamanaka, Homei Miyashita	Filling Linear Grids in Presence or Absence of Displayed Grids	187回研究報告ヒューマンコン ピュータインタラクション (HCI)	オンライン会議 (国士舘大学(世 田谷区))	2020/3/16-17	明治大学	R1
471	島田雄輝, 薄羽大樹, 宮下芳明	MAGIC Pointingの操作時間予測モデル	187回研究報告ヒューマンコン ピュータインタラクション (HCI)	オンライン会議 (国士舘大学(世 田谷区))	2020/3/16-17	明治大学	R1
472	石垣亮, 鈴木 舜介, 川上 勝, 古川英光	食品3Dプリンターにおけるレオロジー特性の影響	第68回高分子討論会	福井大学文京 キャンパス	2019/9/25	山形大学	R1
473	滝島勇希, 吉 田一也, 齊藤 梓, 川上勝, 古川英光	3Dゲルブリントによるクラゲロボットアクチュ エータの作製	第68回高分子討論会	福井大学文京 キャンパス	2019/9/25	山形大学	R1
474	飯島哲朗、渡 邊洋輔、川上 勝、村澤剛、 古川英光	ハイドロゲルの疲労寿命予測技術の開発	第68回高分子討論会	福井大学文京 キャンパス	2019/9/25	山形大学	R1
475		3次元造形可能ソフト材料を用いた接触セン サーの開発	第68回高分子討論会	福井大学文京 キャンパス	2019/9/25	山形大学	R1
476	安茂・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	柔軟な模型眼のためのゲル膜の変形機構	第55回日本眼光学学会総会 (2019年)	石川県立音楽堂	2019/10/5-6	山形大学	R1
477	山野 虎 保 原, 西 所 よ が、 安 寿貴, シビルナン・ 古 八 ス 一 也 、 大 声 一 光 砂 田 東子 、 大 一 也 、 大 砂 田 カ カ	ゲル柔軟膜の変形を利用した伸縮機構	第55回日本眼光学学会総会 (2019年)	石川県立音楽堂	2019/10/5-6	山形大学	RI
478	渡邉 洋輔, 井上 翔太, 齊藤梓, 川上 勝, 古川 英光	ゲル線量計に用いる3DプリンタブルなICNゲルの開発	第55回日本眼光学学会総会 (2019年)	石川県立音楽堂	2019/10/5-6	山形大学	R1

⑫-1口頭発表 66/125

479	古川 英光,シビルエグライスラー 大田 一川 英光,シーナビンイスラール,古田 川川 光裕,山野子,砂田 カ	ソフトマターロボティクスによるゲル模型眼の研究	(2019年)	石川県立音楽堂		山形大学	R1
480	Shunsuke Suzuki, Ryo Ishigaki, Masaru Kawakami, Jun Nango, Hidemitsu Furukawa	Mechanical Properties of Food Materials Suitable for 3D Printing and Effect of Internal Structure on the Modeling	Smasys2019	Yonezawa Campus, Yamagata University	2019/10/10	山形大学	R1
481	Yuta Yamasaki, Azusa Saito, Masaru Kawakami, Jun Nango, Hidemitsu Furukawa,	Properties and Modeling of White gel by 3D Gel Printer	Smasys2019	Yonezawa Campus, Yamagata University	2019/10/10	山形大学	R1
482	Kanako Adachi, Kazunari Yoshida, Masato Makino, Masaru Kawakami,	Relationship between Gelatin Solution Viscosity and the Size of Vesicls Formed by the Droplet- Shooting Method	Smasys2019	Yonezawa Campus, Yamagata University	2019/10/10	山形大学	R1
483	Trakaaki Kameyama, Ikuma Sudo, Jun Ogawa, Kazunari Yoshida, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Mimicking Human Emotion for Soft Matter Robotics	Smasys2019	Yonezawa Campus, Yamagata University	2019/10/10	山形大学	R1
484	Shuma Kanai, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Development of Water Transpirable Mimetic Skin Using Hydrogel	Smasys2019	Yonezawa Campus, Yamagata University	2019/10/10	山形大学	R1
485	Yosuke Sato, Azusa Saito, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	3D Gel Printing with Low Cost Devices	Smasys2019	Yonezawa Campus, Yamagata University	2019/10/10	山形大学	R1
486	Yuki Takishima, Kazunari Yoshida, Azusa Saito, Masaru Kawakami, and Hidemitsu	Creation of 3D Print Gel Actuator	236th ECS Meeting	Hilton Atlanta (Atlanta, GA)	2019/10/16	山形大学	R1
487	Yuta Hara, Kazunari Yoshida, Kumkum Ahmed, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, and Hidemitsu Furukawa,	Development of Touch Sensor Using Ion Gel", 236th ECS Meeting	236th ECS Meeting	Hilton Atlanta (Atlanta, GA)	2019/10/16	山形大学	R1
488	Ryo Ishigaki , Masaru Kawakami, and Hidemitsu Furukawa	Development of Physical Property Measuring Device for 3D Food Printer Gel	236th ECS Meeting	Hilton Atlanta (Atlanta, GA)	2019/10/16	山形大学	R1
489	Tetsuro Iijima, Go Murasawa, Masaru Kawakami, and Hidemitsu Furukawa	Development of Atigue Life Prediction Technology of Hydrogels	236th ECS Meeting	Hilton Atlanta (Atlanta, GA)	2019/10/16	山形大学	R1
490	Kyosuke Nezu, Masato Makino,Kyuishi ro Takamatsu, Masaru Kawakami,and Hidemitsu Furukawa	3D-printed Hydogel Capsule for Transporting Particles in Flow Channel	236th ECS Meeting	Hilton Atlanta (Atlanta, GA)	2019/10/15	山形大学	R1
491	Mizuki Takahashi,Azu sa Saito,Masaru Kawakami ,and Hidemitsu Furukawa	Development of Full Color 3D Gel Printer Using Color Gel System	236th ECS Meeting	Hilton Atlanta (Atlanta, GA)	2019/10/16	山形大学	R1

⑫-1口頭発表 67/125

492	Md Sazzadur Rahman, Kazunari Yoshida, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, and Hidemitsu Furukawa	3D Printable PVDF/Dmaam Based Gel Polymer Electrolyte for Lithium Ion Batteries	236th ECS Meeting	Hilton Atlanta (Atlanta, GA)	2019/10/16	山形大学	R1
493	Julkarnyne M. H. Rahman, M. Nahin. I Shiblee, Naoya Yamada, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, and Hidemitsu Furukawa	3D Printable Edible Actuator	236th ECS Meeting	Hilton Atlanta (Atlanta, GA)	2019/10/16	山形大学	R1
494	好 竜平, 安田	形状記憶ゲルとワイヤ駆動機構を用いたロボットハンドの開発-第3報:システムの小型化とロボットアームへの搭載-	Dynamics and Design Conference 2019	九州大学伊都キャンパス	2019/8/30	山形大学	R1
495	吉田一也,高橋玲央奈,高嶋明人,藤井康裕,西尾泉	クサカゲロウの翅の微細構造と光学特性	生物物理学会東北支部会2019	山形大学米沢 キャンパス	2019/11/8	山形大学	R1
496	原裕太,吉田 一也,大原賢 一朗,細田耕, 川上勝,古川 英光	3次元形状ソフト接触センサーの圧縮応答評価	日本機械学会東北支部会 第55 期総会·講演会	東北大学青葉山キャンパス	2020/3/13	山形大学	R1
497	吉田一也, 堀井啓太郎, 齊藤梓, 高嶋明人, 西尾泉	油中水滴によって封入されたヒドロキシブロビルセルロースの動的挙動	化学工学会第85回年会	関西大学千里山 キャンパス	2020/3/15	山形大学	R1
498	吉田一也,高 橋玲央奈,高 嶋明人,藤井 康裕,西尾泉	ランダムな高さの表面突起構造をもつクサカゲロウの翅の光学特性	日本化学会第100回春季年会	東京理科大学野田キャンパス	2020/3/25	山形大学	R1
499	Hiroya Tanaka and Hitomi Kuboki	4D Printing for Smart Cities	4D Printing & Meta Materials Conference	Brightlands Chemelot Campus,The Netherlands	2019/4/16	慶應義塾大学	R1
500	久田野敬穂,只田野敬穂,只田野敬穂,只田野敬穂,只田柳奈郎,中湯浅神,以明宗,以明宗,以明宗,以明宗,以明宗,以明宗,以明宗,以明宗,以明宗,以明宗	Auxetic Pattern を用いた環境呼応パネルの提 案	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
501	榊茂之, 長谷部恵, 渡辺洋一, 高橋智也, 氷治直樹	次世代3D データフォーマットFAV とCAE の連携による自動設計の提案	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	富士ゼロックス株 式会社	R1
502	宮川祥子	看護×Fab:臨床ニーズに即応するものづくりと 新しいケア	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
503	林園子, 田中浩也, 中村若菜, 濱中直樹, 中谷雄俊	腰温性フィラメントを用いた 3D ブリンティング による手指対立スプリント形状の製作	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
504	森田淳, 小松 敏, 光部貴士, 仲谷正史, 田 中浩也	ソフトマテリアルを用いた3D造形物に関するラティス単位格子の構造と感性表現の相関研究	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学, JSR株式会社	R1
505	脇本智正,高 盛竜馬,久口 木仁美,江口克 壮哉,湯浅克 平,田中浩也	Additive-Additive-Manufacturing"による機能的・外見的カスタマイゼーション"	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
506	荒井将来, 脇 本智正, 田 浩 也	カメラ動画を用いた家具スケール 3D ブリント製品の品質保証方法の提案	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
507	名倉泰生, 田 中浩也	建築スケール 3D ブリンティングと植物による 「育つ壁」	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
508	江口壮哉, 湯 浅亮平, 田中 浩也	 熱可塑性エラストマーを用いたインフレータブル な造形物の研究 	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
509	櫻井智子,常盤拓司,淺野義弘,田中浩也	3D ブリント可能な構造体を既存物と対応づける「やわらかメトリック」の提案	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1

⑫-1口頭発表 68/125

					1		
510	大日方伸,高 盛竜馬,木下 里奈,脇本智 正,田中浩也	DfAMによる特殊色彩設計	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
511	若杉亮介, 仲 谷正史, 中山 晴奈, 田中浩 也	多様な内部構造を持つチョコレート・フード・プリント物の感性評価	Conference on 4D and Functional Fabrication 2019	慶應義塾大学	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
512	渡辺智暁, 相部範之	Arduinoを中間製品で利用する際のライセンス 課題	第172回ヒューマンインターフェイ ス学会研究会「オープンデザイ ンおよび一般(SIGOD)」	慶應義塾大学	2019/12/21	慶應義塾大学	R1
513	渡辺智暁, 竹村真郷	ゲームのオープン化によるアクセシビリティの 最大化	第172回ヒューマンインターフェイ ス学会研究会「オープンデザイ ンおよび一般(SIGOD)」	慶應義塾大学	2019/12/21	慶應義塾大学	R1
514	森田淳, 小松敏, 光部貴士, 川瀬領治, 仲谷正史, 田中 浩也	弾性ポリマー材料を用いたラティス構造の力学 物性と構造パラメータの関係	第28回ポリマー材料フォーラム 講	ウインクあいち	2019/11/22	JSR株式会社、慶 應義塾大学	R1
515	光部貴士,森 田淳,小松敏, 川瀬領治,仲 谷正史,田中 浩也	医療用インソールに向けた、3Dブリンタによる パラメトリカルな構造設計手法	第28回ポリマー材料フォーラム 講	ウインクあいち	2019/11/22	JSR株式会社、慶 應義塾大学	R1
516	荷方邦夫	一般ユーザに対するデザイン支援 ープロの技は「民主化」できるかー	日本認知科学会「デザイン・構成・創造」研究会 2019年度第2回研究会	成城大学	2019/12/21	金沢美術工芸大学	R1
517	小幡浩大·杉本匡史·宮井 彩希·山﨑陽 一·張帆·山本 倫也·長田典 子	ビスポーク場面におけるユーザの評価因子と 満足感に関する検討	2019年度日本人間工学会関西 支部大会	金沢工業大学	2019/12/14	関西学院大学	R1
518	大萩優哉·飛 谷謙介·谷伊 織·橋本翔·長 田典子	スタイル特徴を利用したDNNによる印象推定に 寄与する画像領域の可視化	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2019)	パシフィコ横浜	2019/12/5-6	関西学院大学	R1
519	三好遼·長田 典子·橋本学	時空間 skip connection を導入した改良型 ConvLSTM を用いた顔表情認識	令和元年度 電気·電子·情報関係学会 東海支部連合大会	大同大学	2019/9/9	中京大学、 関西学院大学	R1
520	浅川香・矢野 敦仁・木村勝・ 片平建・・ 片平 場一・・ 杉田 美貴・ 長田 子	車室内エンジン加速・定速走行音に対する感情評価	日本音響学会2019年秋季研究 発表会	立命館大学	2019/9/4-6	関西学院大学、 三菱電機(株)	R1
521	阪下啓祐・飛 谷時・谷田田 時・谷伊織・ 橋本翔・片平 建史・橋本学・ 長田典子	視点画像群を用いたDNNによる視線方向の影響を考慮した3次元形状の印象推定	MVE研究会	名古屋大学	2019/8/29-30	関西学院大学、 中京大学	R1
522	三好遼·長田 典子·橋本学	改良型ConvLSTMを用いた動画からの表情認 識手法の提案	MVE研究会	名古屋大学	2019/8/29-30	中京大学、 関西学院大学	R1
523	三好遼·長田 典子·橋本学	Skip connectionを導入したConvLSTMによる動画からの顔表情認識	知覚情報次世代産業システム合 同研究会	徳島大学	2019/8/28	中京大学、 関西学院大学	R1
524	張帆·杉本匡 史·山﨑陽一· 宮井彩希·小 幡浩大·長田 典子	皮膚電気活動を用いたスーツビスポーク時の 顧客の心理活動計測	第47回日本パイオフィードバック 学会学術総会	愛知学院大学	2019/6/29-30	関西学院大学	R1
525	橋本翔·山田 篤弘·長田典 子	レビューデータを用いたアプレイザル評価表現 辞書に基づく感性の自動指標化	2019年度人工知能学会全国大会(第33回)	新潟市	2019/6/1-7	関西学院大学	R1
526	山田瑠奈·橋 本翔·山田篤 拓·長田典子	Twitterデータを用いたアプレイザル評価表現辞書に基づく印象の自動指標化	2019年度人工知能学会全国大会(第33回)	新潟市	2019/6/1-7	関西学院大学	R1
527	三木芹奈、宮 川祥子、増田 恒夫、田中浩 也	より効果的なリハビリテーション実現に向けた「3Dブリント手指ストレッチボード」の作成	第7回看護理工学会学術集会	沖縄コンベンショ ンセンター, 宜野 湾市	2019/6/6	慶應義塾大学	R1
528	常盤拓司, 青 木まゆみ, 田 中浩也	ものづくりプロジェクトを支えるブラットフォーム の現状と課題	第7回市民共創知研究会	オンライン	2020/11/21	慶應義塾大学	R2
529	青木まゆみ, 常盤拓司,田 中浩也,道用 大介	COVID-19下における3Dプリントによるフェイス シールドのデータ改変の調査	第7回市民共創知研究会	オンライン	2020/11/21	慶應義塾大学	R2
530	宮川祥子, 吉岡純希, 淺野義弘, 林千秋, 常盤拓司	看護師・コメディカルを対象としたケアのものづ くりワークショップの構築	第8回看護理工学会学術集会	オンライン	2020/10/24,25	慶應義塾大学	R2

⑫-1口頭発表 69/125

531	吉岡純希,宮川祥子,道用大介,田中浩也,湯浅良平,淺野義弘	感染防止自己防護具の緊急製作・提供・使用 におけるリスク軽減のためのドキュメントセット	第8回看護理工学会学術集会	オンライン	2020/10/24,25	慶應義塾大学	R2
532	岡崎 太祐,淺野義弘,櫻井智子,常盤拓司,仲谷正史,田中浩也	Ashby map を用いた3D Print可能なarchitected structuresの特性把握	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15,16	慶應義塾大学	R2
533		デジタルファブリケーションを用いた押し込み感 の触感設計技法	第21回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SICE SI 2020)	オンライン	2020/10/15,16	慶應義塾大学	R2
534	Soya Eguchi, Yukako Yazaki, Riku Kato, Yusaku Arita, Takumi Moriya, Hiroya Tanaka	Proto-Chair: Posture-Sensing Smart Furniture with 3D-Printed Auxetics	CHI2020	オンライン	April, 2020	慶應義塾大学	R2
535	Hiroya Tanaka, Riku Kato, Yusaku Arita, Yukako Yazaki, Takumi Moriya	Metapark: Redesigning parks and playgrounds with furniture-scale metamaterial blocks	4D and Metamaterial Conferebce 2021	オンライン			R2
536	荒井 将来,田 中 浩也,	3Dプリンタへの物理的振動付与によるテクス チャ生成の応用可能性	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15,16	慶應義塾大学	R2
537	青木まゆみ, 常盤拓司,宮 川祥子,吉岡 純希,道用大 介,田中浩也	COVID-19下における3Dプリントによるフェイス シールド製造のムーブメントの調査	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15,16	慶應義塾大学	R2
538	林園子, 田中浩也, 濱中直樹, 井上由紀. 中谷雄俊	PPC (Post Process Customization)により強度 の部分的調節を可能とする3Dプリント簡易サポータ	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15,16	慶應義塾大学	R2
539	上田雄一, 森田淳, 光部貴士	デジタル装具の社会実装に向けて	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15,16	JSR	R2
540	森田淳, 中村和洋, 上田雄一	外形形状と内部構造を自由に制御可能な、3D 設計・造形一貫型システムの開発	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15,16	JSR	R2
541	佐倉玲, 櫻井 智子, 島田旭 緒, 田中浩也	パラメトリック・シンセシスを通じた、イヌ用義足 データのカスタマイゼーション・サービスの実装		オンライン	2020/10/15,16	慶應義塾大学	R2
542	林園子,田中浩也,濱中直樹,上原亮介	自助具の3Dモデルブラットフォームの構築に関する研究	第54回 日本作業療法学会	オンライン	2020/9/25-27	慶應義塾大学	R2
543	小向井美来· 橋本翔·長田 典子·神行寿 章·桝上真由 子	印象の全体部分関係を考慮した自動車レビューに基づく感性評価モデルの構築	第16回日本感性工学会春季大 会	オンライン	2021/3/7-8	関西学院大学、 ダイハツ工業(株)	R2
544	寸田菜月·谷 伊織·飛谷謙 介·竹本長田典 子·森田修史	Neural Style Featureを用いた感性モデルに基づくテクスチャ生成	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2020)	オンライン+パ シフィコ横浜	2020/12/3-4	関西学院大学、ク チュールデジタル (株)	R2
545	三好遼·長田 典子·橋本学	Recurrent Attention Module による動画ベース 表情認識の内部構造分析	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2020)	オンライン+パ シフィコ横浜	2020/12/3-4	関西学院大学、 中京大学	R2
546	神澤建史: 共國 地名	新型コロナウイルス感染症流行下におけるストレス要因とアロマオイルによる心理的効果	第33回においかおり環境学会	オンライン	2020/12/14-15	関西学院大学、 アットアロマ(株)	R2
547	栗原幸大・弓 削政郎・高田 誠・太田幸治・ 古川軍史・張帆・ 長田典子	オフィス環境における快適感の認知構造および個人のタイプ分類	2020年度室内環境学会学術大会	オンライン + 郡 山	2020/12/3-4	関西学院大学、 三菱電機(株)	R2
548	徐貺哲·松香 敏彦·川端良 子·長田典子	 顔の印象評定における観察者の性格特性と視線の軌跡の関係:状態空間モデルを用いた分析	第25回 日本顔学会大会(フォーラム顔学2020)	オンライン	2020/10/3-4	関西学院大学	R2
549	荷方邦夫	デザイナーの知を民主化する ――般ユーザ 向けデザイン支援ツールの開発―	認知科学会大会(第37回)	オンライン	2020/9/17-19	金沢美術工芸大学	R2
550	船引大輝·山 﨑陽一·井村 誠孝	力覚提示時に視覚刺激による誘導によって重 畳される疑似力覚の定量化	第25回バーチャルリアリティ学会 大会	オンライン	2020/9/16-18	関西学院大学	R2

⑫-1口頭発表 70/125

			.				
551	與野航·山﨑 陽一·井村誠 孝	腱振動刺激による運動錯覚の物体接触による 質的制御の検討	第25回日本バーチャルリアリティ学会大会	オンライン	2020/9/16-18	関西学院大学	R2
552	竹平 神建 東京 東京 中本 中本 中本 中本 中 大田 正 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	新型コロナウイルス感染症流行下におけるストレス要因とアロマオイルによる心理的効果	第22回日本感性工学会大会	オンライン	2020/9/9-11	関西学院大学、 アットアロマ(株)	R2
553	寸田菜月·谷 伊織·飛谷謙 介·竹本長田 雄祐·春田修史	Neural Style Featureを用いた感性モデルに基づく質感表現	電子情報通信学会メディアエク スペリエンス・パーチャル環境基 礎研究会	オンライン	2020/9/8-9	関西学院大学、ク チュールデジタル (株)	R2
554	三好遼·長田 典子·橋本学	顧客の満足度推定のための改良型Conv- RNNsを用いた動画からの表情認識	2020年度精密工学会秋季大会	オンライン	2020/9/1-7	関西学院大学、 中京大学	R2
555	三好遼·長田 典子·橋本学	動画からの表情認識のための表情の時空間的 変化に着目したEnhanced Convolutional LSTM の提案	第23回 画像の認識・理解シンポ ジウム(MIRU2020)	オンライン	2020/8/5	関西学院大学、 中京大学	R2
556	山田瑠奈·橋 本翔·長田典 子	時系列テキストデータを用いた感性評価指標 の抽出 ―普遍性と時代性の検討―	人工知能学会全国大会(第34回) JSAI2020	オンライン	2020/6/9-12	関西学院大学	R2
557	小向井美来· 橋本翔·長田 典子	レビューテキストに基づく感性の自動指標化に よる印象の全体部分関係の構造化	人工知能学会全国大会(第34回) JSAI2020	オンライン	2020/6/9-12	関西学院大学	R2
558	池谷駿弥·佐 藤正章·井村 誠孝	GANによる光学的整合性が保たれたAR画像の 生成手法の提案	情報処理学会 エンタテインメント コンピューティング研究会	オンライン	2020/6/1	関西学院大学	R2
559	陳 鑫,荒川	輪郭画像入力によるGANを用いた対話型進化 計算デザインシステム	電子情報通信学会ソサイエティ大会	オンライン	2020/9/15	明治大学	R2
560	唐 兆前,荒川	適応型時空間正則化相関フィルタによる動き物 体追跡方式	電子情報通信学会ソサイエティ大会	オンライン	2020/9/15	明治大学	R2
561	竹岸真緒,荒 川薫	言葉の印象を反映したGANによる対話型タイル デザインシステム	情報処理学会全国大会	オンライン	2021/3/19	明治大学	R2
562	リュウ バイイ ン.荒川 薫	人間の知覚を考慮した深層学習によるカラー パレット生成とその評価	電子情報通信学会SIS研究会	オンライン	2021/3/4	明治大学	R2
563	Shota Yamanaka, Hiroki Usuba, Haruki Takahashi, and Homei Miyashita	Peephole Steering: Speed Limitation Models for Steering Performance in Restricted View Sizes	Graphics Interface 2020	オンライン	2020/5/28	明治大学	R2
564	Hiroki Usuba, Shota Yamanaka, Homei Miyashita	A Model for Pointing at Targets with Different Clickable and Visual Widths and with Distractors	the 32nd Australian Conference on Computer-Human Interaction	オンライン	2020/10/4	明治大学	R2
565	Homei Miyashita	Taste Display that Reproduces Tastes Measured by a Taste Sensor	the 33rd Annual ACM Symposium on User Interface Software and Technology	オンライン	2020/10/20	明治大学	R2
566	Shota Yamanaka, Hiroki Usuba, Haruki Takahashi, Homei Miyashita	Servo-Gaussian Model to Predict Success Rates in Manual Tracking: Path Steering and Pursuit of 1D Moving Target	the 33rd Annual ACM Symposium on User Interface Software and Technology	オンライン	2020/10/20	明治大学	R2
567	宮下芳明	画面に映っている食品の味を再現して味わえ る味ディスプレイの開発	第28回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ	オンライン	2020/12/18	明治大学	R2
568	大塲洋介, 島 田雄輝, 宮下 芳明	Dwell and Pursue: 注視すると移動するターゲットを視線で追従するポインティング手法	第28回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ	オンライン	2020/12/18	明治大学	R2
569	吉田彩乃, 宮下芳明	太陽電池を底面に配置した電気味覚カップによるインタラクション	第28回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ	オンライン	2020/12/18	明治大学	R2
570	大塚勇人, 青 山一真, 宮下 芳明	陰極刺激による塩味増強効果の定量化	第2回神経刺激インタフェース研究会	オンライン	2020/12/21	明治大学	R2
571	清水美玖, 島 田雄輝, 薄羽 大樹, 宮下芳 明	表示タイミングが不明なテンポラルポインティングにおけるエラー率モデル	研究報告ヒューマンコンピュータ インタラクション2021	オンライン	2021/1/28	明治大学	R2
572	島田雄輝,薄羽大樹,宮下芳明	視線を用いた1次元ポインティングにおける1次 サッカードエラー率のモデル化	インタラクション2021	オンライン	2021/3/10	明治大学	R2
573	安達香奈子, 吉田一也, 牧 野真人, 森田 雅宗, 渡邊 輔, MD Nahin Shiblee, 小川 純, Ajit Khosla, 古川 英光,	リボソーム・ゲル複合系3Dプリンティング技術の開発	第71回コロイドおよび界面化学 討論会	オンライン	.2020/9/14-16	山形大学	R2

①—1口頭発表 71/125

	TA II ME I			T1. = 0	I /- /-	1.1.77 1.34	
574	金开柊馬、小川純、渡邉洋輔、川上勝、古川英光,		第56回日本眼光学学会総会~ FOCUS 2020~	オンライン	2020/9/5	山形大学	R2
575		食品3Dプリンタにより作製した食品の内部構造 が圧縮破壊過程に及ぼす影響,	日本食品工学会第21回(2020年度)年次大会	オンライン	2020/8/7	山形大学	R2
576	相磯孝輔,川上勝,古川英光,	食品3Dプリンティング	日本食品工学会第21回(2020年度)年次大会	オンライン	2020/8/7	山形大学	R2
577		相互架橋網目(Inter Crosslinking Network)ゲルを用いた防汚材料の検討	高分子討論会,高分子学会	オンライン	2020/9/17	山形大学	R2
578	相機孝輔、川上勝、渡邉 共輔、シビル エムディム、アジットコー スラ、小川 純、古川英光	澱粉の3Dフードブリンティング	高分子討論会高分子学会	オンライン	2020/9/18	山形大学	R2
579	勝、渡邉 洋輔、シビルエムディナヒンイスラム、アジットコースラ、小川 純、古川 英光	オーゼティック構造を用いた柔軟な材料の物性 制御		オンライン	2020/9/18	山形大学	R2
580	上 勝、渡邉 洋輔、シビル エムディナヒ ンイスラム、 アジットコー スラ、小川 純、古川 英光	ゲルコーティングと表面形状変化によるソフト基 板の表面摩擦制御		オンライン	2020/9/18	山形大学	R2
581		ドアノブとの身体接触から発展するソフトマター を通じた対話システム	高分子討論会。高分子学会	オンライン	2020/9/18	山形大学	R2
582	志賀郁也, 小 川純、渡連 エ 輔、シビル エ ムディナヒン イスラム、一 フットコー勝、 古川 英光,	膨潤挙動依存型異種ハイドロゲルアクチュエー 夕の開発	高分子討論会、高分子学会	オンライン	2020/9/18	山形大学	R2
583	Shunsuke Suzuki, Jun Ogawa, Yosuke Watanabe, MD Nahin Islam Shiblee, Ajit Khosla, Masaru Kawakami, Jun Nango, Hidemitsu Furukawa,	Texture Control of 3D Food Printing: Effect of Internal Structure of 3D Printed Foods on their Fracture Process in Compression		オンライン	2020/10/4-9	山形大学	R2
584	Y. Sato, Azusa Saito, Y. Watanabe, M. N. I. Shiblee, J. Ogawa, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa,	Material Development and Equipment Improvement for 3D Gel Printing using a Commercially-Available Stereolithography Printer	PRiME2020,ECS	オンライン	2020/10/4-9	山形大学	R2
585	Azusa Saito1, Yuta Yamazaki2, Yosuke Watanabe2, MD Nahin Islam Shiblee2, Ajit Khosla2, Jun Ogawa2, Masaru Kawakami2, Hidemitsu Furukawa2	3D Gel Printing with Commerciall Stereolithography Printer	PRiME2020.ECS	オンライン	2020/10/4-9	山形大学	R2
586	Yuta Yamzaki, Azusa Saito, Yosuke Watanabe, MD Nahin Islam Shiblee, Ajit Khosla, Jun Ogawa, Masaru Kawakami, Jun Nango, Hidemitsu Furukawa,	Simultaneous 3D Printing of White and Transparent Gels for Medical Models	PRiME2020,ECS	オンライン	2020/10/4-9	山形大学	R2

⑫-1口頭発表 72/125

587	Shuma Kanai, Yosuke Watanabe, MD Nahin Islam Shiblee, Ajit Khosla, Jun Ogawa, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa,	Skin-Mimic Hydrogel Materials for Soft Robots with Water-Perspiration Control Developed by 3D Printing	PRIME2020,ECS	オンライン	2020/10/4-9	山形大学	R2
588	Yeh Yee Cheng, Naoya Yamada, Yosuke Watanabe, MD Nahin Islam Shiblee, Ajit Khosla, Jun Ogawa, Masaru Kawakami, Teruaki Akamatsu, Hidemitsu	3D Printing of Soft-Matter Mono Pump in Infant Ventricular Assist Device (VAD) for Blood Pumping	PRIMEZUZU,EUS	オンライン	2020/10/4-9	山形大学	R2
589	Kanako Adachi, Kazunari Yoshida, Masato Makino, Masamune Morita, Yosuke Watanabe, MD Nahin Islam Shiblee, Ajit Khosla, Jun Ogawa, Masaru,	Formation of Liposomes Containing Pre-Gel Solution and 3D-Printing Applications by Droplet-Shooting Method	PRiME2020,ECS	オンライン	2020/10/4-9	山形大学	R2
590	青山響、渡邉 洋輔、エム ディナヒンブリ、 スラムシコー スラ、川上勝、古 川、英光、	ソフト材料を使用した新しい関節の開発	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/16	山形大学	R2
591	茂 来 勇 末 、 エ イ ナ ナ ナ ム シ ス ラ ム ッ ト ー い ー い ー い ー い ー い り ー い り り り り り り り	RepRapベースの3Dフードブリンターの開発	Conference on 4D and Functional Fabrication	オンライン	2020/10/15	山形大学	R2
592	亀岡将成, 渡ムディナセンブリ、アジット コースラ、小川 勝, 正人	RepRap SWIM-ERを用いたゲル食品サンブル	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15	山形大学	R2
593	倉持丘帆, 渡 邉洋輔、エム ディナヒンブリ、 アジットコー スラ、川上勝, 古 川 英光,	代替食品における3Dフードプリンターの活用	Conference on 4D and Functional Fabrication	オンライン	2020/10/15	山形大学	R2
	横江一真。渡 邉 洋輔、エム スラム シブリ、 アジット コー スラ、川上勝, 川、英光,	3Dゲルプリンター"Rep Rap SWIM-ER"の社会 実装	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/16	山形大学	R2
595	佐藤大介、渡 場洋輔、エイ ディナヒンブリ、 スラム・シコー スデッ・小川 横、川上勝、古 川、英光・	ゲルを用いた褶動デバイスの研究	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/16	山形大学	R2
	相磯孝輔、川 上勝、渡邊洋 輔、MD Nahin Islam Shiblee Ajit Khosla、小 川純、古川英 光,	3D Printing of starch suspension	Smasys	オンライン	2020/10/29-30	山形大学	R2
597	志賀郁也、川 上勝、渡邊洋 輔、MD Nahin Islam Shiblee、 Ajit Khosla、小 川純、古川英 光,	Development of hydro gel eyeball actuators for soft-robot "gel HACHI"	Smasys	オンライン	2020/10/29-30	山形大学	R2

⑫-1口頭発表 73/125

598	上勝、渡邊洋輔、MD Nahin Islam Shiblee、 Ajit Khosla、小 川純、古川英 光,	Piezoelectric gel sensor with 3D printed micro channel	Smasys	オンライン	2020/10/29-30	山形大学	R2
599	森智晴、川上 勝、渡邊洋 輔、MD Nahin Islam Shiblee、 Ajit Khosla、小 川純、古川英 光,	Development of materials with mechanical Anisotropy with 3D printed lattice structures	Smasys	オンライン	2020/10/29-30	山形大学	R2
600	佐藤貴風、川 上勝、渡邊洋 輔、MD Nahin Islam Shiblee、 Ajit Khosla、小 川純、古川英 光,	Development of soft materials with nonlinear mechanical responses.	Smasys	オンライン	2020/10/29-30	山形大学	R2
601	Tomoaki Watanabe	AI, IoT, digial fab, and rising copyright uncertainties: How to deal with abundance of tech-generated information resources.	International Conference on Digital Fabrication	オンライン	2020/10/17,18	国際大学 GLOCOM	R2
602	Takemura, M. and Watanabe, T.	Addressing bottlenecks of IT use in Japanese SME factories through a training program: areflection from Factory Scientist project	International Conference on Digital Fabrication	オンライン	2020/10/17,18	国際大学 GLOCOM	R2
603	徐貺哲·長田 典子·松香敏 彦	隠れマルコフモデルを用いた性格特性が眼球 運動に与える影響の検討	第26回日本顔学会大会 (フォーラム顔学2021)	オンライン	2021/9/18-19	関西学院大学	R3
604	三好遼·秋月 秀一·飛谷謙 介·長田典子· 橋本学	表情認識のための感情円環モデルを考慮した 特徴埋め込み手法の提案	第26回日本顔学会大会 (フォーラム顔学2021)	オンライン	2021/9/18-19	中京大学, 関西 学院大学	R3
605	津村瑛輝·谷 伊織·飛谷謙 介·長田典子	Textile-GAN:敵対的生成ネットワークを用いた 織柄のテクスチャ生成 ~ 感性的質感に基づく スーツの柄の印象推定モデルへの応用 ~	メディアエクスペリエンス・バー チャル環境基礎研究会(MVE)	オンライン	2021/9/17-18	関西学院大学	R3
606	大萩優哉·飛 谷謙介·谷伊 織·橋本翔·長 田典子	スタイル特徴を利用したCNNによる印象分布推定	メディアエクスペリエンス・バー チャル環境基礎研究会(MVE)	オンライン	2021/9/17-18	関西学院大学	R3
607	徐貺哲·片平 建史·山崎- 一·張·玉井雄 一郎·松典自 幸·長田典子	主観評価と脳波活動に基づく飲料の嗜好推定	ヒューマン情報処理研究会 (HIP)	オンライン	2021/9/16-17	関西学院大学	R3
608	木村綜一朗· 飛谷謙介·長 田典子	教師なし学習を用いた BTF 予測モデルの構築 とテクスチャ生成	精密工学会IAIP サマーセミナー 2021	オンライン	2021/9/3	関西学院大学	R3
609	谷口史果·飛 谷謙介·長田 典子	Textile GAN一敵対的生成ネットワークを用いた 感性的質感認知に基づくテクスチャ生成一	精密工学会IAIP サマーセミナー 2021	オンライン	2021/9/3	関西学院大学	R3
610	藤原蒼太・小 林史弥・青柳 西蔵・杉本属 史・山本倫也・ 長田典子	ラバン特徴量に基づく感情推定手法のビス ポーク場面への適用に関する検討	ヒューマンインタフェー スシンポジウム2021	オンライン	2021/7/6-9	関西学院大学	R3
611	Nakatani M, Imura M, Yamazaki Y, Okazaki T, Asano Y, Nakamura R, Nagata N, Tanaka H	A 3D-printed haptic material library for quantifying the force-displacement relationship	IEEE World Haptics Conference 2021 (WHC2021)	オンライン	2021/7/6-9	関西学院大学、 慶應義塾大学	R3
612	Imura M, Yamazaki Y, Nakatani M, Okazaki T, Uesaki R, Nagata N, Tanaka H	Feature quantification of material softness perception using the force-displacement relationship	IEEE World Haptics Conference 2021 (WHC2021)	オンライン	2021/7/6-9	関西学院大学、 慶應義塾大学	R3
613	Yamazaki Y, Imura M, Nakatani M, Osanai S, Nagata N, Tanaka H	Feature quantification of material texture perception using a force-displacement relationship	IEEE World Haptics Conference 2021 (WHC2021)	オンライン	2021/7/6-9	関西学院大学、 慶應義塾大学	R3
614	張帆·山崎陽 一·徐貺哲·長 田典子	実環境における皮膚電気活動(EDA)の左右非 対称性の評価方法	第48回 日本バイオフィードバック学会学術総会	オンライン	2021/6/19	関西学院大学	R3
615	岡崎聡・大澤 智恵・津崎実・ 伝康晴・長田 典子	コーパス音楽学:音楽情報処理のための新たな研究分野	音学シンポジウム(第131回音楽 情報科学研究会・第137回音声 言語情報処理研究会共催研究 会)	オンライン	2021/6/18-19	関西学院大学	R3

⑫-1口頭発表 74/125

					1		
616	破竹本哲・ 東智学・ ・ を表示・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	訪問意欲を支える感性価値的構造と観光資源の魅力の可視化 - 赤穂市日本遺産の"塩"を活用したインバウンド誘客 -	メディアエクスペリエンス・バー チャル環境基礎研究会 (MVE)	オンライン	2021/6/1-2	関西学院大学	R3
617	池谷駿弥·井 村誠孝	3次元構造エッジに着目したGANによる写実的 AR画像の生成	第65回システム制御情報学会研究発表講演会	オンライン	2021/5/28	関西学院大学	R3
618	岡本裕大·山 﨑陽一·井村 誠孝	指向性音波の制御による平板振動生成を用いた表面触感提示	第65回システム制御情報学会研究発表講演会	オンライン	2021/5/28	関西学院大学	R3
619	唐兆前、荒川 薫	適応型空間正則化による移動物体追跡方式	電子情報通信学会ソサイエティ大会	熊本大学(オンラ イン実施)	2021/9/14	明治大学	R3
620	Homei Miyashita	TTTV (Taste the TV): Taste Presentation Display for "Licking the Screen" using a Rolling Transparent Sheet and a Mixture of Liquid Sprays.	User Interface Software and Technology (UIST '21).	New York, NY, USA(on line)	2021/10/12	明治大学	R3
621	Hiroki Usuba, Shota Yamanaka, and Homei Miyashita	Modeling Movement Times and Success Rates for Acquisition of One-dimensional Targets with Uncertain Touchable Sizes.	The 34th International Symposium on Superconductivity (ISS2021)	ポーランド(on line)	2021/11/14-17	明治大学	R3
622	萱場大貴, 宮 下芳明	VRレースゲームでの動的なトンネリングによる 速度感と酔いの調査	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2021論文集, Vol.Vol.2021	慶應義塾大学 (on line)	2021/8/30-9/1	明治大学	R3
623	鍜治慶亘, 宮 下芳明	TasteSynth: 電気味覚のための刺激波形デザインシステム	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2021論文集, Vol.Vol.2022	慶應義塾大学 (on line)	2021/8/30-9/1	明治大学	R3
624	小林未侑, 宮 下芳明	 TeleSalty:リアルタイムで塩味を伝える通信シス テム	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2021論文集, Vol.Vol.2023	慶應義塾大学 (on line)	2021/8/30-9/1	明治大学	R3
625	茂木 勇志,川 上 勝,渡邉 洋 輔,小川 純,ア ジット コース ラ,古川 英光	「形状、食感の制御が可能なRepRapベースの 3Dチョコレートプリンタの開発」	第70回高分子討論会	オンライン	2021/9/7	山形大学	R3
626	倉持 丘帆 川上 勝渡邉 洋輔,小川純,アジットコースラ,古川 英光	「食品3Dプリンターによる代替肉の開発」	第70回高分子討論会	オンライン	2021/9/7	山形大学	R3
627	Takaho Kuramochi, Masaru Kawakami, Yosuke Watanabe, Ajit Khosla, Jun Ogawa, Hidemitsu Furukawa	Development of Meat Analogue Using Screw- Based 3D Food Printing	smasys2021	オンライン	2021/10/7	山形大学	R3
628	Yuuji MOTEGI, Masaru KAWAKAMI, Yosuke WATANABE, Jun OGAWA, Ajit KHOSLA, Hidemitsu FURUKAWA	3D Chocolate Printing for Shape and Texture Control	smasys2021	オンライン	2021/10/7	山形大学	R3
629	ー森 湧.渡邉 洋輔,エムディ ナビン イスラ ムジブリ,ア ジットコース ラ,小川 純,川 上,勝,古川 英	食品 3D ブリンタの材料押し出しスクリューの形状最適化	4DFF2021	オンライン	2021/10/29	山形大学	R3
630		リサイクル可能なフットウェアのための 3D ブリント設計と組立方法の検討	4DFF2021	オンライン	2021/10/28	慶應義塾大学	R3
631		 再生プラスチック材料を用いた 3D プリント椅子・ベンチの設計と製造実証	4DFF2021	オンライン	2021/10/28	慶應義塾大学	R3
632	安宅 絢1, 滑川由1, 濵崎トキ, 山崎周一,田中浩也	海洋生分解性プラスチックの特徴を活かした。 新たな 3D プリントプロダクトの可能性	4DFF2021	オンライン	2021/10/28	慶應義墊大学	R3
633	松木 南 存在, 名意 不 表表, 大村 まゆ 中 。 市 本 , 村 まゆ 中 。 市 山 木 新 , 伊 藤 光 平	苔を活かした日本型「土」3D プリンティングによる社会環境彫刻の試み	4DFF2021	オンライン	2021/10/28	慶應義塾大学	R3

⑫-1口頭発表 75/125

634	沼田 みゆき, 増田恒夫, 児 嶋大世, 山中 克浩, 宮本正 教, 青木まゆ み, 田中浩也	3D Print 造形物と繊維構造体によるコンポジット複合材	4DFF2021	オンライン	2021/10/28	慶應義塾大学	R3
635		園新と生分解性プラスチックを複合した多孔質 構造体の可能性	4DFF2021	オンライン	2021/10/28	慶應義塾大学	R3
636	山 秀樹, 宮田 知起, 奥野 雅	3D プリントフットウェアを活用した市民参加型ワークショップの実践 鎌倉市における実証実験「データウォーク@かまくら」を通じて	4DFF2021	オンライン	2021/10/29	慶應義塾大学	R3
637	矢崎 友佳子, 有田 悠作,加藤陸,田中浩也	都市における多様な居方・振る舞いに対応した 大型メタマテリアル構造体の設計と製造	4DFF2021	オンライン	2021/10/29	慶應義塾大学	R3
638	中村 亮太, 大平 麻以, 田中浩也		4DFF2021	オンライン	2021/10/29	慶應義塾大学	R3
639	大村 まゆ記, 荒井 将来, 田 中 浩也	Crystal Deposition Printing: 結晶析出を用いた 3D ブリンタ造形物のポストプロセスの探求	4DFF2021	オンライン	2021/10/29	慶應義塾大学	R3
640		大型 3D ブリンターでのワイヤーブリントを用いた薬脈の表現と新しい傘の模索	4DFF2021	オンライン	2021/10/29	慶應義塾大学	R3
641		3D プリンタによるポリウレタンフォーム特性の 再現と自動車用シートへの適用	4DFF2021	オンライン	2021/10/29	慶應義塾大学	R3
642		3Dブリンタブルな靴用インソールの触感評価研究	第22回SICEシステムインテグ レーション部門講演会 (SI2021)	オンライン	2021/12/15~17	慶應義墊大学	R3
643	長内心, 田中 浩也	3Dプリンタを利用した触感再現の研究	第22回SICEシステムインテグ レーション部門講演会 (SI2021)	オンライン	2021/12/15~17	慶應義塾大学	R3
644	宮下芳明	液体噴霧混合式の味ディスプレイの試作	第29回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ(WISS2021)論文集	オンライン	2021/12/10	明治大学	R3
645		減塩生活者を対象とした電気味覚による塩味 増強効果の調査	インタラクション2022	オンライン	2022/2/28-3/2	明治大学	R3
646	大塲洋介, 薄羽大樹, 山中祥太, 宮下芳明	画面角と画面端のターゲット配置が操作時間に 与える影響	研究報告ヒューマンコンピュータ インタラクション (HCI)	オンライン	2022/3/14-16	明治大学	R3
647	竹岸真緒·荒 川 薫	言葉の印象を考慮したGANを用いた対話型タイルデザインシステムとその評価	電子情報通信学会技術研究報告	オンライン	2021/12/3	明治大学	R3
648	中須賀絵莉· 荒川 薫	衣服の代表色に調和するネイルの配色デザインシステム	電子情報通信学会総合大会	オンライン	2022/3/15	明治大学	R3
649		キャンパス内のテント空間が創造性に及ぼす 影響	第17回日本感性工学会春季大会 (ISASE2022)	岩手県立大(ハ イブリッド)	2022/03/25 -03/26	関西学院大学	R3
650	西田尚生, 片平建史, 山崎 陽一, 徐貺雄, 玉井雄一郎, 長田典子	飲料選択行動に寄与する味覚経験時の主観的 要因の分析	第17回日本感性工学会春季大会 (ISASE2022)	岩手県立大(ハ イブリッド)	2022/03/25 -03/26	関西学院大学	R3
651	大谷俊太,橋 本翔,杉本匡 史,長田典子	単語の係り受け関係に基づく印象評価構造の 自動構築	第17回日本感性工学会春季大会 (ISASE2022)	岩手県立大(ハ イブリッド)	2022/03/25 -03/26	関西学院大学	R3
652	新海公章, 谷 伊織, 飛谷謙 介, 都賀美有 紀, 長田典子	CNN特徴量を用いたスーツスタイルにおける印象推定モデルの構築	メディアエクスペリエンス・バー チャル環境基礎研究会(MVE)	オンライン	2022/3/9-3/11	関西学院大学	R3
653	村主野乃薫, 山﨑陽一,片 平建史,長田 典子	四和音における和音性印象構造モデルの構築 と個人差の分析〜コアアフェクト空間における 個人差の検討〜		オンライン	2022/3/9-3/11	関西学院大学	R3
654	西田智徳, 片 平建史, 岡崎 聡, 山﨑陽一,	和音性印象構造モデルによる個人の感情評価 特性の分析	日本音響学会2022年春季研究 発表会	オンライン	2022/3/9-3/11	関西学院大学	R3

⑫-1口頭発表 76/125

655		在宅勤務の快適性評価:オフィス勤務における 快適性との比較	2021年室内環境学会学術大会	京都リサーチ パーク(ハイブ	2021/12/02-12/04	三菱電機㈱,関西学院大学	R3
	幸治, 杉本匡史, 張帆, 長田典子			リット)			

⑫-1口頭発表 77/125

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

⑩-2 発表(ポスター発表)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	金井達巴, 宮 下芳明.	極小タッチデバイスにおける文字の分割入力手法.	第22回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ論文集(WISS2014), pp.145- 146, 2014.		2014年	明治大学		H26
2	中屋裕登, 宮 下芳明.	スーパー範囲選択:マウスドラッグによる複数選択の拡張.	第22回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ論文集(WISS2014), pp.155- 156, 2014.		2014年	明治大学		H26
3	宮代理弘, 宮 下芳明.	不動カーソル領域:ユーザが安心して画面を触ることができる閲覧インタフェース.	第22回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ論文集(WISS2014), pp.171- 172, 2014.		2014年	明治大学		H26
4	高橋治輝, 宮下芳明	HoverPen: 交わらない線が描けるペンで実現可能な表現.	第22回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ論文集(WISS2014), pp.173- 174, 2014.		2014年	明治大学		H26
5	Yoh Akiyama and Homei Miyashita.	Projectron Mapping: The Exercise and Extension of Augmented Workspaces for Learning Electronic Modeling through Projection Mapping.	Proceedings of the adjunct publication of the 27th annual ACM symposium on User interface software and technology(UIST2014), pp.57–58, 2014. Demonstration.		2014年	明治大学		H26
6	Haruki Takahashi, Shota Yamanaka and Homei Miyashita.	TapLaptop: Expansion of the Operating Area of a Laptop by Detection Taps Using a Single Embedded Microphone.	Proceedings of the adjunct publication of the 27th annual ACM symposium on User interface software and technology(UIST2014), 2014. Demonstration.		2014年	明治大学		H26
7	Yoh Akiyama and Homei Miyashita.	Electronic kit with no current flow that uses projection mapping.	CHI '14 Extended Abstracts on Human Factors in Computing Systems(CHI2014), pp.155–156, 2014.		2014年	明治大学		H26
8	原健太, 川連 一将, 尾高陽 太, 高橋岳 士, 渡邊恵 太, 宮下 芳明	Twinkrun: 受信信号強度に基づく実世界ゲーム,	インタラクション2014論文集, 2014.		2014年	明治大学		H26
9	大島裕樹, 宮下芳明,	クリップパイプ: ウインドウの見たままを流し続けるアプリケーション連携手法.	インタラクション2014論文集, 2014.		2014年	明治大学		H26
10	加藤邦拓, 宮下芳明	紙窓: そこに置くだけで操作可能なカードインタフェース	WISS2013, 第20回インタラクティブシステムとソフトウェアに関するワークショップ論文集, 2013.		2013年	明治大学		H25
11	秋山耀, 宮下 芳明	部品へのプロジェクションマッピングによる通電 しない電子工作,	WISS2013, 第20回インタラクティ ブシステムとソフトウェアに関する ワークショップ論文集, 2013.		2013年	明治大学		H25
12	Shota Yamanaka and Homei Miyashita.	The Nudging Technique: Input Method without Fine-Grained Pointing by Pushing a Segment.	UIST 2013 Adjunct Publication, pp. 3-4. ACM UIST 2013, 2013.		2013年	明治大学		H25
13	Hiromi Nakamura and Homei Miyashita.	Enhancing saltiness with cathodal current	CHI '13 Extended Abstracts on Human Factors in Computing Systems(CHI2013), pp.3111– 3114, 2013.		2013年	明治大学		H25
14	尾高陽太,渡 邊恵太.	Arctanbler:空中でも水平を得られる計量カップ.	インタラクション2014 (2014.3)		1905/7/6	明治大学		H25
15	Koji Tsukada, Keita Watanabe, Daisuke Akatsuka, and Maho Oki,	FabNavi: Support system to assemble physical objects using visual instructions	Paper presented at Fab10, Barcelona, 2-8 July (2014)		2014.7.2-8	明治大学・はこだ て未来大学・ Mozilla Japan		H26

①-2ポスター発表 78/125

16	Haruki Takahashi and Homei Miyashita.	Animation Affecting the Operation Feeling on GUI Environment.	International Symposium on Psychological vs Mathematical Approaches to Optical Illusion(Tokyo Symposium on Optical Illusion 2015), 2015. Demonstration, Tokyo Symposium on Optical Illusion 2015	201	5年 明治大学	H27
17	Koki Akiyoshi, Hiroaki Ohba and Hiroya Tanaka	"Modular Freeform Surface with timber"	Architectural Geometry 2014	201	4年 慶應義塾大学	H26
18		Recyclable fabrication system with physical voxel arrangement and 3D printing	FAB10: The Tenth International Fab Lab Forum and Symposium on Digital Fabrication, Poster Presentation. July.2-8, Barcelona, Spain.	201	4年 慶應義塾大学	H26
19	Koki Akiyoshi, Hiroya Tanaka,	Fabricating tools for making our spaces in the Fab Cites,	FAB10: The Tenth International Fab Lab Forum and Symposium on Digital Fabrication, Poster Presentation. July.2-8, Barcelona, Spain.	201	8年 慶應義塾大学	H26
20	Daisuke Akatsuka, Hiroya Tanaka,	gitFAB2 : A Web service to develop physical things like open source software development,	FAB10: The Tenth International Fab Lab Forum and Symposium on Digital Fabrication, Poster Presentation, July.2-8, Barcelona, Spain.	201	8年 慶應義塾大学	H26
21	Keita Sekijima, Hiroya Tanaka,	"Reconfigurable Three-Dimensional Prototype System Using Digital Materials"	Posters, SIGGRAPH 2015 ,Aug.11-13, LA, USA	201	5年 慶應義塾大学	H27
22	武蔡史介中田文也吾夫, 和,片谷岩惠,并不自为人,河南, 水, 水, 白島,,河南, 水, 水, 山崎, 水, 山崎, 水, 山崎, 水, 山崎, 水, 山崎, 水, 上, 上, 水, 上, 上, 水, 上,	パーソナルファブリケーションを促進する感性指標化技術~3次元形状の感性評価における基本因子の抽出~.	2014年度情報処理学会関西支部支部大会講演論文集, G-108.	201	4年 関西学院大学	H26
23	松本達也, 飛谷謙介, 岡本 拓也, 長田典 子	空間データ構造再構築を用いた透過性織布の リアルタイムアニメーション.	2014年度情報処理学会関西支部支部大会講演論文集, G-107.	201	4年 関西学院大学	H26
24		ピアノ演奏課題における興味価値とフロー体験 の関連性.	日本認知心理学会第12回大会 発表論文集, 123.	201	4年 関西学院大学	H26
25	北岡勇紀·片 平建史長田典 子	主観年齢推定における自己若視要因の検討: 社会心理的要因に関する考察.	日本認知心理学会第12回大会 発表論文集, P3 - 20.	201	4年 関西学院大学	H26
26		LED警光灯の点滅パターンに対する距離感知覚.	日本視覚学会2014年冬季大会, 2p01.	201	4年 関西学院大学	H26
27	下薗大樹·饗 庭絵里子·藤 澤隆史·長田 典子	心理実験に基づく和音性評価モデルの実音響 への拡張.	第16回日本音響学会関西支部 若手研究者交流研究発表会 講 演概要, 38.	201	3年 関西学院大学	H25
28		和音進行による情動の知覚:MEG 計測に向けた行動実験.	第16回日本音響学会関西支部 若手研究者交流研究発表会講 演概要 29【日本音響学会第16 回関西支部若手研究者交流研 究発表会奨励賞】	201	3年 関西学院大学	H25
29	辰巳 貴則, 青柳 西蔵, 山本倫也, 渡辺 富夫	自己の存在感を転送する「自分ロボット」の提案	計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会2014講演論 文集, p.929, (2014).	201	4年 関西学院大学	H26
30	野田 圭太朗,河辺 隆司,山本 倫也,青柳西蔵	集団コミュニケーション支援のための挙手ロボットの開発.	計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会2014講演論 文集, pp.927-928, (2014).	201	4年 関西学院大学	H26

①-2ポスター発表 79/125

31	白井 芳奈, 阪田 真己子, 鈴木 紀子, 山本倫也	返答挨拶に影響を及ぼすお辞儀と発話のタイミング構造,	2014年度日本認知科学会第31 回大会発表論文集, pp.756-761, (2014).	2014年	関西学院大学	H26
32	岡本 海, 青柳 西蔵, 山本 倫 也, 長田 典子	モノづくりの楽しさを共有する映像制作のための 感性特徴量の指標化手法の検討.	ヒューマンインタフェースシンポジ ウム2014論文集, pp.539-542, (2014).	2014年	関西学院大学	H26
33	斎藤正孝, 橋 本学	統計的濃度変動分析を用いた外乱画素推定に 基づくロバスト画像照合,	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2013), IS2-D8,	2013/12/6.	中京大学	H25
34	渡邉瞭太, 橋本学	存在確率の遷移分析に基づく組み立て作業の 階層的記述,	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ(ViEW2013), OS2- H2(IS-A2), pp.136-137, 2013/12/6.	2013/12/6.	中京大学	H25
35	有賀治樹, 岡明也, 橋本学, 長田典子	初心者のためのピアノ演奏の誤り提示システム の開発。	第20回画像センシングシンポジ ウム(SSII2014), IS2-17,pp.1-7, 2014/6/12.	2014/6/12.	中京大学	H26
36	北村友香, 有 賀治樹, 橋本 学	パターン化された日常行動からのHMMを用いた 異常動作検出。	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2014), IS2-18, 神 奈川県横浜市パシフィコ横浜, 2014/12/5.	2014/12/5.	中京大学	H26
37	渡邉瞭太, 橋本学	手・視線・物体のセンシングに基づく組み立て作業動作の自動記述システム,	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ(ViEW2014), IS2-17, 神 奈川県横浜市パシフィコ横浜, 2014/12/5.	2014/12/5.	中京大学	H26
38	佐藤吉将, 有 賀治樹, 橋本 学	"一人称視点映像の分析に基づく対象物に対するユーザの注目度推定手法".	動的画像処理実利用化ワーク ショップ(DIA2015), IS2-D1, pp1-6, 広島県広島市広島工業 大学, 2015/3/5.	2015/3/5	中京大学	H25
39	朝倉茉理,武井翔一,永瀬誠信,秋月秀一,橋本学	『手持ち物体の3次元モデリングのための時系列距離データ合成 ~オクルージョン領域の自動検出と抑制~",	動的画像処理実利用化ワーク ショップ(DIA2015), IS1-D4, pp.1-6, 広島県広島市広島工業 大学, 2015/3/5.	2015/3/5.	中京大学	H26
40	Go Murasawa, Noriyasu Yamada, Ken Miyata, Akihiro Nishioka, Hidemitsu Furukawa,	"Beta-phase poly(vinylidene fluoride) fabrication under droplet drying process",	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9060-21, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 11, 2014	2014/3/11	山形大学	H25
41	OMasato Makino, Md. Hasnat Kabir, Jin Gong, Hidemitsu Furukawa,	"Lateral migration of particles in the Newtonian fluid".	2014SPIE Smart Structures/NDE, 9060-21, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, United States, March 11, 2014	2014/3/11	山形大学	H25
42	Jin Gong, Yoshitaka Amano, M. Hasnat Kabir, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"SHAPE MEMORY GEL HAVING INTER- CROSSLINKING NETWORK STRUCTURE"	the 5th JSME/ASME International Conference on Materials and Processing (ICM&P) 2014, ICMP2014-4938, Cobo Center, Detroit, Michigan USA, June 11, 2014	2014/6/11	山形大学	H25
43	Jin Gong, Mariko Shitara, Ryo Serizawa, Masato Makino, Hidemitsu Furukawa,	"CREATION OF THE FOOD INK APPLICABLE IN A 3D FOOD PRINTER".	the 5th JSME/ASME International Conference on Materials and Processing (ICM&P) 2014, ICMP2014-4939, Cobo Center, Detroit, Michigan USA, June 11, 2014	2014/6/11	山形大学	H26
44	Md. Hasnat Kabir, Masato Makino, Jin Gong, Hidemitsu Furukawa,	"MECHANICAL PROPERTIES OF POLYMERIC SHAPE MEMORY HYDROGEL",	the 5th JSME/ASME International Conference on Materials and Processing (ICM&P) 2014, ICMP2014-4950, Cobo Center, Detroit, Michigan USA, June 11, 2014	2014/6/11	山形大学	H26
45	Noriyasu Yamada, Atsuki Shiratori, Akihiro Nishioka, Go Murasawa,	"FABRICATION OF POLY (VINYLIDENE FLUORIDE) FILM USING DROP & DRY METHOD AND APPLICATION TO PRINTING TECHNOLOGY",	the 5th JSME/ASME International Conference on Materials and Processing (ICM&P) 2014, ICMP2014-5008, Cobo Center, Detroit, Michigan USA, June 11, 2014	2014/6/11	山形大学	H26

①-2ポスター発表 80/125

46	Naoya Yamada, Jin Gong, Masato Makino, M. Hasnat Kabir, Keisuke Maekawa, Masato Wada, Hidemitsu Furukawa,	"FRICTIONAL MEASUREMENT OF GEL ENGINEERING MATERIALS WITH LASER PROCESSED SURFACE",	the 5th JSME/ASME International Conference on Materials and Processing (ICM&P) 2014, ICMP2014-5024, Cobo Center, Detroit, Michigan USA, June 11, 2014	2014/6/11	山形大学	H26
47	Yosuke Watanabe, Jin Gong, Shota Murata, Masato Makino, M. Hasnat Kabir, Kyoko Murase, Tsutomu Sunada, Hidemitsu Furukawa,	"DESIGN OF REALISTIC EYE MODEL WITH SMART SHAPE MEMORY GEL (SMG)",	the 5th JSME/ASME International Conference on Materials and Processing (ICM&P) 2014, ICMP2014-5035, Cobo Center, Detroit, Michigan USA, June 11, 2014	2014/6/11	山形大学	H26
48	Sho Kawakami – The University of Tokushima Yoshihisa Suzuki, Atsushi Mor,	"GRAVITATIONAL TEMPERING IN COLLOIDAL EPITAXY",	the 5th JSME/ASME International Conference on Materials and Processing (ICM&P) 2014, ICMP2014-4904, Cobo Center, Detroit, Michigan USA, June 11, 2014	2014/6/11	山形大学	H26
49	Masato Makino,	"SIMULATION OF PARTICLE DISPERSION IN TUBE UNDER GRAVITY FIELD",	the 5th JSME/ASME International Conference on Materials and Processing (ICM&P) 2014, ICMP2014-4933, Cobo Center, Detroit, Michigan USA, June 11, 2014	2014/6/11	山形大学	H26
50	宮 瑾, 設楽 真 理子, 芹澤 凌, 牧野 真人, M. Hasnat Kabir, 古川 英光,		第25回 高分子ゲル研究討論会. 東京大学 山上会館,(2014年1 月22日)	2014/1/22	山形大学	H25
51	牧野真人,	「ソフトマターシミュレーションの3Dプリンタによる可視化、可触化」	第4回ソフトマター研究会、名古屋 大学東山キャンパスES総合間ES ホール、(2015年1月7日)	2015/1/7	山形大学	H26
52	亀山敏貴, 牧 野真人,	「DNゲルの摩擦挙動」,	第4回ソフトマター研究会、名古屋 大学東山キャンパスES総合間ES ホール、(2015年1月7日)	2015/1/7	山形大学	H26
53	Henmi K, Matsuba G, Tsuji H, Kanaya T, Nishida K, Kawai T, Toyohara K, Oda A and Endou K,	"Stereo-complex crystallization of blends of poly(L-lactic acid) and poly(D-lactic acid) under High Speed Temperature Jump Method",	ICRIS14, 京都府宇治市, 2014.03.10	2014.03.10	山形大学	H26
54	H. Hakozaki, T. Satake, T. Makuta, G. Murasawa,	Fabrication and Bell-shape Control of Micro Porous Bell-shape Metal,	第23回日本MRS年次大会,横 浜開港記念会館(横浜), 2013年 12月.	2013年12 月.	山形大学	H25
55	堀田純一, 鴇 田浩明, 堀内 友貴,	珪藻被殼形成過程の蛍光イメージング	第4回フォーラム:「人工光合成」, 名古屋大学,名古屋,2014年3月 26日	2014/3/26	山形大学	H25
56	堀内友貴,鴇 田浩明,堀田 純一,	蛍光性珪藻被殻の作製とその応用	日本藻類学会第38回大会, 東邦 大学, 船橋, 2014年3月15日	2014/3/15	山形大学	H25
57	鴇田浩明, 堀 田純一,	蛍光顕微鏡による珪藻被殻形成の観察,	日本藻類学会第38回大会,東邦 大学, 船橋, 2014年3月16日	2014/3/16	山形大学	H25
58	堀内友貴、北 上恵理香、干 場隆志、水野 秀昭、田中 賢、堀田純一,	Localization microscopy of HeLa cells on substrates, LPIC BIG BANG!	Localization microscopy of HeLa cells on substrates, LPIC BIG BANG!, 山形大学, 米沢, 2014年 5月9日		山形大学	H26

①-2ポスター発表 81/125

59	Taguchi, Takehiro, Testuo Takayaam, Kentaro Taki, Hiroshi Ito,	Change of propagation and termination kinetics with temperature and molecular chain length,	Asia Coating Workshop 2014 (ACW2014), Kobe, Japan, 35, May 9 (2014).		May 9 (2014).	山形大学	H26
60	Taki, Kentaro, Takehiro Taguchi, Tetsuo Takayaam, Hiroshi Ito,	Numerical simulation of photopolymerization in 3D UV Additive Manufacturing System,	IUPAC MACRO, Chiang Mai: IUPAC MACRO, 333, July 10 (2014).		July 10 (2014).	山形大学	H26
61	Yoshiaki Yamamoto, Yuki Kawamura, Yuki Yamazaki, Tatsuro Kijima, Toshiya Morikawa, Yoshimune Nonomura	Palmitoleic acid calcium salt: bactericidal powder from natural lipids,	1st Asian Conference on Oleo Science, Sapporo, September 8- 9, 2014.		September 8-9, 2014.	明治大学・はこだ て未来大学・ Mozilla Japan	H26
62	Hiroyuki Tachikawa, Tomohiro Yasui, Nao Tsushima, Haruna Okawa, Hiroya Tanaka, and Emu	"FABrick Beehive" Poster Forum, ,	Advances in Architectural Geometry(AAG) 2016,	Zurich, Switzerland	September 9-13, 2016		H26
63	Nao Tsushima and Hiroya Tanaka	"Embodied Mathematics through Digital Fabrication Experience" Poster Forum, , , 2016,	Advances in Architectural Geometry(AAG) 2016	Zurich, Switzerland	September 9-13		H26
64	Soko Koda, Hiroya Tanaka	"Direct material weaving by G-code manipulation"	3D Printing Demonstration Session, Smart Structures/NDE [10167-37] S10,	Portland U.S.A.	March 27, 2017,		H26
65	上野 新葉, 宮下 芳明	. 熱溶解積層方式 3D プリンタにおけるエクストルーダ内での相溶性を利用した硬軟制御手法	第24回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショップ(WISS2016),pp.309-310,		2016年		H26
66	若林裕太, 宮 下 芳明	. 俯瞰視点と体験者視点の差異を考慮したVR空間誘導ンステム.	第24回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ(WISS2016), pp.227-228,		2016年		H26
67	塩出 研史, 宮 下 芳明	. MouseTutor:マウスに手を動かされるチュート リアル	インタラクション2017 論文集 pp.216-211,		2017年		H26
68	林初実, 宮下 芳明	レーザカッタにより発生した端材の再利用システム	インタラクション2017 論文集, pp.605-610		2017年		H26
69	大場直史, 宮 下芳明.	レーザカットによるぜんまいばね製作とその性 能評価.	インタラクション2017 論文集, pp.838-843,		2017年		H26
70	Yuki Igarashi, Tsubasa Hiyama and Kaoru Arakawa.	"An Interactive System for Original Necklace Design."	ACM SIGGRAPH 2016	Anaheim,USA	Jul. 2016.		H28
71	Asano, K., Hashimoto, S., Katahira, K., Nagata, N., Nakamura, T., Uegaki, Y	User Classification based on Preference Characteristics in Lighting Space	International Convention of Psychological Science(ICPS2017) III-069		2017年		H28
72	Fujii, G., Inomata, K., Hashimoto, K., Katahira, K., Nagata, N., Komura, N., Furuhashi, S., Asano, T., Kawasaki, K., Nikata, K	User classification based on preference characteristics of exterior design independent of age and sex	International Convention of Psychological Science(ICPS2017), Ⅲ-070.		2017年		H28

⑫-2ポスター発表 82/125

73	Ogasa, N., Furuya, S., Nagata, N	Reinforcement learning in skills acquisition during piano performance	International Convention of Psychological Science(ICPS2017), VIII-038.		2017年		H28
74	Muto, K., Hashimoto, S., Tanaka, K., Katahira, K. & Nagata, N	Estimation of the individual tendencies in the subjective Kansei evaluation of three-dimensional shapes,	The 39th European Conference on Visual Perception (ECVP2016), 1P115.		2016年		H28
75	Inomata, K.	Developmental differences in canonical visual size during a drawing task	The 39th European Conference on Visual Perception (ECVP2016), 3P082.		2016年		H28
76	Shiraiwa, A., Inomata, K., Masuda, A., Asano, T., Nikata, K., Kawasaki, K., Furuhashi, S., Nagata, N. & Komura, N	The relationship between the direction of attention and evaluation content while observing products	The 39th European Conference on Visual Perception (ECVP2016), 4P015.		2016年		H28
77	Inomata, K., Lee, N., Nikata, K., & Nagata, N	Comprehensive value evaluation structure for artifact design	International Journal of Psychology, Vol 51(S1), 190, P0429, 31st International Congress of Psychology (ICP2016)	Yokohama, Japan	2016年		H28
78	Tani, Y., Tobitani, K., Muramatsu, S., Kobayashi, S., & Nagata, N	The difference in self-evaluation of the preference of make-up face and the skin condition between ages	International Journal of Psychology, 51(S1), 213, P0581, 31st International Congress of Psychology (ICP2016)	Yokohama, Japan.	2016年		H28
79	Matsumoto, T., Tobitani, K., Tani, Y., Fujii, H., & Nagata, N	An evaluation of the relationship between impression and the physical properties of human skin	ACM SIGGRAPH 2016, Article 89		2016年		H28
80	山田篤拓·橋 本翔·長田典 子	Webマイニングによるプロダクトデザインの感性評価構造の構築	IDRユーザフォーラム2016		2016年		H28
81	東泰宏·北岡 勇紀·片平建 史·藤澤隆史· 長田典子	主観年齢推定における若年視要因の分析。	フォーラム顔学2016, 日本顔学 会誌, 16(1), 52.		2016年		H28
82	松本達也·飛 谷謙介·谿雄 祐·藤井宏樹· 長田典子	素肌の質感表現における印象と物理特性の関係性評価	フォーラム顔学2016, 日本顔学会誌, 16(1), 53.		2016年		H28
83	谿雄祐・飛谷 謙介・村松慎 介・長田典子	顔の肌質感の自己評価と年齢の関係,	フォーラム顔学2016、日本顔学 会誌, 16(1), 54.		2016年		H28
84	橋本翔	個人の嗜好特性を表現した新たなプリファレン スマッピング法の提案	日本行動計量学会第44回大会 抄録集, 302-303.		2016年		H28
85	浅井健史, 谿雄祐, 飛谷謙介, 山元裕美, 長田典子, 岡田明大	ふきとり化粧水の印象と価値に関する共分散構造モデルの構築,	第18回日本感性工学会大会予稿集, P23.		2016年		H28
86	藤住知: 藤性知: 東郎: 東郎: 東郎: 東田規: 東田規: 東田規: 東田規: 東田規: 東田規: 東西: 東西: 東西: 東西: 東西: 東西: 東西: 東西	外観デザインの選好特性によるユーザー分類	第18回日本感性工学会大会予稿集, P24.		2016年		H28
87	浅野太貴·橋 本翔·片平建 史·長田典子· 中村透·上垣 百合子	. 印象と嗜好の関係性に基づくユーザ分類.	第18回日本感性工学会大会予稿集, P56.		2016年		H28
88	小笠真輝·古 屋晋一·長田 典子	Reinforcement learning but not feedback error learning co-enhances fine motor control and physiological efficiency in musical performance,	第10回MotorControl研究会抄録 集、B-16		2016年		H28

①-2ポスター発表 83/125

89	中川小耶・ 中川島が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	色聴共感覚における色の見えと脳磁界反応の 関係.	第31回日本生体磁気学会大会 論文集, 29 (1), 78-79.		2016年		H28
90	浅川香·平野仁·山勝·片平 建史·山明 拓·長田典子	擬似重低音再生アノレゴリズムにおける高調波付加量の検討。,.	日本音響学会2017年春季研究 発表会、2-Q-19		2017/3/1		H28
91	田口 皓一, 秋月 秀一, 橋本学, 飛谷 謙介, 長田 典子	物体形状に対する感性指標を評価するための3 次元特徴量の提案:,	第22回画像センシングシンポジ ウム(SSII2016)	パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市	June. 10, 2016		H28
92	Koichi Taguchi, Kosuke Sasaki, Manabu Hashimoto, Kensuke Tobitani, Noriko Nagata	A proposal of 3D local feature for estimating human's impression factor to shape of object:,	International Workshop on Advanced Image Technology(IWAIT2017)	Equatorial Hotel, Penang, Malaysia			H28
93	Kosuke Sasaki, Manabu Hashimoto, Noriko Nagata	Person-invariant Recognition of Subtle Smile using Selected Improved LBP Features:,	International Workshop on Frontiers of Computer Vision(IWFCV2017)	Seoul, Korea	February. 2, 2017		H28
94	Daiki Sakai, Michiya Yamamoto, Takashi Nagamatsu, Satoshi Fukumori	Enter your PIN Code Securely! – Utilization of Personal Difference of Angle Kappa	Proceedings of the Ninth Biennial ACM Symposium on Eye Tracking Research & Applications (ETRA 2016),pp.317-318,		2016年		H28
95	大管誠弥, 井村誠孝, 伊藤雄一, 岸野文郎	スタイラスペンにおける筆記条件に応じた筆記 感提示,	第21回日本バーチャルリアリティ 学会大会論文集, 13A-03,		2016年		H28
96	豊本敬四郎, 井村誠孝	ボルダリング登攀支援のための最適姿勢推定 手法,	生体医工学シンポジウム2016 講 演予稿・抄録集, p. 132		2016年		H28
97	荷方邦夫	人工物の評価における審美的情報と内省的情報	日本認知科学会第33回大会発表論文集、887-889		2016年		H28
98	K. Takamatsu, N. Yamada, M. Wada, K. Ahmed, M. Kawakami, S. Kassegne, H. Furukawa, and A. Khosla	"3-D Printed Polymer MEMS"	PRIME2016	CONVENTION CENTER: Exhibit Hall 2, Honolulu, Hawaii	2016/10/4		H28
99	M. Wada, N. Yamada, A. Khosla, M. Makino, M. Kawakami, H. Furukawa	"Development of Instrument for Simultaneous Measurement of Rotating and Sliding Friction of Hydrogels"	PRiME2016	CONVENTION CENTER: Exhibit Hall 2, Honolulu, Hawaii	2016/10/4		H28
100	M. H. Kabir, K. Ahmed, H. Furukawa	"Sensor Based Low Cost Agriculture Monitoring System Using Polymeric Hydrogel"	PRIME2016	CONVENTION CENTER: Exhibit Hall 2, Honolulu, Hawaii	2016/10/4		H28
101	H. Furukawa	"(Keynote) 3D Gel Printer for Soft and Wet Matter Engineering and Gel MEMS", , ,	PRiME2016	CONVENTION CENTER: 303 B, Honolulu, Hawaii	2016/10/4		H28
102	Masato Wada	"Friction Properties Evaluation for High Performance Gel Ring"		MIRAI hall, Frontier Center for Organic Materials (11th building) Yamagata	October 13 (Thu) – 14 (Fri), 2016		H28
103	Masato Makino	"Chiral Separation of Propeller-Like Particles in Shear Flow and Rotating ElectricField"		MIRAI hall, Frontier Center for Organic Materials (11th building) Yamagata University	October 13 (Thu) - 14 (Fri), 2016		H28

①-2ポスター発表 84/125

104	Masato Makino	Digital Fabrication Space "Eki-Fab"		MIRAI hall, Frontier Center for Organic Materials (11th building)	October 13 (Thu) – 14 (Fri), 2016		H2	28
				Yamagata University				
105	玉虫紘徳, 川 上勝, 古川英 光	「ポリプロリンの一分子力学測定」	第65回高分子討論会	神奈川大学横浜キャンパス	2016/9/15		H2	28
106	Takumi Moriya, Kazuyuki Saito, Hiroya Tanaka	3D Surface-to Structure Translation with Deep Conveolutional Networks	3rd Conference of Neural Information Processing Systems (NIPS 2017)	Long Beech, CA,USA	2017/12/4- 9,	慶應義塾大学	H2	29
107	Sakiho Kato, Tomofumi Narita, Chika Tomiyama, Takashi Ijiri, Hiroya Tanaka	4D Computed Tomography Measurement for Growing Plant Animation	SIGGRAPH ASIA 2107	BANKOK	2017/11/27 -30	慶應義塾大学	H2	29
108	Terada, Shinichiro and Tomoaki Watanabe	Live streaming of terrestrial TV programs in Japan (or lack thereof): Public welfare through weak competition?	Telecommunications Policy Research Conference	Arlington, VA, USA	2017/9/8-9	慶應義塾大学	H2	29
109	塩出研史, 宮 下芳明	大部分の空間的一貫性を保つアイコン整列手法の提案	第25回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ(WISS2017)論文集, 2017	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2017年12月 6-8日	明治大学	H2	29
110	薄羽大樹, 宮下芳明	Extended Lasso: 延長線を利用する自由選択手 法の提案	第25回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ(WISS2017)論文集, 2017.		2017年12月 6-8日	明治大学	H2	29
111	高橋治輝, 宮下芳明	ブリッジ構造と樹脂の引き伸ばしを用いた高密 度な毛構造の造形手法	第25回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ(WISS2017)論文集, 2017.		2017年12月 6-8日	明治大学	H2	29
112	Kunihiro Kato, Homei Miyashita, Hiroyuki Kajimoto and Hiroki Ishizuka.	Tactile Element with Double-sided Inkjet Printing to Generate Electrostatic Forces and Electrostimuli.	In Adjunct Proceedings of UIST 2017, 2017.	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2017/10/22 -25	明治大学	H2	29
113	土屋 知朗, 五十嵐 悠紀	感性言語を考慮した3次元シーンの生成システム	第25回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ (WISS2017)		2017年12月 6-8日	明治大学	H2	29
114	安部博枝、ルイス・ディアゴ、萩原一郎	ト 特徴点から予測する表情解析から小規模データから状態予測を可能にする独自のディーブラーニングによる感性評価への適用			2017/7/14	明治大学	H2	29
115	小幡浩大·杉 本匡史·長田 典子	感情評定に基づくバイクライダのタイプ分類における決定木を用いた効率化.	第13回日本感性工学会春季大 会	名古屋大学	2018/3/27- 28	関西学院大学	H2	29
116	宮井彩希·片 平建史·杉本 匡史·長田典 子	3次元形状の感性指標化における階層構造.	第13回日本感性工学会春季大 会	名古屋大学	2018/3/27- 28	関西学院大学	H2	29
117	浅川香・平野 仁・山崎貴司・ 木村勝・山﨑 陽一・片平建 史・長田典子	擬似重低音における音質評価 - 印象評価および脳波計測を用いた検討	日本音響学会2018年春季研究 発表会	日本工業大学	2018/3/14	三菱電機(株)・ 関西学院大学	H2	<u>2</u> 9
118	田口皓一·渡 邉健斗·橋本 学·長田典子	快不快推定における表情識別のためのDNNの実験的性能調査.	動的画像処理実利用化ワークショップ(DIA2018)	中京大学	2018/3/8-9	中京大学 関西学院大学	H2	29
119	藤原大志·竹 本敦·谿雄祐· 飛谷謙介·長 田典子	樹脂表面の質感評価における視触覚情報統合 様式の検討.	第九回多感覚研究会	熊本大学	2017/12/17 -18	関西学院大学	H2	29
120	Sato, M., & Imura, M.	Method for quantitative evaluation of the realism of CG images using deep learning.	ACM SIGGRAPH Asia 2017	Bangkok, Thailand.	2017/11/27 -30	関西学院大学	H2	29
		<u> </u>	I.	1	l	1	1	

①-2ポスター発表 85/125

121	Tani, Y., Nakanishi, K., Tobitani, K., & Nagata, N.	Effect of the refractive index on evaluation of non-visual features of bounding elastic objects.	The 33rd Annual Meeting of the International Society for Psychophysics (Fechner Day 2017)	Fukuoka, Japan.	2017/10/22 -26	関西学院大学	H29
122	Sakiyama, H.,	An unobservable and untraceable input method for public spaces by reconstructing points of gaze only on servers.	ACM SUI 2017	Brighton, UK.	2017/10/16 -17	関西学院大学	H29
123	猪股健太郎· 片平建史·藤 井豪·古橋清 一·長田典子· 小村規夫	製品の実用的・象徴的意義への注意と性格特性との関連性	日本心理学会第81回大会	久留米シティプラ ザ	2017/9/20- 22	関西学院大学・ (株)本田技術研 究所	H29
124	林田賢二·井 村誠孝	視線の動きに基づいた英語多読支援システム	日本顔学会誌, Vol. 17, No. 1, p. 94, 2017	関西学院大学西 宮上ケ原キャン パス	2017/9/10	関西学院大学	H29
125	松尾良磨·福 森聡·山本倫 也·長松隆	笑いの表情に対応した視線計測のための基礎 的検討	第22回日本顔学会大会フォーラ ム顔学2017	関西学院大学西 宮上ケ原キャン パス	2017/9/9- 10	関西学院大学	H29
126	田口皓一·橋 本学·飛谷謙 介·長田典子	物体形状に対する感性を推定するためのDNN を用いた形状分析	第22回日本顔学会大会フォーラム顔学2017	関西学院大学西 宮上ケ原キャン パス	2017/9/9- 10	中京大学 関西学院大学	H29
127	猪股健太郎· 佐藤暢·宮川 知也·長田典 子·栗林英範· 藤縄展宏	人物を描写した画像の感性評価構造の検討.	第22回日本顔学会大会フォーラム顔学2017	関西学院大学西 宮上ケ原キャン パス	2017/9/9- 10	関西学院大学・ (株)ニコン	H29
128	Nikata, K., Inomata, K., Sato, T., Kawasaki, K., & Nagata, N.	Construction of design activity index based on the value of artifact.	The 39th Annual Meeting of the Cognitive Science Society (CogSci2017)	London	2017/7/26- 29	金沢美術工芸大 学 関西学院大学	H29
129	藤原大志·竹本敦·谿雄祐· 飛谷謙介·長 田典子	樹脂表面テクスチャにおける視触覚的質感のモデル化.	2017年度 第45回画像電子学会 年次大会	一橋大学	2017/6/23- 24	関西学院大学	H29
130	竹本敦·藤原 大志·飛谷謙 介·谿雄祐·長 田典子	樹脂表面テクスチャの実物体とCG画像における 印象構造。	2017年度 第45回画像電子学会年次大会	一橋大学	2017/6/23- 24	関西学院大学	H29
131	杉本匡史・今 井本で、 中本大・山 建・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	画像評価に基づく二輪ユーザの情動推定とタイプ分類.	第23回画像センシングシンポジ ウム (SSII2017)	パシフィコ横浜	2017/6/7-9	関西学院大学· (株)本田技術研究所	H2S
132		カタチに対する感性推定のためのDNNを用いた 3D形状分析。	第23回画像センシングシンポジ ウム (SSII2017)	パシフィコ横浜	2017/6/7-9	中京大学 関西学院大学	H29
133	飛谷謙介·松 本達也·谿雄 祐·藤井宏樹· 長田典子	素肌の質感表現における印象と物理特性の関係評価.	第23回画像センシングシンポジ ウム (SSII2017)	パシフィコ横浜	2017/6/7-9	関西学院大学	H29
134	根津京介、牧野真人、高松久一郎、川上勝、古川英光	マイクロ流路を用いたミドリムシの分離	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
135	佐藤慧、 Samiul Basher、高橋 瑞樹、齊藤 梓、高松及一 郎、川上勝、 古川至光	低価格オープンソース3Dゲルプリンター" RepRapSWIM-ER"の開発	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H2S
136	石坦亮、小玉 麻衣、齊藤 梓、川上勝、 古川英光	食品3Dプリンターで造形可能な介護食の物性 測定	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早 稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29

①-2ポスター発表 86/125

137	Samiul Basher, Kumkum Ahamed, Azusa Saito, Masaru Kawakami, Hidemitsu Furukawa	Development of multi material 3D printer	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早 稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
138	高橋瑞樹、田 中政直、佐藤 慧、齊藤梓、 川上勝、古川 英光	フルカラー3Dゲルプリンターの開発	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早 稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
139		3Dゲルプリンターで作る高強度ゲル線量計の 開発	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早 稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
140		デザイナブルゲル血管モデルの光弾性応力測 定	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
141	安野門、東京 等。 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	光弾性法を用いたPVAハイドロゲルの画像処理 応力測定	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
142	堀 中門、安田 東門、桑田 東平、池藤 大田 東田 東田 東田 東田 東田 東田 東田 東田 東田 東	ゲル材料応力方向測定の基礎的研究	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
143	玉虫紘徳、川 上勝、古川英 光	AFM装置を用いた単一分子の動的力学測定	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早 稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
144		レーザー加工による高分子ハイドロゲルの低摩 擦化	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早 稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
145	飯島哲郎、井 上翔太、玉手 英明、酒井和 幸、川上勝、 古川英光	吸収性高分子を用いた微粒子調整ダブルネット ワークによるゲルエージング計の開発	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
146	滝島勇希、 Bhiblee MD Nahin Islam、 川上勝、古川 英光	導電性SMGを用いたソフトアクチュエータの作製	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
147	原裕太、吉田 一也、川上 勝、古川英光	イオンゲルにおける圧電特性	日本機械学会第1回若手ポス ターシンポジウム	早稲田大学西早稲田キャンパス	11/17/2017	山形大学	H29
148	Katahira, K., Kawakami, A., & Nagata, N.	Personality traits positively and negatively related to the flow experience	ICPS2019	Paris, France	2019/3/7-9	関西学院大学	H30
149	Ishimaru, R., Furuya, S., & Nagata, N.	Psychological factors of choking under pressure in musical performance	ICPS2019	Paris, France	2019/3/7-9	関西学院大学	H30
150	山田篤拓·橋 本翔·長田典 子	英語アプレイザル評価表現辞書の作成と製品 印象可視化への応用	可視化情報学会第2回ビジュアリゼーションワークショップ	東京都市大学 横浜キャンパス	2019/3/7	関西学院大学	H30
151	鈴木秀通・山 田篤拓・飛谷 謙介・橋本翔・ 長田典子	CNNおよびテキストマイニングを用いたプロダクト画像の印象推定	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ(ViEW2018)	パシフィコ横浜	2018/12/6- 7	関西学院大学	H30

①-2ポスター発表 87/125

			T				
152	竹本敦·飛谷 謙介·谿雄祐· 藤原大志·山 﨑陽一·長田 典子	CNNのスタイル特徴を用いた感性的質感を制御可能なテクスチャ生成手法	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2018)	パシフィコ横浜	2018/12/6- 7	関西学院大学	H30
153	田口皓一·橋 本学·飛谷謙 介·長田典子	多視点画像統合による3次元物体と感性的印象のマッピング	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2018)	パシフィコ横浜	2018/12/6- 7	中京大学・ 関西学院大学	H30
154	寸田菜月·飛 谷謙介·竹織·茶 數·谷伊織原外 雄祐·展田典子· 森田修史	CNNのスタイル特徴と感性指標に基づく印象推定モデルと柄検索システム	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2018)	パシフィコ横浜	2018/12/6- 7	関西学院大学・ク チュールデジタル 株式会社	H30
155	谿雄祐・藤原 大志・竹本敦・ 飛谷謙介・井 村誠孝・長田 典子	印象の多感覚統合における重みと情報源の信頼性の関係	日本基礎心理学会第37回大会	専修大学	2018/12/1-	関西学院大学	H30
156	Sunda, N., Tobitani, K., Takemoto, A., Tani, I., Tani, Y., Fujiwara, T., Nagata, N., & Morita, N.	Impression estimation model and pattern search system based on style features and Kansei metric	24th ACM Symposium on Virtual Reality Software and Technology (VRST'18)	Tokyo, Japan	2018/11/28 - 12/1	関西学院大学	H30
157	谷伊・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	CNN のスタイル特徴量と主観評価に基づいた 花柄検索支援システムの構 築	質感のつどい 第4回公開フォーラム	東京工業大学 (すずかけ台キャンパス) すずかけホール	2018/10/10	関西学院大学・ク チュールデジタル 株式会社	H30
158	田口皓一·橋 本学·飛谷謙 介·長田典子	DNNを用いた直感的な3Dモデル設計システム のための感性的印象推定	電子情報 通信学会魅力工学研究会シンポジウム	大阪工業大学梅 田キャンパスOIT 梅田タワー	2018/9/5	中京大学・ 関西学院大学	H30
159	Asai, T., Yamazaki, Y., Tani, Y., Tobitani, K., Yamamoto, H., & Nagata, N.	Sensibility evaluation of an exfoliating lotion with supreme tactile impression during wiping	IFSCC 2018 CONGRESS	München, Germany	2018/9/18- 21	関西学院大学・株式会社ナリス化粧品	H30
160	Sugimoto, M., Nagata,N., & Ishikawa, T.	Spatial memory and smartphone use: navigation by people with different levels of sense of direction	Spatial Cognition 2018	Tubingen, Germany	2018/9/5-8	関西学院大学	H30
161	森川貴嗣·彦 次佳·亀島信 也·長田典子	ラップ曲の歌詞の有無によるリラクセーション効果の検討	日本心理学会第82回大会	仙台国際セン ター	2018/9/25- 27	関西学院大学	H30
162	猪股健太郎· 荷方邦夫·長 田典子	人工物のデザインの良さに関する評価構造の 頑健性	第20回日本感性工学会大会	東京大学	2018/9/4-6	関西学院大学·金 沢美術工芸大学	H30
163	寸田菜月·飛 谷詠介子竹織· 教雄祐· 藤田典子· 森田修史	CNNのスタイル特徴と感性指標に基づく印象推定モデルと柄検索システム	第20回日本感性工学会大会	東京大学	2018/9/4-6	関西学院大学・ク チュールデジタル 株式会社	H30
164	猪股健太郎· 長田典子	かわいい画像における境界拡張	日本認知心理学会第16回大会	立命館大学	2018/9/1-2	関西学院大学	H30
165	佐藤正章·井 村誠孝	CG画像の写実度評価のための適応的な深層距離学習の検討	第21回 画像の認識・理解シンポ ジウム	札幌コンベンショ ンセンター	2018/8/5- 8/8	関西学院大学	H30
166	Inomata, K, Fujii, G., Nagata, N., Ohkushi, A., & Koyama, T.	Effect of glossiness on the impression evaluation of paint color	41st European Conference on Visual Perception (ECVP2018)	Trieste, ITALY	2018/8/26- 30	関西学院大学・日 本ペイントホール ディングス株式会 社	H30
167	佐藤正章·井 村誠孝	ディープラーニングを用いたCGレンダリング手法が有する写実的表現能力の定量評価フレームワーク	第26回 Visual Computing (VC 2018)	山形テルサ	2018/6/21- 23	関西学院大学	H30

①-2ポスター発表 88/125

168	Morikawa, T., Hikoji, K., Kameshima, S., & Nagata, N.	How does a rap music with encouraging lyrics affect mood?	30th APS Annual Convention	San Francisco, USA	2018/5/24- 27	関西学院大学	H30
169	Obata, K., Sugimoto, M., & Nagata, N.	Optimization of motorcycle riders categorization based on emotion using decision tree analysis	The 11th IEEE Pacific Visualization Symposium (PacificVis 2018)	Kobe, JAPAN	2018/4/10- 13	関西学院大学	H30
170	Takemoto, A., Fujiwara, T., Tobitani, K., Tani, Y., & Nagata, N.	Camparison of visual impression given by texture of real surfaces and synthesized images	The 11th IEEE Pacific Visualization Symposium (PacificVis 2018)	Kobe, JAPAN	2018/4/10- 13	関西学院大学	H30
171	Fujiwara, T., Takemoto, A., Tani, Y., Tobitani, K., & Nagata, N.	The integration of visual and haptic impressions felt form synthetic resin texture	The 11th IEEE Pacific Visualization Symposium (PacificVis 2018)	Kobe, JAPAN	2018/4/10- 13	関西学院大学	H30
172	中西真弓, 宮下芳明	FDM方式3Dプリンタにおける造形物配置角度が 造形時間に与える影響	第5回ADADA JAPAN	東京工科大学(蒲田)	2018/9/3	明治大学	H30
173	高橋治輝	3D Printer-assisted 3D Drawing: 3Dペンと3Dプリンタを組み合わせた創作環境の提案	WISS2018	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県北 杜市)	2018/9/26	明治大学	H30
174	高橋治輝	3DモデルへのGcode埋め込みによる一元管理と その利用例	インタラクション2019	学術総合センター/一橋大学 一橋講堂	2019/3/6	明治大学	H30
175	滝男光、古上一勝, 市上一郎, 田藤寺, 田泰志, 田泰志	「高分子材料を造形する 3D ブリンター - 3D ブ リンターのしくみ」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌 キャンパス	2018/9/12- 14	山形大学	H30
176	原 祐太, 吉田一也, アハメドクムクム, 川上勝, 古川 英光	「イオンゲルを用いた触覚センサーの開発」	第67回高分子討論会	北海道大学 札幌 キャンパス	2018/9/12- 14	山形大学	H30
177	M. Wada, T. Kameyama, K. Yoshida, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Friction Property of Gel Surface Modified By Laser Processing"	233rd ECS Meeting	Seattle Sheraton and Washington State Convention Center, Seattle, US	2018/5/13- 17	山形大学	H30
178	M. N. I. Shiblee, S. Shah , P. K. Sekhar , T. Thundat, L. A. Nagahara, M. Kawakami, H. Furukawa, and A. Khosla	"Physical Properties of Carbon Fiber Doped Micropatternable Nanocomposite Polymer"	233rd ECS Meeting	Seattle Sheraton and Washington State Convention Center, Seattle, US	2018/5/13- 17	山形大学	H30
179	S. Shah, M. N. I. Shiblee, H. Furukawa, M. Kawakami, L. A. Nagahara, T. Thundat, P. K. Sekhar, and A. Khosla	"3D Printing of Molds for Soft Lithography"	233rd ECS Meeting	Seattle Sheraton and Washington State Convention Center, Seattle, US	2018/5/13- 17	山形大学	H30
180	R. Ishigaki, M. Kodama, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Development of Physical Property Measuring Device for 3D Food Printer Gel"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	H30
181	K. Nezu, M. Makino, K. Takamatsu, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Separation of Motile Euglena Using Microchannel"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	H30

①-2ポスター発表 89/125

182	M. Wada, K. Yoshida, A. Khosla, and H. Furukawa	"Friction Properties and Surface Observation By Surface Processing on High Strength Gels"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	ŀ	H30
183	K. Takamatsu, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Microfabrication of High-Strength Gels with a 3D Printer"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	ŀ	H30
184	S. Hori, S. Abe, Y. Kumeno, S. Ikeda, A. Saito, M. Kawakami, H. Furukawa, J. Sakurai, and S. Hata	"Basic Study on Photoelastic Stress Measurement for Surgery Simulator using Gel Materials"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	•	H30
185	A. Saito, T. Ota, K. Yoshida, T. Tase, K. Sato, M. Tanaka, K. Takamatsu, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Physical Properties of Hydrogel Objects By 3D-Printing"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	1	H30
186	Y. Takishima, A. Saito, K. Yoshida, K. Takamatsu, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"3D Gel Printing for Jellyfish-Mimic Robot"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	1	H30
187	M. Takahashi, A. Saito, A. Khosla, M. Kawakami, H. Furukawa, and K. Sato	"Development of Color Gel System"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	ł	H30
188	Y. Hara, K. Yoshida, K. Ahmed, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Evaluation of Gel Touch Sensor"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	ı	H30
189	T. Ijjima, S. Inoue, A. Saito, H. Tamate, A. Khosla, M. Kawakami, G. Murasawa, and H. Furukawa	"Development of Hydrogel Fatigue Sensor"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	ł	H30
190	M. N. I. Shiblee, Y. Watanabe, K. Ahmed, M. Makino, A. Khosla, and H. Furukawa	"Gel Transistor By Chemically Tunable Hydrogels"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	ŀ	H30
191	M. N. I. Shiblee, M. S. Rahman, K. Ahmed , M. H. Kabir, A. Khosla, and H. Furukawa	"Analysis of Internal Structural of 3D Printed Shape Memory Gels"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	1	H30
192	H. Yahagi, K. Yoshida, M. Wada, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Friction Properties of Gel Rings and Plates"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	ł	H30
193	M. N. I. Shiblee, K. Ahmed, A. Khosla, and H. Furukawa	"4D Printed Soft Robot"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	I	H30

①-2ポスター発表 90/125

194	T. Kobayashi, A. Khosla, M. Sugimoto, H. Furukawa, and S. K. Sukumaran	"Electrically Conductive Polymer Nanocomposites for 3D Printing"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26-30	山形大学	H30
195	K. Yoshida, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Modeling of Spherical Objects Using 3D Printing of Soft and Bio-Compatible Materials"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	H30
196	H. Sun, H. Takahashi, L. Sun, K. Sato, Y. Matsushima, A. Khosla, M. Kawakami, H. Furukawa, and T. Yoshida		First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	Н30
197	K. Ahmed, M. N. I. Shiblee, M. H. Kabir, A. Khosla, and H. Furukawa	"Study of Sensing Behavior of Conductive Hydrogels"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	Н30
198	S. Basher, K. Ahmed, A. Saito, A. Khosla, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Development of Multi-Material 3D Printer"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	Н30
199	M. N. I. Shiblee, K. Ahmed, L. A. Nagahara, T. Thundat, H. Furukawa, M. Kawakami, and A. Khosla	"Tunable Shape Memory Polymer with Adhesive Property at Body Temperature for Shape Conformable Wearable Sensor Skins"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	H30
200	K. Ahmed, M. N. I. Shiblee, T. Thundat, L. A. Nagahara, M. Kawakami, H. Furukawa, and A. Khosla	"Synthesis and Characterization of Thermoplastic PDMS"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	H30
201	A. Khosla, R. Vaid, T. Thundat, L. A. Nagahara, M. Kawakami, and H. Furukawa	"Fabrication of Polymer Bonded Permanent Magnets"	First International Conference on 4D Materials and Systems	Yonezawa, Japan	2018/8/26- 30	山形大学	Н30
202	安達 香奈子,根津京介,吉田一也,牧野真人,川上勝,古川 英光		機械材料·材料加工部門 第 26 恒機械材料·材料加工技術講演 会 (M&P2018)		2018/11/2- 4	山形大学	H30
203	山崎 裕太, 佐藤 洋輔, 齊藤梓, 川上勝, 古川 英光	「3D ゲルプリンターを用いたゲルの二色造形」	機械材料·材料加工部門 第 26 回機械材料·材料加工技術講演 会 (M&P2018)		2018/11/2- 4	山形大学	H30
204	鈴木 舜介, 石 垣 亮, 川上 勝, 古川 英光	「食品 3D プリンターに適する食品の物性と物性による造形精度への影響」	機械材料·材料加工部門 第 26 回機械材料·材料加工技術講演会 (M&P2018)		2018/11/2- 4	山形大学	H30
205		「走査型顕微光散乱装置の組込みによる 3D ゲルブリンターの高精度化」	機械材料·材料加工部門第 26 回機械材料·材料加工技術講演会 (M&P2018)		2018/11/2- 4	山形大学	H30
206	亀山 貴顕, 飯島 哲朗, 吉田一也, 川上勝, 古川 英光	「Ringing gel の含水率変化による周波数解析」	機械材料·材料加工部門 第 26 回機械材料·材料加工技術講演会 (M&P2018)		2018/11/2- 4	山形大学	H30
207	金井 柊馬, 川 上勝, 古川英 光	「皮膚機能模倣ゲル」	機械材料·材料加工部門第 26 回機械材料·材料加工技術講演会 (M&P2018)		2018/11/2- 4	山形大学	H30

①-2ポスター発表 91/125

208	Tomomasa Wakimoto, Ryoma Takamori, Soya Eguchi and Hiroya Tanaka	Glowable Robot with 'Additive-additive- Manufacturing	CHI 2018	Montreal	2018/4/21- 25		H30
209	Yasuo Nagura and Hiroya Tanaka	Designing cushioning properties with desktop 3D-printing	9th International Conference on Applied Human Factors and Ergonomics	Orland	2018/7/21- 25	慶應義塾大学	H30
210		Designing alternative disability employment system through usage of digital fabrication machines in Japanese welfare facilities	Participatory Design Conference 2018	HASSELT & GENK, BELGIUM		慶應義塾大学	H30
211	Kaito Yamada, Hiroki Usuba, Homei Miyashita.	Modeling Drone Pointing Movement with Fitts' Law	2019CHI	グラスゴー、イギ リス	2019/5/4-9	明治大学	R1
212	Saraha Ueno, Kazuma Aoyama, Hiromi Nakamura, Homei Miyashita.	Controlling Temporal Change of a Beverage's Taste Using Electrical Stimulation	2019CHI	グラスゴー、イギ リス	2019/5/4-9	明治大学	R1
213	鍜治慶亘, 上 野新葉, 青山 一真, 中村裕 美, 宮下芳明	電気味覚で甘味を制御する手法	第27回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ (WISS2019)		2019/9/25- 27	明治大学	R1
214	川島莉杏, 宮下芳明	Past Brush: 過去を追体験するために現実世界 を塗り替えるブラシ	第27回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ プ (WISS2019)		2019/9/25- 27	明治大学	R1
215	安達香奈子, 根津京介,吉 田一也,牧野 真人,川上勝, 古川英光	マイクロ流体デバイスによる脂質ベシクルのマージネーションと分離	第42回日本バイオレオロジー学 会年会	北九州国際会議場	2019/6/1- 2019/6/2	山形大学	R1
216	鈴木舜介、石 垣亮、川上 勝、古川英光	食品3Dプリンターに適した食材の探索と造形物の内部構造が圧縮破壊過程に与える効果	日本食品工学会第20回(2019年度)年次大会	サンポートホー ル高松	2019/8/8	山形大学	R1
217	石垣亮,鈴木舜介,相磯孝輔,川上勝,古川英光	食品3Dプリンター材料の物性測定装置の開発	日本食品工学会第20回(2019年度)年次大会	サンポートホー ル高松	2019/8/8	山形大学	R1
218	相磯孝輔、川上勝、古川英光	澱粉を材料とした食品3Dプリント技術の開発	日本食品工学会第20回(2019年度)年次大会	サンポートホー ル高松	2019/8/8	山形大学	R1
219	好 竜平, 安田	トハンドの開発-第3報:システムの小型化とロボットアームへの搭載-	Dynamics and Design Conference 2019 (D&D2019)	九州大学伊都 キャンパス	2019/8/27-30	山形大学	R1
220	高橋瑞樹、斎藤梓、川上勝、古川英光	インクジェット技術を利用したゲルのカラー造形	第二回ソフトロボット創世シンポ ジウム	山形大学米沢 キャンパス11号 館	2019/9/12	山形大学	R1
221	飯島哲朗、渡 邉洋輔、川上 勝、村澤剛、 古川英光	ハイドロゲルを用いた犠牲試験片の開発	第二回ソフトロボット創世シンポ ジウム	山形大学米沢 キャンパス11号 館	2019/9/12	山形大学	R1
222	原祐太、吉田 一也、 KumkumAhme d、AjitKosla、 細田耕、川上 勝、古川英光	イオンゲルを用いた接触センサーの開発	第二回ソフトロボット創世シンポ ジウム	山形大学米沢 キャンパス11号 館	2019/9/12	山形大学	R1

①-2ポスター発表 92/125

223	滝島勇希、吉田一也、齊藤梓、川上勝、古川英光	3Dゲルプリントアクチュエーターの作製	第二回ソフトロボット創世シンポジウム	山形大学米沢 キャンパス11号 館	2019/9/12	山形大学	R1
224	根津京介、牧 野真人、川上 勝、古川英光	粒子輸送3Dプリントヒドロゲルカプセルの研究	第二回ソフトロボット創世シンポ ジウム	山形大学米沢 キャンパス11号 館	2019/9/12	山形大学	R1
225	石垣亮、鈴木 舜介、相磯孝 輔、川上勝、 古川英光	食品3Dプリンター材料の物性測定装置の開発	第二回ソフトロボット創世シンポ ジウム	山形大学米沢 キャンパス11号 館	2019/9/12	山形大学	R1
226	Kazunari Yoshida, Kanako Adachi, Masato Makino, Masaru Kawakami, and	3D printing of cell models	OKINAWA Colloids 2019 Pre- Workshop -5th International Mini-Symposium on Surface Forces	Katahira Campus, Tohoku University, Sendai, Japan	2019/11/1, 2	山形大学	R1
227	Kazunari Yoshida, Leona Takahashi, Akito Takashima, Yasuhiro Fujii, and Izumi	Optical properties of green lacewing wings withsurface nanostructure	Okinawa Colloids 2019	Bankoku Shinryokan, Okinawa, Japan	2019/11/6	山形大学	R1
228	吉田一也, 高橋玲央奈, 高嶋明人, 藤井康裕, 西尾泉	クサカゲロウの翅の表面微細構造に起因する反射防止特性	第20回 構造色シンポジウム	東京理科大学神楽坂キャンパス	2019/12/21	山形大学	R1
229	安達匠, 山野 光彦, 安郎 大田寿 、大田寺 、シピルエムスー 、大ビン イスーセ、 大田光, 砂田 、大田光, 砂田 、大田、大田、 、大田、 、大田、 、大田、 、大田、 、大田、 、大田、	柔軟な模型眼のためのゲル膜の変形機構	日本機械学会Robomech 2019	広島国際会議場	2019/6/6	山形大学	R1
230	Soya Eguchi, Ryoma Takamori, Ryohei Yuasa, Hiroya Tanaka	Morphing Design for Socially Interaction Autonomous Car by Multi-Material 3D-Printing	CHI 2019	Glasgow,UK	May 4- 9,2019	慶應義塾大学	R1
231	光部貴士、森田淳、小松敏、川瀬領治、仲谷正史、田中浩也	医療用インソールに向けた3Dプリンタによるパラメトリカルな構造設計手法	第28回ポリマー材料フォーラム	愛知	2019.11.21 ~22	慶應義塾大学、 JSR株式会社	R1
232	森田淳, 小松敏, 光部貴士, 川瀬領治, 仲谷正史, 田中浩也	弾性ポリマー材料を用いたラティス構造の力学 物性と構造パラメータの関係	第28回ポリマー材料フォーラム	愛知	2019.11.21 ~22	慶應義塾大学、 JSR株式会社	R1
233		Bayesian estimation of impression discriminant ability in paired comparison	Data Science, Statistics & Visualization 2019 (DSSV2019)	同志社大 Kyoto, Japan.	2019/8/13- 15	関西学院大学	R1
234	大萩優哉·飛 谷謙介·谷伊 織·橋本翔·長 田典子	スタイル特徴を利用したDNNによる印象推定に寄与する画像領域の可視化	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2019)	パシフィコ横浜	2019/12/5- 6	関西学院大学	R1
235	阪下啓祐・飛 谷謙介・田口 皓一・谷伊織・ 橋本期・片平 建史・橋本学・ 長田典子	多視点画像群を用いたDNNによる3次元形状の印象推定 ~視線方向の影響に関する検討~	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2019)	パシフィコ横浜	2019/12/5- 6	関西学院大学、 中京大学	R1
236	三好遼・長田典子・橋本学	Enhanced ConvLSTMを用いた動画からの表情 認識	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ(ViEW2019)	パシフィコ横浜	2019/12/5- 6	中京大学, 関西学院大学	R1
	·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	 _

①-2ポスター発表 93/125

237	藤本翔・飛谷・ 謙介・光仁・ 亀井光・・ も井光・・ 高中 と・山村 ・ は・ ・ は・ ・ は・ ・ は・ ・ は・ ・ は・ ・ は・ ・	マイクロファセット画像解析に基づくチタン酸化皮膜の薄膜干渉モデル	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (ViEW2019)	パシフィコ横浜	2019/12/5-6	関西学院大学、 日本製鉄(株)	R1
238	後藤隆之·曽根拓郎·谿雄祐·飛谷謙介·長田典子	カメラ用ちりめん塗装から受ける印象の解析	質感のつどい 第5回公開フォーラムブログラム	京都大学	2019/12/4	(株)リコー、関西学院大学	R1
239	藤弥・飛花・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	マイクロファセット画像解析に基づくチタン酸化皮膜の法線分布モデル	質感のつどい 第5回公開フォー ラムプログラム	京都大学	2019/12/4	関西学院大学、 日本製鉄(株)	R1
240	谷伊織・寸田 菜月・飛谷 介・木村、長 浴雄祐・長田 典子・森田 史	CNN のスタイル特徴量を用いた衣服のプリント 柄の印象推定	質感のつどい 第5回公開フォーラムブログラム	京都大学	2019/12/4	関西学院大学、 クチュールデジタ ル(株)	R1
241	岡本裕大·山 﨑陽一·井村 誠孝	表面粗さ感提示に向けた音波による平板振動生成	第24回日本バーチャルリアリティ 学会大会	東京大学	2019/9/11- 13	関西学院大学	R1
242		和音印象の一対比較におけるベイジアンモデリングを用いた変数の統合と個人差の推定	日本行動計量学会第47回大会	大阪大学	2019/9/3-6	関西学院大学	R1
243		Skip connection を導入した ConvLSTM による 動画からの顔表情認識	魅力工学研究会シンポジウム 2019	名古屋大学	2019/8/28	中京大学、 関西学院大学	R1
244	Yono, W., Yamazaki, Y., & Imura, M.	Various vibration-induced kinesthetic illusion depending on object touch position to forefinger	World Haptic Conference 2019	御茶ノ水ソラシ ティカンファレン スセンター	2019/7/9- 12	関西学院大学	R1
245	猪股健太郎· 長田典子	電子機器操作のメンタルモデル構築度合とマニュアル参照の関係性	日本認知心理学会第17回大会	京都テルサ	2019/5/26	関西学院大学	R1
246	宇都宮裕人, 木下剛,田中 浩也,増田恒 夫,淺野義弘	3Dプリンタを用いた思い入れのある車椅子の調整 - 慶應義塾大学と連携した当院の取り組み -	第54回日本作業療法士学会	朱鷺メッセ・新潟 コンベンションセ ンター		慶應義塾大学	R2
247		外形形状と内部構造を自由に制御可能な、3D 設計・造形一貫型システムの開発	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15, 16	JSR	R2
248	名倉泰生,青山新,河合萌,知念司泰,松木南々花,田中浩也	Differential Growth Model を用いた建築スケール 3D プリンティングへの通気性付与	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15, 16	慶應義塾大学	R2
249	河合萌, 田中浩也, 大野定俊, 中島奈央子	 ボロノイ構造を用いた水の表面張力による環境 呼応ファサードの提案 	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15, 16	慶應義塾大学	R2
250	坂田那瑠実・ 井村誠孝	西陣爪掻本綴織の外観再現のための織糸の反射特性計測とレンダリング	第28回 Visual Computing (VC 2020)	オンライン	2020/12/2	関西学院大学	R2
251	Takezawa T, Katahira K, Kanki Y, Sugimoto M, Shibuta K, Nagata N, Chiba M, Hamaoka K, Fukatsu M,	Structure of psychological stress during the COVID-19 pandemic and effects of essential oil odor exposure	ACM Sensys '20 (COVID-19 Response Research): Proc. the 18th Conference on Embedded Networked Sensor Systems	Yokohama, Japan	2020/11/16 -19	関西学院大学、アットアロマ(株)	R2
252	杉本匡史·楠 見孝·長田典 子·石川徹	グーグルマップ効果: スマホ地図による経路学習の無自覚な阻害	日本心理学会第84回大会	オンライン	2020/9/8- 11/2	関西学院大学	R2
253	杉本匡史	 感性評価に基づくユーザのタイプ分類 	第2回COI学会	オンライン	2020/7/3	関西学院大学	 R2

①-2ポスター発表 94/125

254	三好遼·長田 典子·橋本学	時空間スキップ接続と時間的ゲートによって改良されたConvolutional LSTMを用いた動画からの表情認識	第26回画像センシングシンポジウム(SSII2020)	オンライン	2020/6/11	関西学院大学、中 京大学	R2
255	Homei Miyashita	Norimaki Synthesizer: Taste Display Using Ion Electrophoresis in Five Gels	CHI' 20		2020/4/25	明治大学	R2
256	山室日向人, 薄羽大樹,宮 下芳明	Colorful Zeebra:母音と子音を着色するリリック 作成システム	インタラクション2021	on line	2021/3/10	明治大学	R2
257	田口諒,宮下芳明	超音波映像のAR表示を用いたグロウル歌唱学 習支援	インタラクション2021	on line	2021/3/10	明治大学	R2
258	徐貺哲·長田 典子·松香敏 彦	隠れマルコフモデルを用いた眼球運動による性 格特性の推定	2021年度日本認知科学会第38 回大会	オンライン	2021/09/03 -05	関西学院大学	R3
259	三好遼·秋月 秀一·飛谷謙 介·長田典子· 橋本学	感情円環モデルに基づいた特徴埋め込みによる動画ペース表情認識手法の提案	第24回画像の認識・理解シンポ ジウム(MIRU2021)	オンライン	2021/7/27-	中京大学、関西学院大学	R3
260	Nikata K, Inomata K, Nagata N	Comparison of impression evaluation structures in different artifact designs by same items	32nd International Congress of Psychology	Online	2021/07/18 -23	金沢美術工芸大 学, 関西学院大学	R3
261	村主 野乃薫・ 山﨑 陽一・ 片平 建史・ 長田 典子	四和音の和音性印象構造のモデル化と個人差 の分析	日本音響学会関西支部若手研究者交流研究発表会	オンライン	2021/12/4	関西学院大学	R3
262	西田智徳、片 平建史、山﨑 陽一、長田典 子	三和音の感情評価における個人差の分析 ~和 音性印象構造モデルの構築に向けて~	第24回日本音響学会関西支部 若手研究者交流研究発表会	オンライン	2021/12/4	関西学院大学	R3
263	中野内涼也, 宮下芳明	輝度変化による運動錯視を用いたアニメーション作成ツール	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2021論文集, Vol.Vol.2021	慶應義塾大学 (on line)	2021/8/30- 9/1	明治大学	R3
264	彭雪儿, 宮下 芳明	電子コンパスのずれに気づける音声ナビゲー ションシステム	エンタテインメントコンピューティ ングシンポジウム2021論文集, Vol.Vol.2021	慶應義塾大学 (on line)	2021/8/30- 9/1	明治大学	R3
265	宮岡拓也,青	文字通りの感情で伝わるボイスチャットシステム	 第29回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ	オンライン	2021/12/10	明治大学	R3
266	木秀憲, 宮下 阿部悠希, 宮 下芳明	Waltzizer: 4拍子楽曲を圧縮して3拍子化するための探索インタフェース		オンライン	2021/12/10	明治大学	R3
267	宮下芳明,青	B)の未来インダンエース Ha & Fu : スマートフォンに息を吹きかけるポインティングインタフェース	第29回インタラクティブシステムと ソフトウェアに関するワークショッ	オンライン	2021/12/10	明治大学	R3
268	■ 木労憲 彭雪儿, 宮下 芳明	アティングインダフェース 操作の前提条件を自然な形で確認するインタフェース	インタラクション2022	オンライン	2021/2/28- 3/2	明治大学	R3
269	振原知希, 宮	SSVEPベースのBCIにおけるフリッカ刺激の数と 大きさの影響	インタラクション2022	オンライン	2021/2/28- 3/2	明治大学	R3

①-2ポスター発表 95/125

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧 拠点 V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核: 慶應義塾大学) ①-3 発表(招待講演)

ളു—ദ	泰惠	(招待護演)

(IZ)-3 g	発表(招待講演) 					発表機関	備考	
No	発表者	タイトル	学会名等	場所		(参画機関のみ)	(課題番号等)	年度
1	荒川 薫	「COI-T 創造的生活者プログラムの目指すもの」	電子情報通信学会総合大会	TK-5-6	2015/3/1	明治大学		H26
2	古川英光	「3Dゲルプリンター活用のグローカル・ユーザー イノベーション」	一般社団法人 日本ゴム協会	東京理科大学 森戸記念館1階	2014/12/10	山形大学		H26
3	古川英光	「3Dゲルプリンターから始まる化学メイカーズ革命」	熊本大学		2014/12/11	山形大学		H26
4	古川英光		新加工技術講演会	置賜総合支庁	2014/12/17	山形大学		H26
5	古川英光	「3Dゲルプリンターから始まる化学と機械の融合イノベーション-ゲルの自由製造、非破壊構造解析、機会要素への応用展開」	関西大学先端科学技術シンポジウム	関西大学千里山 キャンパス 100 周年記念会館	2015/1/23	山形大学		H26
6	古川英光	「3Dゲルプリンターを活用したゲルの微細加工とデバイス開発」	第24回光反応·電子用材料研究 会講座	東京工業大学大 岡山キャンパス 南8号館6F-623 号室	2015/1/29	山形大学		H26
7	古川英光	「3Dゲルプリンターによる新分野の進展支援と 新市場創出」	平成26年度山形新企業懇話会と 山形大学との交流懇談会	ホテルメトロポリ タン山形	2015/1/30	山形大学		H26
8	古川英光	「3Dゲルプリンターによる新分野進展支援と新市場創出」	超臨海伊コンソーシアム研究会	東京都神田神保町学士会館	2015/2/5	山形大学		H26
9	古川英光	「3Dプリンターから始まる化学材料のデジタルメディア化」	材料・製造フォーラム「ソフトマテリアル」分科会講演会「ソフトマテリアル、3Dプリンターでどこまで創れるか?」	究所・つくばセン	2015/2/23	山形大学		H26
10	古川英光	「3Dゲルプリンターから変革する製造プロセスと価値創成」	東京都中小企業振興公社	産業サポートスク エア・TAMA	2015/3/20	山形大学		H26
11	古川英光	「バイオマテリアルゲルの構造解析と3Dゲルプリンター」		リコー技術研究所	2015/3/27	山形大学		H26
12	古川英光	「3Dゲルプリンターから始まるソフトマテリアルのデジタルメディア化」	ゴム協会東海支部月例講演会. (一社)日本ゴム協会東海支部	化学物質評価研 究機構名古屋事 業所内	2015/4/15	山形大学		H27
13	古川英光	「触って実感!3Dゲルが誘発する、ゲルの進化とイノベーション」	山形から未来を照らすサイエンス -見る・聞く・感じるイノベーション -		2015/5/2	山形大学		H27
14	Nagata, N	The metric of "Kansei: 感性" (Human sensibility) value to enhance the affective reality on product - Visual impact, Sound image, and Multi-modality -	BBL seminar	Mitsubishi Electric Research Laboratories (MERL)	2015/3/13	関西学院大学		H26
15	長田典子	デジタルものづくりにおける感性価値のメトリック	関西学院大学理工系企業懇談 会基調講演		2014/11/27	関西学院大学		H26
16	長田典子	【基調講演】感性価値に基づくデジタルものづくり〜製品デザイン・ユーザマーケティング・3Dプリンタ〜			2014/10/27	関西学院大学		H26
17	長田典子	感性を科学する―心理学・脳科学・アートを融合 した価値創造にむけて―	中京大学橋本研究室第13回知 的センシングセミナー		2014/9/3	関西学院大学		H26
18	高橋智隆,長田典子,沖米田司,高橋真理子,巳波弘佳	「いま、科学技術を学ぶということ〜ボーダーレス化する知の世界〜」	世界市民フォーラムin大阪、パネルディスカッション		2014/7/21	関西学院大学		H26
19	長田典子	共感覚の不思議~感性工学—音楽や文字にも 色が見える-	技術情報サービス協会例会		2014/5/21	関西学院大学		H26
20	長田典子	音と色のハーモニーー科学と芸術を融合した感性価値の創出ー	ミルボン株式会社研究員全体会議特別講演		2014/4/11	関西学院大学		H26
21	長田典子	兵庫県における人材育成への期待	第1回 未来社会を担う人材育成のための多角連携フォーラム〜 多様なセクターによる持続可能な社会の共創に向けて〜		2014/3/8	関西学院大学		H26

⑩-3招待講演 96/125

22	松葉 豪	"高分子の外場中での構造形成プロセス"	平成25年度北陸地区高分子若 手研究会	新潟県長岡市	2013/11/15	山形大学	H25
23	松葉豪	"グリーンマテリアル高分子の結晶構造と機能高分子材料の作製"	東北·北海道地区日韓親善学術 講演会	福島大学	2013/11/27	山形大学	H25
24	萩原一郎	折紙工学を推進する折紙式3次元プリンターの 開発	「情報処理と折り紙」特別企画、 情報処理学会第77回全国大会		2015/3/19	明治大学	H25
25	萩原一郎	折紙工学一折紙式3Dプリンター	科学工学技術委員会		2014/12/7	明治大学	H26
26	萩原一郎	複雑系のモデリングとDCAE	日本機械学会、No.14-158講習会 「1DCAE概念に基づくものづくり 設計教育(第四弾):事例と演習 で学ぶ1DCAE」		2014/12/19	明治大学	H26
27	荒川 薫	「画像処理でアンチエイジング」	電子情報通信学会総合大会		2014/3/1	明治大学	H25
28	萩原一郎	設計に役立つ折紙式3次元プリンターの開発	公益社団法人 自動車技術会第2 回振動騒音部門委員会		2014/7/28	明治大学	H26
29	萩原一郎	自動車開発のイノベーションに役立つ応用数理	日本応用数理学会 春季研究発表会 特別講演		2014/6/9	明治大学	H26
30	荒川 薫	「肝でディジタルエステ」	ソフトウェアジャパン2014、ITダイ バーシティフォーラム		2014/2/1	明治大学	H25
31	江渡浩一郎	「野生の研究者を支援する」	TEDxTsukuba2013、 TEDxTsukuba	つくばサイエンス インフォメーショ ンセンター	2013/12/8	産業技術総合研 究所	H25
32	江渡浩一郎	「集合知研究からニコニコ学会 β への展開」	第5回生命情報科学若手の会、 生命情報科学若手の会	東京大学検見川 セミナーハウス	2014/2/17	産業技術総合研 究所	H25
33	江渡浩一郎	「研究2.0 - ポストアカデミズム論」	IAMAS2014、情報科学芸術大学院大学[IAMAS]	ソフトピアジャパ ン・センタービル	2014/2/23	産業技術総合研 究所	H25
34	江渡浩一郎	「共創プラットフォームの展開」	ヒューマンインタフェース学会 2014年度通常総会、ヒューマンイ ンタフェース学会	東京大学山上会館	2014/3/7	産業技術総合研 究所	H25
35	Koichiro Eto	"NicoNicoGakkai Beta Change the world with the power of wild researchers"	FabLab Asia Network 1st Conference (FAN1), FAN1 Executive committee,	Philippines FabLab in Bohol Island State University	2014/5/3	産業技術総合研 究所	H26
36	江渡浩一郎	「ネットコミュニティの創発」	情報社会学会2014年度年次研究発表大会、情報社会学会	慶応大学SFC	2014/5/24	産業技術総合研 究所	H26
37	江渡浩一郎	「二コ二コ学会β and beyond」	READYFOR NEXT DREAM ~私 たちの未来のために~」	東京大学セイホクギャラリー	2014/6/10	産業技術総合研 究所	H26
38	江渡浩一郎	「共創プラットフォームの社会実装に向けた調査 研究」		明治大学アカデミーホール	2014/7/11	産業技術総合研 究所	H26
39	江渡浩一郎	「ニコニコ学会 β が目指すもの」	コンピュータエンターテインメント デベロッパーズカンファレンス 2014(CEDEC2014)、一般社団法 人コンピュータエンターテインメント協会(CESA)	パシフィコ横浜・ 会議センター	2014/9/3	産業技術総合研 究所	H26
40	江渡浩一郎	「ニコニコ学会βにみる共創プラットフォームの 形成」	第13回情報科学技術フォーラム、一般社団法人電子情報通信学会情報・システムソサイエティ(ISS)、一般社団法人電子情報通信学会ヒューマンコミュニケーショングループ(HCG)、一般社団法人情報処理学会(IPSJ)	筑波大学筑波 キャンパス	2014/9/5	産業技術総合研 究所	H26
41	Koichiro Eto	"Internet Literacy, Culture, and Practice",	Internet as Physical Space	Reed College, Reed College Art Building	2014/9/23	産業技術総合研 究所	H26
42	江渡浩一郎	「野生の研究者における研究の価値」	Cafe VALDES、東京工業大学社 会理工学研究科価値システム専 攻		2014/10/8	産業技術総合研 究所	H26

①-3招待講演 97/125

43	江渡浩一郎	「媒介の骨頂 〜創造するコミュニティの神髄〜」	頂」シンポジウム、神戸大学大学	神戸ファッション 美術館オルビス ホール	2014/10/11	産業技術総合研 究所	H2€
44	江渡浩一郎	「ユーザーイノベーションとユーザー参加型研 究」	リビングラボ勉強会#3、クリエイ ティブ・シティ・コンソーシアム フューチャーワークWG、カタリスト BA、2014-11-05		2014/11/5	産業技術総合研 究所	H26
45	江渡浩一郎	「ユーザーイノベーションと社会変革」	初島会議2014、初島会議実行委 員会	エクシブ初島クラ ブ	2014/11/9	産業技術総合研 究所	H26
46	江渡浩一郎	「共創プラットフォームにおける創造性研究」	日本認知科学会 冬のシンポジウム「創造性研究の方法論」、日本認知科学会		2014/11/30	産業技術総合研 究所	H26
47	江渡浩一郎	「基礎科学研究者と社会: その社会的責任と は?」	第3回NINS Colloquium、自然科学研究機構、2014-12-01	ザ・プリンス箱根	2014/12/1	産業技術総合研 究所	H26
48	江渡浩一郎	「複製技術時代のコミュニティ」	インターネット時代の風景論、 IMA CONCEPT STORE、、2014- 12-17		2014/12/17	産業技術総合研 究所	H26
49	江渡浩一郎	「アカデミズムから創造塾を考える」	SFC SbC #5 プログラム開発会 議、SFC SbC、SFC、2014-12- 22	DNPハウス	2014/12/22	産業技術総合研 究所	H26
50	江渡浩一郎	「人とデザインするということ」	「Entente (アンタント)」展、東京 藝術大学デザイン科、2015-02- 10	Earth & Salt	2015/2/10	産業技術総合研 究所	H26
51	江渡浩一郎	『「エレクトロニコス・ファンタスティコス!」展をめ ぐって』	『「エレクトロニコス・ファンタスティコス!」展をめぐって』、和田永「エレクトロニコス・ファンタスティコス!」展、東京文化発信プロジェクト、、2015-02-14	TOPPINGEAST	2015/2/14	産業技術総合研 究所	H26
52	江渡浩一郎	「Wikiからニコニコ学会 eta 、そして身体性へ」	World IA Day 2015, The Information Architecture Institute,, 2015-02-21	クリエイティブ・ス ペース「amu」	2015/2/21	産業技術総合研 究所	H26
53	江渡浩一郎	『オルタナティブな学術コミュニケーションの場と しての「ニコニコ学会β」、その誕生・成長・未 来』	CoSTEP、北海道大学、、2015- 02-07	北海道大学	2015/2/7	産業技術総合研 究所	H26
54	江渡浩一郎	「ニコニコ学会βにみるユーザーイノベーション」、経営戦略研究科主催セミナー「自動車の新技術は新製品を生み出すか」	関西学院大学経営戦略研究 科、、2015-03-15	関西学院大学梅 田キャンパス	2015/3/15	産業技術総合研 究所	H26
55	江渡浩一郎	「Design the future 東京のメディア&アートの現在」	デザイン・ザ・フューチャーシンポ ジウム、AMIT実行委員会、、 2015-03-21	東京国際フォーラム	2015/3/21	産業技術総合研 究所	H26
56	古川英光	「3Dプリンタの現状と今後の展開」	特許庁平成25年度技術研修技 術研修	共同通信会館	2013/11/14	山形大学	H25
57	古川英光	「「高分子科学」×「3Dプリンタ」の可能性」	13-2光反応・電子用材料研究会 2013年度第4回ナノインブリント 技術研究会	産業技術総合研 究所 臨海副都 心センター	2013/11/15	山形大学	H25
58	H Furukawa, S Harada, Y Amano, J Gong, M Makino, M H Kabir,	"Gel Robotics: 3-D Printable Smart Systems Benefit From Hard-to-Soft Transition of Transparent Tough Shape Memory Gels"	THERMEC' 2013	Rio All-Suite Hotel & Casino, Las Vegas Las Vegas, USA	2013/12/4	山形大学	H25
59	古川英光	「いきものマテリアル」	第5回ニコニコ学会 β シンポジウム, ニコニコ学会 β 実行委員会	ニコファーレ セン トラム六本木ビル	2013/12/21	山形大学	H25
60	古川英光	「3Dブリンターがもたらす化学×機械によるソフ トマター・イノベーション」	第331回ゴム技術フォーラム月例 会講演	東部ビル会議室	2014/1/9	山形大学	H2!
61	古川英光	「透明形状記憶ゲル材料について」	TH会首都圏支部新年会	クーポール赤坂 本店	2014/1/31	山形大学	H25
62	古川英光	「3Dゲルプリンタについて」	東レ訪問	東レ株式会社滋賀事業場	2014/2/5	山形大学	H2!

⑩-3招待講演 98/125

63	古川英光	「3Dゲルプリンターが可能にする「化学」×「機械」の未来ものづくり」	「やまがたメーカーズネットワー ク」設立総会	山形市市民活動 支援センター	2014/2/22	山形大学	H25
64	古川英光	「3Dゲルプリンターで変わる2020年の暮らし」	東根市民立大学タントまなベ学園	東根市タントクルセンター	2014/2/26	山形大学	H25
65	古川英光	「3Dゲルプリンターを活用した新商品開発セミナー」	第1回米沢いただきます研究会	山形大学工学部 街中サテライト1F		山形大学	H25
66	古川英光	「3Dゲルプリンターでデジタル化学合成革命を!」	第4回バイオテンプレート研究会講演会	東京工業大学 大岡山キャンパ スくらまえホール	2014/4/18	山形大学	H26
67	古川英光	「3Dゲルプリンターが加速する化学×機械の融合イノベーション」		出光興産千葉工場プレゼンサイト	2014/4/22	山形大学	H26
68	古川英光	「3Dゲルプリンターが開拓する「化学」×「機械」 のオープンイノベーション」	TIA N-MEMS/MEMS協議会 フォーラム	パシフィコ横浜 展示ホール	2014/4/25	山形大学	H26
69	古川英光	「3Dゲルプリンターが開拓する化学×機械の融合新領域」	第7回ウェットデバイス研究会	東北大学工学部 機械系 共同棟6 階 会議室	2014/5/14	山形大学	H26
70	古川英光	「3Dゲルブリンターから始まる「化学」×「機械」 によるソフトマター・イノベーション」	2014年度日本ゴム協会年次大会, 日本ゴム協会	埼玉会館	2014/5/21	山形大学	H26
71	古川英光	「3Dゲルプリンターから始まるソフトマター・イノ ベーション」	第63回高分子学会年次大会,高分子学会	名古屋国際会議 場	2014/5/28	山形大学	H26
72	古川英光	「3Dゲルプリンターが開拓する「ソフトマター」× 「機械」のユーザー・イノベーション」	電子情報技術部会 エレクトロニクス交流会,新化学技術推進協会		2014/6/25	山形大学	H26
73	古川英光	「3D Gel Printers for Making Soft-matter Innovations」	MINS Conference 2014, 独立行政法人物質·材料研究機構	つくば国際会議 場エポカル	2014/7/2	山形大学	H26
74	古川英光	「3Dゲルプリンターから始まるソフトマターのイノベーション〜化学×機械の新時代が始まる〜」	第7回三菱ケミカルホールディン グス The KAITEKI FORUM, 三菱 ケミカルホールディングス		2014/7/8	山形大学	H26
75	古川英光	「3Dゲルブリンターが牽引する「化学」×「機械」 の融合イノベーション」		技術·学術政策	2014/7/9	山形大学	H26
76	古川英光	「地方対応の和風メイカー革命!」	COI-T感性に基づく個別化循環型社会の創造創造的生活者シンポジウム、創造的生活者シンポジウム事務局	ミーホール	2014/7/11	山形大学	H26
77	古川英光	「メイカーズ革命・これからの産業構造の劇的変 化の現状」	置陽みらい共創部(機能性プラス チック・ゲルの新加エイノベーショ ン)、山形大学国際事業化研究セ ンター,	年記念会館	2014/7/23	山形大学	H26
78	古川英光	「3Dゲルブリンターが加速する化学のデジタルイノベーション」	デジタルファブリケーション調査 研究委員会	三井業際研究所	2014/7/28	山形大学	H26
79	古川英光	「3Dゲルブリンターを活用したプリンテッドゲル のイノベーション」	第2回PE研究会	東京大学(駒場 キャンパス) 21KOMCEE レク チャーホール (B1F)	2014/7/31	山形大学	H26
80	古川英光	「3D Gel Printer to Develop Gel-Robotics」	国際材料学会連合-アジア国際 会議2014, 一般社団法人 日本 MRS	福岡大学 七隈 キャンパス	2014/8/25	山形大学	H26
81	多田隈理一郎 (山形大)	グローバル社会における次世代ロボット開発	とうほく組込み産業クラスタ講演会	PARM-CITY 131 仙台市青葉区一 番町3丁目1-16 宮城県	2014/3/27	山形大学	H25
82	多田隈理一郎 (山形大)	米沢から発信する次世代ロボットビジネス	平成26年度米沢新産業創出協 議会事業説明会	山形県米沢市 ホ テルサンルート 米沢	2014/6/17	山形大学	H26
83	宮瑾	"形状記憶ゲル新素材と3Dゲルプリンターの活用"		京都大学 桂 キャンパス 桂 ホール	2014/11/17	山形大学	H26

⑩-3招待講演 99/125

84	宮瑾	"世界初 透明度自在制御可能な形状記憶ゲール」"	H26年度 最上夜学	新庄 しんきん文 化ホール「レキシ ントン」	2013/9/18	山形大学	H2
85	牧野真人	テニスラケットの定理と沈降	 関西大学 	関-板野研究室 セミナー	2014/1/23	山形大学	H2
86	牧野真人、関真佐子	分散系の側方移動や縁取り効果のシミュレー ション	 第18回関西大学先端科学技術シ ンポジウム 	関西大学100周 年記念会館	2014/1/24	山形大学	H2
87	江渡浩一郎	「創造の連鎖を引き起こす! —— パターン・ランゲージとニコニコ学会 β」	ゲンロンカフェ		201311/12	産業技術総合研 究所	H2
88	堀田純一, 堀 内友貴, 鴇田 浩明, 佐藤瑞 樹,	超解像蛍光顕微鏡開発とバイオナノイメージン グへの応用	第10回バイオオブティクス研究会	東京農工大学 小金井	2013/12/6	山形大学	H2
89	堀田純一	超解像蛍光顕微鏡技術の開拓	フロンティア研究センター講演会	徳島大学 徳島	2013/12/13	山形大学	H2
90	山本 倫也	人と人のかかわりを支援する視線インタラクション技術	NII共同研究「人間の視覚的注意 とその誘導の計算モデルに関す る調査,設計」第2回ミーティング		2014年	関西学院大学	H2
91	荷方邦夫	心を動かすデザインの秘密	歴児島の食とデザイン 基調講演	かごしま県民交 流センター	2014/6/10	金沢美術工芸大学	H2
92	荷方邦夫	認知デザインとは何か 一新しいデザイン研究の 可能性へ向けて一	 金沢美術工芸大学教員作品展 	金沢21世紀美術館,金沢,石川	2015/11/30	金沢美術工芸大学	H2
93	橋本学	【特別講演】参照データの戦略的スリム化に基づく高速画像マッチング ~テンプレートマッチング の高度化技術~			2013/12/12	中京大学	H2
94	岸野文郎	VR学における暗黙知伝承	 日本バーチャルリアリティ学会第 19回大会		2014/9/1	関西学院大学	H2
95	橋本学	物体認識のための3次元特徴量の基礎と動向	ViEW基調講演, ビジョン技術の 実利用ワークショップ (ViEW2014), OS2-K1, pp.1-12	神奈川県横浜市パシフィコ横浜	2014/12/4	中京大学	H2
96	橋本学	距離データハンドリングのための3次元特徴量	動的画像処理実利用化ワーク ショップ (DIA2015), SS-1, pp.1- 14	広島県広島市広 島工業大学	2015/3/5	中京大学	H2
97	T. Mineta	"Dual AFM probe for imaging and in-situ mechanical operation"	IEEE Int. Nano Electronics Conf. (INEC), pp.01-03, Invited	Sapporo, Japan	1905/7/6	山形大学	H2
98	田野井 健	EMCCDを用いた装置・観測について:最新の半導体イメージング検出器	MTI研究集会	情報通信研究所, 武蔵小金井,東京	2015/12/7	山形大学	H2
99	瀧健太郎	ラジカル系紫外線硬化樹脂の暗反応解析と硬 化過程の反応工学的モデル化	第63回高分子学会年次大会	名古屋国際会議 場	2014/5/29	山形大学	H2
100	瀧健太郎	UV硬化型樹脂の基礎と硬化過程の測定法及び評価・解析手法	R&D支援センター	江東区産業会館, R&D支援セン ター	2014/8/29	山形大学	H2
101	Hiroya Tanaka	Deep Learning for 3D Printing	2016 Japan-America Frontiers of Engineering Symposium		2016/6/17	慶應義塾大学	H2
102	Hiroya Tanaka	New Origami (Foldable) Designs by Shape Memory Polymer Filament	4D Printing & Meta Materials Conference,	Sittard-Geleen, The Netherlands	2017/2/1	慶應義塾大学	H2
103	長田典子	感性を科学する一心理学・脳科学・アートを融合した価値創造に向けて一	富士フィルム株式会社講演会		2016/12/21	関西学院大学	H2
104	長田典子	 プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック -心理学・脳科学・アートを融合した価値創造	新日鐵住金株式会社講演会		2016/11/30	関西学院大学	H2
105	長田典子	プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック	日本色彩学会 平成28年度研究 会大会招待講演		2016/11/26	関西学院大学	H2
106	長田典子	デジタルものづくりにおける感性価値の創造	株式会社本田技術研究所朝霞 研究所講演会		2016/11/18	関西学院大学	H2

⑩-3招待講演 100/125

107	長田典子	感性を科学する	兵庫県立宝塚北高等学校出前 授業		2016/9/8	関西学院大学	H28
108	長田典子	顔学における感性価値のメトリック(ものさし)	日本顔学会関西支部準備委員会主催研究会講演		2016/7/10	関西学院大学	H28
109	長田典子	感性を科学する	デジタルドキュメントサービス研究会(DDSS)講演		2016/7/4	関西学院大学	H28
110	長田典子	デジタルものづくりにおける感性価値の創造	株式会社本田技術研究所和光研究所講演会		2016/5/23	関西学院大学	H28
111	井村誠孝		グランフロント大阪 ナレッジキャ ピタル アクティブラボ		2016/9/1	関西学院大学	H28
112	古川英光	「3Dゲルプリンターの開発と社会実装への展開」()	トクヤマデンタル つくば研究所講演	トクヤマデンタル つくば研究所	2016/4/11	山形大学	H28
113	古川英光	「3Dゲルプリンタが誘発するデジタル材料革命」 ()		プラスチック工業技術研究会, 山形大学	2016/4/18	山形大学	H28
114	古川英光	「3Dゲルプリンターによる材料×機械の新工学 創成と社会実装」()	日本工学アカデミー北海道・東北支部理事会 特別講演	山形大学工学部 100周年記念会 館	2016/4/21	山形大学	H28
115	Hidemitsu Furukawa	3D Designable Gel as an Advanced Functional Material	2016 Japan-America Frontiers of Engineering Symposium, Beckman Center	California	2016/6/18	山形大学	H28
116	Hidemitsu Furukawa	Revolutionary 3-D Printing Systems of Designable Gels for Novel Applications (第33回国際フォトポリマーコン ファレンス, フォトポリマー学会	幕張メッセ国際 会議場	2016/6/23	山形大学	H28
117	古川英光	「接着強度のレオロジー的解釈」(第1回レオロジー勉強会, 日本接着学会 関東支部 若手交流会	東京工業大学 蔵前会館手島精 一記念会議室	2016/7/15	山形大学	H28
118	古川英光	「3Dゲルプリンターによるデジタルソフトマター の創成」日本材料科学会()	第1回 北海道・東北支部 総会お よび講演会	東北大学工学研究科 青葉山キャンパス	2016/8/26	山形大学	H28
119	古川英光	「3Dゲルプリンターからソフトロボティクスへ」 ()	第34回日本ロボット学会学術講演会,日本ロボット学会	山形大学小白川 キャンパス	2016/9/7	山形大学	H28
120	古川英光	「ゲル材料・食品ゲルを自由造形する3Dゲルプリンターと食の未来」	第63日本栄養改善学会学術総会シンポジウム,日本栄養改善学会	ホテルクラウンパ レス青森	2016/9/8	山形大学	H28
121	古川英光	「ゲルフォトニクス→ゲルメカニクス→ゲルロボ ティクス→ゲルヒューマニクス?」()	ゲルワークショップ、高分子学会	産業技術総合研 究所 臨海副都心 センター 別館11 階会議室		山形大学	H28
122	古川英光	「3Dゲルプリンターを用いたゲル材料革命」()	日本塑性加工学会 東北·北海道 支部 平成28年度 講習会·見学 会		2016/9/27	山形大学	H28
123	古川英光	「接着とレオロジー」()	第2回レオロジー勉強会, 日本接 着学会 関東支部 若手交流会	工学院大学新宿 キャンパス20F 第6会議室	2016/9/30	山形大学	H28
124	古川英光	「デザイナブルゲルの革新的3Dプリンティングシステムによる新分野の進展支援と市場創出」()		東京YWCA会館3 階NBCI会議室	2016/10/20	山形大学	H28
125	古川英光	「3Dプリンタブルな低摩擦ゲルの機械要素への 適用を目指して」()	RadTech Asia 2016	ヒルトン東京お台 場	2016/10/26	山形大学	H28
126	古川英光	「デザイナブル3Dゲルから開拓するソフトマ ター・イノベーション」)	第5回 E-Colloid 先端エレクトロ ニクスのためのコロイド界面化学、日本化学会 コロイドおよび界面 化学部会		2016/11/7	山形大学	H28
127	古川英光	「3Dプリンターを挺子に地域から世界へ放つイノベーションを!」()	産・学・官連携フォーラム, 日本大学工学部工学研究所	日本大学工学部 50周年記念館 (ハットNE)大講堂		山形大学	H28

⑩-3招待講演 101/125

128	古川英光	「3Dプリンタゲルな低摩擦ゲルの機械要素への適用を目指して」()		東京理科大学葛 飾キャンパス 管 理棟6階第2会議 室	2016/11/28	山形大学	H28
129	古川英光	「~研究・技術職における博士号の必要性~」(フレックス大学院コース生募集の ための特別シンポジウム	山形大学工学部 1号館グローバル 教育棟		山形大学	H28
130	古川英光	「3Dゲルプリンターが開拓するソフトマターロボ ティクス」()	第1回ロボ デックス ロボット開発・活用展、リード エグジビション ジャパン(株)	東京ビックサイト	2017/1/19	山形大学	H28
131	古川英光	「3Dゲルプリンターはポリマー材料科学研究の パーソナルアシスタントロボット」()	第1回ポリマー材料科学若手研究会	東京工業大学大 岡山キャンパス 本館1階H116室	2017/1/20	山形大学	H28
132	古川英光	「ゲルプリンター方開拓するデジタルファブリケーションの未来」 ()	Global Engineering Education Collegium研究会主催講演会	東洋大学工業技術研究所	2017/1/30	山形大学	H28
133	古川英光	「接着・粘着におけるレオロジーの実用面での重要性」()	第4回日本接着学会関東支部若 手交流会	東京工業大学大 岡山キャンパス デジタル多目的 ホール	2017/2/3	山形大学	H28
134	古川英光	「3Dプリンターはメイカーズのパーソナルアシスタントロボットになる」	YMN平成28年度総会並びに研究 会	大学コンソーシア ムやまがた ゆう キャンパス・ス テーション	2017/2/18	山形大学	H28
135	古川英光	「3Dプリンタの食品加工への応用と新食品開発の未来」()	CMCリサーチセミナー	ちよだプラット フォームスクウェ ア4F 401会議室	2017/2/24	山形大学	H28
136	古川英光, 吉田一也, 川上勝,	「3Dゲルプリンターで開拓するソフトマター・ロボ ティクス」	2017年度第64期春季学術講演 会	パシフィコ横浜	2017/3/15	山形大学	H28
137	古川英光,川 上勝, 牧野真 人, アジット コースラ, 酒井 和幸, 齊藤梓, 吉田一也,	「3Dゲルプリンターが開拓する医療・福祉のためのデザイナブル材料科学」	日本金属学会春季講演大会	首都大学東京	2017/3/16	山形大学	H28
138	古川英光	「ソフト&ウェットマターによる新産業の創成と未来(仮題)」	2017年度大蔵製薬株式会社全体会議特別講演会	ホテルグランヴィ ア京都	2017/3/31	山形大学	H28
139	古川英光	「3D ゲルプリンターの生物学への応用」	第69回日本細胞生物学会大会	仙台国際セン ター・会議棟	2017/6/14	山形大学	H28
140	江渡浩一郎	「ニコニコ深層学習 β とは」	人工知能学会		2016/6/1	産業技術総合研 究所	H28
141	江渡浩一郎	「ニコニコ学会βの5年間の活動を振り返る ~ ユーザー参加型から共創へ~」	Designシンポジウム		2016/12/1	産業技術総合研 究所	H28
142	江渡浩一郎	「知の共創プラットフォーム ~ニコニコ学会βの 狙いと成果~」	共創プラットフォームデザイン	京都大学	2017/1/1	産業技術総合研 究所	H28
143	江渡浩一郎	「野生の研究者と育む共創型イノベーション」	ビジネスモデルオリンピア2017		2017/2/1	産業技術総合研 究所	H28
144	田中浩也	ものづくりのデジタル化によるQOLの向上	経済同友会 会員セミナー 2017 年度第3回(第1285回)	ホテルニュー オータニ	2017/5/26	慶應義塾大学	H29
145	田中浩也	これからのHCD、あるいはHCDのこれからを考える	HCD-Netフォーラム2017 スマートモビリティ社会とHCD	芝浦工業大学	2017/7/23	慶應義塾大学	H29
146	田中浩也	「未来のモノづくり」ではどのように3D技術を活用すべきか	キャノン3Dソリューションフェア 2017 ~ものづくりをささえる3D技術活 用~	大阪 中之島フェ スティバルタ ワー・ウエスト	2017/9/12	慶應義塾大学	H29
147	田中浩也	「未来のモノづくり」ではどのように3D技術を活用すべきか	キャノン3Dソリューションフェア 2017 ~ものづくりをささえる3D技術活 用~	 名古屋インターシ ティ	2017/9/15	慶應義塾大学	H29
148	田中浩也	「未来のモノづくり」ではどのように3D技術を活用すべきか	キャノン3Dソリューションフェア 2017 ~ものづくりをささえる3D技術活用~	品川キャノンマー ケティングジャパ ン本社	2017/9/20	慶應義塾大学	H29

⑩-3招待講演 102/125

			T	T		I	
149	田中浩也	「未来のモノづくり」ではどのように3D技術を活用すべきか	キャノン3Dソリューションフェア 2017 ~ものづくりをささえる3D技術活 用~	北九州小倉 西日 本総合展示場	2017/10/17	慶應義塾大学	H29
150	田中浩也	世界的な工房ネットワーク「ファブラボ」	ファブスペースみたか1周年記念 講演会	三鷹産業プラザ7 階	2017/10/7	慶應義塾大学	H29
151	田中浩也, 增田恒夫, 吉岡純希	「ファブの安全性と品質評価」	Meetup!「ものづくりのこれからを 考える」トークセミナー	FabLab Setagaya at IID	2017/11/25	慶應義塾大学	H29
152	田中浩也	ものづくりの新潮流、デジタルファブリケーションとは?	(公財)石川県産業創出支援機構 ファブラボセミナー	北陸先端科学技術大学院大学	2017/11/30	慶應義塾大学	H29
153	荒川薫	クリエイティブインタラクション一個人の感性をモ ノづくりへー	企業と大学の就職懇談会	明治大学(駿河台キャンパス)	2017/10/25	明治大学	H29
154	萩原一郎	自動車に関わる数理工学一衝突シミュレーションから自動運転AIまで一	武蔵野大学特別講演(2017.4.19)	武蔵野大学	2017/4/19	明治大学	H29
155	I.Hagiwara	Development of Origami structure superior to present energy-absorbing vehicle structure by ultra-cheap forming method, Conference on Origami-based Geometric Modeling and Analysis			2017/8/18	明治大学	H29
156	萩原一郎	折紙工学の現状と課題—2017年イノベーション ジャパンの展示部品を中心に一新たな工法によ る折紙工学の新展開	制振工学研究会招待講演		2017/8/24	明治大学	H29
157	安部博枝	未来の介護とシニアのセカンドキャリア	明治大学X中野区連携講座"シニア世代の新たな生き方"		2017/10/14	明治大学	H29
158	I.Hagiwara	Current State and Issues of Industrialization from Origami-engineering, The Second Workshop on Origami Engineering	The Second Workshop on Origami Engineering	Tianjin University	2017/11/6- 8	明治大学	H29
159	萩原一郎	折紙工学の現状と課題、現象数理学研究拠点 「折紙式プリンターと数理の融合研究講演会			2018/1/31	明治大学	H29
160	井村 誠孝	触感の定量化と創出に向けた計測・シミュレーション・提示技術	スマートテクノロジー 新技術説明 会	JST東京本部	2018/2/15	関西学院大学	H29
161	長田典子	質感のメトリックとプロダクトデザイン	第3回質感のつどい公開フォーラム	大阪大学吹田 キャンパス	2017/11/22	関西学院大学	H29
162	長田典子	商品のパッケージデザインにおける高級感の印象と一般三次元形状に対する感性評価のモデル化	技術情報協会	東京都品川区	2017/11/6	関西学院大学	H29
163	長田典子	感性イメージングとそのプロダクトデザインへの 応用	Optics & Photonics Japan 2017 (OPJ2017)	筑波大学東京 キャンパス	2017/11/1	関西学院大学	H29
164	長田典子	プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック	「第7回 CSJ化学フェスタ2017」特別企画 塗る・感じる~感性と理論の融合~講演		2017/10/17	関西学院大学	H29
165	山本倫也	身体動作をメディアとするヒューマンインタフェー ス技術	HCD-Net関西フォーラム 2017	大阪グランフロン ト北館7F ナレッ ジサロン	2017/9/8	関西学院大学	H29
166	長田典子	感性を科学する一心理学・脳科学・アートを融合 した価値創造 -	 2017年度神戸女学院大学めぐみ 公開講座	神戸女学院大学	2017/7/19	関西学院大学 	H29
167	井村誠孝	多様な筆記感を再現可能なスタイラスペン ~道 具の使い心地をバーチャルに生成する~	ナレッジキャピタル 木曜サロン	大阪グランフロン ト北館7F ナレッ ジサロン	2017/6/22	関西学院大学	H29
168	橋本翔	感性工学の広がりとビッグデータ解析	大阪淀川ロータリクラブ	ホテルグランヴィ ア大阪	2017/6/2	関西学院大学	H29
169	長田典子	感性のものさしをみんなで作ってみよう!	 関西学院大学模擬授業 	関西学院高等部	2017/12/13	関西学院大学	H29
170	長田典子	感性のものさしをみんなで作ってみよう!	兵庫県教育委員会出前授業	兵庫県立佐用高 等学校	2017/9/14	関西学院大学	H29
171	古川英光	3Dプリンティングの食品利用	第57回澱粉研究懇談会	ホテルラヴィエ川 良	2017/5/25- 27	山形大学	H29

⑩-3招待講演 103/125

172	古川英光	食品用3Dゲルプリンタを用いた個別化メニューの提供~高齢者や嚥下障害の方に食べる楽しみのある未来を	バイオインダストリー協会講演	(一財)バイオイ ンダストリー協会 会議室	2017/6/2	山形大学	H29
173	古川英光	ますます加速するゲルイノベーションと走査型顕 微光散乱SMILS	第2回ゲルネットワーク	株式会社堀場製作所 東京支店 2Fプレミアムホール	2017/6/9	山形大学	H29
174	古川英光	3D ゲルプリンターの生物学への応用	第69回日本細胞生物学会大会	仙台国際セン ター・会議棟	2017/6/13- 15	山形大学	H29
175	古川英光	3Dプリンターとイノベーション	香川大学アドバンスト・セミナー	香川大学工学部 キャンパス3301 講義室	2017/7/11	山形大学	H29
176	古川英光	3Dプリンターの現状と今後の動向	山形産業人クラブ講演会	パレスグランデー ル(山形市)	2017/7/26	山形大学	H29
177	古川英光	3Dゲルプリンターが開拓するデザイナブル材料 科学	第28回震構造・機能制御と傾斜 機能材料シンポジウム	名古屋工業大学 4号館1階ホール	2017/8/7-8	山形大学	H29
178	古川英光	3Dゲルプリンターによる先端ゲル材料の実用 化とソフトマターロボティクスへの展開	第47回繊維学会夏季セミナー	みんなの森 ぎふ メディアコスモス	2017/8/10	山形大学	H29
179	古川英光	4D Printing Soft-matter to Open a New Era of Soft-matter Robotics", UoA-YU Research Meeting and Lab Tour Toward Future Collaboration	YU-UoAジョイントシンポジウム	山形大学工学部 11号館2階未来 ホール	2017/9/28	山形大学	H29
180	古川英光	3Dデザイナブルゲルで地域に特色ある産業を 育てる	iJSME2017基調講演	名古屋大学	2017/10/7	山形大学	H29
181	古川英光	形状記憶ゲルの自在造形を可能にする3Dプリンター	秋季伝熱セミナー	ZAOセンタープラ ザ	2017/10/14 -15	山形大学	H29
182	古川英光	3Dプリンターとソフトマター先導イノベーション	鶴岡高専イブニングセミナー	鶴岡工業高等専門学校	2017/10/19	山形大学	H29
183	古川英光	3Dゲルプリンターで目指す機能性高分子ゲルの自動合成一材料科学からの技術的特異点への挑戦	富士フイルムのセミナー	富士フイルム吉田南工場	2017/10/31	山形大学	H29
184	古川英光	ゲルの基礎:構造と物性	医用高分子研究会・高分子ゲル 研究会合同講座	東京工業大学蔵 前会館ロイアル ブルーホール	2017/11/9	山形大学	H29
185	古川英光	3Dゲルプリンターで開拓する医食のデジタル化	2017年度農業情報学会(JSAI)・電子情報通信学会(IEICE) 知的環境とセンサネットワーク(ASN)研究会連催合同研究会、農業×情報通信ワークショップ2017	産業支援セン	2017/11/16 -17	山形大学	H29
186	古川英光	Soft and wet matter engineering"	Yamagata Conference in BCIT	British Columbia Institute of Technology, Vancouver, British Columbia, Canada,	2017/11/22	山形大学	H29
187	古川英光	Soft and Wet matter Engineering	Yamagata University Visit to SFU	Simon Fraser University, Vancouver, British Columbia, Canada,	2017/11/24	山形大学	H29
188	古川英光	3D Printing of Soft-matter to Open a New Era of Soft-matter Robotics	The Joint Symposium of ERLEP toward the Next Big Step / ERLEP Trans-Disciplinary Forum 2017 (JSPS-ATSE-EAJ)	ANAクラウン プラ ザ福岡	2017/12/4	山形大学	H29
189	古川英光	3D Printing to Open a New Era of Soft-matter Innovation	BIONIC HUMANOID Workshop (INTER NATIONALE AKADEMIE TRAUNKIRCHEN)	in Austria	2017/12/11	山形大学	H29
190	古川英光	Soft & Wet matter Engineering Toward Soft Matter Robotics"	BIONIC HUMANOID Workshop (INTER NATIONALE AKADEMIE TRAUNKIRCHEN)	in Austria	2017/12/12	山形大学	H29
191	古川英光	3Dゲルプリンターで喜びを最大化する	ダイキン工業株式会社・テーマ創 出マッチング会	タイキン工業株式会社東京支社 JR品川イーストビル	2017/12/25	山形大学	H29

①-3招待講演 104/125

192	古川英光	World Premier Institute (WPI) Research Center Initiative Overview	YAMAGATA UNIVERSITY FACULTY OF ENGINEERING & JOHNS HOPKINS WHITING SCHOOL OF ENGINEERING (WSE)	Johns Hopkins (University (JHU) Homewood Campus HEMI Boardroom (Malone 137), Baltimore, Maryland, USA	2018/1/15	山形大学	H29
193	古川英光	3Dゲルブリンターで開拓するやわらかものづくり の新時代	3D Printing 2018セミナー	東京ビッグサイト 2 展示会場内シー ズ&ニーズセミ ナーC会場	2018/2/16	山形大学	H29
194	古川英光	ソフト材料の3Dプリンティングとソフトマターロボ ティクス	-社)日本ゴム協会関東支部「ア ドバンテックセミナー2018」	東京電業会館 地 2 下ホール	2018/2/20	山形大学	H29
195	川上勝	「デザイナブルゲルの革新的3Dプリンティング 技術による新市場創出	三次元臓器造形研究会	東京大学 2	2018/1/19	山形大学	H29
196	川上勝	3Dプリンタを良く知り、その可能性について考えよう	 東根市民立大学「タントまなべ学 園」	タント学べ学園東 2 根	2018/1/15	山形大学	H29
197	川上勝	ロボット教室・電動義手教室	~ロボット教室・電動義手教室 ~」の電動義手教室	山形県産業科学 2 館	2017/12/17	山形大学	H29
198	古川英光	デザイナブルゲル(ゲルによる生体材料の Additive Manufacturing)の新ものづくり・ことづく り	電子情報通信学会2018年総合大会	東京電機大学 2	2018/3/21	山形大学	H29
199	長田典子	感性価値のメトリックとヒューマンセンシング	センシング技術応用研究会	大阪大学中之島 2 センター	2019/3/14	関西学院大学	H30
200	長田典子	感性を数値化して暮らしに活用	神戸新聞社·北摂情報文化懇話 会	神戸ホテルフ 2 ルーツフラワー	2019/3/13	関西学院大学	H30
201	飛谷謙介	コンピュータグラフィックス技術のメイクアップ化 粧品開発への応用	技術教育出版社20周年記念セミナー	アルカディア市ヶ 2 谷・私学会館(東 京都千代田区)	2019/3/11	関西学院大学	H30
202	橋本翔	統計にダマされたないために	大阪淀川ロータリクラブ例会	ホテルグランヴィ 2 ア大阪	2019/3/8	関西学院大学	H30
203	長田典子	プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック	第53回SCCJセミナー	きゅりあん(品川 2 区立総合区民会 館)	2019/2/21	関西学院大学	H30
204	荷方邦夫	デザイン心理学Up to Date	FIXプロモーション研究会	石川県四高記念 2館	2019/1/21	金沢美術工芸大学	H30
205	岸野文郎	Towards the Future Society through Kansei Value Creation	IEEE Circuits and Systems (CAS) Kansai Chapter 技術講演会	大阪大学吹田 2 キャンパス	2018/12/20	関西学院大学	H30
206	長田典子	感性の定量評価技術と製品開発への応用	日本テクノセンターセミナー	小田急第一生命 2	2018/12/20	関西学院大学	H30
207	長田典子	感性価値のメトリックとプロダクトデザイン	ViEW (Vision Engineering Workshop) 2018	パシフィコ横浜ア 2 ネックスホール	2018/12/7	関西学院大学	H30
208	長田典子	楽しさや感動といった感性価値をもたらす新しい 製品開発システム ~ 人の感じ方を定量化し製 品設計に役立つ客観的なものさし(メトリック)を 作る ~		センチュリー21広 2 島	2018/11/5	関西学院大学	H30
209	飛谷謙介	CNNのスタイル特徴を用いた感性的質感を制御可能なテクスチャ生成手法	第1回COI学会	大阪大学中之島 2 センター	2018/10/25	関西学院大学	H30
210	岸野文郎	感性価値創造が拓く未来社会	HISCO(ハイテクノロジー・ソフト ウェア開発協同組合 第15回 IT 経営改革フォーラム)	大阪工業大学梅 2 田キャンパスOIT 梅田タワー	2018/10/17	】 関西学院大学	H30
211	長田典子	感性価値のメトリックとプロダクトデザイン	電子情報 通信学会魅力工学研究会シンポジウム	大阪工業大学梅 2 田キャンパスOIT 梅田タワー	2018/9/5	関西学院大学	H30
212	飛谷謙介	感性価値指標化技術とプロダクトデザインへの 応用	第12回応用福祉工学シンポジウム	大阪富国生命ビ 2 ル	2018/8/6	関西学院大学	H30
213	橋本翔	感性とディープラーニング	大阪淀川ロータリクラブ例会	ホテルグランヴィ 2 ア大阪	2018/4/20	関西学院大学	H30

⑩-3招待講演 105/125

214	Kaoru Arakawa	Image Processing Using Machine Learning for Human Perception	ISPACS 2018	Ishigaki Island, Okinawa, Japan	8/11/28	明治大学	H30
215	萩原一郎	折紙工学を推進するCOMSOLシステム一夢の 折紙輸送箱の開発一	COMSOLCONFERENCE 2018 TOKYO	COMSOL Conference (東 京 秋葉原)	8/12/7	明治大学	H30
216	古川英光	「3Dプリンティングが起こす生産革命と本コンソーシアムの戦略」	やわらか3D共創コンソーシアム 事務局「キックオフシンポジウム」		8/4/6 L	山形大学	H30
217	古川英光	「3D Printing of Soft Gels for Soft-matter Innovation」	***************************************	National Taiwan University of Science and Technology(Taiw an Tec), Taipei, Taiwan International Building, 202	8/5/15 L	山形大学	H30
218	古川英光	「金属及び炭素繊維複合3Dプリンタによる地域 産業活性化」	山形大学有機材料システム事業 創出センター「開所記念式典記 念講演会」	伝国の杜置賜文 2018 化ホール	8/6/1 L	山形大学	H30
219	古川英光	「ソフトマテリアルの3Dプリンティングへの応用」	国際ナノファイバーシンポジウム 「NANOFIBER2018」	東京ビッグサイト 2018 B会場	8/6/8 L	山形大学	H30
220	古川英光	「ゲルサイエンス」	電気学会主催「持続可能な社会 と先端技術を支えるレーザプロセ シング技術」		8/6/11 L	山形大学	H30
221	古川英光	「3Dゲルブリンターで実現する地域共創イノベーション」	平成30年度繊維学会年次大会ソフトマテリアル1C15招待講演	タワーホール船 2018 堀	8/6/13 L	山形大学	H30
222	古川英光	「山形から起こす3Dプリンター革命!」	山形県立東桜学館高等学校出 張講義	山形県立東桜学 2018 館高等学校	8/6/15 L	山形大学	H30
223	古川英光	「3Dゲルプリンターから起こすやわらかものづく り革命」	新規事業研究会招待講演	東京工業大学· 蔵前会館·手島 記念会議室	8/7/14 L	山形大学	H30
224	古川英光	「3Dプリンターの今後の展望〜やわらかものづく り革命〜」	三井化学株式会社主催セミナー	三井化学株式会 2018 社袖ヶ浦センター シャープレスホー ル	8/9/21 L	山形大学	H30
225	古川英光	「ゲルを用いた潤滑、エンジニアリング」	東北経済産業局平成30年度地域中核企業創出・支援事業トライボロジー融合研究会、トライボロジー技術活用事例交流会	東北大学片平北 2018 門会館エスパス	8/9/27 L	山形大学	H30
226	古川英光	「3Dゲルプリンターで挑戦するやわらかものづく り革命」	4DFP2018Conference on 4D and Functional Printing 2018 ⁷ New Paradigm over 3D Technology ⁷	慶應三田キャン パス北館ホール	8/10/11 L	山形大学	H30
227	古川英光	「3DプリンターとAIで"面白工場"を作ろう!」	山形県主催「やまがた企業立地 セミナーin TOKYO」	ホテルグランドパ 2018 レス(九段下)	8/10/23 L	山形大学	H30
228	古川英光	「やわらか3Dネットワークと共創コンシーシアム」	第1回やわらか3Dネットワーク	株式会社堀場製 2018 作所 東京支店 2Fプレミアムホー ル	8/10/24 L	山形大学	H30
229	古川英光	「ゲル・コロイドの分析技術がカギを握る3Dプリンター開発とわらかものづくり革命」	第1回やわらか3Dネットワーク	株式会社堀場製 2018 作所 東京支店 2Fプレミアムホー ル	8/10/24 L	山形大学	H30
230	古川英光	「3Dゲルブリンター技術の社会実装 ~食の転送、やわらかものづくり革命~」	工業会千葉支部	JFEみやざき倶 2018 楽部	8/11/27	山形大学	H30
231	古川英光	「3Dゲルプリンターから進展するソフトマターの 共創イノベーション」	超分子研究会・精密ネットワーク ポリマー研究会 第2回合同講座	化学会館ホール 2018	8/11/5 L	山形大学	H30
232	古川英光	「3Dゲルプリンティング研究から仕掛けるやわらかものづくり革命」	高分子学会九州支部フォーラム講演	長崎大学 総合 2018 教育研究棟109 講義室	8/12/8 L	山形大学	H30

①-3招待講演 106/125

233	古川英光	「3D食品プリンティングの現状と課題」	第4回嚥下シミュレーション研究会	武蔵野赤十字病院 山﨑記念講堂 3番館1階		山形大学	H30
234	古川英光	「YAMAGATA」から「YAWARAKAものづくり革命」 を始めて 世界に発信しよう!	山形県立鶴岡工業高等学校主 催「平成30年度郷土愛醸成制 度」	鶴岡工業高等学 校体育館	2019/1/23	山形大学	H30
235	古川英光	「3Dゲルプリンティングでやわらかものづくり革命を!」	内閣府主催「SIP設計生産公開シ ンポジウム2018」	東京ビッグサイト 会議棟6階 605+606会議室	2019/1/30	山形大学	H30
236	古川英光	「3Dゲルプリンティングには面白工場が似合う」	帝人株式会社主催「帝人21世紀 フォーラム」	大崎ブライトコア ホール 3F	2019/2/2-3	山形大学	H30
237	Kazunari Yoshida, Masato Wada, and Hidemitsu Furukawa	"Friction Control in High-Strength Hydrogels"	EMN meeting	Sheraton Princess Kaiulani	2019/3/26- 30	山形大学	H30
238	Hiroya Tanaka	4D Printing for new Building Façades Design	4D Printing & MetaMaterials Conference	Sittard-Geleen, The Netherland	2018/4/18	慶應義塾大学	H30
239	古川英光	「やわらかものづくり革命」	近畿経済産業局主催「3D積層造形によるモノづくり革新拠点化構想」キックオフイベント			山形大学	H30
240	古川英光	「コンビニエンスファクトリー構想」	YMN主催「YMN5周年と3Dプリンター寄贈100台達成の記念講演」		2019/2/23	山形大学	H30
241	宮川 祥子	教育セミナー「情報活用と意思決定支援」	日本精神看護学会学術集会	愛知	2018/6/16	慶應義塾大学	H30
242	古川英光、川上勝	「やわらか3Dものづくり革命」〜3DPによる食品、臓器モデル、ゲル、金属、モビリティのコンテンツをコンソーシアム内の5部会で共創〜	山形県食品加工研究会総会特 別講演	ホテルキャッスル 3階万葉	2019/6/12	山形大学	R1
243	古川英光	「光を利用した3Dプリンターの開発動向とコンテンツ創造への展開」	電子情報通信学会・ポリマー光 部品技術特別研究専門委員会 「3Dプリンティングの基礎と最新 応用技術〜インダストリー4.0の 黎明期から現代までを追う〜」	慶應義塾大学新 川崎タウンキャン パス内	2019/6/20	山形大学	R1
244	古川英光	「やわらか3D共創パイプライン構想」	やわらか3D共創コンソーシアム 第二回合同部会	鶴岡市先端研究 産業支援セン ター鶴岡メタボ ロームキャンパス レクチャールーム		山形大学	R1
245	川上勝	「3Dプリンティング最前線」	やわらか3D共創コンソーシアム 第二回合同部会	鶴岡市先端研究 産業支援セン ター鶴岡メタボ ロームキャンパス レクチャールーム		山形大学	R1
246	古川英光	「科研費と研究成果は鶏と卵」	鶴岡工業高等専門学校主催「競争的資金獲得セミナー」	鶴岡工業高等専門学校	2019/7/22	山形大学	R1
247	古川英光	「やわらかものづくりパイプライン構想」	日本工学アカデミープロジェクト 未来の製造業ーデジタル革命時 代の日本のモノづくりー	科学技術振興機 構東京本部別館 2階会議室A-2	2019/7/29	山形大学	R1
248	古川英光	「3Dゲルプリンターとやわらかものづくり革命」	山形大学工学部ものづくり技術 経営学専攻MOT事務局「もっとみ らいコンソーシアム第10回定期総 会特別講演」	100周年記念会	2019/8/28	山形大学	R1
249		「都市開発とダイバーシティの調和!~ユニバーサル未来社会推進協議会渋谷超福祉ワーキンググループ2019~」2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展	超福祉展	渋谷ヒカリエ 8F8/COURT/CU BE	2019/9/6	山形大学	R1
250	古川英光	「ソフト & ウェットマター工学と3Dゲルプリンティング」	日本機械学会 2019年度年次大 会【W22100】マイクロ・ナノ工学部 門、医工学テクノロジー推進会 議企画 マイクロ・ナノバイオ医療 デバイス		2019/9/10	山形大学	R1
251	古川英光	「食品3Dプリンタを利用した食品加工技術」	新潟県農業総合研究所「新潟県 新たな米産業創出技術研究会」 第1回技術セミナー	新潟市中央区天 神1-1 駅南貸 会議室KENTO	2019/10/8	山形大学	R1

①-3招待講演 107/125

252	古川英光	「3Dプリンターと未来ものづくり」	オプトロニクス社「光とレーザー の科学技術フェア2019」	科学技術館(東京北の丸公園) 1F6号館	2019/11/14	山形大学	F	R1
253	古川英光	「ゲル3Dプリンタ利用による柔軟ハンド開発」	 立命館大学SIPシンポジウム 	京都リサーチパーク	2019/11/19	山形大学	F	R1
254	古川英光	「3Dゲル&フードプリンティングを活用したソフト &ウェットなものづくり」	京都府中小企業技術センターセミナー 5階 研修室	京都市下京区中 堂寺南町134 京 都リサーチパー ク東地区内	2019/11/25	山形大学	F	R1
255	古川英光	「やわらかものづくりから進展するソフトメカニク ス」	『ソフトアクチュエータ、ソフトセン サとブロセス技術』主催: 日本 MRS ソフトアクチュエータ産業化 研究会	大会議室(横浜	2019/11/29	山形大学	F	R1
256		第2回クリエイティブ会議「高齢化社会とテクノロジー」山形まなび館	クリエイティブ会議	Day & Books	2019/12/4	山形大学	F	R1
257	古川英光	『3Dゲルプリンティングから「やわらかものづくり 革命」へ』	JEOL東北PS会 年末研修会	日本の宿古窯 (山形県上山市)	2019/12/5	山形大学	F	R1
258	古川英光	招待討議者	ムーンショット計画「フードロスゼロ」シンポジウム分科会5	ベルサール東京 日本橋(東京都 中央区日本橋2- 7-1)	2019/12/18	山形大学	F	R1
259	古川英光	「3D 造形用ゲル素材を用いたロボットハンドとロボットの用途拡大」	2019国際ロボット展SIP2セミナー、日刊工業新聞社主催	東京ビッグサイト 会議棟7階会議 室	2019/12/19	山形大学	F	R1
260	古川英光	「3Dプリンターから展開するやわらかものづくりの共創イノベーション」	山形県名古屋事務所、やまがた 県企業立地セミナーin名古屋	ホテル ナゴヤ キャッスル(名古 屋市西区樋の口 町3-19)	2020/1/15	山形大学	F	R1
261	古川英光	「3次元ゲルプリンティングを用いたインテリジェントマテリアル製造」	一般社団法人レーザー学会、学 術講演会第40回年次大会	仙台国際セン ター	2020/1/20	山形大学	F	R1
262	古川英光	「ゲルの構造物性解析とゲルの3Dブリンティングから展開する軟らかモノづくり革命」	Y社	神奈川県	2019/8/22	山形大学	F	R1
263	古川英光	「コネクティッド・ソフトマターが起こすスマートや わらかものづくり革命」	M社	神奈川県	2020/1/30	山形大学	F	R1
264	古川英光	「高強度ゲルの3D造形&解析技術による高付加価値の創造」	S社	兵庫県	2020/1/31	山形大学	F	R1
265	古川英光	「3Dゲルプリンターから生まれたやわらかロボ ゲルハチ公とゲルクラゲ」	やまがたメイカーズ ネットワーク (YMN)令和元年度総会並びに研究会		2020/2/22	山形大学	F	R1
266	古川英光	「ソフトマターロボティクスー山形大学発のニュー テクノロジー」	2019」ドイツ連邦共和国ザクセン		2020/1/28	山形大学	F	R1
267	小川純	「計算論的思考から「気づき」を得るAI技術の本質とCT研究への展開」	山形県CT研究会	山形大学医学部 第5講義室	2019/11/17	山形大学	F	R1
268	川上勝	「3Dプリント技術がもたらす新しい食品」	4DFF 2019	慶応三田キャン パス	2019/10/10	山形大学	F	R1
269	川上勝	「食品3Dプリンティングの現状と課題」	第5回嚥下シミュレーション研究会	武蔵野赤十字病院	2019/12/17	山形大学	F	R1
270	川上勝	「食品3Dブリンターを活用した介護食、新機能食の開発」	新食品会例会	糖業会館東京都 千代田区	2020/2/6	山形大学	F	R1
271	川上勝	「3Dプリンタ研究の総本山、山形大学工学部」	最上夜学	最上庁舎		山形大学		R1
272	川上勝	3D Food printing: Its possibilities and future	WORKSHOP ON ROBOTIC FOOD MANIPULATION at HUMANOIDS 2019	TORONTO, CANADA	2019/10/15	山形大学	F	R1
273	田中浩也	3Dプリンティングの建築都市分野への応用	住宅ビジネスフェア2019	東京ビッグサイト	2019/6/7	慶應義塾大学	F	R1

⑩-3招待講演 108/125

274	田中浩也	4Dプリンティングが生み出す未来	The KAITEKI FORUM 2019	経団連会館	2019/10/8	慶應義塾大学	R1
275	田中浩也	デジタル・ファブリケーション技術の社会実装に向けた人材育成	TCT Japan 2020~3Dプリンティ ング&AM技術の総合展	東京ビッグサイト	2020/1/30	慶應義塾大学	R1
276	長田典子	AI・ビッグデータによる感性価値創造	精密工学会画像応用技術専門 委員会総会	東京大学	2020/2/7	関西学院大学	R1
277	長田典子	プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック 一心理学・脳科学・アートを融合した価値創造ー	TEIJIN MIRAIフォーラム	東京都品川区	2020/2/1	関西学院大学	R1
278	片平建史	心理学研究における感性の定義とその測定	第51回「感性研究フォーラム」講演会	大阪市中央区	2019/12/14	関西学院大学	R1
279	長田典子	感性を科学する一心理学・脳科学・アートを融合 した価値創造 –	兵庫県高等学校教育研究会科 学部会研究発表大会及び講演 会	神戸市	2019/12/9	関西学院大学	R1
280	長田典子	プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック	AGC(株)	AGC(株)京浜工場	2019/11/1	関西学院大学	R1
281	長田典子	感性価値のメトリックとヒューマンセンシング	第4回「感性・身体性センシング 技術分科会」	東京都千代田区	2019/10/24	関西学院大学	R1
282	橋本学	ヒトとモノのセンシングと魅力工学への展開(特別講演)	魅力工学研究会シンポジウム 2019	名古屋市千種区	2019/8/28	中京大学	R1
283	飛谷謙介	機械学習による「高級感」のモデル化	技術情報協会セミナー「高級感の定量化技術と製品開発への活用」	東京都五反田	2019/7/5	関西学院大学	R1
284	長田典子	プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック	第50回「感性研究フォーラム」講演会	大阪市中央区	2019/6/22	関西学院大学	R1
285	宮川 祥子	看護xFab:臨床ニーズに即応するものづくりと新 しいケア	4DFF 2019	慶応三田キャン パス	2019/10/10	慶應義塾大学	R1
286	常盤拓司	データ社会とCMSの可能性(基調講演)	MTDDC Meetup TOKYO 2019	ヤフ一株式会社	2019/11/16	慶應義塾大学	R1
287	常盤拓司	著者が説明します!「プロジェクト学習のはじめ 方」のポイントと書ききれなかったこと書けなかっ たこと		貸会議室6F(埼 玉県さいたま市)	2020/1/19	慶應義塾大学	R1
288	宮川 祥子	皮膚創傷の予防・軽減機能を有した3Dゲルパッドを用いたソフト介護機器の開発	第3回ソフトロボット学シンポジウム	大阪大学豊中 キャンパス 基礎 工学国際棟シグ マホール	2019/10/4	慶應義塾大学	R1
289	益山 詠夢	デジタルクラフト	「設計・施工・文化」セミナー	オンライン	2920/10/31	慶應義塾大学	R2
290	益山 詠夢	Circular Printed Furniture	樹脂会セミナー	オンライン	2020/12/17	慶應義塾大学	R2
291	田中 浩也, 野老 朝雄, 平本知樹, 湯浅亮平, 江口壮哉	五輪エンブレムから立体/3D プリンティングへの 幾何学的展開	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020	オンライン	2020/10/15 -16	慶應義塾大学	R2
292	田中浩也	IOTとDigital Fabrication 日本の製造業のデジタルトランスフォー メーション	経団連サプライチェーン検討委員会	オンライン	2020/5/21	慶應義塾大学	R2
293	田中浩也	3Dプリンティングの建築都市分野への応用	住宅ビジネスフェア/非住宅 建 築フェア/マンションビジネス総 合展 オンライン	オンライン	2020/9/24	慶應義塾大学	R2
294	田中浩也	AM × DX 〜製造サブライチェーンの未来〜	日本3Dプリンティング産業技術協会	都立貿易セン ター浜松町館	2020/9/25	慶應義塾大学	R2
295	田中浩也	4Dプリンティングが生み出す未来	経済同友会【産業懇談会 第1火 曜グループ】	第一ホテル東京	2020/10/6	慶應義塾大学	R2
296	田中浩也	大型3Dブリンティングによる新しい社会インフラ 構築	 令和2年度土木研究所講演会 	日本教育会館ーツ橋ホール	2020/10/21	慶應義塾大学	R2
297	田中浩也	「データウォーク@かまくら」シンポジウム		オンライン		慶應義塾大学	R2
298	田中浩也	3Dプリントメタマテリアルを用いたプロダクト再 錬成	第71回TPE技術研究会		2021/3/15	慶應義塾大学	R2
299	長田典子	AI・ビッグデータによる感性価値創造	パナソニック講演	オンライン開催	2021/3/9	関西学院大学	R2

⑩-3招待講演 109/125

300	杉本匡史	感性工学と空間の快適性	三菱電機株式会社 快適空間部 会 空調冷熱システム専門部会	オンライン開催	2021/2/4	関西学院大学	R2
301	飛谷謙介	深層学習による感性の理解	岐阜大学人工知能研究推進セン ター 2020年度第4回講演会	オンライン開催	2020/12/4	関西学院大学	R2
302	飛谷謙介	感性指標化技術を活用したテクスチャの質感制 御	第2回デジタル・イメージング技術部会Web講演会	オンライン開催	2020/11/30	関西学院大学	R2
303	長田典子	AI・ビッグデータによる感性価値創造	ヤマハ株式会社オンライン講演会	オンライン開催	2020/9/24	関西学院大学	R2
304	長田典子	AI・ビッグデータによる感性価値創造	三菱ケミカルSIC講演	オンライン開催	2020/9/9	関西学院大学	R2
305	飛谷謙介	深層学習による感性の理解	電子情報通信学会メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会 9月研究会	オンライン開催	2020/9/8	関西学院大学	R2
306	長田典子	AI・ビッグデータによる感性価値創造	精密工学会 画像応用技術専門 委員会 サマーセミナー2020	オンライン開催	2020/9/7	関西学院大学	R2
307	竹澤智美	写真のなかの距離の知覚	Sony認知科学セミナー	オンライン開催	2020/9/4	関西学院大学	R2
308	古川英光	会長講演 クリエーション主導イノベーションモデル	2周年記念シンポジウム、やわらか3D共創コンソーシアム	ライフ・3Dプリン タ創成センターよ りZoom接続 Youtube配信	2020/4/3	山形大学	R2
309	古川英光	やわらか4Dプリンティング	「知識製造業の新時代」リバネス 第9回超異分野融合学会、株式 会社リパネス	オンライン配信	2020/4/23	山形大学	R2
310	古川英光	外部資金獲得セミナー ~不採択と採択の境目	山形大学·山形県立米沢栄養大学合同開催	オンライン配信	2020/9/8	山形大学	R2
311	古川英光	基調講演「高分子ゲルが創出するやわらか機能 の科学と工学」	高分子討論会,高分子学会	オンライン配信	2020/9/18	山形大学	R2
312	小川純	ソフト材料開発と3Dプリント技術で拓くソフトマターロボティクスの分野横断的統合アプローチ	Conference on 4D and Functional Fabrication 2020 New Paradigm over 3D Technology	オンライン開催	2020/10/15	山形大学	R2
313	古川英光	3Dフードプリンターの現状と将来の展望 ~魚 肉たんぱく製品への応用を含む~	一正蒲鉾株式会社	本社会議室	2020/10/28	山形大学	R2
314	川上勝	「介護食の3Dプリンター」	MRMフォーラム	オンライン	2020/12/9	山形大学	R2
315	古川英光	「やわらかものづくり革命~やわらかくても役に 立つニーズはどうすれば見つかるのか?~」	米沢工業会東海支部総会	オンライン	2020/11/1	山形大学	R2
316	古川英光	やわらか材料の3Dプリンティングの社会実装を どう目指すか?	日本材料学会、3Dプリンティング の現状と未来に関するウェブ講 演会	オンライン	2020/11/20	山形大学	R2
317	古川英光	ウェアラブルテック「ニューノーマルを豊かにする ソフトウェアラブルテクノロジー」	第6回SICEポストコロナ未来社会 ワークショップ:ソフトロボティク スが革新するニューノーマル、計 測自動制御学会 (SICE)、科研費 新学術領域ソフトロボット学、日 本ロボット学会 (RSJ)ソフトロボ ティクス研究専門委員会		2020/11/28	山形大学	R2
318	古川英光	ソフトマターの3DプリンティングとOpen Meals	電子情報通信学会ヒューマンコ ミュニケーショングループ 食メ ディア研究会主催	オンライン	2020/12/16	山形大学	R2
319	古川英光	「地域から挑む、やわらか3Dものづくり革命」	高岡熱中寺子屋第9期	オンライン	2021/2/20	山形大学	R2
320	古川英光	"4D Materials and Systems Towards Medical Applications"	M3d+it 招待講演ヨハネスケプ ラー大学主催	オンライン	2020/12/3	山形大学	R2
321	古川英光	「3D/4D Printable Materials for Medical Applications」	Traunkirchen Workshop、 JOHANNES KEPLER UNIVERSIT ÄT LINZ主催、	オンライン	2021/2/8	山形大学	R2

①-3招待講演 110/125

322	古川英光	「Advanced 3D Printing Technologies for Food Innovation」	International Seminar on 3D Food Printing Technology国際セミナー、農研機構主催	Microsfot Teams によるオンライン 方式	2021/2/17	山形大学	R2
323	長田典子	感性工学について	ホーユー(株)「R&Dセミナー」	愛知県長久手市 or オンライン	2022/2.	関西学院大学	R3
324	長田典子	AI・ビッグデータによる感性価値創造	第9回立命館大学ものづくり質的 研究センター研究会	オンライン	2021/12/21	関西学院大学	R3
325	長田典子	Kansei Engineering Introduction for sustainability and delightful consumer experience	アジア・欧州・米州等(Japan、 China、South Africa、UAE、 Israel、Tunisia、Turkey、USA、 Colombia、Mexico、Germany)の 研究開発部門の管理職が集う Web会議にてゲストスピーカーと して登壇し、感性エ学の概要と具 体的な適用事例を紹介	オンライン	2021/10/20	関西学院大学	R3
326	長田典子	第6部. AIによる感性価値のモデル化と商品開発への応用	技術情報協会 技術セミナー「感性の数値化と新商品開発への活用」	オンライン	2021/10/12 -13	関西学院大学	R3
327	長田典子	AI・ビッグデータによる感性価値創造	ヤマハ技術交流会	オンライン	2021/10/6	関西学院大学	R3
328	長田典子	AI・ビッグデータによる感性計測	KRPアカデミックセミナー「感性計 測の社会実装 ~DX化に向けた 取り組み~」	オンライン	2021/9/9	関西学院大学	R3
329	井村誠孝	体験を拡張するパーチャルリアリティー技術	神戸新聞北摂総局 北摂情報文 化懇話会	兵庫県三田市	2021/8/19	関西学院大学	R3
330	井村誠孝	認知症の記憶障害を"自分ごと"として体験する VR	グランフロント大阪 ナレッジキャ ピタル 木曜サロン	オンライン	2021/6/24	関西学院大学	R3
331	Nagata N	The hierarchical structure of the impressions and feelings (Kansei)	IEEE World Haptics Conference 2021 Workshop (Bespoke Digital Tailoring in Haptics - Theory and Implementation Using 3D Printers)	オンライン	2021/6/13	関西学院大学	R3
332	Imura M	Haptic feature quantifications of material softness	IEEE World Haptics Conference 2021 Workshop (Bespoke Digital Tailoring in Haptics – Theory and Implementation Using 3D Printers)	オンライン	2021/6/13	関西学院大学	R3
333	Yamazaki Y	Haptic features quantification of material roughness	IEEE World Haptics Conference 2021 Workshop (Bespoke Digital Tailoring in Haptics – Theory and Implementation Using 3D Printers)	オンライン	2021/6/13	関西学院大学	R3
334	亀井光仁	商品企画の3つの分野と事例について	令和3年度第1回三木若者ミー ティング	オンライン	2021/7/10	関西学院大学	R3
335	渋田一夫	商品価値検証法(リーンスタートアップ)について	令和3年度第1回三木若者ミー ティング	オンライン	2021/7/10	関西学院大学	R3
336	長田典子	プロダクトデザインと感性工学について	令和3年度第1回三木若者ミー ティング	オンライン	2021/7/10	関西学院大学	R3
337	長田典子	大会シンポジウム1『拡張するアート・デザイン・ 感性研究:「美」から「意味の生成」まで』	日本認知心理学会第18回大会	オンライン	2021/3/3	関西学院大学	R3
338	Homei Miyashita	味覚メディアの未来について Disrupting Food	UNESCO Netexplo Forum 2021	on line	2021/4/14	明治大学	R3
339	Homei Miyashita	Integrating Taste Technology with Audiovisual Media	2021 IEEE International Electron Devices Meeting	on line	2021/12/15	明治大学	R3
340	川上勝	『持続可能な』3Dプリンタによる医療支援システムを目指して	日本VR医学会学術大会	(オンライン開催)	2021/9/25	山形大学	R3
341	老 朝雄, 平本知樹, 江口 壮		4DFF2021	オンライン	2021/10/28	慶應義塾大学	R3
342		未来の窓を考える「未来をひらく窓—Gaudí Meets 3D Printing」	4DFF2021	オンライン	2021/10/28	慶應義塾大学	R3

①-3招待講演 111/125

343	Ryohei Yuasa, Soya Eguchi	Making the Tokyo Olympic and Paralympic 3D Printing Podium – The process of 3D printing mass products from post consumer recycled materials	Formnext	Frankfurt, Germany	2021/11/16	慶應義塾大学	R3
344	宮下芳明	オーガナイズドセッションB「コミュニティ」「食」, 「VR×食」	バーチャル学会	オンライン	2021/12/18	明治大学	R3
345	宮下芳明	味覚ディスプレイの技術開発	公益社団法人 東京屋外広告協会	東京丸の内(オンライン)	2022/2/4	明治大学	R3
346	宮下芳明	味覚メディアが拓く未来	メディアエクスペリエンス・バー チャル環境基礎研究会(MVE)電 子情報通信学会	沖縄県那覇市(オンライン)	2022/3/11	明治大学	R3
347	井村誠孝	製造現場のXR 技術面を深掘り解説!	株式会社アイ・ピー・エス オンラ インセミナー	オンライン	2022/3/9	関西学院大学	R3
348	山本倫也	ビッグデータ駆動型眼球運動トレーニング社会 の実現に向けたコンテンツ・プロトタイプ開発	【KSAC】起業活動支援プログラム Demo Day 2022	オンライン	2022/02/03 -04	関西学院大学	R3
349	渋田一夫	心理統計にもとづく対象ごとの感性価値指標を活用した感性評価サービスの開発	【KSAC】起業活動支援プログラム Demo Day 2022	オンライン	2022/02/03 -04	関西学院大学	R3
350	長田典子	AI・ビッグデータによる感性評価技術	第39回コロイド・界面技術シンポ ジウム「感性を揺るがす界面化 学: 感覚の視覚化、感性工学の 最先端」	オンライン	2021/01/27 -28	関西学院大学	R3

⑩-3招待講演 112/125

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核: 慶應義塾大学)

⑫-4 発表(その他)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (形式、課題番 号等)	年度
1	渡邊恵太、塚田浩二、赤塚大典	第2回fabnavi workshopの実施	Fabcafe Tokyo. 2013.12		2013/7/5	明治大学・はこだ て未来大学・ Mozilla Japan	.34/	H25
2	渡邊恵太、塚 田浩二、赤塚 大典.	第2回fabnavi workshopの実施	Fabcafe Taipei 2014.3		2014/7/6	明治大学・はこだ て未来大学・ Mozilla Japan		H26
3	江渡浩一郎	『第1回ニコニコ学会 β 運動会部運動会ハッカ ソン』、	ニコニコ学会 β 運動会部、神奈 川工科大学 KAITアリーナ、 2014-07-05.		2014/7/5	産業技術総合研 究所		H26
4	牧野真人	重力下における流体力学あれこれ	第3回ソフトマター研究会 首都 大学東京 南大沢キャンパス 2013年12月14日(ポスター)		2013/12/14	山形大学		H25
5	Masato Makino	"Lateral migration of particles in the Newtonian fluid"	2014 Smart Structures/NDE, Town & Country Resort and Convention Center, San Diego, 11 March. 2014 (poster)		2014/3/11	山形大学		H25
6	Masato Makino	"Simulation of Particle Dispersion in Tube under Gravity Field"	2014 International Conference on Materials and Processing, Cobo center, Detroit, Michigan, June 9. 2014 (oral)		2014/6/9	山形大学		H26
7	牧野真人	テニスラケットの定理と沈降	日本機械学会 2013年度年次大 会 東京電機大学 東京千住 キャンパス2014年9月8日(口頭)		2014/9/8	山形大学		H26
8	Masataka Sugimoto, Eiichi Nishi, Tahashi Kato, Takashi Satoub, Sathish K. Sukumaran, Kiyohito	Rheological behavior and foam morphology of linear and modified ETFEs,	30th International Conference of the Polymer Processing Society Cleveland, Ohio, USA, June 8– 12, 2014 Keynote Lectur		2014/6/8-12	山形大学		H26
9	西岡昭博,	工学技術から米粉100%が出来る!? ープラス チックとパンの意外な共通点-,	日本食品保蔵科学会山形大会 市民公開シンポジウム、日本食 品保蔵科学会、鶴岡市、山形県、 June. 3, 2013.		2013/6/3	山形大学		H25
10	山下景子·三 鴨 貴·荒川 薫、	「色覚障害者を考慮した対話型配色支援システムー配色見本の利用ー」、	電子情報通信学会ソサイエティ 大会、A-20-3, 2014年9月		2014/9/1	明治大学		H26
11	山下景子·三 鴨 貴·荒川 薫、	「配色見本を利用した対話型配色支援システム」、	電子情報通信学会総合大会、 A-20-5, 2014年3月		2014/3/1	明治大学		H25
12	渡邊恵太	「斎藤達也×渡邊恵太」ギャラリートーク	ggg「指を置く」展 佐藤雅彦+齋 藤達也 にて「斎藤達也×渡邊 恵太」ギャラリートーク (2014.2.13)		2014/2/13	明治大学		H26
13	江渡浩一郎、	「FabLab Oita(ふろ)を熱くするためには!?」、	ファブラボ大分オープニングパ ネル、ファブラボ大分、ファブラ ボ大分、2014-01-25.		2014/1/25	産業技術総合研 究所		H25
14	Sakurai M, Matsuba G, Inoue R, Nishida K, Kanaya T, Tominaga T, and Takata S,	"The elucidation of shish-kebab formation process by neutron scattering",	高分子学会年次大会(名古屋国際会議場)2014.5.28-30		2014/5/28-30	山形大学		H26
15	Henmi K, Matsuba G, Tsuji H, Kanaya T, Nishida K, Kawai T, Toyohara K, Oda A and Endou K,	"Crystallization of Poly(L-lactic acid)/Poly(D-lactic acid) Blends in high speed Temperature Jump"	高分子学会年次大会(名古屋 国際会議場)2014.5.28-30		2014/5/28-30	山形大学		H26
16	Nyuui T, and Matsuba G,	CORRELATION BETWEEN POLYMER CRYSTAL STRUCTURE AND GAS TRANSPORT PROPERTIES,	PP'2014 (Nanjing, China) 2014.6.8-12		2014/6/8-12	山形大学		H26
17	Bo Yu , Maria Savchenko, Ichiro Hagiwara,	Approach for Unfolding 3D Meshes for Crafting Paper Models,	the 6th International On Origami in Science,Mathematics andEducation,August 10– 13,2014,p.106.		2014/9/10-13	明治大学		H26
18	常盤拓司	"イノベーションが実現するファブ地球社会"	イノベーション融合ジャーナル, Vol.1, No.1, pp75-80, 2016.		2016年	慶應義塾大学		H28

①-4発表(その他) 113/125

	1		T 1 -0 -1 -1 -1		T	Inn wat I w	_	T
19	長田典子	プロダクトデザインにおける感性指標化、及び 感覚シミュレーション技術	JST-オープンイノベーションフェ アWEST2017		2017/2/8	関西学院大学		H28
20	長田典子	2016年度COI研究成果報告会(COI参画企業対象)	慶應義塾大学大阪シティキャン パス		2017/2/8	関西学院大学		H28
21	長田典子	ファブ地球社会における感性価値の創造	JSTフェア2016『センター・オブ・ イノベーションプログラム 成果発 表会』.		2016.08.26	関西学院大学		H28
22	井村誠孝		情報·印刷産業展展示		2016.5.23-25	関西学院大学		H28
23	井村誠孝		イノベーション・ジャパン展示		2016.8.25-26	関西学院大学		H28
24	井村誠孝		ナレッジイノベーションアワード		2017.3.17-19	関西学院大学		H28
25	山本倫也	自分ロボット: 存在感転送型コミュニケーション を目指して	JSTフェア2016		2016.8.25-26	関西学院大学		H28
26	山本倫也	外部から観測できない新しい認証技術の開発 一光軸と視軸のズレの個人差の利用—	イノベーションジャパン2016		2016.8.25-26	関西学院大学		H28
	宮下芳明	テレビ放送、「【トレたま】コピー機感覚の3Dプリンター」	テレビ東京ワールドビジネスサ テライト「トレンドたまご」	テレビ	2016/10/3	明治大学		H28
	宮下芳明	テレビ放送「【トレたま】質感制御のための造形 手法」	テレビ東京ワールドビジネスサ テライト「トレンドたまご」	テレビ	2016/10/24	明治大学		H28
	宮下芳明	テレビ放送「3DプリンタのためのPaper User Interface」	日本テレビ『ZIP!』「な〜るほど マスカレッジ」、	テレビ	2017/3/29	明治大学		H28
	長田典子	特集 Special Feature 未来を育む伝統的空間.	関西学院大学広報誌「KG TODAY」7月号 (No.296).	雑訴	2017年	関西学院大学		H29
	長田典子	長田典子「感性の物差し」で製品サービスの 開発を後押し。モノへの印象から個人の好み 傾向を導き出す.	コンバーテック, Vol. 530, 2017. 5, 34-35.	雑誌	2017/5.	関西学院大学		H29
	長田典子	谿雄祐・飛谷謙介・長田典子(). 人が見た目で 感じる加齢への印象と化粧品開発への応用.	COSMETIC STAGE, 11(4), 6-10.	雑誌	2017/4.	関西学院大学		H29
	田中浩也	田中浩也、特集 パーソナライズの新ビジネス 「欲しい」で始めるものづくり	月間事業構想2017年12月号	雑誌	2017/12.	慶應義塾大学		H29
	橋本学	橋本学、「名前の認識」から「機能の認識」へ	中部経済新聞オープンカレッジ		2017/6/29	中京大学		H29
	長田典子	「モテる顔とは?」西宮で日本顔学会 9日から、	神戸新聞NEXT,	新聞	2017/9/8	関西学院大学		H29
	長田典子	感性の仕組みに迫る 文科省で関学大教授の 研究展示	神戸新聞NEXT	新聞	2017/4/28	関西学院大学		H29
	田中浩也	第3部 SFを現実に プリンターが工場 家も街 も刷って作る	日経新聞	新聞	2018/1/18	慶應義塾大学		H29
	村井純	アドビ、慶應義塾大学SFC研究所の「授業レシビ」開発に参画	ICT教育ニュース	雑誌	2018/1/18	慶應義塾大学	https://ict- enews.net/2018 /01/17adobe/	H29
	村井純	アドビ、創造的問題解決能力の育成を支援… 授業レシビ開発	リセマム	雑誌	2018/1/17	慶應義塾大学	https://resemo m.jp/article/201 8/01/17/42332.	H29
	村井純	慶應SFCやアドビが提供、創造的な人材を育む 「授業レシピ」とは?	ニューススイッチ	雑誌	2018/1/22	慶應義塾大学	html https://newswit ch.jp/p/11767	H29
	村井純	アドビ、創造的問題解決能力の育成を支援… 授業レシピ開発	ライブドアニュース	雑誌	2018/1/17	慶應義塾大学	http://news.live door.com/article /detail/1417007	
	村井純	慶應SFC研究所 ファブ地球社会コンソーシアムが、アドビなどと協業して高校大学向けに情報教育の授業レシピを無償提供	FABCROSS	雑誌	2018/1/23	慶應義塾大学	https://fabcross jp/news/2018/ 01/20180123_kei o.html	
	村井純	慶應義塾大学SFO研究所とアドビなど、高大連 携教育の一環で「授業レシビ」を提供開始、	大学ジャーナル	雑誌	2018/1/19	慶應義塾大学	http://univ- journal.jp/18781 /	H29
	村井純	「日本の学生は自らを創造的だと認識していない」、アドビと慶應大学が人材育成で協調、、	Πリーダーズ	雑誌	2018/1/16	慶應義塾大学	https://it.impres sbm.co.jp/article s/-/15555	
	荒川薫	化粧品箱メークお助け()	日経新聞	新聞	2018/3/8	明治大学		H29
	古川英光	「山形の高校生研究が論文誌に 3Dプリンター で笛作り」	日本経済新聞	新聞	2017/6/15	山形大学		H29
	古川英光	「高3の笛研究山大論文に 3Dプリンター活用音調査]	朝日新聞	新聞	2017年	山形大学		H29

①-4発表(その他) 114/125

	古川英光	「柔らかロボ新領域創造 ニッチに特化 要素 技術生む 世界的シェア・地方創生視野」	日刊工業新聞	新聞	2017年	山形大学		H29
	古川英光	「電動義手作りに挑戦 山形 小学生ら9人楽しむ」	,朝日新聞(25面)	新聞	2017年	山形大学		H29
	古川英光	「ゲルとゴムで柔らか~いロボット」	山形新聞	新聞	2017年	山形大学		H29
	古川英光	「柔らか素材のロボ試作品 山形大 コンニャク 状など4種類	日本経済新聞(東北版)	新聞	2017年	山形大学		H29
	古川英光	「3Dブリンターで新産業 山形大が来月連携組織 医療・ロボ…企業に参加呼び掛け」	日本経済新聞(東北版)	新聞	2017年	山形大学		H29
	古川英光	新材料+ものづくりをシームレスにつなげる「材料30年から、材料3ヵ月へ」の実現を	コンバーティング総合情報誌コ ンバーテック2018年3月号, Vol.540 N.46	雑誌	2018/3/18	山形大学		H29
	田中浩也	「3Dプリンターで変わる生活」	テレビ東京 ミライダネ	テレビ	2017/9/23	慶應義塾大学	http://www.tv- tokyo.co.jp/mirai dane/backnumb er/index.html?tr gt=20170923	H29
27	長田典子	プロダクトデザインにおける感性指標化、及び 感覚シミュレーション技術	イノベーション・ジャパン2017~ 大学見本市&ビジネスマッチン グ~	東京ビッグサイト	2017/9/1	 関西学院大学	一般講演	H29
28	長田典子	感性のものさしをみんなで作ってみよう! ~プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック~		文部科学省「情報ひろばラウンジ」.	2017/5/29	 関西学院大学	一般講演	H29
29	長田典子	感性価値が創造するイノベーション、ソーシャル・イノベーション - 学際連携がものづくりと地球社会にもたらす期待 -	関西学院大学 慶應義塾大学 キャンパス間連携記念シンポジ ウム		2018/12/17	関西学院大学	研究報告	H30
30	山﨑陽一	感性価値と素材質感,	 第1回やわらか3Dネットワーク	堀場製作所東京 支店2F プレミア	2018/10/24	関西学院大学	一般講演	H30
31	長田典子	感性デジタルビスポークー感性メトリックとAI技術が拓くヒューマンセンタードデザイン	2018年度「第3回ファブ地球社会 創造的生活者シンポジウム」	日本科学未来館未来館ホール	2018/10/19	関西学院大学	一般講演	H30
32	高田勝也, 宮下芳明	VR空間内における望遠ではない視界の拡大	EC2018	電気通信大学 (調布)	2018/9/13-15	明治大学	デモ	H30
33	福度 種 養 大 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	色眼鏡を切り替えて進むアクションゲームのデザイン	EC2018	電気通信大学 (調布)	2018/09/13-15	明治大学	デモ	H30
34	Naoshi Ooba , Kazuma Aoyama, Hiromi Nakamura, Homei	Unlimited Electric Gum: A Piezo-based Electric Taste Apparatus Activated by Chewing	UIST2018	会議センター(ド イツベルリン)	2018/10/14-17	明治大学	デモ	H30
35	Mivashita 鳥山らいか, 宮下芳明	スマートウォッチ向けのキートップが透明な日本語かな入力インタフェース	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
36	上野新葉,青山一真,中村裕美,宮下芳明	下顎部電気刺激を用いた咽頭での後味の増強・持続時間延長	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
37	野崎玲那,高 橋治輝,宮下 芳明	Felting Deposition Modeling フェルティングニードルを用いた羊毛フェルト3Dプリンタ	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
38	金杉季実果, 宮下芳明	マルチタッチジェスチャによって変形可能な鍵盤インタフェースの試作	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
39	土井麻由佳, 宮下芳明	筝演奏における向こう指の位置推薦システム	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
40	池田沙厘奈, 宮下芳明	視線追跡と眉間フェーダーを用いたVRコンテンツ	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
41	竹内まゆ, 宮 下芳明	紙を均等に配置しない360度ポップアップカード 設計手法の提案	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	ハヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
42	島田雄輝,薄羽大樹,宮下	数式の記述方法を選択できるプログラミングインタフェース	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30

①-4発表(その他) 115/125

43	迎崇久, 宮下 芳明	FDM方式3Dプリンタにおける重力を利用した表現力拡張手法の提案	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
44	迎崇久, 宮下 芳明	FDM方式3Dプリンタによる発条の作成とその特性評価	第26回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2018) 論文集	八ヶ岳ロイヤル ホテル(山梨県 北杜市)	2018/9/26-28	明治大学	デモ	H30
45		「山形大学、やわらか3D共創コンソーシアムを 設立」	月刊ソフトマター2018.創刊号, No.001(22頁)Newsトピックス	雑誌	2018/4/5	山形大学		H30
46		「3Dプリンター連携組織 山形大、20社と製品 開発」	日本経済新聞(東北経済35面)	新聞	2018/4/7	山形大学		H30
47		「匠の技盛り込む」	日刊工業新聞(23面)	新聞	2018/4/16			H30
48		「やわらか3D共創コンソーシアム設立、キックオフシンポジウムが開催」	月刊ソフトマター2018.5, No.002 (24頁) Newsトピックス	雑誌	2018/5/5	山形大学		H30
49		「ものづくり米沢発信 関係機関、おもてなしへ 連携 8月400人規模の国際研究会議」	山形新聞(28面)	新聞	2018/5/19	山形大学		H30
50		「山形大の3Dプリント活用術」	仙台経済界増刊号仙台のプロ ジェクト2018-19年版(102頁)	雑誌	2018/5/25	山形大学		H30
51		「化石発見40年 3Dプリンター活用 県立博物館 9月企画展」	読売新聞	新聞	2018/6/9	山形大学		H30
52		「OPEN MEALS PROJECT~「食転送」で目指す食革命の第一歩~」	月刊電通報6月号(03頁)	雑誌	2018/6/18	山形大学		H30
53		農水若手キャリア生出演!フード×テック!3D 食プリンターとは?	AbemaTV [[] AbemaPrime]	雑誌	2018/6/26	山形大学		H30
54		大学×企業活用探る米沢有機材料事業創出 センター3Dブリンター技術披露	山形新聞(11面)	新聞	2018/7/21	山形大学		H30
55		「やわらか3D共創コンソーシアム、第1回合同部会を開催」	月刊ソフトマター2018.8, No.005	雑誌	2018/8/5	山形大学		H30
56		「特別補佐に古川教授山大工3Dプリンタの拠点推進と広報強化」	 米澤新聞(1面) 	新聞	2018/8/9	山形大学		H30
57		「3Dプリンター活用本物そっくりなロボット」	河北新聞(26面)	新聞	2018/8/23	山形大学		H30
58		「やわらか3D共創コンソーシアム、第1回合同部会を開催」	メカニカルサーフェス・テック 2018年8月号No.045	雑誌	2018/8/25	山形大学		H30
59		『米沢で「4Dマテリアル」の国際会議 26日から』	朝日新聞DIGITAL	新聞	2018/8/26	山形大学		H30
60		「4次元材料」米沢で初の国際会議	朝日新聞(山形版21面)	新聞	2018/8/26	山形大学		H30
61		「4DMS」国際会議開幕米沢山形大学に研究 者集う	山形新聞(26面)	新聞	2018/8/27	山形大学		H30
62		「驚き!未来の食はこうなる 寿司がテレポーテーション!」	フジテレビFNS27hours 日本人 は何を食べてきたのか? A Japanese Bite	テレビ	2018/9/8-9	山形大学		H30
63		アートで「機械に心」ソフトマターロボティクスの シンボ山形大工学部柔らかいロボット探る	山形新聞(22面)	新聞	2018/9/4	山形大学		H30
64		「ソフトマター・ロボティクス~ロボットを革新するソフトマター開発の最前線~」	月刊ソフトマター2018.10月号, No.007	雑誌	2018/10/5	山形大学		H30
65		「触ると光るクラゲロボット 山大工学部将来はペット・海洋探査」	朝日新聞(25面)	新聞	2018/10/12	山形大学		H30
66		「3Dプリンターで料理、ゲノム食材・・・食の未来 に大変革	日本経済新聞(電子版)	新聞	2018/10/15	山形大学		H30
67		「進化アグリテック(下)倫理・制度議論これから 3D成形・ゲノム編集・・・食に大変革の芽」	日本経済新聞(電子版)	新聞	2018/10/16	山形大学		H30
68		「山形大、24社と基礎研究の新組織 新材料10~20年後実用化」	 日本経済新聞(電子版) 	新聞	2018/10/18	山形大学		H30
69		「基礎研究24社と新組織 山形大新材料開発、 実用化へ」	日本経済新聞(電子版地域経済)	新聞	2018/10/19	山形大学		H30
70		「やわらか3D共創コンソーシアム、やわらかものづくり研究会を開催」	月刊ソフトマタ―2018.12,No.009	雑誌	2018/12/5	山形大学		H30

①-4発表(その他) 116/125

71		「3Dプリンター+柔らか素材 この道具が冬を	山形新聞(28面)	新聞	2018/12/11	山形大学	H30
, ,		楽しく 米沢でコンテスト 除雪やスポーツに新構想」	四 17 初 闰(20回)	利 [周]	2010/12/11	шиххт	1100
72		「Newsトピックス 内閣府と山形大学・古川研究室、やわらか3Dものづくりアイデアソンを開催」		雑誌	2019/1/5	山形大学	H30
73	古川英光	体験型実習講座		県立東桜学館高 等学校 2階化 学実験室	2018/6/15	山形大学	H30
74	古川英光	「おもしろ理科授業」	南陽市ジュニアサイエンティスト プログラム事業	南陽市立宮内小学校	2018/12/14	山形大学	H30
75	古川英光	「デザイナブルゲル紹介」	内閣府主催SIPシンポジウム 2018、専門分科会	東京ドームシティ ホール	2019/2/21	山形大学	H30
76	古川英光	「コンビニエンスファクトリー構想」	YMN主催 総会	山形テルサ 研 修室A	2019/2/23	山形大学	H30
77		3Dプリンタによる新しい介護食、嚥下食の開発	TUY「Nスタやまがた」	テレビ	2018/12/20		H30
78		3Dプリンタで未来の介護食 山大川上准教授 が企業と連携し研究	米澤新聞(1面)	新聞	2019/1/17		H30
79		3Dプリンターで「介護食」 元の食品の食感・見た目めざす	朝日新聞(山形版23面)	新聞	2019/1/24		H30
80		「食べる楽しみ増やしたい」3Dプリンターで介 護食を	朝日新聞DIGITAL	新聞	2019/1/24		H30
81		3Dプリンターで「楽しい介護食」 形も軟らかさ も自在	YAHOO! JAPANニュース 国内	雑誌	2019/2/4		H30
82		3Dプリンターで、介護食作りに挑戦	朝日DIGITAL	新聞	2019/2/4		H30
83		最先端 食べる楽しみを介護食に 家・ロケットなど開発進む ここまで来た!3Dプリンター	あさチャン!TBS	テレビ	2019/2/6		H30
84		3Dプリンターで食が変わる!?	おはよう日本 NHK	テレビ	2019/3/25		H30
85		5時に夢中!	TOKYOMX 5時に夢中	テレビ	2019/2/4		H30
86	古川英光	やわらかものづくり革命共創コンソーシアム CNVFAB活動についての紹介	CNVFAB-OPERAキックオフシン ポジウム	TKPガーデンシ ティPREMIUM神 保町	2019/3/14	山形大学	H30
87	古川英光	パネルディスカッションモデレーター	科研費新学術領域「ソフトロボット学」×山形大学OPERA「ソフトマターロボティクスコンソーシアム」合同シンポジウム	TKPガーデンシ ティPREMIUM神 保町	2019/3/20	山形大学	H30
88		「ベンツと竹中、AIで育てる未来住宅」	日経アーキテクチャ		2019/3/28	慶應義塾大学	H30
89	宮下芳明	WISSに適切な評価実験デザインとは?	第27回インタラクティブシステム とソフトウェアに関するワーク ショップ (WISS2019)	ロイヤルホテル 長野(長野市)	2019/9/25-27	明治大学	R1
90	宮下芳明	「ここまで来た!空間表現の先端事例と技術動向~CG/CV/VR/HCIの最先端~」 「表現の支援とHCI」	情報処理学会短期集中セミナー	株式会社フォー ラムエイト セミ ナールーム	2020/2/4	明治大学	R1
91	古川英光	経営ひと言/山形大学・古川英光教授「柔らか さ必要」	日刊工業新聞	新聞	2019/4/16	山形大学	R1
92	古川英光	『急成長する世界市場、10年の遅れを取り戻せるか 課題解決に向けて、産官学で企業の実用化支援 近畿経済産業局「30積層造形によるモノづくり革新拠点化構想」キックオフイベント』	コンバーティック2019 5月号 Vol.554 No.47 (P89)	雑誌	2019/5/15	山形大学	R1
93	古川英光	「やわらか3D共創コンソーシアム、1周年記念 シンポジウムを開催」	月刊ソフトマター2019.5月号, No.014	雑誌	2019/5/5	山形大学	R1
94	古川英光	「3Dプリンターの現状とこれから」	朝日放送、関西ローカルニュー ス番組「キャスト」(毎週月〜金 午後3時50分〜7時)	テレビ	2019/5/8	山形大学	R1
95	小川純	『「ハチ公像」感情ゆたかに 山形大グループ 開発 ゲル素材活用 軟らか AI駆使 鳴き声 変化』	河北新報	新聞	2019/8/27	山形大学	R1
96	小川純	『軟らか「ハチ公」感情豊かに AI駆使し鳴き声変化 山形大学部グループが開発』	河北新報ONLINE NEWS	新聞	2019/8/27	山形大学	R1
97	古川英光	山形大制作触ってやわらかハチ公	山形新聞(24面)	新聞	2019/9/4	山形大学	R1

①-4発表(その他) 117/125

98	古川英光	『渋谷ヒカリエなどで「超福祉展」ゲル素材ハチ 公像、難聴体験VRも』	シブヤ経済新聞	新聞	2019/9/3	山形大学	R1
99	古川英光	「渋谷にやわらかハチ公 山形大が制作」	山形新聞社(WEB 47NEWS)	新聞	2019/9/4	山形大学	R1
100	古川英光	『ハチ公ロボ触って 渋谷で9日まで「超福祉体験」展』	東京新聞(TOKYOWeb)	新聞	2019/9/6	山形大学	R1
101	古川英光	『福祉分野の新製品を体感 渋谷で「超福祉の 日常」展』	朝日新聞(14面)	新聞	2019/9/4	山形大学	R1
102	古川英光	『ハチ公口ボ触って 渋谷で9日まで「超福祉体験」展 障害者、高齢者、LGBT 心の垣根取り	東京新聞(22面)	新聞	2019/9/6	山形大学	R1
103	古川英光	除く』 「2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展」	放送内容(11ch)	テレビ	2019/9/6	山形大学	R1
104	古川英光	「やわらか3D共創コンソーシアム、11/20に滋 質で第2回やわらかものづくり研究会・ゲル部 会を開催」	月刊ソフトマター2019.11月号, No.020	雑誌	2019/11/5	山形大学	R1
105	古川英光	「NDソフト、山形大学の技術で医療関連機器」	日本経済新聞電子版	新聞	2019/11/21	山形大学	R1
106	古川英光	「医療関連機器4製品 NDソフト、山形大技術で」	日本経済新聞	新聞	2019/11/22	山形大学	R1
107	古川英光	「2019国際ロボット展:"やわらかいハチ公口 ボ"降臨 AI搭載で声掛けや触れ合いに反応」	ITmediaNEWS	雑誌	2019/12/19/	山形大学	R1
108	古川英光	『理論から実装へ、動き出すソフトマター topic.1材料、機械、情報の掛け算でものづくり を変える』	リバネス研究応援vol16. p14-16	雑誌	2019/12/1	山形大学	R1
109	川上勝	「理論から実装へ、動き出すソフトマター topic.3 食事の価値を広げる ソフトな素材の 新潮流	リバネス研究応援vol16. p18-19	雑誌	2019/12/1	山形大学	R1
110	古川英光	『山形大、4月から日本科学未来館で研究 3D プリンター使ったったものづくり』	山形新聞	新聞	2020/1/4	山形大学	R1
111	古川英光	「やわらか3D共創コンソーシアム第1回ロボット 部会が開催」	月間ソフトマター1月号, No.022, 22-23頁	雑誌	2020/1/5	山形大学	R1
112	古川英光	科学番組ガリレオX「未来に実現?!夢の技術 2050年までの科学予測が描き出す世界」	BSフジ2020年1月12日(日) 11:30~12:00 放送 2020年1月 19日(日)11:30~12:00 再放送	テレビ	2020/1/12	山形大学	R1
113	(株)ディライトマ ター	「ディライトマター、卓上型3Dゲルブリンター投入 用途開拓」	日刊工業新聞	新聞	2020/3/10	山形大学	R1
114	古川英光	『開催中レポート「第2回次世代3Dプリンタ展」 速度・精巧さ・色など進化 出展中止も多数』	PRINT&PROMOTION(WEB版)	雑誌	2020/2/28	山形大学	R1
115	古川英光	 『山形大学「ゲルクラゲ ロボット」を開発、販売 へ』	米沢日報デジタル(WEB版)	新聞	2020/3/11	山形大学	R1
116	古川英光	『柔らかい素材でロボ 山形大とNDソフト「ゲル クラゲ」共同開発』	日刊工業新聞(34面)	新聞	2020/3/13	山形大学	R1
117	古川英光	『柔らかい素材でロボ 山形大とNDソフト、「ゲルクラゲ」共同開発』	日刊工業新聞オンライン(WEB版)	新聞	2020/3/13	山形大学	R1
118	小川純	The softer side of robotics, Evolutionary Soft Robotics	Impact, Volume 2019, Number 10, December 2019, pp.9-11(3) DOI: https://doi.org/10.21820/23987073.2 019.10.9	雑誌	2019/12/1	山形大学	RI
119	古川英光	国際ロボット展開幕	シルバー新聞(15面)	新聞	2020/1/1	山形大学	R1
120	古川英光	【展示会レポート】2019国際ロボット展	TechEyesOnline	雑誌	2020/2/19	山形大学	R1
121	古川英光	「名古屋で企業立地セミナー」	山形新聞	新聞	2020/1/18	山形大学	R1
122	古川英光	「中部地方の企業山形県が誘致へ名古屋でセミナー」	日本経済新聞(中部経済面)	新聞	2020/1/17	山形大学	R1
		「ひととひと」https://www.yamagata-	山形大学HP	雑誌	2019/4/1	山形大学	R1
123	川上勝	u.ac.jp/jp/hitotohito/research/20190715/ https://www.youtube.com/watch?v=h0wu33zQ x2U					

①-4発表(その他) 118/125

125	古川英光	観賞用の人エクラゲ、NDソフトと山形大が共同 開発	日本経済新聞(WEB)	新聞	2020/3/17	山形大学	R1
126	古川英光	本物そっくりに動く人エクラゲ	日本経済新聞(東北経済43面)	新聞	2020/3/18	山形大学	R1
127	宮川 祥子	FabNurse Project展示	地域看護学会	パシフィコ横浜, 横浜市	2019/8/17-18	慶應義塾大学	R1
128	宮川 祥子	FabNurse Project展示	MakerFaire Tokyo	東京ビッグサイト,東京都江東	2019/8/3-4	慶應義塾大学	R1
129	宮川 祥子	FabNurse Project展示	慶應義塾大学SFC研究所オー プンリサーチフォーラム	東京ミッドタウン	2019/11/22-23	慶應義塾大学	R1
130	宮川祥子·林 田大造·増田 恒夫·常盤拓 司	ケアとFabの融合による新しいヘルスエコシステムの創造	慶應義塾大学SFC研究所オー プンリサーチフォーラム	東京ミッドタウン	2019/11/22	慶應義塾大学、 JSR株式会社	R1
131	古川英光	 TTCTJapan2020が開催、3Dプリンティングの材料・評価技術が集結」	月間ソフトマター3月号No.024, 23-24頁	雑誌	2020/3/5	山形大学	R1
132	古川英光	「ゲルで概念覆す」	日刊工業新聞(25面)	新聞	2020/3/26	山形大学	R1
133	古川英光	『経営ひと言/山形大学・古川英光教授「ゲルで概念覆す」』	日刊工業新聞電子版	新聞	2020/3/26	山形大学	R1
134	田中浩也	「もしも3Dプリンターが進化したら?」	BSフジ「なるほど、なっとく塾」 (テレビ番組)	フジテレビ	2021/2/28	慶應義塾大学	R2
135	井村誠孝・山 﨑陽一	触感デザインに向けた定量化技術と応用展開	技術情報協会セミナー「触感の 知覚メカニズムと定量化、シミュ レーション」	オンライン開催	2021/1/8	関西学院大学	R2
136	古川英光	「広がる3Dゲルブリンタの用途 デザイン思考 が牽引する食のイノベーション」	化学と工業(日本化学会)2020 年4月号325頁-327頁	雑誌	2020/4/1	山形大学	R2
137	古川英光	『定義も用途も広がる「ゲル」』	化学と工業(日本化学会)2020 年4月号、326頁	雑誌	2020/4/1	山形大学	R2
138	古川英光	「栄養も美しさも完璧な食へ 3Dブリンター食も 立体印刷 フードテック進化系」	読売新聞、(24面)	新聞	2020/4/5	山形大学	R2
139	古川英光	「第2回次世代3Dプリンタ展が開催」	月刊ソフトマター4月号No.025, 22頁	雑誌	2020/4/5	山形大学	R2
140	古川英光	「ふわふわ・・・癒やしのクラゲロボ 山形大学 エ学部とNDソフトが開発」	山形新聞WEB	新聞	2020/4/5	山形大学	R2
141	古川英光	「ふわふわ・・・・癒やしのクラゲロボ 山形大学 工学部とNDソフトが開発」	山形新聞、(13面)	新聞	2020/4/5	山形大学	R2
142	古川英光	「(地域発)山形県から 人口クラゲで癒やされて 山形大など開発、介護施設向け」	朝日新聞デジタル	新聞	2020/4/6	山形大学	R2
143	古川英光	「人工クラゲでいやされて 山形大など開発 介護施設向け」	朝日新聞、(5面)	新聞	2020/4/6	山形大学	R2
144	小川純	「ハチ公の日」	The Government of JapanTwitter	SNS	2020/4/8	山形大学	R2
145	小川純	「やわらかロボ!ゲルハチ公」	Twitter,日本科学未来館	SNS	2020/4/8	山形大学	R2
146	古川英光/川 上勝	「医学部付属病院へ供給 学内連携に活路 山形大工学部、フェースシールド作製着手」	山形新聞、(20面)	新聞	2020/5/1	山形大学	R2
147	古川英光	「やわらか3D共創コンソーシアム、2周年記念 シンポジウムを開催」	月刊ソフトマター5月号No.026, 24頁	雑誌	2020/5/5	山形大学	R2
148	古川英光/川 上勝	「大学病院で足りない医療物資、工学部で生産 山形で開始」	朝日新聞デジタル	新聞	2020/5/6	山形大学	R2
149	古川英光/川上勝	「フェースシールド学内で使って使う 山大工学 部に医学部付属病院が依頼 素早い設計と生 産を実現」	朝日新聞、(山形17面)	新聞	2020/5/6	山形大学	R2
150	小川純/古川 英光	『触りたくなる「ゲルハチ公」触られ方に応じ鳴き声・振動・光 山大が開発 福祉など活用期待』	朝日新聞、(山形17面)	新聞	2020/5/14	山形大学	R2
151	小川純/古川 英光	『「やわらかロボット」どう役立つ?触れ合って 成長 人の代わりにも』	朝日新聞、(山形15面)	新聞	2020/5/17	山形大学	R2

①-4発表(その他) 119/125

152	古川英光/川上勝	「Nやまトク フェイスシールドに込めた思い」	Nスタやまがた、TUYテレビ18: 15~18:25	テレビ	2020/5/27	山形大学	R2
			10.20				
153	古川英光	「特集 ソフトマターの機械要素としての適用 ソフト3D界面研究から展開するソフトマターの 機械要素への適用〜ソフトマターのデジタル化 が駆動するやわらかものづくり革命〜」	月刊ソフトマター6月号No.027, 10頁-13頁	雑誌	2020/6/5	山形大学	R2
154	古川英光	「山形大学SWEL、3Dプリンター用いて医療用フェイスシールドを製作、医学部付属病院に提供を開始」	月刊ソフトマター6月号No.027, 21頁	雑誌	2020/6/5	山形大学	R2
155	古川英光	「人エクラゲで癒しの水槽を作った大学教授を リサーチせよ」	東京FM、(HP http://www.tfm.co.jp/smile/) HONDA SMILE MISSION	ラジオ	2020/7/23	山形大学	R2
156	古川英光	「癒される?人口クラゲ」	テレビ東京、ワールドビジネスサ テライト.トレンドたまご	テレビ	2020/7/28	山形大学	R2
157	小川純/古川 英光	「山形大学、ゲルハチ公に温度センサー 抵抗感なく検温」	日本経済新聞Web	新聞	2020/8/13	山形大学	R2
158	小川純/古川 英光	「犬型ロボに温度センサー山形大抵抗感な〈検 温」	日本経済新聞、(東北経済31面)	新聞	2020/8/14	山形大学	R2
159	小川純/古川 英光	『渋谷ヒカリエなどで最後の「超福祉展」オンラインシンポジウム中心に』	シブヤ経済新聞	新聞	2020/9/2	山形大学	R2
160	小川純/古川 英光	『人との距離を測り鳴き声を発するほか近づく だけで検温ができる「ゲルハチ公」= 渋谷ヒカリ エなどで「超福祉展」』		新聞	2020/9/2	山形大学	R2
161	川上勝	『第37回3Dプリンタ最前線 前編「食の喜びを ブリントアウト」』	週刊高齢者住宅新聞,(11面)	新聞	2020/9/2	山形大学	R2
162	小川純/古川 英光	「字で感情、柔らかロボ・・・福祉×テクノロ ジー」	日テレNEWS24,2020年9月2日	テレビ	2020/9/2	山形大学	R2
163	小川純/古川 英光	『体温測る「ゲルハチ公」癒されながら確認 「ピッ」山形大学工学部開発 ロボット改良』	山形新聞,(22面)	新聞	2020/9/3	山形大学	R2
164	小川純/古川 英光	『体温測る「ゲルハチ公」山形大工学部開発、 ロボット改良』	山形新聞Web	新聞	2020/9/3	山形大学	R2
165	川上勝	「3Dプリンタ最前線 食の喜びをブリントアウト /山形大学 川上勝先生	週刊高齢者住宅新聞Online	新聞	2020/9/21	山形大学	R2
166	古川英光/川上勝	 「非常時にも学内連携 医学部×工学部 山形 大学オリジナルモデル フェイスシールド完成]		雑誌	2020/10/1	山形大学	R2
167	古川英光	「やわらかロボ、有機EL体験して 山大が中学 生向け講座」	朝日新聞デジタル	新聞	2020/10/6	山形大学	R2
168	古川英光	「ゲル・有機EL・・・先端の研究見に来て 来月山大が中学生向け講座」	朝日新聞,(19面)	新聞	2020/10/6	山形大学	R2
169	川上勝	『第38回3Dプリンタ最前線 後編「技術でかな える手作りのぬくもり」』	週刊高齢者住宅新聞,(9面)	新聞	2020/10/7	山形大学	R2
170	小川純	「犬型ロボット「ゲルハチ」質感リアルに進化 山形大」	日本経済新聞WEB	新聞	2020/10/15	山形大学	R2
171	小川純	「山形大学が改良 大型ロボ、質感リアルに「ゲルハチロイド」眼球にゲル素材」	日本経済新聞,(東北版39面)	新聞	2020/10/16	山形大学	R2
172	川上勝	「3Dプリンタ最前線 技術でかなえる手作りの ぬくもり/山形大学 川上勝先生 後編」	週刊高齢者住宅新聞Online	新聞	2020/10/18	山形大学	R2
173	小川純	「機械だって涙流します 犬型ロボットで探る、人の共感」	朝日新聞デジタル	新聞	2020/10/21	山形大学	R2
174	小川純	涙・ぬくもり・・・「ゲルハチ」進化 山大 触れ合う人の「共感」測定へ』	朝日新聞(19面)	新聞	2020/10/21	山形大学	R2
175	小川純	「足の裏に肉球・触るとぬくもり・瞳から涙も・・・ ハチ公口ボお披露目」	読売新聞WEB	新聞	2020/10/25	山形大学	R2
176	小川純	【ゲル×ロボット】やわらかな体を手に入れることで、ロボットはより生き物らしくなれる	RBOT CREATORS MAGAZINE	雑誌	2020/10/29	山形大学	R2
177	小川純	「目から"涙"新機能に驚き 柔らか「ハチ公」改良版 旧長井小で一般公開」	山形新聞(12面)	新聞	2020/11/16	山形大学	R2

①-4発表(その他) 120/125

178	Livinista	「ぬくもりあるロボ।	秋田魁新報(7面)]±c 88	0000 /11 /00	山水十岩	7	Do
178	小川純	1. 個でももものもつい]	(八田) (八田)	新聞	2020/11/20	山形大学		R2
179	小川純	「柔らか犬型ロボットに癒やし機能」	共同通信	新聞	2020/11/27	山形大学		R2
180	古川英光	(特集)柔らかなロボットが示す有機材料の新たな可能性	JSTnews (3頁-5頁)	雑誌	2021/1/7	山形大学		R2
181	川上勝	「食品3Dブリンタ開発者」	学研30頁-31頁 未来を作る仕事図鑑安心できる 日常をつくる2	雑誌	2021/2/23	山形大学		R2
182	川上勝	「3Dフードプリンターは、すしの夢を見る。」	料理王国2020年12月号(48頁- 49頁) みんなのフードテック column未 来予測4	雑誌	2020/11/6	山形大学		R2
183	小川純	軟らかハチ公ロボット 山大、シリコーン使い開発 福祉分野での活用期待/山形	毎日新聞 オンライン	新聞	2020/6/25	山形大学		R2
184	小川純	全身柔らかハチ公ロボ 山大が製作	読売新聞(26面)	新聞	2020/10/24	山形大学		R2
185	アジット・コー スラ	抗菌作用フェースシールド 山大とカナダの大 学共同開発へ	朝日新聞(山形19面)	新聞	2021/2/5	山形大学		R2
186	アジット・コースラ	山形大 3D印刷で抗ウイルス製品開発へ	山形新聞(26面)	新聞	2021/1/21	山形大学		R2
187	アジット・コースラ	3D印刷で抗ウイルス製品開発へ 山形大、カナダ政府が事業採択	山形新聞オンライン	新聞	2021/1/21	山形大学		R2
188	アジット・コースラ	抗菌作用あるフェースシールドの開発目指す 山形大など	朝日新聞デジタル	新聞	2021/2/5	山形大学		R2
189	古川英光	フードテックプロジェクト 3Dプリンターで作るユニークな食べ物「鯉恋ゼ リー」	Eテレ ビットワールド	テレビ	2020/11/6	山形大学		R2
190	古川英光	^ - フードテックプロジェクト 3Dプリンターで作るユニークな食べ物「ハンディ カレー」	Eテレ ビットワールド	テレビ	2020/11/13	山形大学		R2
191	古川英光	学校プロジェクト「給食」「マトリョーシカプリン」	Eテレ ビットワールド	テレビ	2021/2/12	山形大学		R2
192	古川英光	学校プロジェクト「給食」「チョコレート迷路」	Eテレ ビットワールド	テレビ	2021/2/26	山形大学		R2
193	古川英光	Stay At Home With! With コロナ時代の機能性 樹脂素材開発、株式会社LIGHTz	LIGHTz公式instagram配信 lightz.mold.ch	トークセッション	2020/4/22	山形大学		R2
194	古川英光	知識製造業の新時代」リバネス第9回超異分野融合学会「やわらかさでエンジニアリングが変わる」、株式会社リバネス	オンライン配信	トークセッション	2020/4/23	山形大学		R2
195	古川英光	カタチと機能の共進化~我々はカタチから何を 学ぶことができるのか~第10回 超異分野学会 本大会「変化・適応・進化」、リパネス		トークセッション	2021/3/6	山形大学		R2
196	古川英光	学校プロジェクト「給食」	Eテレ ビットワールド	テレビ	2021/3/31	山形大学		R2
197	仲谷正史·井 村誠孝·山﨑 陽一	第3部 感性とデジタル製造を直結するサイエンス基盤「FDDFによる触感データ標準化」	COI「感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点」最終成果発表シンポジウム	オンライン	2021/10/15	関西学院大学、 慶應義塾大学	一般公演	R3
198	長田典子	第6部、AIによる感性価値のモデル化と商品開発への応用	COI「感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点」最終成果発表シンポジウム	オンライン	2021/10/15	関西学院大学	一般公演	R3
199	田中浩也	慶大、環境情報学部・田中浩也研究室が東京 2020オリンピック・パラリンピック表彰台の3Dプ リンタによる製造設計を担当	日経プレスリリース	新聞	2021/7/12	慶應義塾大学		R3
200	田中浩也	廃プラ、表彰台の晴れ舞台、P&Gなど協力、 回収から(五輪と企業)	日経産業新聞	新聞	2021/7/26	慶應義塾大学		R3
201	田中浩也	東京五輪の表彰台は、3Dプリンタで作られた	ITmedia NEWS	雑誌	2021/7/13	慶應義塾大学		R3
202	田中浩也	使用済みプラスチックが東京2020大会の表彰 台に、製造は3Dプリンタで	MONOist	雑誌	2021/6/7	慶應義塾大学		R3
	田中浩也	リサイクルプラスチックを材料に、東京五輪の	MONOist	雑誌	2021/7/30	慶應義塾大学	+	R3

①-4発表(その他) 121/125

				1 1			1	
204	田中浩也	3Dプリンタだから実現できた東京五輪表彰台 プロジェクトとその先【前編】	MONOist	雑誌	2021/7/27	慶應義塾大学		R3
205	田中浩也	藍色の表彰台、未来の物作り 廃材で「跳躍サイクル」―慶応大・田中浩也教授チーム	時事ドットコムニュース	新聞	2021/7/30	慶應義塾大学		R3
206	田中浩也	【窓デザインに新技術を採用】11月3日まで東京ミッドタウンに展示 YKKAP	建設通信新聞	新聞	2021/10/27	慶應義塾大学		R3
207	田中浩也	産学官民の共創で「プラスチック地捨地消」を 実現、鎌倉を新たな循環型都市へ	YAHOO! JAPANニュース	雑誌	2021/10/20	慶應義塾大学		R3
208	川上勝	楽しい「介護食」を提供する3Dフードブリンター =食糧問題に挑む川上勝・山形大学准教授=	RICOH	オンライン記事	2021/6/9	山形大学	取材記事	R3
200	111 1 124		*************	m 7 00 = 00 =	0004 /0 /4	.1. 77 1 24	The AA = 7 ==	
209 210	川上勝	未来技術の旗手たち「食品3Dプリンターで介護 「3Dプリンターで食べ物もつくる!」	1 <u>商エシャーナル2021.9</u> 朝日小学生新聞	冊子30頁~33頁 新聞	2021/9/1	山形大学	取材記事 取材記事	R3 R3
211	<u>川上勝</u> 古川英光	東大生500人が選ぶ!勉強になる東京の名所・			2021/9/13	山形大学 山形大学	<u>収付記事</u> 報道	R3
212	川上勝	【アシタノたべる学部】「3Dフードプリンターが描		ラジオ	2021/10/26	山形大学	製理 ラジオ出演	R3
213	川上勝	「食品30プリンタに期待される、食の個人対応化、新食品の創成」	IBSプシイ COI「感性とデジタル製造を直結 し、生活者の創造性を拡張する ファブ地球社会創造拠点」 最終成果発表シンポジウム		2021/3/11	山形大学	ブンイ正次	R3
214	渡邊恵太	exUI: ユーザーインタフェースの外在化によるメ タハードウェア	COI「感性とデジタル製造を直結 し、生活者の創造性を拡張する ファブ地球社会創造拠点」最終 成果発表シンポジウム	オンライン	2021/10/15	明治大学	一般公演	R3
215	渡邊智暁	ソーシャルな試作・発明・製造のための制度	COI「感性とデジタル製造を直結 し、生活者の創造性を拡張する ファブ地球社会創造拠点」最終 成果発表シンポジウム	オンライン	2021/10/15	国際大学グロー バル・コミュニ ケーション・セン ター(GLOCOM)	一般公演	R3
216	田中浩也	脱炭素・資源循環型社会における"リーブサイクル"の展望	COI「感性とデジタル製造を直結 し、生活者の創造性を拡張する ファブ地球社会創造拠点」最終 成果発表シンポジウム	オンライン	2021/10/15	慶應義塾大学	一般公演	R3
217	臼井昭子	3Dゲルプリンター教育現場で活用へ	山形新聞	新聞	2021/12/23	山形大学	取材記事	R3
218	臼井昭子	<meet steam=""> 手触りまで再現 3Dゲ ルプリンター 山形大産学連携准教授・臼井昭 子さん</meet>	中日新聞	新聞	2022/3/21	山形大学	取材記事	R3
219	川上勝	「作りやすく食べやすい」介護食"未来の食"変える『3Dプリンター』	テレビ朝日 報道ステーション 『未来をここからプロジェクト』	テレビ	2022/1/27	山形大学	報道	R3

①-4発表(その他) 122/125

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核:慶應義塾大学)

③ 受賞

① 受賞	l				•			
No	受賞名	主催(表彰団体名)	受賞者氏名	受賞者所属機関	受賞年月日	URL	備考	年度
1	ヒューマンインタフェース学会論文賞	ヒューマンインタフェース学会	山中祥太, 宮下 芳明	明治大学	2014年			H26
2	対話発表賞	WISS2013	秋山耀, 宮下芳 明	明治大学	2013年			H25
3	インタラクティブ発表賞	インタラクション2014	尾高陽太,渡邊恵太	明治大学	2014年			H26
4	Best Paper Award	CEA '13	Hiromi Nakamura and Homei Miyashita	明治大学	2013年			H25
5	日本応用数理学会業績賞	日本応用数理学会	萩原一郎		2018/6/29			H30
6	日本行動計量学会肥田野直·水野欽司 賞(奨励賞)	日本行動計量学会	橋本翔	関西学院大学	2018/9/5			H30
7	全米大学院学生ロボットコンテスト3位	ASME(米国機械学会)	Julian Andres Romero Llano	明治大学	2016年			H28
8	JSST International Conference優秀講演 賞	JSST	Luis Diago, Hiroe Abe, Ichiro Hagiwara	明治大学	2016年			H28
9	Travel Grant Award	International Convention of Psychological Science	藤井豪	関西学院大学	2016年			H28
10	所記念賞	札幌テレビ放送株式会社	山本 倫也	関西学院大学	2016年			H28
11	第4回ナレッジイノベーションアワード ナ レッジキャピタル部門 優秀賞	一般社団法人ナレッジキャピ タル	大管誠弥 井村誠孝 伊藤雄一 岸野文郎	関西学院大学	2016年			H28
	2015年度日本機械学会機械材料・材料 加工部門 部門賞(業績賞)	日本機械学会	古川英光	山形大学	2016年			H28
13	Best Speakers Award(2016年日米先端工学(JAFOE)シンポジウム事後報告会)	公益社団法人 日本工学アカ デミー	古川英光	山形大学	2016年			H28
14	学生奨励賞	情報処理学会ヒューマンコン ピュータインタラクション研究会	宮代 理弘, 宮下 芳明.	明治大学	2017/7			H29
15	平成28年度芸術科学会論文賞	芸術科学会	高橋 治輝, 宮下 芳明	明治大学	20177			H29
16	対話発表賞	日本ソフトウェア科学会	高橋 治輝, 宮下 芳明	明治大学	2017/12			H29
17	Silver Award	ACE2017(14th International Conference on Advances in Computer Entertainment Technology)	土井麻由佳, 宮 下芳明	明治大学	2017/12			H29
18	学生奨励賞	情報処理学会ヒューマンコン ピュータインタラクション研究会		明治大学	2018/1			H29
19	Outstanding Presentation Award	JSST2017 International Conference on Simulation Technology	Julian ROMERO, Luis DIAGO,I. HAGIWARA,	明治大学	2017/10			H29
20	Excellent Poster Presentation Award	International Conference on Mathematical Modeling and Applications (ICMMA) 2017	Yang YANG, Chie NARA, Maria SAVCHENKO and Ichiro	明治大学	2017/12			H29
21	創立70周年記念表彰		HAGIWARA 萩原一郎	明治大学(当時 MIMS)	2017/2			H29
22	Student Paper Award		田口 皓一	中京大学	2018/1			H29
23	興水賞	第22回日本顔学会大会 (フォーラム顔学2017)	林田賢二	関西学院大学	2017/9			H29
24	ベストレビューワーアワード	生体医工学シンポジウム2017		関西学院大学	2017/9			H29
25	第1回COI学会優秀発表賞	COI学会	飛谷 謙介	関西学院大学	2018/10/31			H30
26	日本行動計量学会肥田野直·水野欽司 賞(奨励賞)	日本行動計量学会	橋本 翔	関西学院大学	2018/9/5			H30
27	Student Travel Support Award (Outstanding Student Paper Award)	ISPACS 2018	Natsuki Higashida, Tsubasa Hiyama, Kaoru Arakawa	明治大学	2018/12/24			H30
28	優秀ポスター発表賞	第5回 ADADA Japan 学術大 会	中西真由美	明治大学	2018/9/1			H30
29	日本応用数理学会業績賞	日本応用数理学会	萩原一郎	明治大学	2018/6/1			H30
30	フェロー賞	AsiaSim Federation	萩原一郎	明治大学	2018/10/1			H30

⑩受賞 123/125

	DCEXPO2019 InnovativeTechnologies2019 受賞	ンツ協会	東京大学バー チャルリアリティ 教育研究セン ター/大阪大学 前田研究室/明 治大学 宮下研 究室	明治大学	2019/7/10	http://www.dcexpo.jp/archives/20 19/2019_asest/pdf/DcexpoWeb_In novativeTechnologies2019_0710.pd f		R1
32	デモ発表賞(プログラム委員による投票)		鍛治慶亘, 上野新葉, 青山一真, 中村裕美, 宮下芳明	明治大学	2019/9/27	https://www.wiss.org/WISS2019/a ward		R1
	2019年度日本人間工学会関西支部大会 優秀発表賞	日本人間工学会 関西支部	小幡浩大	関西学院大学	2020/3	https://wwwr.kanazawa- it.ac.jp/jeskb2019/		R1
34	仁田記念賞	関西学院大学	鈴木秀通	関西学院大学	2020/1			R1
	Best Presentation Award, 2nd G'L'owing	THE SOCIETY OF POLYMER		山形大学	2019/11/30			R1
	Polymer Symposium in Kanto	SCIENCE,JAPAN	am Shiblee					
36	最優秀学生発表賞		佐倉玲, 樱井智子, 島田旭緒, 田中浩也	慶應義塾大学	2020/10/15,16			R2
37	学術貢献賞	日本イノベーション融合学会	西山敏樹,常盤 拓司	慶應義塾大学	2020/8/1		「実地調査入門」(慶 應義塾大学出版 会,2015)に対して	R2
38	学術貢献賞	日本イノベーション融合学会	常盤拓司, 西山 敏樹	慶應義塾大学	2020/8/1		「大学1年生からのプロジェクト学習の始めかた」(慶應義塾大学出版会,2019)に対して	
39	ベストアクティビティ賞	人工知能学会市民共創知研 究会	常盤拓司、青木まゆみ、田中浩也	慶應義塾大学	2020/11/21			R2
40	2020年仁田記念賞	関西学院大学	寸田菜月	関西学院大学	2021/01			R2
41	2020年仁田記念賞	関西学院大学	森川貴嗣	関西学院大学	2021/01			R2
	メディアエクスペリエンス・バーチャル環境	電子情報通信学会	寸田菜月	関西学院大学	2020/09	https://www.ieice.org/~mve/award		R2
	基礎研究会MVE賞 小貫英教育賞	協同出版	杉本匡史	関西学院大学	2021/02	.html https://kyodo-s.jp/fund/o_prize	(当該受賞の掲載は	R2
44	最優秀発表賞(プログラム委員投票)	WISS (Workshop on Interactive Systems and Software) 2020	宮下芳明	明治大学	2020/12/18	https://www.wiss.org/WISS2020/a ward.html	未)	R2
45	日本音響学会第50回粟屋潔学術奨励賞	日本音響学会	岡崎聡	関西学院大学	2021/08/02	https://acoustics.jp/awards/away a/		R3
	第65回システム制御情報学会研究発表 講演会 学生発表賞	システム制御情報学会	池谷駿弥	関西学院大学	2021/05/28	https://sci21.iscie.or.jp/award/ind ex.html		R3
47	ベストプレゼンテーション賞	エンタテインメントコンピュー ティングシンポジウム2021	鍜治慶亘, 宮下 芳明	明治大学	2021/9/1			R3
48	ブロンズ賞	ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS	宮下芳明	明治大学	2021/10/27			R3
	Innovative Technologies 2021Special Prize – Taste –	デジタルコンテンツEXPO2021 一般財団法人デジタルコンテ ンツ協会	宮下芳明	明治大学	2021/11/19	https://www.dcaj.or.jp/news/2021 /10/innovative-technologies- 2021.html		R3
50	第5回羽倉賞 奨励賞	最先端表現技術利用推進協 会	宮下芳明	明治大学	2021/11/18	https://soatassoc.org/hagura		R3
51	WISS2021対話発表賞	第29回インタラクティブシステムとソフトウェアに関するワークショップ(WISS2021)	宮下芳明	明治大学	2021/12/10	https://www.wiss.org/WISS2021/a ward.html		R3
52	最優秀発表賞(一般)	第29回インタラクティブシステ ムとソフトウェアに関するワー クショップ(WISS2021)	宮下芳明	明治大学	2021/12/10	https://www.wiss.org/WISS2021/a ward.html		R3
53	SCAT会長大賞	(一財)テレコム先端技術研究 支援センター(SCAT)	荒川薫	明治大学	2022/1/14	https://www.scat.or.jp/cms/wp- content/uploads/2021/12/award- press2021.pdf		R3
54	4DFF2021 大会実行委員長賞	4DFF	臼井昭子	山形大学	2021/10/29	https://sig4dff.org/conference/20 21/report.html		R3
55	令和3年度工学部優秀学生賞	山形大学	一森湧	山形大学	2022/3/18	https://mech.yz.yamagata- u.ac.jp/info/hyousyou.html		R3
56	秦逸三記念賞	山形大学	小林竜也	山形大学	2022/3/18	https://mech.yz.yamagata- u.ac.jp/info/hyousyou.html		R3
57	武藤栄次賞優秀学生賞	日本設計工学会	廣瀬航佑	山形大学	2022/3/21	https://mech.yz.yamagata- u.ac.jp/info/hyousyou.html		R3
58	優秀賞	スマートグリーンコネクテッドソ サエティ2021国際会議	小林竜也	山形大学	2021/11/30	https://www.ictsgs.com/awards		R3
59	優秀賞	スマートグリーンコネクテッドソ サエティ2021国際会議	志賀郁也	山形大学	2021/11/30	https://www.ictsgs.com/awards		R3
60	2021年度情報処理学会フェロー	情報処理学会	長田典子	関西学院大学	2022/03/28	https://www.ipsj.or.jp/annai/about ipsj/fellow/fellow.html		R3
	2021年室内環境学会学術大会 大会長技 術賞		栗原幸大, 弓削 政郎, 太田幸治, 杉本匡史, 張帆, 長田典子	関西学院大学	2021/12/27			R3
62	2021年仁田記念賞	関西学院大学理工学部	阪下啓祐	関西学院大学	2021/12/20			R3
					<u> </u>	<u> </u>		Щ

⑩受賞 124/125

63	第65回システム制御情報学会研究発表 講演会 学生発表賞	システム制御情報学会	池谷駿弥	関西学院大学	https://sci21.iscie.or.jp/award/ind ex.html	R	.3
64	第25回文化庁メディア芸術祭アート部門 ソーシャル・インパクト賞	文化庁	田中浩也	慶應義塾大学	https://j- mediaarts.jp/award/single/bio- sculpture/	R	3

⑬受賞 125/125

COIプログラム 終了報告書 別紙3 参画機関一覧

拠点名: V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』(中核: 慶應義塾大学)

No.	機関名		参画形態 ★: 受託機関として参画 ●: 受託機関ではないが、研究開発実施場所として参画 ○: 上記以外で参画 ー: 参画なし									
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3		
1	慶應義塾大学	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
2	関西学院大学	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
3	明治大学	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
4	山形大学	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
5	情報科学芸術大学院大学	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
6	金沢美術工芸大学	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
7	中京大学	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
8	産業技術総合研究所	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
9	鳥取大学	•	•	•	•	•	•	•	•	•		
10	筑波大学					•	•					
11	株式会社アイケアラボ								•	•		
12	アットアロマ株式会社								•	•		
13	アポロ技研株式会社						•	•	•	•		
14	Amoeba Energy株式会社							•	•	•		
15	株式会社オカムラ	•	•	•	•	•	•	•	•	•		
	神奈川県	•	•	•	•	•	•	•	•	•		
17	国際大学グローバル・コミュニケーション・セン ター							•	•	•		
	サンアロー株式会社	•	•	•	•	•	•	•	•	•		

10	サントリーグローバルイノベーションセンター株								•	
	<u> </u>								•	•
20	JSR株式会社	•	•	•	•	•	•	•	•	•
21	株式会社島精機製作所							•	•	•
22	株式会社スタジオミダス	•	•	•	•	•	•	•	•	•
23	住友化学株式会社						•	•	•	•
24	株式会社住化分析センター						•	•	•	•
25	株式会社センチュリーエール						•	•	•	•
26	株式会社SoftRoid								•	•
27	ダイハツ工業株式会社							•	•	•
28	デジタルファッション株式会社	•	•	•	•	•	•	•	•	•
29	凸版印刷株式会社				•	•	•	•	•	•
30	株式会社ナリス化粧品				•	•	•	•	•	•
31	株式会社ニコン				•	•	•	•	•	•
32	日本製鉄株式会社					•	•	•	•	•
33	日本ペイントホールディングス株式会社					•	•	•	•	•
34	パナソニック株式会社				•	•	•	•	•	•
35	兵庫県立工業技術センター							•	•	•
36	富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 (旧富士ゼロックス株式会社)				•	•	•	•	•	•
37	フジプリグループ株式会社						•	•	•	•
38	株式会社本田技術研究所	•	•	•	•	•	•	•	•	•
39	三菱ケミカル株式会社	•	•	•	•	•	•	•	•	•
40	三菱電機株式会社			•	•	•	•	•	•	•
41	ラピセラ株式会社							•	•	•

42	株式会社LIXIL						•	•	•	•
43	株式会社リコー				•	•	•	•	•	•
	株式会社インターローカス	•	•	•	•	•	•			
45	一般社団法人 WebDINO Japan	•	•	•	•	•	•			
46	株式会社コーセー	•	•	•	•	•	•			
47	チームラボ株式会社	•	•	•	•	•	•			
48	ローランド ディー・ジー. 株式会社	•	•							
49	帝人株式会社	•	•	•						

COIプログラム 終了報告書 別紙5 研究開発テーマと個別研究開発課題の関係一覧

拠点名 V3 『感性とデジタル製造を直結し、生活者の創造性を拡張するファブ地球社会創造拠点』 (中核:慶應義塾大学)

	終了報告書中の)研究開発テーマ		包含する研究開発課題	
番号	テーマ名(大テーマ)	小テーマ	番号	課題名	実施機関
4. 1	感性と物性をつなぐ中間表 現		T-1	有機3D ⁺ プリンタシステムの機械系要素技術の研究開発	山形大学、サンアロー株式会 社
		4.1.1 有機3D+プリンタシステムの要素技術 の研究開発	T-2	有機3D ⁺ プリンタシステムのインク系要素技術の研究開発	山形大学、三菱ケミカル株式 会社、帝人株式会社
		V 1001010	T-3	有機3D ⁺ プリンタシステムの評価系要素技術の研究開発	山形大学
			а	メカ要素超マテリアルの開発/有機3D+プリンタシステムの機械 系要素技術の研究開発(有機・無機ハイブリッド材料、装具、ロボットパーツ)	
		4.1.2 多様な材料の微細な制御と、廃棄物 を発生させない新材料及び加工技術	b	デザイナブル超マテリアルの開発/有機3D+プリンタシステムのインク系要素技術の研究開発(高分子化学材料、合成皮膚、フェイスマスク、ネイルアート)	菱レイヨン、帝人、スタジオ ミダス
			С	可食超マテリアルの開発/有機3D+プリンタシステムの評価系要素技術の研究開発(高分子ゲル材料、ソフト食品、アミューズメント食品)	院大学、サンアロー
		4.1.3 材料をデジタル情報で定義し、活用 するための仕組み	а	メカ要素デジタルマテリアルの開発(有機・無機ハイブリッド材 料、装具、ロボットパーツ)	西学院大学、明治大学、サン
			b	デザイナブルデジタルマテリアルの開発(高分子化学材料、合成 皮膚、フェイスマスク、ネイルアート)	アロー株式会社、二変ゲミカ ル株式会社、株式会社スタジ オミダス
			С	可食デジタルマテリアルの開発(高分子ゲル材料、ソフト食品、 アミューズメント食品)	
		4.1.4	а	感性転移技術の開発/触感とメタマテリアルを繋ぐ中間表現の 定義	関西学院大学、慶應義塾大学
		4.1.4 感性と物性をつなぐ中間表現	b	感性メタマテリアルの開発/中間表現によるメタマテリアルの 表現	慶應義塾大学、関西学院大 学、山形大学、JSR株式会 社、ラピセラ株式会社
4. 2	感性価値指標化技術のサー ビス化		T-1	感性価値の計測技術の研究開発	関西学院大学、中京大学
		4. 2. 1	T-2	感性価値の評価技術の研究開発	関西学院大学、金沢美術工芸 大学、中京大学
		感性価値の指標化に向けた基盤整備	T-3	感性価値の可視化技術の研究開発	関西学院大学
			T-4	感性価値指標化技術の社会実装の可能性検証	関西学院大学、金沢美術工芸 大学、中京大学

	. 2. 2	а	個人の感性価値メトリックの策定	関西学院大学、明治大学、金 沢美術工芸大学、中京大学、 株式会社コーセー、デジタル ファッション株式会社、株式 会社本田技術研究所
感	・2・2 	b	3次元形状特徴による感性表現	山形大学、慶應義塾大学、明 治大学、三菱レイヨン、サン アロー、スタジオミダス
		С	デザインプロセスのモデル化	慶應義塾大学、明治大学、 Mozilla Japan、ローランド ディー ジー 、JSR、岡村製 作所、神奈川県
		а	感性価値メトリックの自律的拡張手法の開発	関西学院大学、金沢美術工芸 大学、中京大学、鳥取大学、
	. 2. 3 	b	感性と素材を繋ぐ物質感の技術確立	株式会社本田技術研究所、株 式会社ニコン、パナソニック
	ノシステムのための要素技術の高度 「	С	感性と創造性を直結するデザイン手法	株式会社、三菱電機株式会社、デジタルファッション株
		d	感性センシングシステムの構築	式会社、株式会社ナリス化粧 品、新日鐵住金株式会社、株 式会社リコー
	. 2. 4	а	感性価値メトリックの自律的拡張手法の開発	関西学院大学、条係工芸術工学院大学、金、株式会社二社学学、大学、株式会社の大学学、株式会社の大学学、大学学、株式会社の大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大
	・2.4 	b	感性と素材を繋ぐ物質感の技術確立 感性価値を実現するデザイン手法	関西学院大学、中京大学、デジタルファッション株式会社、株式会社本田技術研究所、株式会社ナリス化粧品、日本製鉄株式会社、フジプリグループ株式会社、アポロ技研株式会社、住友分析センター株式会社 関西学院大学、金沢美術工芸
		С		大学、日本ペイントホール ディングス株式会社、鳥取大 学
		d	感性センシングシステムの構築	関西学院大学、中京大学

4. 3	デジタルファブリケーション技術とプロセスの標準 化、パッケージ化		T-1	開発	慶應義塾大学
	16、ハッケーシ16		T-2	オープンデザイン・インクルーシブデザインによる市民包摂型ファブリケーションの環境構築および実践	慶應義塾大学、神奈川県、一般社団法人WebDINO Japan、株式会社オカムラ
		4.3.1 デジタルファブリケーションのため	T-3	ネットワーク上分散製造生産のためのアーキテクチャの研究	慶應義塾大学、Roland DG
		の技術開発	T-2	共創プラットフォームの構築 	明治大学、チームラボ株式会社、産業技術総合研究所、情報科学芸術大学院大学
			4	国際連携のための基盤構築と異文化ワークショップ実践	慶應義塾大学、神奈川県、一 般社団法人WebDINO Japan
		4. 3. 2	а	Fablに関するさまざまなデータ形式の標準化とカプセル化(.fab)	慶應義塾大学、明治大学、 JSR株式会社、ローランド ディー: ジー: 株式会社、一般 社団法人WebDINO Japan、株 式会社オカムラ
		モノの構造や設計情報をデジタル化 し、データとして流通を促進する仕	b	IoT型汎用工作機械"THE FABRICATOR"の試作開発	慶應義塾大学
		組み	С	3次元スキャンと出力物の品質管理手法の開発	慶應義塾大学
			d	個体識別管理手法と流通プラットフォームの構築	慶應義塾大学
			е	ファブ地球社会コンソーシアムの設立	慶應義塾大学
		4.3.3 感性指標を取り入れた対話型デザインツールシステムの開発 / 個人(集	T-1	感性指標を取り入れた対話型デザインツールシステムの開発	明治大学
		回)の創造性を引き出すメカニズム の解明と応用	d	個人(集団)の創造性を引き出すメカニズムの解明と応用	明治大学、チームラボ株式会 社

4.3.4 製品、技術やサービスの提供者と利用者が協力してイノベーションを推進するモデルである「共創型イノ	а	共創型イノベーションプロセスに関する文献調査及び事例調査と 基礎的なモデル化	慶應義塾大学、産業技術総合 研究所
ベーション」を理論化及び実践することによって、ユーザから発信するアイデアや情報を取り込んで企業や自治体等がイノベーションを起こす仕組み作りを支援する。人々がとも	b	共創メカニズムが機能している場の実践的運営と参与観察による 共創メカニズムの整理考察	慶應義塾大学、産業技術総合 研究所
に集う共創をできる。 で大学を に集う共創を に、て創造を に、でする。 で大学を を、ででする。 に、ででする。 に、でする。 に、でする。 に、でする。 に、できる。 に、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で	а	創造的生活者としての障がい者を実現するインクルーシブデザインの次のパラダイムの探求	慶應義塾大学
	b	ハッカソン/メイカソンの現場における知的財産権の適切な取扱いに関するルールの社会実装	情報科学芸術大学院大学
	С	個人や小規模ビジネスにおける製造物責任の課題に関する調査	情報科学芸術大学院大学、慶 應義塾大学
4.3.5 デジタルファブリケーション技術と プロセスの標準化、パッケージ化 (フェーズ2)	а	高度な3Dデータと3Dモデリング及び3Dシミュレーションに関する 研究	Japan、JSR株式会社、株式会
	b	汎用工作装置FABRICATORとFABRICATORファミリーの開発	社オカムラ、神奈川県、富士 フイルムビジネスソリュー ションズ株式会社、凸版印刷
	С	FABRICATORで製造したもののQuality Assuranceと安全確保に関する研究	株式会社
	d	3D造形の領域別デザインと実証	
4.3.6 感性と創造性を直結するためのデザ イン手法の確立	а	個人(集団)の創造性を引き出すクリエイティブインタラクション手法の開発	明治大学、株式会社コー セー、チームラボ株式会社、 株式会社インターローカス
	b	機能までデザインできる統合モデリングツールの開発	
4.3.7 ファブリケーション技術や社会制度 の実際の現場への応用	a	創造的生活者としての障がい者を実現するインクルーシブデザインの次のパラダイムの探求	情報科学芸術大学院大学、慶 應義塾大学
	b	共創の現場における知的財産権を適切に扱うためのルールの更新 および派生物の作成	
	С	デジタルファブリケーションを活用した小規模ビジネスにおける 製造物責任に関する課題を適切に扱うためのツールの更新および 派生物の作成	
	d	共創型の創造性プロセスの整理とパターン化	

		а		慶應義塾大学、関西学院大学、山形大学、筑波大学、 JSR株式会社、株式会社オカ				
						複雑な内部構造を伴う3Dデータモデ b		ムラ、神奈川県、富士ゼロックス株式会社、凸版印刷株式会社、公版印刷株式会社、
		С	個別一品製作を産業化するための社会制度	三菱ケミカル株式会社、株式 会社スタジオミダス、ラピセ				
		d	デジタルファブリケーションプロセスのソフトウェア化	│ ○株式会社 │ │				
	4.3.8 デジタルファブリケーション技術と プロセスの標準化、パッケージ化 (フェーズ3)	е	共創型イノベーション実現手法の構築					
			а	高度な要求を引き出しながらモデリングを行うパラメトリックシンセシス設計の研究	慶應義塾大学、JSR株式会 社、ラピセラ株式会			
		b		慶應義塾大学、JSR株式会 社、富士フィルムビジネスソ リューションズ株式会社				
		С		慶應義塾大学、富士フィルム ビジネスソリューションズ株 式会社、株式会社オカムラ、 JSR株式会社、Ameba Energy 株式会社				

用語集

用語	説明
感性評価	感性とは感覚、知覚、認知など低次のものから、美や善などの評価判
	断や価値 観など高次のものまでを含む、包括的な概念に関する能力
	である。また非言語的、無意識的、直感的なものであり、定量評価が
	困難である。これを心理学的・生理学的・脳科学的・工学的手法など
	により定量化することを総称して感性評価と呼んでいる。
感性価値のインデッ	感性価値のインデックスとメトリックとは、感性的な価値判断におけ
クスとメトリック	る評価軸(インデックス)と、その計量化のための尺度(メトリック)
	のことを言う。
	感性指標化技術では人の感性評価の評価軸を抽出し、事物との対応を
	尺度化することによって、人の感性の定量化を実現する。
対話型進化計算	遺伝的アルゴリズムなどの進化型計算(生物の進化に基づく最適化計
	算方式)において、次世代に生き残る個体を人が主観に基づいて選択
	するものである。遺伝的アルゴリズムでは、複数の個体(染色体)の
	うち、定量的な評価が高い個体が選択され次世代に生き残り、交叉・
	突然変異などにより子孫を作って世代交代を行い、再び選択が行われ
	るという課程が繰り返される。この繰り返しを十分行うと、定量的に
	準最適な解が得られることが知られている。それに対し、対話型進化
	計算は、主観的に評価が高いものを選択することで、人が主観的に十 分満足する解を得ることを目的としている。
 デザインツール	カ両にする胖を持ることを目的としている。 物体をデザインするためのシステムで一般にソフトウェアとして実
ナリインソール	初体をデリインするためのシステムと一般にフラドウェアとして美 現される。デザインとは、物体の形状、色、質感などの視覚的特質、
	装着感などの触覚的特質、あるいは味覚的特質などの様々な特質を設
	計することで物体を具現化することである。
ハッカソン	『ハック』と『マラソン』を合体させた用語で、決められた短時間内
, , , , , ,	にソフトウェアを作るイベント。 2000 年代半ばから後半にかけて著
	しく普及し、企業やベンチャーキャピタルが新たなソフトウェア技術
	の迅速な開発や技術革新、投資の新たな場と注目するようになった。
メイカソン	『メイク』と『マラソン』を合体させた用語で、決められた短時間内
	にアプリや電子工作を組み合わせて面白いものを作るイベント。斬新
	なアイデアが多く生まれ、商品化に至ることも多い。
共創	共創とは、異なる背景を持った人々が集い、アイデアやスキルを発表・
	提供しあって共有することで、お互いに創造性を高めること。さまざ
	まな人があつまり1つの物事を作り上げること。ソフトウェア、ハー
	ドウェアなどによらない。
共創プラットフォー	共創プラットフォームとは、異なる背景を持った人々が集い、アイデ
厶	アやスキルを発表・提供しあって共有することで、お互いに創造性を
	高めるための基盤環境を指す。
	モノ作りにおいては、個人がモノ作りをするための知識が得られ、他
	者と交流しながら、自らの創造性を活かしたモノ作りができる場。そ
	こで生まれた新たな価値を持つ設計図やレシピ、知識を皆で共有し
	て、ノウハウや評価をフィードバックしながら、さらに発展させてい
	ける。オンラインの例ではニコニコ動画、GitHub、クックパッドなど
	のウェブサービスがある。また、オフラインの例では、各種メイカソ
	ン・ハッカソン、や FabLab がある。
	実空間(施設)でこの要素を備えたものを「リアル空間の共創プラッ
	トフォーム」、ネット上でこの要素を備えたものを「ウェブ空間の共 剣プニットフェー / リト呵ゔ、リファトラットを融合した形態 + スレビ
	創プラットフォーム」と呼ぶ。リアルとネットを融合した形態もみら
	れる。

ファブ社会	ファブ社会とは、デジタルファブリケーション技術によって人間の創造性が拡張され、必要とするすべての人が、自らの欲するもの、必要とするものをつくることができるようになる社会である。
デジタルマテリアル (旧:超マテリアル)	従来の物質や材料の概念を超えた新しい物質や材料。Augmented Material (ity) (拡張物質感) とも表現でき、実在の物質(純物質)という概念から逸脱した性質、物性などが意味づけられた抽象的な物質 (混合物)の概念およびその実現。例えば、負の屈折率(虚数の誘電率)、負のポアソン比、負の質量など、純物質の常識をくつがえすような異常な属性(インスタンス)を持つことができるいわゆる「メタ物質」が含まれ、さらには、話すというメソッドや、感情を理解したりするような属性をも持つような「超メタ物質」でもある。これらは Hyper Material (Markup Language) (HMML)のようなメタ言語によりデジタル的に記述される、オブジェクト思考オブジェクトとしての物質(デジタル化された物質)になりうると想定される。
QIP	Quality Assuarance (品質保証) Intellectual Property (知的財産) Product Liabity (製造責任) の3語の略であり、「ファブ社会」において、法的・社会的に取り組まなければいけない3つの課題要素を表している。
感性デザインエンハ ンス	感性に基づき直感的にデザイン可能とすることで、デザイン物の出来 栄えや創造性を広く高く向上させることを言う。
ヒューマンアスペク トセンシング	人間の状態や様相を捉えること、また、それを目的としたセンシング 技術全般。視線や仕草、顔表情などの人間の外観、および行動を時空 間的にセンシングすることを言う。これにより、人間の内部状態の推 定が非接触・非侵襲且つリアルタイムに行うことが可能になる。
バイオインスパイア 材料	生物は進化の過程の中で様々な高度な機能を発現している。光合成、自己修復、擬態、発光、発電、など未解明な機能も多い。未解明ではあってもこれらの機能からヒントを得て、生物とは異なる戦略で機能を実現した機能性材料を指す。太陽電池における光電変換材料、セルフクリーン材料、外的刺激により色が変化するクロニック材料、蛍光材料、EL 材料などがある。
バイオミメティック 材料	生物は人間とは違う手法のモノづくりで高度な機能を実現していることが近年理解され、その生物の機能実現戦略を模倣して開発された機能性材料を指す。主に近年の電子顕微鏡の発達により生物のナノスケールの構造解析が可能になり、精密な構造により発現されている生物機能が解明され、その構造を模倣した材料開発に急速な進展がみられた。モルフォ蝶を模倣し顔料や染料を使わずにナノスケールの形状だけで発色できる材料、ヤモリの手の表面を模倣して作られた粘着剤を使わないで接着できる表面を作る材料、ハスの葉の表面を模倣して超撥水させる材料などがある。人工酵素や人工生物なども生物の機能発現戦略を解明し、それを模倣して人工の物質でそれを実現しようとする試みであり、これに含まれる。
アダプティブ(適合的)ファブリケーション	ある状況やある既存の物体に対して、齟齬なく完全に適応する物体を つくりだす技術の総称である。状況や既存の物体の変化に追従して、 物体自体が動的に変化することも含む。

スマートプリンティング	アンテナやセンサ、タグ、回路のような電子機能を、モノの内部に埋め込んだり表面に印刷し、結果として「モノ」自体を IT 技術と深く 結びつけてより賢くきめ細やかに運用する技術の総称である。「プリンテッド・エレクトロニクス」とも呼ばれる。
3D アセンブラ/3D ディスアセンブラ	3D プリンタのように、ある物体を一体で出力するのではなく、無数の 部品を組み立てて出力する機械のことを「3D アセンブラ」と呼ぶ。逆 に、組み立てられた物体を再び部品群に分解する機械のことを「3D ディスアセンブラ」と呼ぶ。
リコンフィギュレー ション	複数の部品の集合としてつくられているある人工物を、その部品の位置関係を変更し、全体として再配置することで新たな機能に組み替えることを指す。
デジタルファブリケ ーション	狭義には、デジタルデータをもとに物質化を行う制作加工技術を指す。より広義には、データと物質を相互に変換する技術の総称である。
デジタル製造技術	同上
Fab0S	異なる種類、異なる大きさ、異なる速度のデジタル工作機械の差異を 吸収し、効率的に管理することを目的としたオペレーティング・シス テム(基盤ソフト)である。
ファブシティーコン ソーシアム	慶応義塾大学 SFC 研究所の中に立ち上げられたコンソーシアムであり、さまざまな業種の企業が参加し、ファブ社会へ向けての産業界の取り組みについて議論している場である。
ファブ地球社会コン ソーシアム	同上
インクルーシブデザ イン	高齢者、障がい者、マイノリティといった人々と対話をしながら、「ともに」デザインを行うアプローチ、手法のことであり、「社会的包摂」とも訳される。
アノテーション (機 能)	あるデータに対して関連する情報 (メタデータ) を注釈として付与することで、ここでは特に、デザインされたモノやその作り方についての評価やコメントなどの説明書きを付ける機能。
フィジカルコンテンツ	従来コンピュータの画面のなかでしか価値を持たなかった「デジタルコンテンツ」が、デジタルファブリケーション技術によって物質として取り出せるようになったことで、新たな意味や価値を持っている状態を指す。たとえば、国土地理院が公開している地形データから、富士山の部分を取り出して 3D プリンタで出力し、それをひっくり返して「お椀」として活用している状態は、フィジカルコンテンツである。
Brain-Machine Interface	人と機械(計算機)の間で、意思や情報のやり取りをする仲介を行うためのプログラムや機器で、脳波などの脳が発生する情報を解析して機械との間で電気信号の形で情報を入出力する。主に、脳から機械への情報の入力を考える。

ナラティブ	ユーザ自身とモノとの関係性から生じる「物語」であり、経験価値を 構成する要素の一つである。モノへ愛着やブランド・ロイヤルティな どがナラティブ・ベースの価値の代表的なものであり、価格や機能と いった量的側面の評価ではなく、ユーザの世界観が反映された質的判 断を伴う。
マルチモダリティ	視覚と聴覚、視覚と触覚などのように2つ以上の感覚があわさった (相互作用を含む)感覚、あるいはその特性を指す。
ソフトマター	チューインガム、寒天、プラスチック、パスタなど、柔らかくて簡単に変形させることができるものの総称である。金属などと異なり変形と応力の関係を簡単な式で表すことができないため、ノーベル物理学賞を受賞した故ドゥジャンは、ソフトマターを新しい学問領域として提唱した。現在では、ソフトマターの実験と理論による理解が進み我々の生活を豊かにする高機能商品が開発されている。
高強度ゲル	2001 年以後、従来の概念をくつがえす画期的な高性能ゲルが次々に開発され注目を集めている。北大の龔剣萍らは、03 年に 2 重網目構造を持つ、世界最高強度のダブルネットワークゲルの開発に成功した。 従来の合成ゲルの強度は数 MPa であったが、このゲルの破断強度は 30MPa にも達し、生体軟骨の破断強度(3~18MPa) を大きく凌駕した。
3 Dゲルプリンタ	2010 年、山形大の古川英光らによってゲル専用の 3D プリンタ技術が開発され、高強度ゲルの自由造形が可能になったことから、高強度ゲルを用いた新しい人工筋肉の開発や、再生医療における構造材料への利用などのアプリケーション開発が強く期待されるようになっている。
アルファ化澱粉	「アルファ化」はデンプンの結晶性が崩れ非晶質な状態になることを指す。炊飯がこの工程に対応する。アルファ化澱粉は炊飯後に水分を一気に乾燥させ、澱粉を非晶質な状態で固化させたものであり、冷水を加えるだけで炊飯状態が再現されゲル化するため、炊飯をせずに食べることができる機能性澱粉として知られる。近年、西岡らにより炊飯を必要とせずに粉砕だけで瞬時(10 秒程度)にアルファ化澱粉が得られる技術が開発された。
光散乱	レーザーなど指向性の高い光を物質に当てて、そこから出てきた光 (散乱光)を観察することで内部、表面の構造を解析する手法のこと。 最近、山形大の松葉豪らは、レーザー光を回折限界近くまで絞り、ディテクタ表面で集光させることにより、100 ミクロンから 1 ミクロン の大きさまで一つの光散乱装置で測定できる手法を開発した。また、 山形大の古川英光はゲル専用の光散乱装置を開発し国内外から注目 されている。
多光子過程/ 多光子反応	非線形光学過程の一種であり、光子密度が非常に高い状態において、 二つ以上の光子がほぼ同時に吸収され、電子が共鳴準位に遷移する過程およびこの現象を利用した反応。自然界ではほぼ起こり得ないが、 ピコ秒以下のパルス幅を持つ超短パルス光を用いることで比較的容易に誘起することが出来る。非線形光学顕微鏡や微細加工に利用することが出来る。

表面プラズモン共鳴	光照射下の金属と誘電体界面で生じる自由電子の集団振動であり、投入された光エネルギーが界面近傍のナノスケール領域に局在化することから、ナノ光回路の開発や、界面近傍で生じる増強電場を用いた高感度センシングなどが研究されている。金属ナノ粒子の他、微細構造で作製された金属ナノ構造体が利用されることが多い。 光重合樹脂を光で硬化させる光造形において、従来は空間分解能の限
超解像 光ナノ造形	アボニー で使じさせる
全方向駆動歯車	直交する二つの歯車列が曲面上に切られた構造であり、直交する二方向に回転軸を持つ二組の平歯車で駆動する。一方の平歯車が回転すると、全方向駆動歯車はその平歯車の回転軸に垂直な方向へと駆動され、そのときもう一方の平歯車は、全方向駆動歯車の歯と歯の間を機械的干渉なく滑らかにスライドする。この動作の組み合わせにより、それぞれの平歯車が出す力のベクトルを任意に合成でき、曲面上の任意の方向に駆動力を発生できる。
圧電ポリマー	電圧を与える事で変形し、変形する事で電圧が生じる高分子(ポリマー)材料である。代表的な圧電ポリマー材料として、Poly(vinylidene fluoride)(以下、PVDF)を挙げることができる。近年、村澤らは、PVDF溶液(PVDFをN,N-ジメチルホルムアミド(DMF)等の溶媒で溶かした溶液)の滴下・乾燥のみで圧電ポリマーを自己β型結晶化・自己分極化させることに成功し、塗布用圧電素子開発の芽を生み出した。
モスアイ構造	モスアイ構造とは、蛾(モス)の目を模した構造。ナノメートル単位 の微細の突起が無数にある構造をパネル表面に施すことで、パネル表 面の光の反射を抑えながら拡散も最小限にとどめることができる。
クリエイティブイン タラクション	人の創造性を引き出すコンピュータインタフェース。 人の操作に対するシステムからの適切な反応を設計することで人の 創造活動を支援する。
4D プリンティング	時間の経過とともに独りでに組み上がる部品や環境との相互作用によって形状が変化するオブジェクトの造形など、3次元の空間的座標軸に加えて、4つめの軸を加える新しい製造、造形技術分野。
個体識別管理	ものの一つ一つにユニークな番号を発行し、管理する考え方と仕組み。従来のものの管理は、ロット単位になっていたり、不統一な製造番号などになっているのに対して、統一された番号体系で管理することで、ものの管理のコストを大幅に下がることが期待される。
コ・メディカル	医療周辺分野、看護、介護、作業療法、理学療法、周辺サービスなど も含まれる。
ビスポーク	オーダーメイドのこと。イギリス英語で職人により仕立てられた紳士服を指すのがビスポーク。語源は、顧客がテーラーに「話しを聞かれながら = be spoke」服を仕立てていくことに由来している。コミュニケーションを取りながら、二人三脚で服を作るといった意味合いから来ていおり、主にスーツに関しては、フルオーダーに限らず、イージーオーダー、パターンオーダーであってもビスポークの定義に当てはまる。